

工 事 名	令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事 仕様書(参考)		
金 額	一金 円也 (内消費税額 円)		
構 造 規 模	市内各公民館(5館)		
仕 様 概 要	内装改修工事1式、建具改修工事1式、間仕切壁改修工事1式、家具改修工事1式、電気設備工事1式		
項 目	摘 要	金 額	備 考
直 接 工 事 費			
共 通 仮 設 費			
純 工 事 費			
現 場 管 理 費			
工 事 原 価			
一 般 管 理 費			
工 事 価 格			
改 ム			
消 費 税			
総 合 計			

※この仕様書の数量は参考数量です。内容の如何にかかわらず、契約上何事の拘束をするものではありません。

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事							
	直接工事費						
(A)	建築工事		1.0	式			
(E)	電気設備工事		1.0	式			
	直接工事費計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事							
(A)	建築工事(直接工事費)						
a	富谷中央公民館		1.0	式			
b	富ヶ丘公民館		1.0	式			
c	東向陽台公民館		1.0	式			
d	あけの平公民館		1.0	式			
e	日吉台公民館		1.0	式			
	合 計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 富谷中央公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	内部改修工事		1.0	式			
3	撤去工事		1.0	式			
	合 計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 富谷中央公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事						
	墨出し（内部改修）	複合改修	76.9	m2			
	養生（内部改修）	複合改修	76.9	m2			
	養生（内部改修）	搬出入路部分	207	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	複合改修	76.9	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	搬出入路部分	207	m2			
	内部仕上足場（改修）	階高4.0m以下、脚立足場	76.9	m2			
	仮設資材運搬費	脚立足場	76.9	m2			
	既存家具移設	公民館内に仮置き	1.0	式			
	既存家具再設置	床固定含む	1.0	式			
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 富谷中央公民館 建築工事 】						
2	内部改修工事						
	床タイルカーペット	t=6.5 500角	72.2	m ²			
	床ビニルシート	t=2、一般、マーブル	0.4	m ²			
	壁ビニルクロス		66.2	m ²			
	ビニル幅木張り	H=100	24.8	m			
	E P 塗装	せっこうボード面、工程B種(見上)	76.9	m ²			
	S O P 塗装	木部、糸幅300mm以下、工程B種、塗替え	47.5	m			
	軽量鋼製建具	LSD-1自閉式片引き戸	1.0	か所			
	強化ガラス	t=5、2.0m ² 以下、シーリング(LSD-1)	0.4	m ²			
	腰壁スリーブキャップ	SUS製φ100	2.0	か所			
	スチールパーテーション	自立式t=70、H=2100、L=1950+900	1.0	か所			
	横型ブラインド	アルミ製建具W=4700・H2300	2.0	台			
	横型ブラインド	アルミ製建具W=7200・H2300	3.0	台			
	レースカーテン	アルミ製建具W=4700・H2300	1.0	枚			
	レースカーテン	アルミ製建具W=7200・H2300	1.0	枚			
	カーテンレール	ステンレス製、手引き、引分け	11.9	m			
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 富谷中央公民館 建築工事 】						
3	撤去工事						
	(1) 内装撤去工事						
	床ビニルシート撤去	集積共	72.6	m2			
	壁ビニルクロス撤去	集積共	66.2	m2			
	ビニル幅木撤去	集積共	24.8	m2			
	鋼製戸撤去	扉のみ、集積共	4.7	m2			
	ガラス撤去	集積共	0.6	m2			
	手はつり(溝はつり)	100mm×50mm	1.5	m			
	カッター入れ	モルタル面	3.0	m			
	モルタル補修		0.2	m2			
	小計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 富谷中央公民館 建築工事 】						
3	撤去工事						
	(2) 発生材処分費						
	発生材積込	ボード・木材類、人力	1.2	m3			
	撤去材運搬	DID区間有, 10.5km以下, 人力積込 ボード類	1.2	m3			
	発生材処分	ガラス類	0.01	t			
	発生材処分	プラスチック類	0.3	t			
	スクラップ	鉄類	0.3	t			
	既設家具類撤去処分費		1.0	式			
	小計						
	計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 富ヶ丘公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	内部改修工事		1.0	式			
3	撤去工事		1.0	式			
	合 計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 富ヶ丘公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事						
	墨出し（内部改修）	複合改修	184	m2			
	養生（内部改修）	複合改修	184	m2			
	養生（内部改修）	搬出入路部分	140	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	複合改修	184	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	搬出入路部分	140	m2			
	内部仕上足場（改修）	階高4.0m以下、脚立足場	184	m2			
	仮設資材運搬費	脚立足場	184	m2			
	既存家具移設	公民館内に仮置き	1.0	式			
	既存家具再設置	床固定含む	1.0	式			
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 富ヶ丘公民館 建築工事 】						
2	内装工事						
	(1)学習室・プレイルーム 改修工事						
	床タイルカーペット	t=6.5 500角	96.6	m ²			
	床セルフレベルング	厚10mm	42.6	m ²			
	床ビニルシート	t=2、一般、マ-ﾌﾞﾙ	0.6	m ²			
	床モルタル下地	t=30 壁撤去部補修	0.8	m ²			
	軽量鉄骨壁下地	65型 @455	34.4	m ²			
	壁せっこうボード張り	GB-F t=15+15、継目処理	91.8	m ²			
	壁せっこうボード張り	GB-R t=12.5、継目処理	1.9	m ²			
	壁ビニルクロス		90.9	m ²			
	ビニル幅木張り	H=60	12.7	m			
	腰壁仕上げ	硬質塩ビ合成木材、見切り、幅木共	1.0	式			
	壁コーナー材	硬質塩ビ合成木材	1.0	か所			
	軽量鉄骨天井下地	19型、下地張りあり、インサ-ﾄ別途	24.5	m ²			
	天井ロックウ-ﾙ化粧吸音板張り	ﾌﾗｯﾄ、内部用、t=12、下地石こうボードt9	28.2	m ²			
	軽量鉄骨天井開口補強	150×150mm程度、ボード等切込み共	4.0	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強	300×1200mm程度、ボード等切込み共	14.0	か所			
	天井廻り縁		25.5	m			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 富ヶ丘公民館 建築工事 】						
2	内装工事						
	(1)学習室・プレイルーム 改修工事						
	天井点検口	450角、一般タイプ(アルミ製)	6.0	か所			
	SOP塗装	木部、糸幅300mm以下、工程B種、塗替え	45.8	m			
	軽量鋼製建具	LSD-2自閉式片引き戸	1.0	か所			
	強化ガラス	t=5、2.0㎡以下、シーリング(LSD-2)	0.4	m ²			
	床見切り材	アルミ製(タイルカーペット端部)	1.3	m			
	室名札	アクリル板t=5白、250x50、平付け型	2.0	か所			
	防火区画貫通処理	既設空調配管・壁貫通部、大臣認定工法	2.0	か所			
	小計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 富ヶ丘公民館 建築工事 】						
2	内装工事						
	(2)図書室 改修工事						
	床ビニルシート	t=2、一般、マーブル	57.1	m ²			
	ビニル幅木張り	H=60	20.2	m			
	E P 塗装 (改修仕様)	ホ ^ド 面、工程B種(一般)、下地調整RB種	65.2	m ²			
	E P 塗装 (改修仕様)	ホ ^ド 面、工程B種(見上)、下地調整RB種	57.1	m ²			
	室名札	アクリル板t=5白、250x50、平付け型	1.0	か所			
	小計						
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 富ヶ丘公民館 建築工事 】						
3	撤去工事						
	(1) 内装撤去工事						
	(学習室・プレイルーム)						
	床タイルカーペット撤去	集積共	54.0	m2			
	床フローリング撤去	集積共	42.6	m2			
	床ビニルシート撤去	集積共	0.4	m2			
	壁ビニルクロス撤去	集積共	42.5	m2			
	壁合板撤去	腰壁合成木材部分、一重張り、集積共	4.3	m2			
	壁ボード撤去	二重張り、集積共	28.9	m2			
	壁ボード撤去	一重張り、集積共	1.9	m2			
	壁下地撤去	集積共	14.5	m2			
	天井ボード撤去	二重張り、集積共	29.6	m2			
	天井下地撤去	集積共	24.5	m2			
	天井点検口撤去	集積共	2.0	か所			
	鋼製戸撤去	扉のみ、集積共	4.0	m2			
	ガラス撤去	集積共	1.1	m2			
	手はつり(溝はつり)	100mm×50mm	3.0	m			
	手はつり(面はつり)		0.4	m2			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 富ヶ丘公民館 建築工事 】						
3	撤去工事						
	(2) 発生材処分費						
	発生材積込	ボード・木材類、人力	3.6	m3			
	撤去材運搬	DID区間有, 10.5km以下, 人力積込 ボード類	2.9	m3			
	撤去材運搬	DID区間有, 10.5km以下, 人力積込 木材類	0.7	m3			
	発生材処分	ガラス類	0.01	t			
	発生材処分	プラスチック類	0.4	t			
	発生材処分	ボード類	0.5	t			
	発生材処分	木くず類	0.3	t			
	既設家具類撤去処分費		1.0	式			
	小計						
	計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 東向陽台公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	内部改修工事		1.0	式			
3	撤去工事		1.0	式			
	合 計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 東向陽台公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事						
	墨出し（内部改修）	複合改修	220	m2			
	養生（内部改修）	複合改修	220	m2			
	養生（内部改修）	搬出入路部分	139	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	複合改修	220	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	搬出入路部分	139	m2			
	内部仕上足場（改修）	階高4.0m以下、脚立足場	220	m2			
	仮設資材運搬費	脚立足場	220	m2			
	既存家具移設	公民館内に仮置き	1.0	式			
	既存家具再設置	床固定含む	1.0	式			
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 東向陽台公民館 建築工事 】						
2	内部改修工事						
	(1) 図書室・第一研修室 改修工事						
	床タイルカーペット	t=6.5 500角	138	m2			
	床ビニルシート	t=2、一般、マ-ﾌﾞﾙ	0.2	m2			
	床モルタル下地	t=30 壁撤去部補修	1.4	m2			
	軽量鉄骨壁下地	90型 @455	29.2	m2			
	壁けい酸カルシウム板張り	t=8+8	38.2	m2			
	壁せっこうボード張り	GB-R t=12.5+12.5、継目処理	20.2	m2			
	E P 塗装	けいカル板面、工程B種(一般)素地B種	81.3	m2			
	壁ビニルクロス		20.2	m2			
	ビニル幅木張り	H=100	25.5	m			
	軽量鉄骨壁天井下地	19型、下地張りあり、インサート別途	9.3	m2			
	天井ロックウール化粧吸音板張り	フラット、内部用、t=12、下地石こうボード t9.5	9.3	m2			
	軽量鋼製建具	LSD-3自閉式片引き戸	1.0	か所			
	強化ガラス	t=5、2.0㎡以下、シーリング (LSD-3)	0.5	m2			
	木製縦枠		1.0	か所			
	木製付け柱	第二研修室側	1.0	式			
	床見切り材	アルミ製(タイルカーペット端部)	12.8	m			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 東向陽台公民館 建築工事 】						
2	内部改修工事						
	(1) 図書室・第一研修室 改修工事						
	SOP塗装	木部、糸幅300mm以下、工程B種、塗替え	42.8	m			
	OS塗装	木部、糸幅300mm以下、素地ごしらえ共	28.0	m			
	天井点検口	450角、一般タイプ(アルミ製)	4.0	か所			
	室名札	アクリル板t=5白、250x50、持ち出し型	1.0	か所			
	小計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 東向陽台公民館 建築工事 】						
2	内部改修工事						
	(2)児童図書室 改修工事						
	床ビニルシート	t=2、一般、マ-ﾌﾞﾙ	66.0	m2			
	床セルフレベルング	厚10mm	66.0	m2			
	壁ビニルクロス		61.8	m2			
	壁合板張り	ラワン合板t=5.5	19.2	m2			
	S O P 塗装	木部、糸幅300mm以下、工程B種、塗替え	88.7	m			
	室名札	アクリル板t=5白、250x50、平付け型	1.0	か所			
	小計						
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 東向陽台公民館 建築工事 】						
3	撤去工事						
	(1) 内装撤去工事						
	(図書室・第一研修室)						
	床ビニルシート撤去	集積共	138	m2			
	壁ボード撤去	一重張り、集積共	28.0	m2			
	壁ボード撤去	二重張り、集積共	28.0	m2			
	壁下地撤去	集積共	28.0	m2			
	ビニル幅木撤去	集積共	41.7	m			
	天井ボード撤去	二重張り、集積共	9.3	m2			
	鋼製戸撤去	枠共、集積共	13.3	m2			
	ガラス撤去	集積共	5.1	m2			
	木製戸撤去	集積共、一部額縁共	18.4	m2			
	手はつり(面はつり)		0.60	m2			
	カッター入れ	モルタル面	9.6	m			
	モルタル補修		0.6	m2			
	(児童図書室)						
	床フローリング撤去	集積共	66.0	m2			
	壁ビニルクロス撤去	集積共	41.2	m2			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 東向陽台公民館 建築工事 】						
3	撤去工事						
	(1) 内装撤去工事						
	小計						
	(2) 発生材処分費						
	発生材積込	ボード・木材類、人力	6.3	m3			
	撤去材運搬	DID区間有, 10.5km以下, 人力積込 ボード類	5.1	m3			
	撤去材運搬	DID区間有, 10.5km以下, 人力積込 木材類	1.0	m3			
	発生材処分	ガラス類	0.05	t			
	発生材処分	プラスチック類	0.4	t			
	発生材処分	ボード類	1.3	t			
	発生材処分	木くず類	0.5	t			
	スクラップ	鉄類	0.1	t			
	既設家具類撤去処分費		1	式			
	小計						
	計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 あげの平公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	内部改修工事		1.0	式			
3	撤去工事		1.0	式			
	合 計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 あけの平公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事						
	墨出し（内部改修）	複合改修	126	m2			
	養生（内部改修）	複合改修	126	m2			
	養生（内部改修）	搬出入路部分	23.1	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	複合改修	126	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	搬出入路部分	23.1	m2			
	内部仕上足場（改修）	階高4.0m以下、脚立足場	126	m2			
	仮設資材運搬費	脚立足場	126	m2			
	既存家具移設費	公民館内に仮置き	1.0	式			
	既存家具再設置費	床固定含む	1.0	式			
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 あけの平公民館 建築工事 】						
2	内部改修工事						
	(1) 図書室・学習室 改修工事						
	床タイルカーペット	t=6.5 500角	111	m ²			
	床セルフレベルング	厚10mm	43.7	m ²			
	床ビニルシート	t=2、一般、マーブル	0.5	m ²			
	軽量鉄骨壁下地	65型 @455	15.7	m ²			
	壁グラスウール	t=50mm、24kg/m ³	15.7	m ²			
	壁せっこうボード張り	GB-R t=12.5+12.5、継目処理	31.3	m ²			
	壁せっこうボード張り	GB-R t=12.5、継目処理	2.0	m ²			
	壁ビニルクロス		104	m ²			
	腰壁化粧合板	天然木化粧合板、見切り、幅木共	1.0	式			
	ビニル幅木張り	H=100	35.6	m			
	軽量鉄骨天井下地	19型、下地張りあり、インサート別途	4.7	m ²			
	天井せっこうボード張り	GB-R t=9.5、継目処理	4.7	m ²			
	E P 塗装	せっこうボード面、工程B種(見上)	4.7	m ²			
	天井点検口	450角、一般タイプ(アルミ製)	5.0	か所			
	軽量鋼製建具	LSD-4自閉式片引き戸	1.0	か所			
	強化ガラス	t=5、2.0m ² 以下、シーリング(LSD-4)	0.4	m ²			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 あけの平公民館 建築工事 】						
2	内部改修工事						
	(1) 図書室・学習室 改修工事						
	SOP塗装	木部、糸幅300mm以下、工程B種、塗替え	72.5	m			
	横型ブラインド	アルミ製建具W=5250・H1850	1.0	台			
	横型ブラインド	アルミ製建具W=4250・H1850	1.0	台			
	横型ブラインド	アルミ製建具W=2900・H1850	1.0	台			
	レースカーテン	アルミ製建具W=5250・H1700	1.0	枚			
	レースカーテン	アルミ製建具W=4250・H1700	1.0	枚			
	レースカーテン	アルミ製建具W=2900・H1700	1.0	枚			
	カーテンレール	ステンレス製、手引き、引分け	12.4	m			
	可動間仕切天井レール化粧プレート	アルミt=2 L=2000、 既存吊下げ空調機廻	1.0	式			
	壁仕上げ見切り材	アルミ製(タイルカーペット端部)	1.4	m			
	天井廻り縁		12.6	m			
	室名札	アクリル板t=5白、250x50、平付け型	1.0	か所			
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 あけの平公民館 建築工事 】						
3	撤去工事						
	(1) 内装撤去工事	図書室・学習室					
	床タイルカーペット撤去	集積共	66.9	m ²			
	床フローリング撤去	集積共	43.7	m ²			
	壁ビニルクロス撤去	集積共	72.2	m ²			
	壁ボード撤去	一重張り、集積共	34.0	m ²			
	壁下地撤去	集積共	16.3	m ²			
	ビニル幅木撤去	集積共	29.3	m			
	天井ボード撤去	一重張り、集積共	4.7	m ²			
	鋼製戸撤去	扉のみ、集積共	3.6	m ²			
	可動間仕切撤去	枠・天井レール残し、集積共	1.0	式			
	手はつり(面はつり)		0.2	m ²			
	カッター入れ	モルタル面	3.2	m			
	モルタル補修		0.2	m ²			
	小計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 あげの平公民館 建築工事 】						
3	撤去工事						
	(2) 発生材処分費						
	発生材積込	ボード・木材類、人力	4.0	m3			
	撤去材運搬	DID区間有, 10.5km以下, 人力積込 ボード類	3.4	m3			
	撤去材運搬	DID区間有, 10.5km以下, 人力積込 木材類	0.7	m3			
	発生材処分	ガラス類	0.01	t			
	発生材処分	プラスチック類	0.6	t			
	発生材処分	ボード類	0.4	t			
	発生材処分	木くず類	0.3	t			
	スクラップ	鉄類	0.7	t			
	既設家具類撤去処分費		1.0	式			
	小計						
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【 日吉台公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	内部改修工事		1.0	式			
3	撤去工事		1.0	式			
	合 計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 日吉台公民館 建築工事 】						
1	直接仮設工事						
	墨出し（内部改修）	複合改修	179	m2			
	養生（内部改修）	複合改修	179	m2			
	養生（内部改修）	搬出入路部分	86.9	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	複合改修	179	m2			
	整理清掃後片付け（内部改修）	搬出入路部分	86.9	m2			
	内部仕上足場（改修）	階高4.0m以下、脚立足場	179	m2			
	仮設資材運搬費	脚立足場	179	m2			
	既存家具移設	公民館内に仮置き	1.0	式			
	既存家具再設置	床固定含む	1.0	式			
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	【日吉台公民館 建築工事】						
2	内部改修工事						
	(図書室・学習室)						
	床タイルカーペット	t=6.5 500角	99.2	m ²			
	床ビニルシート	t=2、一般、マーブル	0.4	m ²			
	軽量鉄骨壁下地	65型 @455	23.3	m ²			
	壁せっこうボード張り	GB-R t=12.5+12.5、継目処理	46.5	m ²			
	壁グラスウール	t=50mm、24kg/m ³	23.3	m ²			
	壁ビニルクロス		99.1	m ²			
	ビニル幅木張り	H=60	11.2	m			
	腰壁化粧合板	天然木化粧合板、見切り、幅木共	1.0	式			
	天井ビニルクロス		24.1	m ²			
	軽量鋼製建具	LSD-5-1自閉式片引き戸	1.0	か所			
	軽量鋼製建具	LSD-5-2自閉式片引き戸	1.0	か所			
	強化ガラス	t=5、2.0m ² 以下、シーリング (LSD-5-1、5-2)	0.6	m ²			
	SOP塗装	木部、糸幅300mm以下、工程B種、塗替え	42.9	m			
	可動間仕切天井レール化粧プレート	アルミt=2	1.0	式			
	床点検口パッキン交換	600角	5.0	か所			
	室名札	アクリル板t=5白、250x250、平付け型	1.0	か所			

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 日吉台公民館 建築工事 】						
2	内部改修工事						
	(図書室・学習室)						
	計						
3	撤去工事						
	(1) 内装撤去工事	図書室・学習室					
	床タイルカーペット撤去	集積共	99.2	m ²			
	床ビニルシート撤去	集積共	0.4	m ²			
	壁ビニルクロス撤去	集積共	99.1	m ²			
	ビニル幅木撤去	集積共	11.2	m			
	天井ビニルクロス撤去	集積共	24.1	m ²			
	鋼製戸撤去	扉のみ、集積共	6.9	m ²			
	可動間仕切撤去	枠・天井レール残し、集積共	1.0	式			
	手はつり(溝はつり)	100mm×50mm	3.0	m			
	カッター入れ	モルタル面	6.2	m			
	モルタル補修		0.3	m ²			
	小計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【 日吉台公民館 建築工事 】						
3	撤去工事						
	(2) 発生材処分費						
	発生材積込	ボード・木材類、人力	2.7	m3			
	撤去材運搬	DID区間有, 10.5km以下, 人力積込 ボード類	2.7	m3			
	発生材処分	プラスチック類	0.8	t			
	スクラップ	鉄類	1.0	t			
	既設家具類撤去処分費		1.0	式			
	小計						
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事							
(B)	電気設備工事(直接工事費)						
a	富谷中央公民館		1.0	式			
b	富ヶ丘公民館		1.0	式			
c	東向陽台公民館		1.0	式			
d	あけの平公民館		1.0	式			
e	日吉台公民館		1.0	式			
合計							

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事						
a	富谷中央公民館						
	埋込スイッチ	1P15A x 4 + 3W15A x 1 + PL x 2 金属P	1.0	個			
	〃	3W15A x 1 〃	1.0	個			
	埋込コンセント	2P15A x 2 金属P	5.0	個			
	ブランクプレート	角 金属P	8.0	枚			
	天井スピーカ	SC4H1-3V0-M	2.0	個			
	アッテネータ	V-3S 金属P	1.0	個			
	合成樹脂製可とう電線管	PF16 埋込配管	4.0	m			
	フロアプレート	水平高低調整形	1.0	個			
	位置ボックス	金属製 中四角 D44 浅型	1.0	個			
	1種金属線び MM1	A型	11.0	m			
	スイッチボックス 1ヶ用	A型	5.0	個			
	コーナーボックス	A型	2.0	個			
	継柱		3.0	個			
	ケーブル	EM-CE2.0-2C モール内	5.0	m			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	取外し再取付工事	誘導灯 LED 中型	1.0	台			
	〃	インターホン 12局	1.0	台			
	〃	LANケーブル 既設ケーブル再使用 モール内	6.0	m			
	撤去工事	埋込スイッチ 1P x 4 + 3W x 1 + PL x 2	1.0	個			
	〃	〃 3W x 1	1.0	個			
	〃	埋込コンセント 2P15A x 2	4.0	個			
	〃	blankプレート	6.0	枚			
	〃	天井スピーカ	2.0	個			
	〃	アッテネータ V-3S	1.0	個			
	〃	ワイヤプロテクタ	8.0	m			
	〃	LANケーブル モール内	8.0	m			
	〃	器具用電源コード モール内	4.0	m			
		計					

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事						
b	富ヶ丘公民館						
	照明器具 埋込型	A LED Hf32W2灯形	12.0	台			
	非常照明灯	B K1-LRS11-D6	1.0	台			
	埋込スイッチ	3W15A x 1 金属P	2.0	個			
	ジョイントボックス	〃 中四角 D54 深型	9.0	個			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2C 天井内	29.0	m			
	〃	EM-EEF1.6-3C 〃	55.0	m			
	1種金属線ぴ MM1	A型	10.0	m			
	〃	B型	1.0	m			
	スイッチボックス 1個用	A型	5.0	個			
	スイッチボックス 2個用	B型	3.0	個			
	コーナーボックス	A型	11.0	個			
	〃	B型	1.0	個			
	ブランクプレート	角 金属P	3.0	枚			
	ノズルプレート	角 LAN用 〃	1.0	枚			

令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	電線管	E19 埋込配管	2.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管	PF16 埋込配管	7.0	m			
	フロアプレート	水平高低調整形	3.0	個			
	位置ボックス	金属製 中四角 D44 浅型	2.0	個			
	埋込コンセント	2P15A x 2 金属P	1.0	個			
	同軸ケーブル用接栓	中間用	1.0	個			
	EM-UTPケーブル	CAT6-4P 天井内	46.0	m			
	〃	〃 モール内	9.0	m			
	ケーブル	EM-HP1.2-2C 天井内	6.0	m			
	〃	EM-HP1.2-3C 天井内	9.0	m			
	〃	〃 モール内	1.0	m			
	〃	EM-5C-2E 天井内	6.0	m			
	〃	EM-MEES0.75-2C 天井内	4.0	m			
	〃	〃 モール内	4.0	m			
	取外し再取付工事	照明器具 埋込型 Hf32W2灯形	2.0	台			
	〃	〃 ダウンライト 非常照明 9W	1.0	台			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	取外し再取付工事	照明器具 ダウンライト 停電用照明	2.0	台			
	〃	誘導灯 中型 リニューアルプレート付	2.0	台			
	〃	埋込スイッチ用プレート 2連	1.0	枚			
	〃	埋込スイッチ 1P15A x 1	1.0	個			
	〃	埋込スイッチ 1P15A x 5 + PL x 1	1.0	個			
	〃	コンセント用プレート 1連	4.0	枚			
	〃	内線電話機	1.0	台			
	〃	天井スピーカ	1.0	個			
	〃	アッテネータ V-3S	2.0	個			
	〃	コントロールSW 空調機用	1.0	個			
	〃	コントロールSW+M 空調機用	3.0	組			
	〃	操作スイッチ+MM サイクル扇	2.0	組			
	〃	ケーブル MVVS1.25-2C 天井内	5.0	m			
	〃	ケーブル MVVS1.25-2C モール内	2.0	m			
	〃	熱式スポット感知器	1.0	個			
	〃	監視カメラ	1.0	台			
	〃	パッシュブセンサ	1.0	個			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	撤去工事	照明器具 埋込型 Hf32W2灯形	10.0	台			
	〃	埋込コンセント 2P15A x 2	2.0	個			
	〃	ケーブル VVF1.6-2C 天井内	23.0	m			
	〃	〃 VVF1.6-3C 天井内	51.0	m			
	〃	〃 EBT0.4-4C 天井内	4.0	m			
	〃	〃 MVVS1.25-2C 天井内	6.0	m			
	〃 返品分	サイクル扇	2.0	台			
	〃 返品分	操作スイッチ サイクル扇	2.0	個			
	防火区画貫通処理		8.0	ヶ所			
	各表示ネーム変更作業		1.0	工事			
		計					

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事						
c	東向陽台公民館						
	1種金属線び MM1	A型	3.0	m			
	〃	B型	1.0	m			
	スイッチボックス 1ヶ用	A型	8.0	個			
	スイッチボックス 2ヶ用	B型	2.0	個			
	コーナーボックス	A型	8.0	個			
	〃	B型	1.0	個			
	ブラックプレート	角 金属P	7.0	枚			
	〃	角 2連 〃	2.0	枚			
	ジョイントボックス	金属製 中四角 D54 浅型	6.0	個			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2C 天井内	14.0	m			
	〃	EM-EEF1.6-2C モール内	6.0	m			
	〃	EM-EEF1.6-3C 天井内	12.0	m			
	〃	EM-EEF1.6-3C モール内	2.0	m			
	〃	EM-UTP:カテゴリー天井内	9.0	m			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	ケーブル	EM-UTP:カテゴリーモール内	4.0	m			
	〃	EM-EBT0.4-2P 天井内	6.0	m			
	〃	EM-EBT0.4-2P モール内	2.0	m			
	〃	EM-MEES0.75-2C 天井内	9.0	m			
	〃	EM-MEES0.75-2C モール内	2.0	m			
	電線管	E19 埋込配管	2.0	m			
	フロアプレート	水平高低調整形	3.0	個			
	位置ボックス	金属製 中四角 D44 浅型	3.0	個			
	同軸ケーブル用接栓	中間用	1.0	個			
	埋込コンセント	2P15A x 2 金属P	1.0	個			
	ハトメプレート	角 LAN用 〃	1.0	枚			
	取外し再取付工事	誘導灯 LED 中型	2.0	台			
	〃	埋込スイッチ 1Px4+PL x 1	1.0	個			
	〃	埋込スイッチ用プレート 2連	1.0	個			
	〃	埋込スイッチ+MM 1Px1	1.0	組			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	取外し再取付工事	アッテネータ	1.0	個			
	〃	アッテネータ+MM	1.0	組			
	〃	埋込コンセント 2P15A x 2	2.0	個			
	〃	埋込コンセント用 プレート 1連	6.0	枚			
	〃	コントロールSW 空調機用	1.0	個			
	〃	コントロールSW +MM 空調機用	1.0	組			
	〃	LAN配線+MM	1.0	組			
	〃	内線電話機	1.0	台			
	〃	電気時計	1.0	台			
	撤去工事	埋込コンセント ボックス共	3.0	個			
	〃	テレビユニット ボックス共	1.0	個			
	〃	電気時計 返納分	1.0	台			
	各表示ネーム変更作業		1.0	工事			
		計					

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事						
d	あけの平公民館						
	照明器具 埋込型	A LED Hf32W2灯形	9.0	台			
	埋込スイッチ	1P15A x 3 + PL x 1 金属P	1.0	個			
	1種金属線び [®] MM1	A型	2.0	m			
	〃	B型	1.0	m			
	コーナーボックス	A型	2.0	個			
	〃	B型	1.0	個			
	スイッチボックス 1個用	A型	2.0	個			
	スイッチボックス 2個用	B型	1.0	個			
	ジョイントボックス	合成樹脂製 中四角 D54 深型	2.0	個			
	ブランクプレート	角 金属P	3.0	枚			
	〃	角 2連 〃	1.0	枚			
	ケーブル	EM-HP1.2-3C 天井内	10.0	m			
	〃	EM-HP1.2-3C モール内	1.0	m			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	ケーブル	EM-EEF1.6-3C 天井内	20.0	m			
	〃	EM-EEF1.6-3C モール内	1.0	m			
	〃	EM-MEES0.75-2C 天井内	7.0	m			
	〃	EM-MEES0.75-2C モール内	1.0	m			
	電線管	E19 埋込配管	1.0	m			
	フロアプレート	水平高低調整形	1.0	個			
	位置ボックス	金属製 中四角 D44 浅型	1.0	個			
	同軸ケーブル用接栓	中間用	1.0	個			
	取外し再取付工事	誘導灯 LED 中型	2.0	台			
	〃	埋込スイッチ用 プレート 2連 1P x 3+PL x 1用	1.0	枚			
	〃	埋込スイッチ用 プレート 2連 1P x 2+PL x 2用	1.0	枚			
	〃	アッテネータ	2.0	個			
	〃	インターホン 12局用	1.0	台			
	〃	電気時計 子時計	1.0	台			
	〃	コンセント用 プレート 1連	5.0	枚			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	撤去工事	テレビユニット用 プレート 1連	1.0	枚			
	〃	コントロールSW 空調機用	1.0	個			
	〃	コントロールSW +MM 空調機用	2.0	組			
	〃	LAN配線+MM	1.0	組			
	〃	照明器具 埋込型 Hf32W2灯形	9.0	台			
	〃	インターホン+MM1	1.0	組			
	〃	埋込コンセント ボックス共	1.0	個			
	〃	テレビユニット ボックス共	1.0	個			
	〃	電源カトリレー	1.0	個			
	〃	マイクコンセント	1.0	個			
	〃	インターホン 12局 返納分	1.0	台			
	〃	電気時計 乾電池式 返納分	1.0	台			
	各表示ネーム変更作業		1.0	工事			
		計					

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事						
e	日吉台公民館						
	照明器具 埋込型	A1 LED32W4灯形	8.0	台			
	埋込コンセント	2P15A x 2 金属P	2.0	個			
	ブランクプレート	角 金属P	2.0	枚			
	1種金属線ぴ MM1	A型	24.0	m			
	コーナーボックス	A型	2.0	個			
	継柱		2.0	個			
	合成樹脂製可とう電線管	PF16 埋込配管	6.0	m			
	フロアプレート	水平高低調整形	1.0	個			
	位置ボックス	金属製 中四角 D44 浅型	1.0	個			
	ケーブル	EM-EEF1.6-2C モール内	12.0	m			
	〃	EM-CE2.0-2C PF内	3.0	m			
	EM-UTPケーブル	CAT6-4P モール内	12.0	m			
	〃	CAT6-4P PF内	3.0	m			

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	取外し再取付工事	誘導灯 LED 中型	2.0	台			
	〃	アッテネータ	2.0	個			
	〃	セレクトスイッチ 用プレート 2連	2.0	枚			
	〃	埋込スイッチ +MM 1P15Ax1	2.0	組			
	〃	埋込コンセント 用プレート	2.0	枚			
	〃	コントロールSW 空調機用	3.0	個			
	〃	コントロールSW +MM 空調機用	1.0	組			
	〃	電気時計 子時計	2.0	台			
	〃	端子盤プレート 蓋のみ 450 x 450	1.0	枚			
	撤去工事	照明器具 A2 LED32W4灯形	8.0	台			
	〃	ケーブル 器具用電源コード 組込	12.0	m			
	〃	埋込コンセント 2P15A x 2	1.0	個			
	〃	ノズルプレート LAN用	1.0	枚			
	各表示ネーム変更作業		1.0	工事			
		計					

- 施工条件明示書 -

工事番号	工事名		事務所名	備考
	項	条件	内 容	施 工 方 法
	1 主任技術者又は監理技術者(以下配置技術者という。)の配置			
(1) 配置技術者の工事現場への専任を要しない期間	現場施工に着手する日の指定	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない	令和 年 月 日 上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。	(出納局契約課ホームページ参照のこと: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html)
	工事現場が不稼働の期間		設計図書又は工事打合せ簿により配置技術者の工事現場への専任を要しない期間が明確になっている場合で、かつ、工事準備等の行為も含め工事現場が不稼働であることが明確である期間	
	完了検査後の期間		工事の完成検査が終了し、事務手続き、後片付けのみが残っている期間	
	工事中止の期間		工事を中止している場合その他これに類する期間	
	工場製作のみの期間		工場製作のみが稼働している期間	
2 特例監理技術者の配置				
		<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	建設業法第26条第3項ただし書の規程の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置。 特例監理技術者を配置する場合は下記によるものとする	
			1 特例監理技術者を配置する場合は以下の(ア)～(イ)の要件を全て満たさなければならない。 (ア)本工事の現場施工に着手する日までに、建設業法第26条第3項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者(以下、「監理技術者補佐」という。)を専任で配置すること。 (イ)監理技術者補佐は、一級施工管理技士補(令和3年4月1日施行予定)又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有するものであること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。 (ロ)監理技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。 (ニ)同一の特例監理技術者が配置できる工事は、本工事を含め同時に2件までとする。 (ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約工期の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工作物等に一体性が認められるもの(当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される場合に限る。)については、これら複数の工事を一の工事とみなす。) (ハ)特例監理技術者が兼務できる工事は、本工事を所管する土木事務所(地域事務所)管内及び隣接土木事務所(地域事務所)管内の宮城県内で施行される工事で行うこと。 (ニ)特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行しなければならない。 (ホ)特例監理技術者と監理技術者補佐と間で常に連絡が取れる体制であること。 (ロ)監理技術者補佐が担う業務について、明らかにすること。 (ハ)専任補助者を配置しない工事であること。 (ニ)維持管理業務同士の兼務できないこと。 ※24時間体制で応急処理や緊急巡回等が必要な業務等 (イ)配置技術者の追加専任を必要としないもの。 2 本工事の監理技術者が特例監理技術者として兼務する場合、配置技術者届出書及び特例監理技術者の配置を予定している場合の確認事項を提出すること。 3 本工事において、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要しなくなった場合は適切にCORIINSへの登録を行うこと。	
3 積算基準及び設計単価の適用期日				
(1) 積算基準及び設計単価の適用について		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価とする。	
4 工程関係				
(1) 関連工事による施工時期の調整		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない		
(2) 施工時期による制限		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> ない	施設管理者との協議による。	
(3) 関係機関等との協議の未成立		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> ない		
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない		
5 公害対策関係				
(1) 一般事項			工事の施工にあたり、別表に示す排出ガス対策型建設機械を使用しなければならない。 また、騒音規制法、振動規制法等の関係法令を遵守し、必要な措置を講ずること。	
(2) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> ない	作業時間は施設管理者との協議による。	
6 安全対策関係				
(1) 交通安全施設等の指定		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない		
(2) 占用埋設物との近接工事による施工方法、作業時間の制限		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない		
(3) 定期安全研修・訓練等の実施		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> ない	工事着手後、原則として作業員全員参加により、月当たり半日以上時間を割り当て安全に関する研修・訓練等を定期的実施する。	
7 排水工関係				
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない		
(2) 排水設備確認申請等の手続き		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない	排水設備等の新設、増設又は改設を行う場合は、排水設備工事の確認(変更の確認を含む)を得てから工事に着手すること。	
8 建設副産物対策関係(建設発生土)				
(1) 建設発生土の処理・処分について		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない	本工事の残土は、下記に運搬する。なお、下記より難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものと、設計変更の対象とする。	
(2) 建設発生土	処理・処分		特記仕様書による	
	現場外管理について		建設発生土現場管理者(複数可)を選任し、「施工計画書」に記載し、監督職員に提出すること。 「ダンプトラック等管理表」を工事着手前に監督職員に提出すること。 「建設発生土搬出等管理表」を搬出を行う日ごとに作成し、一週間毎の集計表を監督職員に提出すること。 建設発生土は受入地において、搬出先土量を管理するとともに、搬出先で土量を確認すること。	
9 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)				
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> ない	特記仕様書による 下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または循環型社会推進課のHPを参照)。 工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。	
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分		特記仕様書による	
(3) 再生材の利用			特記仕様書による	
(4) 建設副産物情報交換システム(COBRIS)への登録について			受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は、速やかに建設副産物情報交換システムにデータの入力を行うこと。入力した工事については、当該システムにより再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め、かつ建設副産物情報交換システム工事登録証明書を監督職員に提出しなければならない。	
(5) 建設リサイクル法について		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない	受注者は、分別解体等省令で定める様式第1号別表1～3のうち当該工事に該当する別表及び工程表を作成し、契約担当者等に説明書とともに提出するものとする。また、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第3項に基づいて報告すること。	
10 工事現場のイメージアップ				
工事現場におけるイメージアップの推進のため、周辺環境などの現場条件及び労働者の作業環境などについて十分配慮すること。				
(1) 具体的協議事項		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない	具体的内容: イメージアップの具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。	
11 資材関係				
(1) 特定調達物品の利用促進			グリーン購入促進条例(平成18年3月23日宮城県条例第22号)第10条第2項の特定調達物品について、利用の促進に努めなければならない。	
①特に使用する特定調達物品		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない		
(2) 宮城県グリーン製品及び県産木材製品の活用			受注者は、使用資材の選定において、グリーン購入促進条例第14条第1項の宮城県グリーン製品(利用促進指針に基づく)及び県産木材製品の活用に努めなければならない。 なお、県産木材製品を使用する場合は、そのことを証明できる資料を添付し、監督職員に提出すること。 また、工事完了後に宮城県グリーン製品、県産木材製品の活用について、所定の様式により監督職員に報告(電子メール等)を行うこと。 循環型社会推進課HP参照(様式) https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/junkan/houkoku.html 受注者は、当該工事の施工において木材を使用する場合、原則として県産木材製品を1製品以上使用しなければならない。 本製工事を表示取極(既製品)を使用する場合は、原則として宮城県グリーン製品を使用しなければならない。 県産木材製品を使用する場合は、「優良品やぎ材」の認証を受けた木材とする。	
①特に使用を指定する宮城県グリーン製品		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない		
②特に使用を指定する県産木材製品		<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない		

(3) 県内産製品の使用	特記仕様書による
(4) 生コンクリート	生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は、同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。
(5) 購入土	購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。
12 工事経過記録の報告	工事履行報告書を、毎月1回監督職員に提出する。 内容:日誌、天候、工事進捗状況、工事進捗状況写真、その他監督職員の指示する事項
13 その他	
(1)「学校施設におけるシックハウス症候群発症防止指針」の適用	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない
(2) 現場代理人の兼務の承認	「現場代理人の常駐義務の緩和措置について」(契約課ホームページ参照: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/)に基づく条件に適合する工事で、工事現場の運営・安全管理等に支障がないと判断した場合、現場代理人の兼務を認める。
(3)「施工体制事前提出方式(オープンブック方式)」の適用	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> ない ①この工事の入札は、施工体制事前提出方式(オープンブック方式)を適用する。オープンブック方式とは、工事請負契約締結に先立ち、応札者が自ら積算内容及び工事の施工体制を明らかにする方式であり、入札時において宮城県の指定様式である「工事費内訳書」に必要事項を記載して、電子入札システム内の入札書提出時に添付ファイルとして提出するものとする。(紙入札においてはCD-R等により、提出するものとする。) ②この工事を請け負った者は、工事請負契約書第7条及び宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱第7条第2項に基づく一部下請負承認額等の書類の記載内容等について、上記の「工事費内訳書」を使用して宮城県が行う調査に協力しなければならない。具体的な調査内容を記載した「公正な元請下請関係を築くための施工体制確認調査については、宮城県のホームページまたは宮城県建設工事等電子入札システムの入札情報サービスシステムからダウンロードできる。 ③この工事を請け負った者は、発注者の指示があった場合には、下請負人の協力を得て、最終変更請負契約締結後に配布される最終工事費内訳書に積算額等の必要事項を記載して、CD-R等により提出するものとする。
(4) 法定外の労災保険の付保について	本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。

※ 条件欄に「あり」と記入した場合は、必要に応じて内容、施工方法を記入すること。

※ 2 公害対策の別表は次ページ参照

別表 排出ガス対策型建設機械を使用する工種及びその機種

工種	建設機械名	備考
トンネル工事用排出ガス対策型建設機械(7機種)	・ドリルジャンボ ・ダンプトラック ・コンクリートミキサ	ディーゼルエンジン(出力30kw~260kw(40.8Ps~353Ps))を搭載した建設機械に限る。 ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。
一般工事用建設機械	・バックホウ ・車輪式トラクタショベル ・ブルドーザ ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの: 油圧ハンマ、パイロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン(出力7.5kw~260kw)を搭載した建設機械に限る。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、又はこれと同等の開発目的で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械(平成16年9月1日まで装着したものに限る。)を使用することで、排出ガス対策型建設機械と同等と見なす。

特記事項

1 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	1. 対象工事の場合、活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書(一般土木工事の場合)」に基づき、該当する工種に関する提案を選択すること。 2. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする(「簡易型(施工計画型)」、「標準型」、「高度型」の場合)。なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。
(2) 実施された技術についての費用計上(設計変更)	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとする。なお、(1)が対象外の場合は、当該項目も対象外となる。
2 週休2日工事等の適用の有無		
(1) 週休2日工事	対象種別 区分	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外 種別または区分を変更する場合は受注者より工事着手前に監督職員と協議を行うこと。 <input type="radio"/> 現場閉所型 <input checked="" type="radio"/> 交替制 現場閉所型:巡回・パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交替制:現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。 <input checked="" type="radio"/> 通期 <input type="radio"/> 月単位 通期:対象期間全体で4週8休相当以上の休日を取得したと認められる状態 月単位:対象期間全ての月で4週8休相当以上の休日を取得したと認められる状態
(2) 女性活躍推進モデル工事	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	特記仕様書による
(3) 遠隔臨場の取組み	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	特記仕様書による
(4) 情報共有システムの取組み	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	特記仕様書による

令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事
閲覧特記事項書

1. 工事实績情報登録

工事实績情報の登録について、契約締結後10日以内に登録の手続きを行うとともに、登録されたことを証明する資料を監督職員に提出すること。

2. 官庁その他への手続き関係

イ) 工事施工に必要な諸手続き(建築確認申請手続きを除く)、仮設用電力・水道の引込手続き、道路、電線、その他第三者管理の土地等を使用する際や支障移設等の手続きは一切工事施工者にて行い、且つその費用を負担すること。

ロ) 本工事施工により生じた付近道路、その他建築物又は工作物の損傷は一切施工者の責任において誠意をもって復旧すること。

又、近隣との融和につとめ、本工事による苦情が発注者まで及ばぬよう施工者の責任において処理すること。

3. 下請負契約、雇用及び購入業者選定

下請負業者の選定や職業労働者の雇入れ及び使用機器材の購入にあたっては富谷市内の業者及び労働者雇用に配慮すること。

4. 建材等について

工事に使用する建材については、無石綿建材とすること。

5. 諸検査等について

関係機関等の諸検査・市の工事完成検査について工期に含むものとする。

6. 縮小図の提出

工事請負者は工事に先立ち、本工事設計図縮小製本(A-3版二つ折り製本)3部を提出すること。

7. 仮設計画について

当該工事の対象となる富谷市各公民館及び隣接地・近隣住民への配慮(着手前に近隣住民へ工事のお知らせの配布、各公民館の通常利用時の騒音やほこり対策、利用者と施工者の動線検討(仮設計画図への明記))や、道路への配慮(工事車両の搬出入による道路の汚れ防止対策、歩行者の安全確保)を徹底すること。

8. 施工について

当該工事の対象となる富谷市各公民館の通常利用時の作業となるため、利用者の施設利用及び職員の業務に支障が無いよう作業を行うこと。

また、作業日・作業時間については施設管理者との協議により決定すること。

令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事

令和7年2月

発注者 富谷市
設計者 株式会社イーエーディエンドー建築設計室

建 築						電 気 設 備		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-1	図面リスト	N.S.	A-26	【あけの平公民館】 展開図・仕上表1 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	E-1	電気設備特記仕様書	N.S.
A-2	建築特記仕様書(1)	N.S.	A-27	【あけの平公民館】 展開図・仕上表2 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	E-2	【富谷中央公民館】 図書室平面図(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-3	建築特記仕様書(2)	N.S.	A-28	【あけの平公民館】 建具表・詳細図・家具リスト	図示	E-3	【富ヶ丘公民館】 配置図・会議室 平面図1 (改修前・改修後) 照明器具参考図	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-4	建築特記仕様書(3)	N.S.	A-29	【日吉台公民館】 配置図・案内図・仮設計画図	1/200(A1) 1/400(A3)	E-4	【富ヶ丘公民館】 学習室・プレイルーム 平面図1 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-5	建築特記仕様書(4)	N.S.	A-30	【日吉台公民館】 平面図(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	E-5	【富ヶ丘公民館】 学習室・プレイルーム 平面図2 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-6	【富谷中央公民館】 配置図・案内図・仮設計画図	1/250(A1) 1/500(A3)	A-31	【日吉台公民館】 天井伏図(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	E-6	【東向陽台公民館】 図書室・第一研修室 平面図1(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-7	【富谷中央公民館】 平面図(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	A-32	【日吉台公民館】 展開図・仕上表1 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	E-7	【東向陽台公民館】 児童図書室・第一研修室 平面図2 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-8	【富谷中央公民館】 展開図・仕上表(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	A-33	【日吉台公民館】 展開図・仕上表2 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	E-8	【あけの平公民館】 図書室・学習室 平面図1(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-9	【富谷中央公民館】 建具表・詳細図・家具リスト	図示	A-34	【日吉台公民館】 建具表・詳細図・家具リスト	図示	E-9	【あけの平公民館】 図書室・学習室 平面図2(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-10	【富ヶ丘公民館】 配置図・案内図・仮設計画図	1/250(A1) 1/500(A3)	A-35	【成田公民館】 家具リスト	1/50 (A1) 1/100(A3)	E-10	【日吉台公民館】 図書室・学習室 平面図1(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-11	【富ヶ丘公民館】 平面図(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)				E-11	【日吉台公民館】 図書室・学習室 平面図2(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)
A-12	【富ヶ丘公民館】 天井伏図(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	A-36	【富谷中央公民館】 既存平面図(参考図)	1/100(A1) 1/200(A3)			
A-13	【富ヶ丘公民館】 展開図・仕上表1 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	A-37	【富ヶ丘公民館】 既存1階平面図(参考図)	1/150(A1) 1/300(A3)			
A-14	【富ヶ丘公民館】 展開図・仕上表2 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	A-38	【富ヶ丘公民館】 既存2階平面図(参考図)	1/150(A1) 1/300(A3)			
A-15	【富ヶ丘公民館】 展開図・仕上表3 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)	A-39	【東向陽台公民館】 既存平面図(参考図)	1/100(A1) 1/200(A3)			
A-16	【富ヶ丘公民館】 建具表・詳細図・家具リスト	図示	A-40	【あけの平公民館】 既存平面図(参考図)	1/100(A1) 1/200(A3)			
A-17	【東向陽台公民館】 配置図・案内図・仮設計画図	1/250(A1) 1/500(A3)	A-41	【日吉台公民館】 既存平面図(参考図)	1/100(A1) 1/200(A3)			
A-18	【東向陽台公民館】 平面図(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)						
A-19	【東向陽台公民館】 展開図・仕上表1 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)						
A-20	【東向陽台公民館】 展開図・仕上表2 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)						
A-21	【東向陽台公民館】 展開図・仕上表3 (改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)						
A-22	【東向陽台公民館】 建具表・詳細図・家具リスト	図示(A3)						
A-23	【あけの平公民館】 配置図・案内図・仮設計画図	1/200(A1) 1/400(A3)						
A-24	【あけの平公民館】 平面図(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)						
A-25	【あけの平公民館】 天井伏図(改修前・改修後)	1/50 (A1) 1/100(A3)						

建築工事特記仕様書
工事概要
1 工事番号・名称 令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事
2 工事場所 富谷市 市内一円 地内(富谷中央公民館他4施設)
3 用途地域等
都市計画区域(内・外)
用途地域(第一種住居地域:富谷中央公民館、あけの平公民館)
(第二種中高層住居専用地域:富ヶ丘公民館、東向陽台公民館、日吉台公民館)
防火地域等(防火・準防火 指定なし 2.2条)
その他の地域・地区()
4 主要用途 公民館
5 敷地面積
6 工事の概要
1) 富谷中央公民館 ・既存図書室の改装
2) 富ヶ丘公民館 ・1階、既存学習室、プレイルーム間の間仕切り壁撤去、図書室に改装
・2階、既存図書室を会議室に改装
3) 東向陽台公民館 ・1階、既存図書室、第一研修室間の間仕切り壁撤去、図書室に改装
・1階、既存児童図書室を第一研修室に改装
4) あけの平公民館 ・2階、既存図書室、学習室間の間仕切り壁撤去、図書室に改装
5) 日吉台公民館 ・1階、既存図書室、学習室の改装
7 別途工事
家具工事(新規購入、設置分)
8 その他
1. 既存家具(書架等)の撤去処分、移設は本工事に含む。
2. 既存家具(成田公民館図書室の一部書架)の運搬移設、設置は本工事に含む。
3. 本改修工事に係る着工前の消防協議、届出書類作成・提出は本工事に含む。(主に防火対象物変更届)

建築工事仕様
1. 共通仕様
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)による。
ただし、「改修標準仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。
なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。
2. 特記仕様
1) 項目は、番号に 印のついたものを適用する。
2) 特記事項は、印のついたものを適用する。印と印のついた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の < >、() 及び [] 内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」、「標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章 項目 特記事項
①. 一般事項
①. 一般共通事項
②. 適用基準等
③. 概成工期
④. 工事実績情報(CORINS)の登録
⑤. 発生材の処理等
その他の廃棄物(安定型)
種類 受入施設名 所在地(Km) 備考
○ ボード類 宮城県環境事業公社 黒川郡大和町鶴巣小鶴沢字大沢5(14km程度)

・その他の廃棄物(管理型)
種類 受入施設名 所在地(Km) 備考
上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。
また、処理、処分に先立ち処分場の受入の可否を確認すること
PCB(ポリ塩化ビフェニール)含有機器 ・有(数量は図示) [5.4.1]
○ 無
PCB含有シーリング材 ・有(施工範囲は図示) [5.4.1]
○ 無
PCBを含有する機器等については、飛散、流失等がないように適切な容器に納め、適切な場所に保管し、工事完了後、監督職員に引き渡す。
アスベストの処理
吹き付けアスベスト除去工事 ・有(図示)) ・無
受け入れ施設名・所在地(km)
アスベスト含有保温材除去工事 ・有(図示)) ・無
受け入れ施設名・所在地(km)
アスベスト成形板除去工事 ・有(図示)) ○無
受け入れ施設名・所在地(km)
ヒ素又はカドミウム含有石膏ボードの処理
ヒ素又はカドミウムボード ・有(図示)) ・無
次に該当する場合は、指定する場所に処分すること。
<対象となる石膏ボード>
小名浜吉野石膏(株) いわき工場 昭和48年10月～平成9年4月の間に製造されたもの
日東石膏ボード(株) 八戸工場 平成4年10月～平成9年4月の間に製造されたもの
指定する処分場
【名称: 所在地(km) 】
・適用する 適用しない <1.3.3>
<1.3.10>
工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、監督職員から指示があった場合は「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。
材料の品質等 <1.4.2>
本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。
特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員との承諾を受ける。
環境への配慮 <1.4.1>
本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。
ホルムアルデヒド仕様
使用する材料のホルムアルデヒド仕様は以下のとおりとする。
ホルムアルデヒド放散量 規制対象外の場合の建築材料
1) J I S 及び J A S の F 品
2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品
3) 次の表示のある J A S 適合品
a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用
b. 接着剤等不使用
c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用
d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用
9. 室内の空気中の化学物質濃度の測定
ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定 (1.5.9)<1.7.9>
試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法及び測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか、拡散方式ではサンプラー製造所定める仕様により行う。
測定対象物質
ホルムアルデヒド(濃度指針値 100 µg/m3 ・0.08ppm)
スルホン(濃度指針値 220 µg/m3 ・0.05ppm)
トルエン(濃度指針値 260 µg/m3 ・0.07ppm)
1,1,1-トリクロロエタン(濃度指針値 3、800 µg/m3 ・0.88ppm)
キシレン(濃度指針値 200 µg/m3 ・0.05ppm)
測定する室等:()
採取方法: 吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。
測定結果等報告書の提出
次の事項を記載した報告書を1部提出する。
a 測定結果
b 試料採取時の状況(気温・湿度(室外・室内)、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定日までの日数)
c 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器
測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡は受けない。
・ 総揮発性有機化合物の測定
測定方法、測定物質及び測定か所等については、この仕様書の末尾に定める総揮発性有機化合物測定仕様書による。
室内VOC濃度の測定結果に関する書面の当該施設への提示については、施設管理者に依頼する。
10. 特別な材料の工法
「改修標準仕様書」及び「標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。

11. 建築基準法による風圧力等の指定
適用工事 建築基準法の指定
・合成高分子系ルーフィングシート 風速(V0) 30
・アルミニウム笠木・金属板屋根 地面相度区分 有
・折板屋根 ガラスブロック 多雪地域の指定 有
・重量シャッター・軽量シャッター
・オーバーヘッドドア・屋上緑化
12. 設計 G L
13. 施工調査
図示 現状平均地盤高
施工数量調査 <1.6.2>
調査項目 調査範囲 調査方法 成果品
既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。 <1.6.3>
14. 技能士
下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。
下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。
下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。
工事種目 技能検定職種(技能検定作業)
以下の該当工事 ・該当する作業がある以下の職種(作業)の全て
仮設工事 ・とび(とび作業)
防水改修工事 ・防水施工(・アスファルト防水工事作業
・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
・アクリルゴム系塗膜防水工事作業
・合成ゴムシート防水工事作業
・塩化ビニルシート防水工事作業
・セメント系防水工事作業
・シーリング防水工事作業
・改質アスファルト防水工事作業
・FRP防水工事作業)
外装改修工事 ・左官(左官作業) ・タイル張り(タイル張り作業)
・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業)
・塗装(建築塗装作業)
建具改修工事 ・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)
・ガラス施工(ガラス工事作業)
・自動ドア施工(自動ドア施工作業)
内装改修工事 ・内装仕上施工(・プラスチック系床仕上げ工事作業
・カーペット系床仕上げ作業
・木質系床仕上げ工事作業
・ボード仕上げ工事作業
・鋼製下地工事作業)
・表装(壁装作業) ・建築大工(大工工事作業)
塗装改修工事 ・塗装(建築塗装作業)
耐震改修工事 ・鉄筋施工(鉄筋組立作業)
・型枠施工(型枠工事作業) ・とび(とび作業)
・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)
・ブロック建築(コンクリートブロック工事作業)
・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)
石工事 ・石材施工(石張り作業)
排水工事 ・配管(建築配管作業)
舗装工事 ・路面標示施工(・溶融ペイントマーカー工事作業
・加熱ペイントマーカー作業)
植栽工事 ・造園(造園工事作業)
屋根及びとい工事 ・建築板金(内外装板金作業)
・スレート施工(スレート工事作業)
15. 完成図等
営繕工事完成引渡要領(令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課)により作成する。 監督員と確認の上作成すること。
白焼A4版折製本(黒表紙文字入) 1部
白焼縮小(A3版)2つ折製本 2部
完成図面 JWW形式又はDXF形式のCADデータ及びPDFデータ DVD-R等2部
16. 完成写真
作成する 作成しない
営繕工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは別に次のものを原本(電子媒体)とともに監督職員に提出する。
なお、原本は、DVD-R等で提出すること。
分類 サイズ 撮影箇所数 部数 提出様式
カラー L 営繕工事写真 1部 工事用アルバムA4版
・白黒 ・2L 撮影要領の 1部 ポケット式程度
・六切り 完成写真程度 1部 ・フリーアルバム
・ 箇所 枚 (台紙寸法323×270程度)
アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。
17. 設備工事との取合い
施工範囲 各工事の区分表による。
施工図 設備機器の位置、取り付け等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受ける。
18. 火災保険等
工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。
保険の種類 火災保険 建設工事保険
保険期間 工事着手から工事目的物引き渡しまで
1. 仮囲い
設ける ○ 設けない
仮囲いの位置及び延長は図示による。
・キャスターゲート(H=、W=) × 箇所
・シートゲート(H=、W=) × 箇所
2. 交誘導員
・配置する(日 × 人 = 人日) 配置しない
3. 揚重機械器具
・トラッククレーン(t吊り) × 日
・ (t吊り) × 日

4. 工事表示板
設置する ・設置しない
営繕工事における工事及びコスト表示要領(令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課制定)による。
5. 足場等
外部足場 ・設置する (設置範囲 工事に必要な範囲 <2.2.1>
・図示 <表2.2.1>
防護シート ・設置しない
・設置する (設置範囲 工事に必要な範囲)
内部足場 ・設置しない
○設置する (脚立、足場板等)
・設置しない
・材料、撤去材等の運搬方法
種別(・A種・B種・C種 ○D種 ○E種)
C種: 利用可能なエレベーター ()
D種: 利用可能な階段 ()
足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。
6. 養生
家具及び設備の移動 ○ 行う(図示) ・行わない <2.3.1>
既存ブラインド・カーテン等の養生及び保管 ○ 行う ・行わない
養生の方法
保管場所
7. 仮設間仕切り
・設ける(図示) ・A種 ・B種 C種 <2.3.2><表2.3.1>
8. 監督職員事務所
設けない(請負者事務所に打合せ会議室を確保する) <2.4.1>
・設ける(規模 m程度 請負者事務所と同棟 ・可 ・否)
備品()
9. 工事用水
構内既存の施設 ・利用できる(有償・無償) 利用できない
10. 工事用電力
構内既存の施設 ・利用できる(有償・無償) 利用できない
溶接などの消費電力の大きな機器を除く
11. 工事用通路
指定しない ・指定する(図示)
3 土工事
1. 埋戻し及び盛土の種別
種別 ・A種 B種 ・C種 ・D種 (3.2.3)(表3.2.1)
C種の場合 建設発生土受入数量 m³
発生場所
2. 建設発生土の処理 (3.2.5)
・構内指示の場所に敷きならす。
・構内指示の場所にたい積する。
・構外指示の場所に搬出する。
受け入れ施設名・所在地(km)
3. 有害物質含有調査
・有害物質の含有を調査する。
調査範囲及び項目 図示
4 地業工事
1. 砂利地業 (4.6.2~3)
材料 砂利 再生クラッシュラン
範囲 ・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下、土間コンクリート下
・図示による
厚さ 60mm
2. 捨コンクリート地業
範囲 ・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下 ・図示による
厚さ 50mm
設計基準強度 18N/mm²
スラブ 15cm
3. 床下防湿層 (4.6.2)(4.6.5)
材料 ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上
範囲 ・建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下を除く)
4. 地盤改良工法
種類及び施工方法等 ・図示による
5. 置換コンクリート地業(ラッフルコンクリート地業)
形状等 ・図示による
支持地盤 ・図示による

株式会社 EAD エンドー建築設計室
DATE. 2025 / 2 /
TITLE. 令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事
SUBJECT. 建築特記仕様書(1)
SCALE. non scale
NO. A / 2
仙台市宮城野区東山台四丁目3-47 一級建築士 No.131161 遠藤公也

⑤ 建具改修工事	① 改修工法	<5.1.3> 建具の種類 適用箇所 ・アルミニウム製建具 ・樹脂製建具 ・鋼製建具 ・鋼製軽量建具 ・ステンレス製建具 ・木製建具	⑧ 自閉式上吊り引戸装置 性能値等 改修標準仕様書表5.10.1 ・以下による 手動開き力 () 手動閉じ力 () 閉じ速度の調整 () 制動区間 () 閉鎖線返し () 耐衝撃性 ()	⑥ 内装改修工事	① 改修範囲 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による 既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 既存のまま ・図示による	7 造作用単板積層材 ・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材 施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の品質 防虫処理 ・適用する ・適用しない ・適用しない ・JAS 0701 以外の造作用単板積層材 施工箇所 寸法 (mm) 表面の品質 含水率 防虫処理 14%以下 ・適用する 14%以下 ・適用しない ・適用しない ・JAS 3079 に基づく直交集成材 施工箇所 品名 強度等級 種別 接着性能 (使用環境) 樹種名 寸法 (mm)		
	2 防火戸	指定する 適用箇所 (建具表による) 指定しない 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動 連動させる 適用箇所 (建具表による) 連動させない	⑨ ガラス ・フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 建具表による ・型板ガラスの厚さによる種類 建具表による ・網入板又は線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 建具表による ・合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ 建具表による 落球衝撃は離特性並びにショットバック衝撃特性による種類 類 ・1類 ・2類 類 ⑩強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 建具表による 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 類 類 ・熱線吸収板ガラス 板ガラスの種類、厚さによる種類 建具表による 性能による種類 ・1種 ・2種	② 既存床の撤去及び下地補修 ビニル床シート等の除去 仕上材のみ (接着剤とも) 下地モルタルとも (図示による 除去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目荒し工法 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4車外壁改修工事による。 改修後の床の清掃範囲 図示による	③ 既存壁の撤去及び下地補修 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り (全塗厚が25mmを超える場合の処置 図示による)	⑧ 合板等 ・「合板の日本農林規格」による普通合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 5.5 1類 2類 広葉樹 2等以上 針葉樹 C-D以上 ・適用する ・適用しない ・「合板の日本農林規格」による構造用合板 施工箇所 等級 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 厚さ (mm) 防虫処理 強度等級 2級以上 1級 1類 特類 C-D以上 12 ・適用する ・適用しない ・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 防虫処理 ・1類 ・特類 ・適用する ・適用しない ・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理 ・1類 ・2類 ・適用する ・適用しない ・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 単板の樹種名 化粧加工の方法 防虫処理 ・1類 ・2類 ・適用する ・適用しない ・パーティクルボード 施工箇所 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 耐水性による区分 難燃性による区分 厚さ (mm) 13タイプ P又はM 15 ・JAS 0360 に基づく構造用パネル 施工箇所 寸法 (mm)		
3 見本の製作等	建具見本の製作 行う (建具符号:) 行わない 建具見本製作の目的等: () 特殊な建具の仮組 行う (建具符号:) 行わない	5.1.5	・複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ 建具表による 断熱性による区分 T1 T2 T3 T4 T5 T6 日射取得性、日射遮蔽性による区分 G S 乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン ・熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 建具表による 日射熱遮へい性による区分 1種 2種 3種 耐久性による区分 (日射熱遮へい性が2種の場合) A類 B類 ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 建具表による	④ 施工一般	④ 施工一般 材料のホルムアルデヒド放散量 F 又は改修標準仕様書6.5.2(1)(ウ)(b)による	⑨ 接合具等 造作材の化粧面の釘打ち 隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し 諸金物 かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (改修標準仕様書表6.5.3-5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度) (形状: 寸法: 材質:)		
4 防犯建物部品	適用する (建具表による) 適用しない	<5.1.7>	ガラスの留め材及び溝の大きさ 建具の種類 ガラス留め材 ガラス溝の大きさ(mm) アルミニウム製 シーリング材 ・グレージングチャンネル 建具の製造所の仕様による ・図示による 鋼製及び鋼製軽量 シーリング材 建具の製造所の仕様による ・図示による ステンレス製 シーリング材 建具の製造所の仕様による ・図示による 樹脂製 グレージングガスケット 建具の製造所の仕様による ・図示による	⑤ 製材 ・JAS 1083-5 製材 第5部に基づく下地用製材 施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理 2級 A種 B種 2級 A種 B種 ・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材 施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理 見え掛り面 上小節 A種 B種 見え掛り面以外 小節以上 A種 B種 ・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材 施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理 1等 10%以下 A種 B種 1等 10%以下 A種 B種 ・JAS 1083 (製材) 以外の製材 施工箇所 寸法 (mm) 材面の品質 防虫処理 含水率 (造作材の場合) (A種 B種) ・適用する ・適用しない A種 B種 (造作材の場合) (A種 B種) ・適用する ・適用しない A種 B種 ・「集材材の日本農林規格」による造作用集材材 施工箇所 品名 樹種名 寸法 (mm) 見付け材面 見付け材面の品質 1等 2等 1等 2等 ・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材材 施工箇所 品名 材種名 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面 見付け材面の品質 化粧薄板: 1等 芯材: 2等 化粧薄板: 1等 芯材: 2等 ・「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材材 施工箇所 材種名 寸法 (mm) 見付け材面の品質 含水率 15%以下 15%以下 ・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集材材 施工箇所 材種名 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面の品質 含水率 化粧薄板: 15%以下 芯材: 15%以下 化粧薄板: 15%以下 芯材: 15%以下	⑤ 鋼製軽量建具 性能値等 簡易気密型ドアセット 適用する (建具符号: 建具表による) 適用しない 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号: 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 () (建具符号: 建具表による) 材料 鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ⑩ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 召合わせ、縦小口包み板の性質 鋼板 ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ 改修標準仕様書5.5.1による mm 適用箇所 () 標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法 建具表による	⑥ 建具用金物 金物の種類及び見え掛り部の材質等 改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 改修標準仕様書表5.8.2による 建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 改修標準仕様書表5.8.3による 建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 改修標準仕様書表5.8.4による 建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール 改修標準仕様書表5.8.5による 建具表による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 建具表による マスターキー 製作する 製作しない ⑩既存のマスターキーに合わせる その他の鍵の製作本数 各室3本1組 (室名札付き) 鍵箱 ⑩無し 有り	<5.8.1-3> <5.8.4>	⑩ 接着剤 接着剤のホルムアルデヒド放散量 F ・ ・薬剤の加圧注入による防菌・防蟻処理 適用部材 保存処理性能区分 K2 K3 K4 K2 K3 K4 K2 K3 K4
6 建具用金物	金物の種類及び見え掛り部の材質等 改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 改修標準仕様書表5.8.2による 建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 改修標準仕様書表5.8.3による 建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 改修標準仕様書表5.8.4による 建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール 改修標準仕様書表5.8.5による 建具表による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 建具表による マスターキー 製作する 製作しない ⑩既存のマスターキーに合わせる その他の鍵の製作本数 各室3本1組 (室名札付き) 鍵箱 ⑩無し 有り	<5.8.1-3> <5.8.4>	⑦ 鍵	<5.8.4>	⑦ 鍵	11 防菌・防蟻処理 ・薬剤の加圧注入による防菌・防蟻処理 適用部材 保存処理性能区分 K2 K3 K4 K2 K3 K4 K2 K3 K4		

⑥ 内装改修工事	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤の塗布等による防霉・防蟻処理 <table border="1"> <tr><th>適用部材</th><th>処理の方法</th><th>薬剤の種類</th></tr> <tr> <td>薬剤の製造所の仕様による</td><td></td><td>JIS K 1571に適合又は同等品</td></tr> </table> 薬剤の接着材への混入による防霉、防蟻処理 <table border="1"> <tr><th>適用部位</th><th>適用部位</th></tr> <tr> <td>・合板等の加圧注入処理の適用</td><td></td></tr> </table> 	適用部材	処理の方法	薬剤の種類	薬剤の製造所の仕様による		JIS K 1571に適合又は同等品	適用部位	適用部位	・合板等の加圧注入処理の適用		<ul style="list-style-type: none"> 12. 内部間仕切軸組及び床組み <ul style="list-style-type: none"> 間仕切軸組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） 杉又は松 床組みに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） 杉又は松 13. 窓、出入口 その他 <ul style="list-style-type: none"> 窓、出入口その他に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） 吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉 ④. 軽量鉄骨天井 下地 <table border="1"> <tr><th>野縁等の種類</th><th>野縁</th></tr> <tr> <td>屋外</td><td>25形・19形</td></tr> <tr> <td>屋内</td><td>19形・25形</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 野縁受、つりボルト及びビーンサートの間隔 <ul style="list-style-type: none"> 図示による 周辺部の端からの間隔 <ul style="list-style-type: none"> 図示による 野縁の間隔 <ul style="list-style-type: none"> 図示による 既存の埋込みインサート <ul style="list-style-type: none"> 使用する 使用しない あと施工アンカーの施工後の確認試験 <ul style="list-style-type: none"> 行う <table border="1"> <tr><th>試験箇所数</th><th>屋内の場合、当該階において3箇所</th></tr> <tr> <td>()箇所</td><td></td></tr> </table> 引張試験にて確認する強度 <table border="1"> <tr><th>吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m²以内の天井の場合は400N程度</th></tr> <tr> <td>()N</td><td></td></tr> </table> 	野縁等の種類	野縁	屋外	25形・19形	屋内	19形・25形	試験箇所数	屋内の場合、当該階において3箇所	()箇所		吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m ² 以内の天井の場合は400N程度	()N																																																																																																										
		適用部材	処理の方法	薬剤の種類																																																																																																																														
薬剤の製造所の仕様による		JIS K 1571に適合又は同等品																																																																																																																																
適用部位	適用部位																																																																																																																																	
・合板等の加圧注入処理の適用																																																																																																																																		
野縁等の種類	野縁																																																																																																																																	
屋外	25形・19形																																																																																																																																	
屋内	19形・25形																																																																																																																																	
試験箇所数	屋内の場合、当該階において3箇所																																																																																																																																	
()箇所																																																																																																																																		
吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m ² 以内の天井の場合は400N程度																																																																																																																																		
()N																																																																																																																																		
<ul style="list-style-type: none"> 15. 軽量鉄骨壁 下地 <table border="1"> <tr><th>スタッド、ランナーの種類</th><th>改修標準仕様書6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類</th></tr> <tr> <td>図示による</td><td></td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> スタッドの高さが5.0mを超える場合 <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>色柄</th><th>寸法 (mm)</th><th>厚さ (mm)</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>FS (複層ビニル床シート)</td><td>無地</td><td>300×300</td><td>2.0</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>マーブル柄</td><td>450×450</td><td>3.0</td><td></td></tr> </table> 	スタッド、ランナーの種類	改修標準仕様書6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類	図示による		種類	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考	FS (複層ビニル床シート)	無地	300×300	2.0			マーブル柄	450×450	3.0		<ul style="list-style-type: none"> 19. ビニル幅木 <table border="1"> <tr><th>材質の種類</th><th>軟質</th><th>硬質</th></tr> <tr> <td>高さ (mm)</td><td>○80 ○75 ○100</td><td></td></tr> <tr> <td>厚さ (mm)</td><td>1.5以上</td><td></td></tr> </table> 20. ゴム床タイル <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>単層品</th><th>積層品</th></tr> <tr> <td>色柄 ()</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>厚さ (mm)</td><td>・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0</td><td></td></tr> <tr> <td>寸法 (mm) () × ()</td><td></td><td></td></tr> </table> ②. カーペット 敷き <table border="1"> <tr><th>織り方</th><th>バイル形状</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>・ウルトンカーペット</td><td>・カットバイル</td><td></td></tr> <tr> <td>・ダブルフェースカーペット</td><td>・ループバイル</td><td></td></tr> <tr> <td>・アキスミンスターカーペット</td><td>・カット/ループバイル</td><td></td></tr> </table> <p>色柄 模様のない無地</p> <p>バイル系の織維種等 無地の織りじゅうたんの種別 (・A種 ・B種 ・C種)</p> <p>帯電性 ・適用する ・適用しない</p> <p>織りじゅうたんの接合方法 ヒートボンド工法 つづり縫い</p> <p>下敷き材 反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm</p> <p>・タフテッドカーペット</p> <table border="1"> <tr><th>バイル形状</th><th>バール長さ (mm)</th><th>工法</th><th>帯電性</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>・カットバイル</td><td>・5~7</td><td>・全面接着工法</td><td>・適用</td><td></td></tr> <tr> <td>・ループバイル</td><td>・4~6</td><td>・グリッド工法</td><td>・非適用</td><td></td></tr> <tr> <td>・カット、ループ併用</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>下敷き材 (グリッパー工法の場合) 反毛フェルト (JIS L 3204) の第212号 呼び厚さ 8mm</p> <p>・タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 F</p> <p>◎タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr><th>バイルの形状</th><th>種類</th><th>施工箇所</th><th>寸法 (mm)</th><th>総厚さ (mm)</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>ループバイル</td><td>第一種 第二種</td><td></td><td>500×500</td><td>6.5</td><td></td></tr> <tr> <td>・カットバイル</td><td>・第一種 ・第二種</td><td></td><td>500×500</td><td>6.5</td><td></td></tr> <tr> <td>・カット・ループ併用</td><td>・第一種 ・第二種</td><td></td><td>500×500</td><td>6.5</td><td></td></tr> </table> <p>タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 F</p> <p>タイルカーペットの敷き方 平場 <ul style="list-style-type: none"> 市松敷き 模様流し 階段部分 <ul style="list-style-type: none"> 模様流し 市松敷き 見切り、押え金物 <table border="1"> <tr><th>材質 ()</th><th>種類 ()</th><th>形状等</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td>図示による</td></tr> </table> </p>	材質の種類	軟質	硬質	高さ (mm)	○80 ○75 ○100		厚さ (mm)	1.5以上		種類	単層品	積層品	色柄 ()			厚さ (mm)	・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0		寸法 (mm) () × ()			織り方	バイル形状	備考	・ウルトンカーペット	・カットバイル		・ダブルフェースカーペット	・ループバイル		・アキスミンスターカーペット	・カット/ループバイル		バイル形状	バール長さ (mm)	工法	帯電性	備考	・カットバイル	・5~7	・全面接着工法	・適用		・ループバイル	・4~6	・グリッド工法	・非適用		・カット、ループ併用					バイルの形状	種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考	ループバイル	第一種 第二種		500×500	6.5		・カットバイル	・第一種 ・第二種		500×500	6.5		・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		500×500	6.5		材質 ()	種類 ()	形状等			図示による																											
スタッド、ランナーの種類	改修標準仕様書6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類																																																																																																																																	
図示による																																																																																																																																		
種類	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考																																																																																																																														
FS (複層ビニル床シート)	無地	300×300	2.0																																																																																																																															
	マーブル柄	450×450	3.0																																																																																																																															
材質の種類	軟質	硬質																																																																																																																																
高さ (mm)	○80 ○75 ○100																																																																																																																																	
厚さ (mm)	1.5以上																																																																																																																																	
種類	単層品	積層品																																																																																																																																
色柄 ()																																																																																																																																		
厚さ (mm)	・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0																																																																																																																																	
寸法 (mm) () × ()																																																																																																																																		
織り方	バイル形状	備考																																																																																																																																
・ウルトンカーペット	・カットバイル																																																																																																																																	
・ダブルフェースカーペット	・ループバイル																																																																																																																																	
・アキスミンスターカーペット	・カット/ループバイル																																																																																																																																	
バイル形状	バール長さ (mm)	工法	帯電性	備考																																																																																																																														
・カットバイル	・5~7	・全面接着工法	・適用																																																																																																																															
・ループバイル	・4~6	・グリッド工法	・非適用																																																																																																																															
・カット、ループ併用																																																																																																																																		
バイルの形状	種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考																																																																																																																													
ループバイル	第一種 第二種		500×500	6.5																																																																																																																														
・カットバイル	・第一種 ・第二種		500×500	6.5																																																																																																																														
・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		500×500	6.5																																																																																																																														
材質 ()	種類 ()	形状等																																																																																																																																
		図示による																																																																																																																																
<ul style="list-style-type: none"> 17. ビニル床 タイル <table border="1"> <tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>寸法 (mm)</th><th>厚さ (mm)</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>KT (コバージュビニル床タイル)</td><td>・無地 ・柄物</td><td>300×300 450×450</td><td>2.0 3.0</td><td></td></tr> <tr> <td>・TT (単層ビニル床タイル)</td><td>・無地 ・柄物</td><td>300×300 450×450</td><td>2.0 3.0</td><td></td></tr> <tr> <td>・FT (複層ビニル床タイル)</td><td>・無地 ・柄物</td><td>300×300 450×450</td><td>2.0 2.5 3.0</td><td></td></tr> <tr> <td>・FOA (置敷きビニル床タイル)</td><td>・無地 ・柄物</td><td>500×500</td><td>4.0</td><td></td></tr> <tr> <td>・FOB (薄置敷きビニル床タイル)</td><td>・無地 ・柄物</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 18. 特殊機能床材 <ul style="list-style-type: none"> 帯電防止床シート <table border="1"> <tr><th>種類 ()</th><th>性能 ()</th><th>厚さ (mm) ()</th></tr> </table> 帯電防止床タイル <table border="1"> <tr><th>種類 ()</th><th>性能 ()</th><th>寸法 (mm) () × ()</th><th>厚さ (mm) ()</th></tr> </table> 視覚障害者用床タイル ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。 <table border="1"> <tr><th>種類 ()</th><th>形状 ()</th></tr> </table> 耐動荷重性床シート <table border="1"> <tr><th>種類 ()</th></tr> </table> 	種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考	KT (コバージュビニル床タイル)	・無地 ・柄物	300×300 450×450	2.0 3.0		・TT (単層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	300×300 450×450	2.0 3.0		・FT (複層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	300×300 450×450	2.0 2.5 3.0		・FOA (置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	500×500	4.0		・FOB (薄置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物				種類 ()	性能 ()	厚さ (mm) ()	種類 ()	性能 ()	寸法 (mm) () × ()	厚さ (mm) ()	種類 ()	形状 ()	種類 ()	<ul style="list-style-type: none"> 23. フローリング 張り <p>フローリングのホルムアルデヒドの放散量等 改修標準仕様書6.11.2(2)による</p> <p>各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 F</p> <ul style="list-style-type: none"> 単層フローリング (フローリングボード1等) <table border="1"> <tr><th>工法</th><th>釘留め工法 (・根太張り ・直張り)</th><th>接着工法</th></tr> </table> 単層フローリング (フローリングブロック1等) <table border="1"> <tr><th>樹種</th><th>厚さ (mm)</th><th>大きさ</th></tr> </table> 複合フローリング <table border="1"> <tr><th>工法</th><th>釘留め工法 (・根太張り ・直張り)</th><th>接着工法</th></tr> </table> 接着工法の場合の不陸緩和材 合成樹脂発泡シート 現場塗装仕上げ <ul style="list-style-type: none"> ウレタン樹脂ワニス塗り オイルステインの上、ワックス塗り 生地そのままワックス塗り 24. 畳敷き <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>A種</th><th>B種</th><th>C種</th><th>D種 (畳床:・KT- ・KT- ・KT- ・KT-K・KT-N)</th></tr> </table> <p>下地の種類 標準仕様書表12.6.1による床組 ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロ)</p> <p>畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びブチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 衝撃緩和型畳 (畳表:・C1 ・C2)</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 F 合板のホルムアルデヒド放散量 改修標準仕様書6.13.2(2)(f)の(a)~(d)のいずれか</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量 F 表面への化粧張り等の加工 図示による</p> <table border="1"> <tr><th>種類等</th><th>厚さ (mm)、規格等</th></tr> <tr> <td>木質系セメント板 ・木毛セメント板 <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>厚さ (mm)</th></tr> <tr> <td>・硬質(HW) ・中質(MW) ・普通(NW)</td><td>・15 ・20 ・25</td></tr> </table> </td><td>図示による</td></tr> <tr> <td>・木片セメント板 <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>厚さ (mm)</th></tr> <tr> <td>・硬質(HF) ・普通(NF)</td><td>・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td></tr> </table> </td><td>図示による</td></tr> <tr> <td>繊維強化セメント板</td><td>図示による</td></tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板 (タイプ2) 普通ボード 0.8FK</td><td>・6 ・8</td></tr> <tr> <td>火山性ガラス質複層板 ・火山性ガラス質複層板 種類</td><td>図示による</td></tr> </table> <p>繊維板 ・ファイバーパーティクルボード (MDF) 図示による ・3 ・7 ・9 ・12</p> <p>・ハードボード ・クォーターボード (無処理) ・素地ハードボード ・未研磨板 (RN) ・研磨板 (RS) ・内装用化粧ハードボード (DI) ・ソリッドボード (処理) ・素地ハードボード ・未研磨板 (RN) ・研磨板 (RS) ・外装用化粧ハードボード (DE) ・インシュレーションボード ・高級インシュレーションボード (A-1B) ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材</p> <p>パーティクルボード ・単板張りパーティクルボード 図示による ・10 ・12 ・15 ・18 ・無研磨板 (VN) ・研磨板 (VS)</p> <p>・化粧パーティクルボード ・単板パーティクル (DV) ・パーティクルパーティクル (DO) ・塗装 (DC)</p> <p>吸音材料 ◎ロックウール化粧吸音板 (DR) ◎フラタイク ・凹凸タイル ◎9 (不燃) ◎12 (不燃) ・12 (不燃) ・15 (不燃) ・ロックウール吸音ボード (1号) 図示による ・25 ・グラスウール吸音ボード (32K) 図示による ・25 (ガラスウール包み)</p> 25. セッコウボード その他のボード 及び合板張り <p>セッコウボード (GB-R) 図2.5(不燃)・15(不燃)◎9(準不燃) ・シート状セッコウボード (GB-S) ・12.5(不燃) ・準不燃 ・強化セッコウボード (GB-F) ・12.5(不燃) ・15(不燃) ・セッコウボード (GB-L) ・9.5 ・不燃種層セッコウボード (GB-NC) ・9.5 (不燃) ・化粧無し (下地張り用) ・化粧有り (トリプル仕様)</p> <p>合板類 ・普通合板 表板の樹種名: 板面品質: 防虫処理 ・行う ・行わない</p> <p>◎天然木化粧合板 化粧板の樹種名: タモ材同等 図示による 腰壁 (あけの平公民館)</p> <p>◎特殊加工化粧合板 (硬質埋合木材同等品) 化粧加工の方法 ・オールレイ ◎プリント ・塗装 図示による 腰壁 (富ヶ丘公民館)</p> <p>◎天然木化粧木材 化粧板の樹種名: バイン材同等 図示による 腰壁 (日吉公民館)</p> <p>天井のボード類 (ロックウール吸音板を除く) の重ね張りを行う場合 図示による</p> <p>合板類の張付け ・A種 ・B種</p> <p>セッコウボードの目地工法等 目地工法の種類 仕上げによる 突付け工法及び目隠し工法のエッジの種類 ・ペベルエッジ ・スクエアエッジ 化粧加工の方法 (・オールレイ ・プリント ・塗装)</p> <p>ホルムアルデヒド放散量 F 図示による 壁紙の種類 備考</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>紙</th> <th>繊維強化セメント板</th> <th>無機質</th> <th>その他</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>図示による</td> <td>・</td> <td>◎</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ◎準不燃 ・難燃</td> <td>中級品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> </table> <p>モルタル及びセッコウプaster面の素地ごしらえの種別 B種 ・A種</p> <p>コンクリート面の素地ごしらえの種別 B種 ・A種</p> <p>セッコウボード面及びその他のボード面の素地ごしらえの種別 B種 ・A種</p> 27. モルタル塗り <p>モルタル ・現場調査材料 ・既調査材料 既製目地材 ・設ける 施工箇所 () 形状 (図示による) ・設けない</p> <p>床の目地 ・設ける 目地割り 2m程度 (最大目地間隔3m程度) 目地の種類 押し目地 ・設けない 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ・図示による</p> 28. タイル張り <p>伸縮目地の位置 床タイル 縦、横とも4m以内ごと ・図示による</p> <p>床タイル以外 ・図示による</p> <p>伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による 見本焼き ・行う (施工箇所:) ・行わない 試験張り ・行う (範囲、仕様等は図示による) ・行わない ・セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>種類</th><th>形状/寸法 (mm)</th><th>再生材料</th><th>吸水率</th><th>うわぐすり</th><th>役物</th><th>色</th><th>耐凍害性</th><th>耐滑性</th></tr> <tr> <td></td> </tr> </table> <p>備考欄</p> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> 	工法	釘留め工法 (・根太張り ・直張り)	接着工法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	工法	釘留め工法 (・根太張り ・直張り)	接着工法	種別	A種	B種	C種	D種 (畳床:・KT- ・KT- ・KT- ・KT-K・KT-N)	種類等	厚さ (mm)、規格等	木質系セメント板 ・木毛セメント板 <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>厚さ (mm)</th></tr> <tr> <td>・硬質(HW) ・中質(MW) ・普通(NW)</td><td>・15 ・20 ・25</td></tr> </table>	種類	厚さ (mm)	・硬質(HW) ・中質(MW) ・普通(NW)	・15 ・20 ・25	図示による	・木片セメント板 <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>厚さ (mm)</th></tr> <tr> <td>・硬質(HF) ・普通(NF)</td><td>・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td></tr> </table>	種類	厚さ (mm)	・硬質(HF) ・普通(NF)	・12 ・15 ・18 ・21 ・30	図示による	繊維強化セメント板	図示による	・けい酸カルシウム板 (タイプ2) 普通ボード 0.8FK	・6 ・8	火山性ガラス質複層板 ・火山性ガラス質複層板 種類	図示による	施工箇所	紙	繊維強化セメント板	無機質	その他	防火性能	備考	図示による	・	◎	・	・	・不燃 ◎準不燃 ・難燃	中級品		・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃		施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料	吸水率	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑性										
種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考																																																																																																																														
KT (コバージュビニル床タイル)	・無地 ・柄物	300×300 450×450	2.0 3.0																																																																																																																															
・TT (単層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	300×300 450×450	2.0 3.0																																																																																																																															
・FT (複層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	300×300 450×450	2.0 2.5 3.0																																																																																																																															
・FOA (置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	500×500	4.0																																																																																																																															
・FOB (薄置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物																																																																																																																																	
種類 ()	性能 ()	厚さ (mm) ()																																																																																																																																
種類 ()	性能 ()	寸法 (mm) () × ()	厚さ (mm) ()																																																																																																																															
種類 ()	形状 ()																																																																																																																																	
種類 ()																																																																																																																																		
工法	釘留め工法 (・根太張り ・直張り)	接着工法																																																																																																																																
樹種	厚さ (mm)	大きさ																																																																																																																																
工法	釘留め工法 (・根太張り ・直張り)	接着工法																																																																																																																																
種別	A種	B種	C種	D種 (畳床:・KT- ・KT- ・KT- ・KT-K・KT-N)																																																																																																																														
種類等	厚さ (mm)、規格等																																																																																																																																	
木質系セメント板 ・木毛セメント板 <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>厚さ (mm)</th></tr> <tr> <td>・硬質(HW) ・中質(MW) ・普通(NW)</td><td>・15 ・20 ・25</td></tr> </table>	種類	厚さ (mm)	・硬質(HW) ・中質(MW) ・普通(NW)	・15 ・20 ・25	図示による																																																																																																																													
種類	厚さ (mm)																																																																																																																																	
・硬質(HW) ・中質(MW) ・普通(NW)	・15 ・20 ・25																																																																																																																																	
・木片セメント板 <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>厚さ (mm)</th></tr> <tr> <td>・硬質(HF) ・普通(NF)</td><td>・12 ・15 ・18 ・21 ・30</td></tr> </table>	種類	厚さ (mm)	・硬質(HF) ・普通(NF)	・12 ・15 ・18 ・21 ・30	図示による																																																																																																																													
種類	厚さ (mm)																																																																																																																																	
・硬質(HF) ・普通(NF)	・12 ・15 ・18 ・21 ・30																																																																																																																																	
繊維強化セメント板	図示による																																																																																																																																	
・けい酸カルシウム板 (タイプ2) 普通ボード 0.8FK	・6 ・8																																																																																																																																	
火山性ガラス質複層板 ・火山性ガラス質複層板 種類	図示による																																																																																																																																	
施工箇所	紙	繊維強化セメント板	無機質	その他	防火性能	備考																																																																																																																												
図示による	・	◎	・	・	・不燃 ◎準不燃 ・難燃	中級品																																																																																																																												
	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																																																																													
	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																																																																													
	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																																																																																													
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料	吸水率	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑性																																																																																																																									
株式会 社 EAD エンドー建築設計室	DATE. 2025 / 2 /	TITLE. 令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事	NO. A / 4	SUBJECT. 建築特記仕様書 (3)	SCALE. non scale	仙台市宮城野区東仙台四丁目3-47 一級建築士 No.131161 遠藤公也																																																																																																																												

⑥ 内装改修工事
壁タイル張りの工法
内装タイル
・密着張り ・改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル
・マスク張り ・モザイクタイル張り
・有機系接着剤によるタイル(セラミックタイル)張り
タイルの形状、寸法等
施工箇所 形状/寸法(mm) 再生材料の適用 吸水率 不透水性 役物 色 耐凍害性 耐滑性

⑤ 塗装
①. 材料
②. 下地調整
③. 素地ごしらえ
④. 錆止め塗料塗り

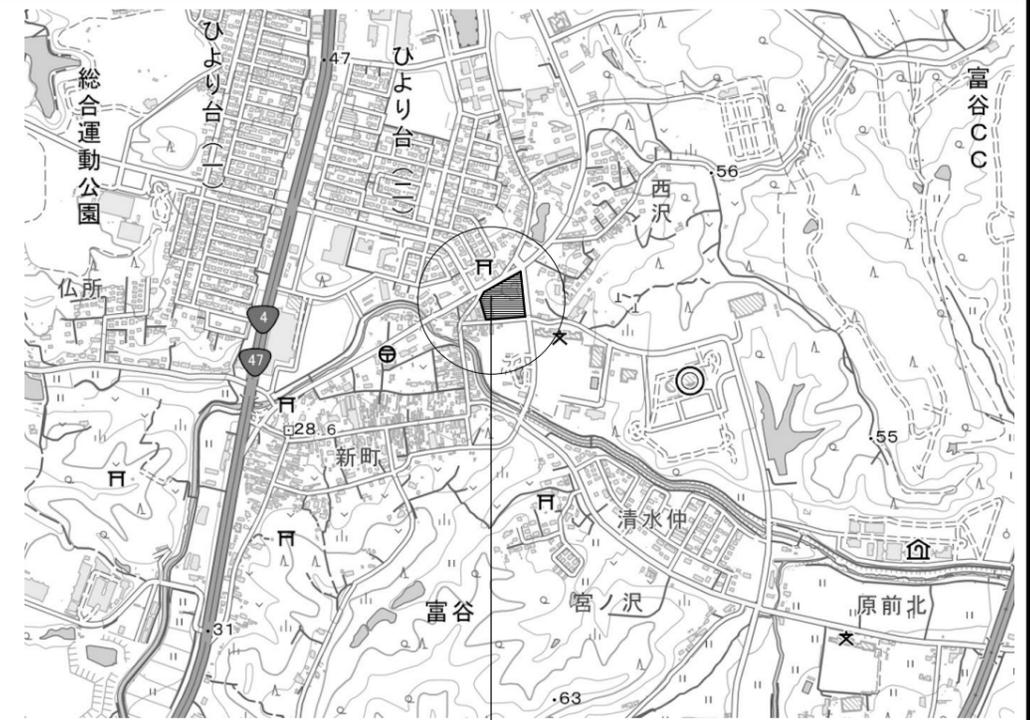
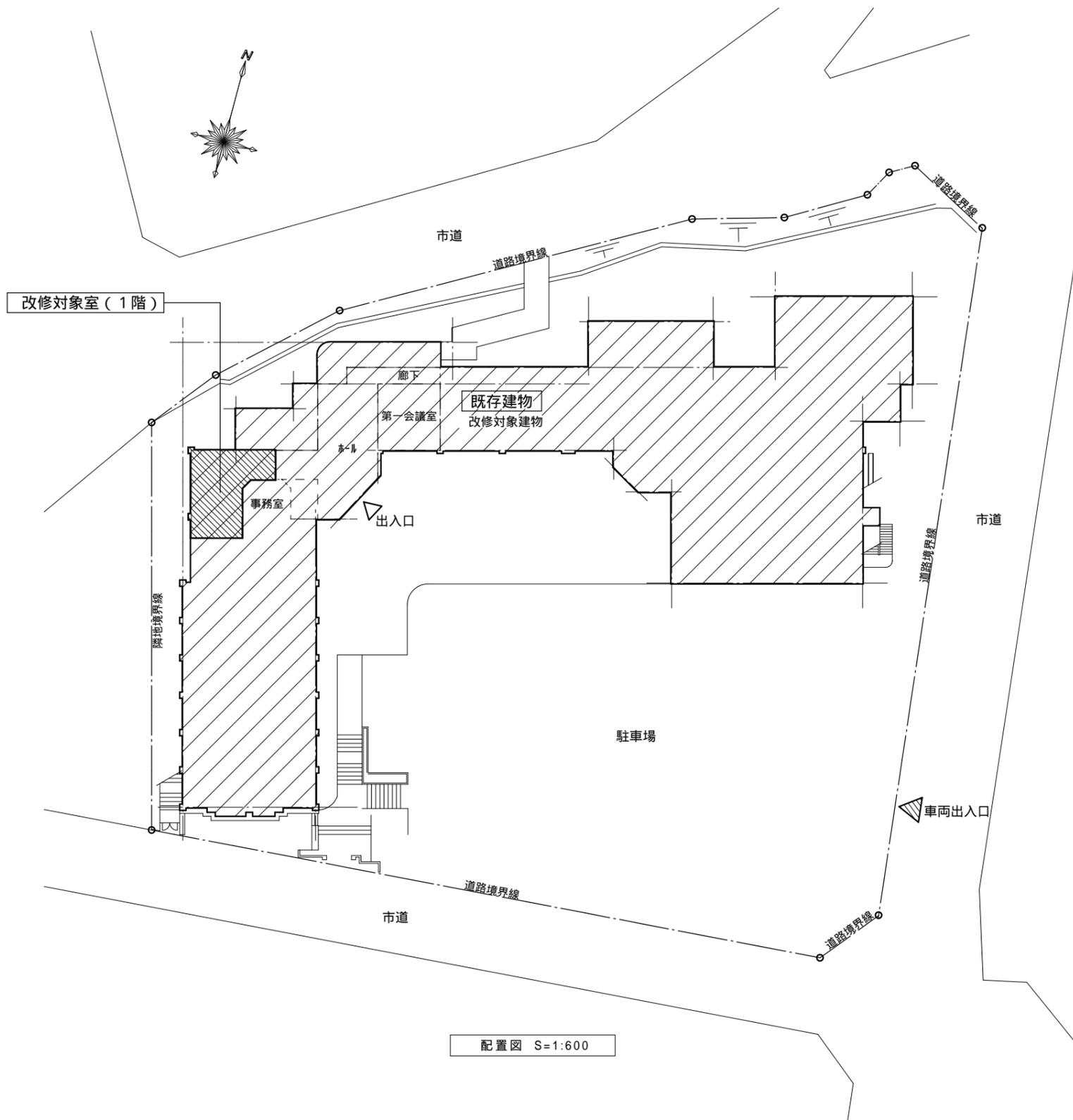
<7.5.2-7.12.2>
塗装の種類 塗装面 工程
塗替え 新規
①合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)
鉄鋼面
垂鉛めっき鋼面(鋼製建具)
1種・2種 垂鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)
・クリヤラッカー塗り(CL)
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)
鉄鋼面
上塗り等級()級
垂鉛めっき鋼面
上塗り等級()級
・耐候性塗料塗り(DP)
コンクリート面及び押出成形セメント板面
・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)
屋内の鉄鋼面
屋内の垂鉛めっき面
①合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)
B種
・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T)
B種
①ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)
B種
①ステイン塗り
・ビグメントステイン塗り
・オイルステイン塗り(OS)
B種
・木材保護塗料塗り(WP)
B種

⑧ ニュートン及びその他の工事
⑨ 表示
⑩ プラインド
⑪ ロールスクリーン
⑫ カーテン
⑬ カーテンレール
⑭ ブラインドボックス及びカーテンボックス
⑮ 天井点検口
⑯ 床点検口
⑰ 鋼製書架及び物品棚

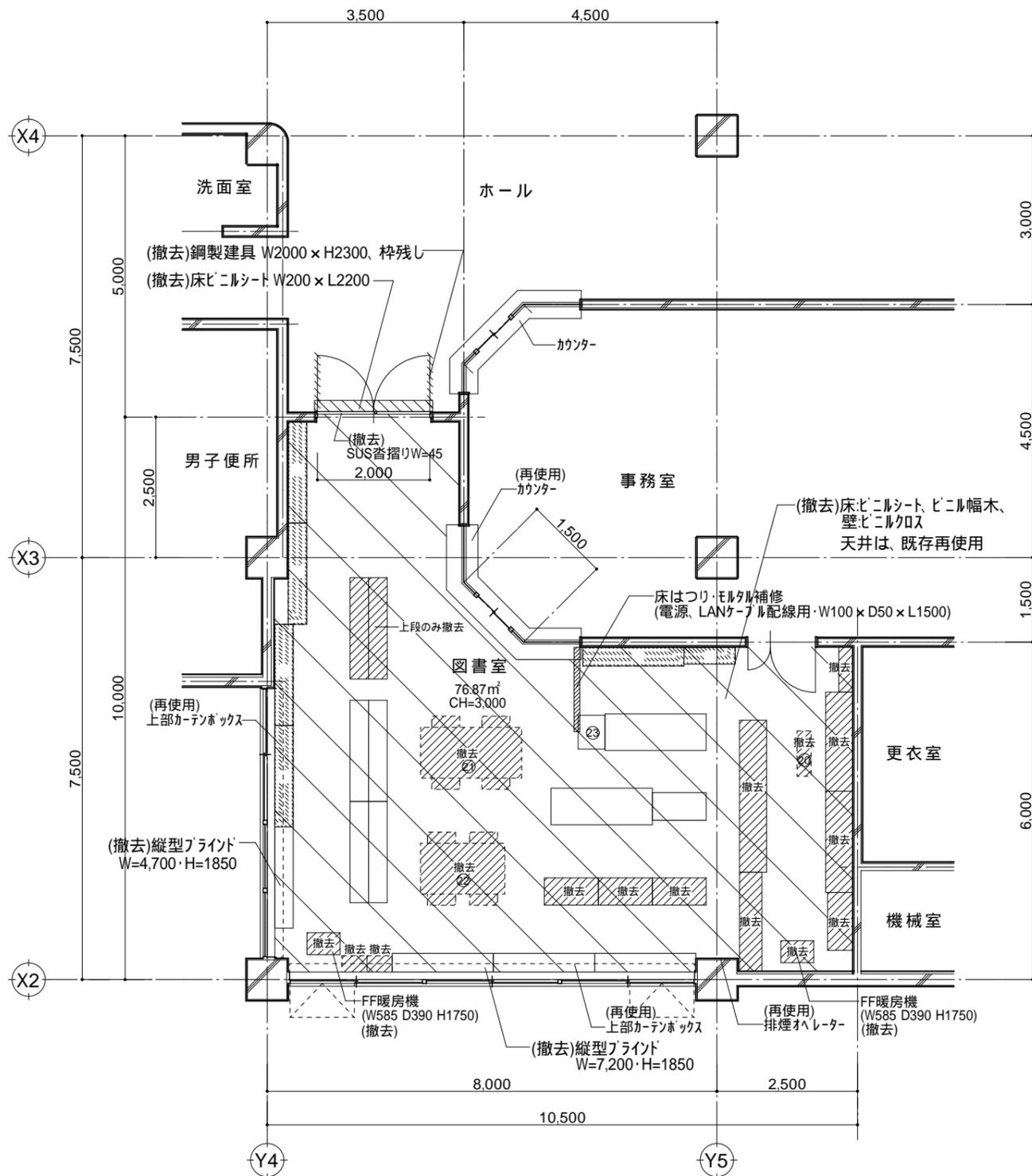
衝突防止表示
設置する (設置場所: 図示による)
形状・寸法 (・30)
材質 (ステンレス製)
設置しない
誘導標識、非常用進入口等の表示
消防法に適合する市販品
室名札、ビクトグラム、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等(案内用記号はJIS Z 8210による)
取付箇所
室名札
富谷中央公民館: 既設再使用
富ヶ丘公民館: 3ヶ所(平付型、アクリル板15白・250x50同等品)
東向陽台公民館: 1ヶ所(持出し型、アクリル板15白・250x50同等品)
1ヶ所(平付型、アクリル板15白・250x50同等品)
あけの平公民館: 1ヶ所(平付型、アクリル板15白・250x50同等品)
日吉台公民館: 1ヶ所(平付型、アクリル板15白・250x50同等品)
(20.2.14)
形式 操作方法 操作方法の種類 スラットの種類 スラット幅 ボックス・レールの材質 幅・高さ
①横形
・手動
ギヤ式・コード式・操作棒式
アルミ合金製
25
鋼製
・図示による
・電動
-
-
-
-
・縦形
・手動
2本操作コード式・1本操作コード式
アルミスラット・加工スラット
80・100
アルミ合金製
・図示による
・電動
-
-
-
-
縦型ブラインドのスラットの材質
・アルミスラット 焼付け塗装仕上げ
・クロススラット 消防法で定める防災性能の表示がある特殊樹脂加工
(20.2.15)
操作方法 スクリーンの材種 その他の材料 幅・高さ取付箇所 品質等
・スプリング式
・コード式
・電動式
・ガラス繊維製
・合成・天然繊維製
・木製
製造所の仕様
・図示による
スクリーンの仕様
消防法で定める防災性能の表示があるもの
(20.2.16)
形式 開閉操作 ひだの種類 生地の種類、品質、特殊加工等 取付け箇所
①ダブル・片引き・ダブラ
②引分け
③引き
④ひも引き
⑤電動
⑥つまみひだ
⑦箱ひだ、片ひだ
⑧ブレンひだ
レース(ボリワット)
遮熱・保温・UVカット
防火仕様
・図示による
生地の仕様
消防法で定める防災性能の表示があるもの
暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重なり
300mm以上
(20.2.16)
材料による区分
・アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
ステンレス製
強さによる区分
10-90
仕上げ
アルマイト
形状
角形
材質
・集材材(仕上げ:)
アルミニウム製 押出し型材(市販品)
標準仕様書表14.2.1による種別
BC-1種
BC-2種
色合い
・標準色()
・特注色()
・鋼製(仕上げ:)
(20.2.16)
材料 寸法 形式 外枠 内枠
アルミニウム製
450x450
600x600
・一般形
・屋内外用
・気密形
・額縁タイプ
・額縁タイプ
・目地タイプ
・目地タイプ
材料 寸法 形式 備考
アルミニウム製
ステンレス製
鋼製
450x450
600x600
・一般形
・密閉形
・屋内外用
・鍵付き
密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にバックンを装着したものとする。
種類 規格等 JISによる種類
・鋼製書架
・鋼製物品棚
JIS S 1039 の規格による
・1種
・2種
・3種
・4種
・5種
・6種

1. 一般事項
2. 測定対象化学物質
3. 測定方法
4. 測定する室
5. 測定結果等報告書の提出
6. その他

表 測定対象化学物質及び室内濃度指針値
化学物質名 室内濃度指針値
ホルムアルデヒド 100 µg/m3 0.08 ppm
トルエン 260 µg/m3 0.07 ppm
キシレン 200 µg/m3 0.05 ppm
エチルベンゼン 3,800 µg/m3 0.88 ppm
スチレン 220 µg/m3 0.05 ppm
パラジクロロベンゼン 240 µg/m3 0.04 ppm
テトラデカン 330 µg/m3 0.04 ppm
アセトアルデヒド 48 µg/m3 0.03 ppm
ノナール (暫定)41 µg/m3 0.007 ppm
フタル酸ジ-n-ブチル 17 µg/m3 0.0015 ppm
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル 100 µg/m3 0.0063 ppm
クロルピリロス 1 µg/m3 0.00007 ppm
ダイアジノン 0.29 µg/m3 0.00002 ppm
フェノプロカルブ 33 µg/m3 0.0038 ppm
総揮発性有機化合物(TVOC) 400 µg/m3 (暫定目標値)
1) 14物質及びTVOC濃度を測定する室
・室名:
2) 9物質及びTVOC濃度を測定する室
・室名:
・屋外(周囲の建物から離れた場所1か所)
次の事項を記載した報告書を2部提出する。
1) 測定結果(アセトアルデヒドについては、試料採取時の気温が20に満たない場合には、「厚労省の測定方法」に定める計算式で20湿度50%に、ホルムアルデヒドについては25湿度50%に補正した濃度を報告すること。)
2) 試料採取時の状況(気温・湿度(屋外、室内)、天候、風の状況、日射進入状況、採取年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成から試料採取までの日数)
3) 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器
4) TVOC濃度の算出に使用したクロマトグラムの写し
表の化学物質のうち、いずれかの物質の濃度が室内濃度指針値を超える場合は、工事目的物の引渡しを受けない。
TVOCの測定の結果、暫定目標値を超える場合は、発生原因の究明及び汚染物質の発生を低減するための対策について、協議を行うこと。



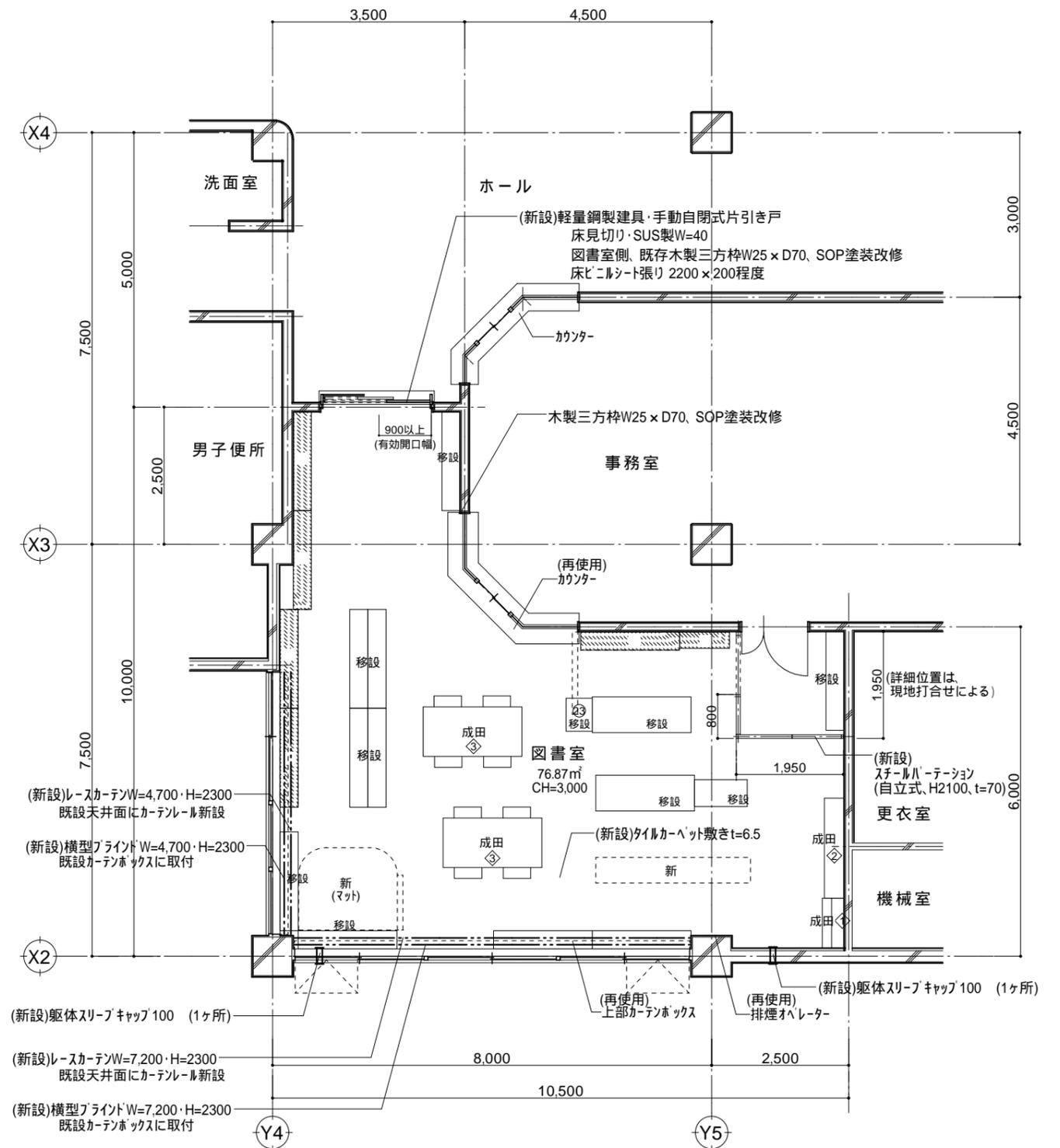
案内図



図書室 平面図(改修前)

凡例

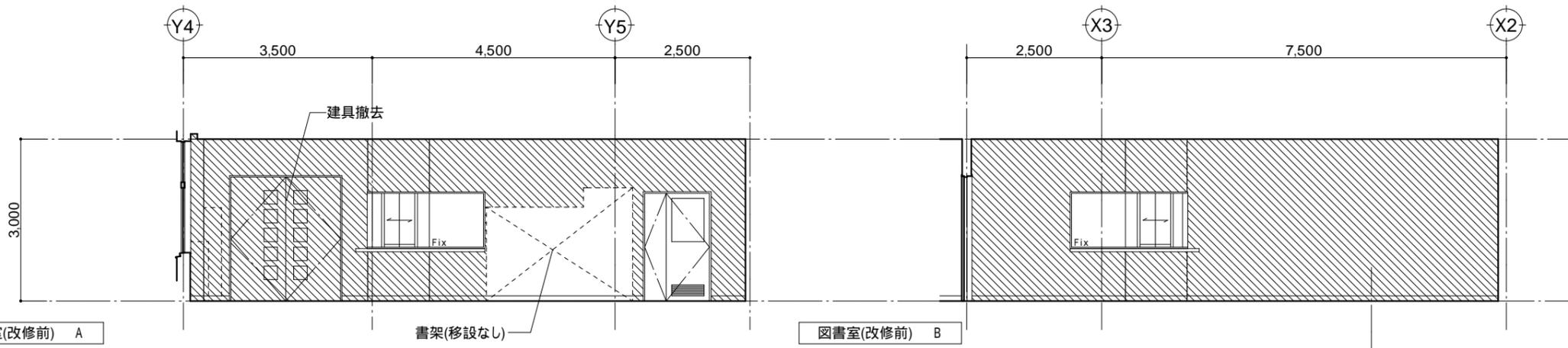
	撤去部分を示す
	撤去什器を示す(本工事区分)
	移設なし(工事中は養生)



図書室 平面図(改修後)

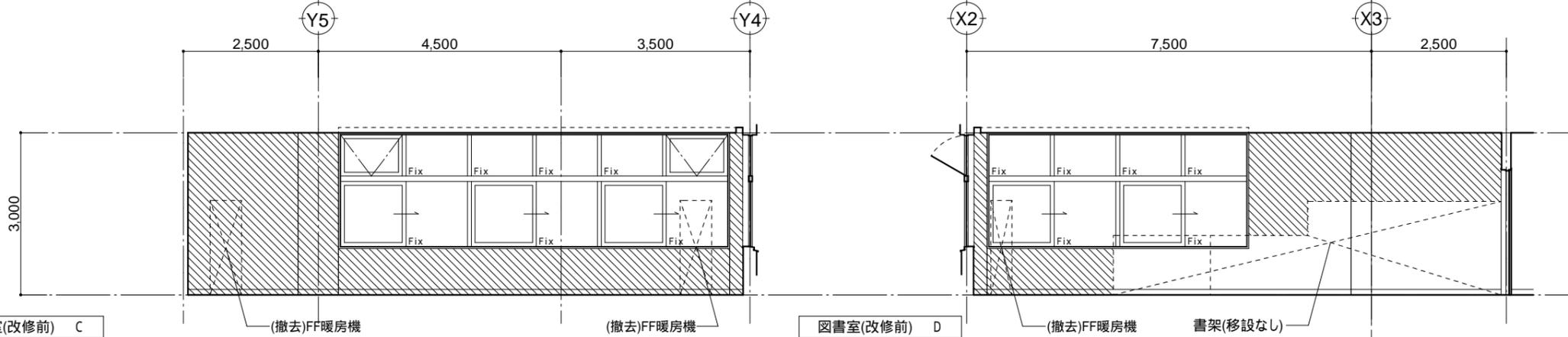
凡例

	新設・天井点検口450角
	既設・天井点検口450角
凡例(什器)	
移設	記載なき什器は既設位置に再設置
成田	既設什器の室内移設(本工事)
成田	成田公民館・図書室より移設(本工事)
新	新規購入什器(別途工事)



図書室(改修前) A

図書室(改修前) B



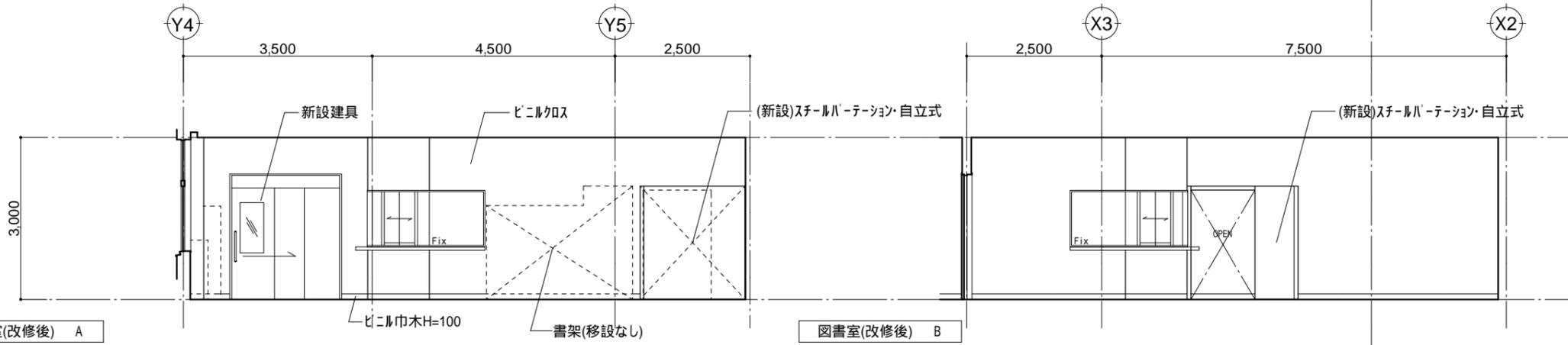
図書室(改修前) C

図書室(改修前) D

図書室 (既存)		階数: 1階
床	下地	珪藻土ゴテ
	仕上げ	長尺ビニルシートt=2.5張り
巾木	ビニル巾木 H=100	(撤去)
壁	下地	コンクリート(GL) + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	ビニルクロス張り
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	吸音板 t=9
廻縁	塩化ビニル製	
備考	特記なき下地、仕上げは再使用とする。	

凡例

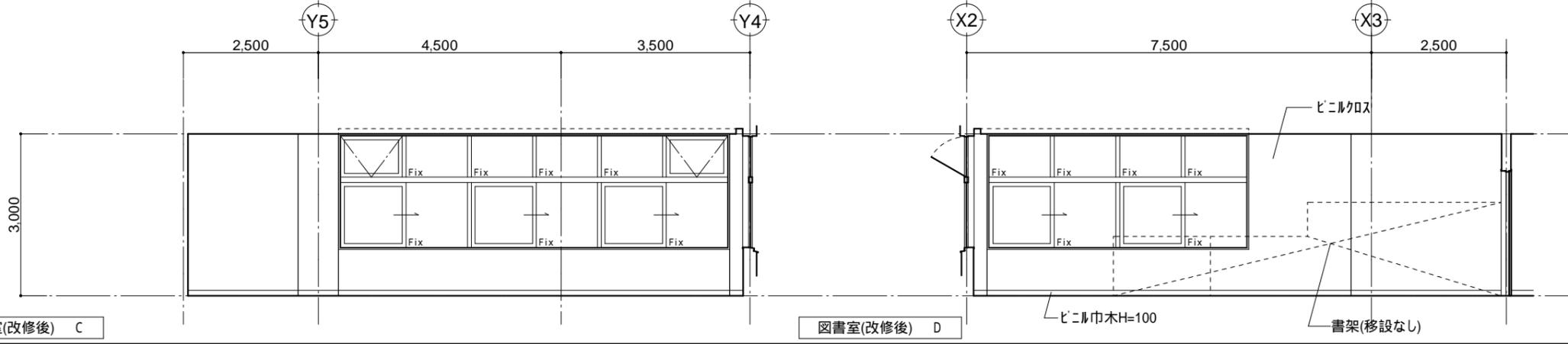
	撤去部分を示す
--	---------



図書室(改修後) A

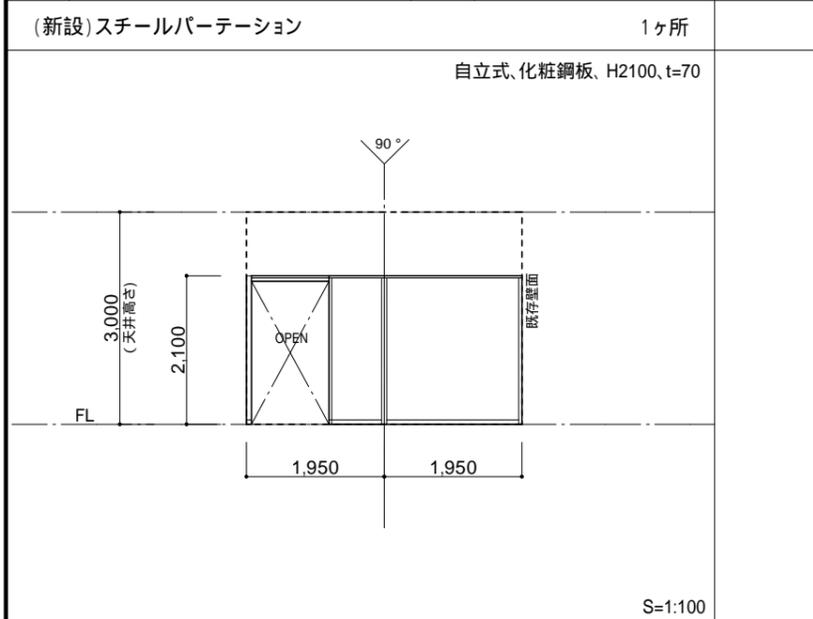
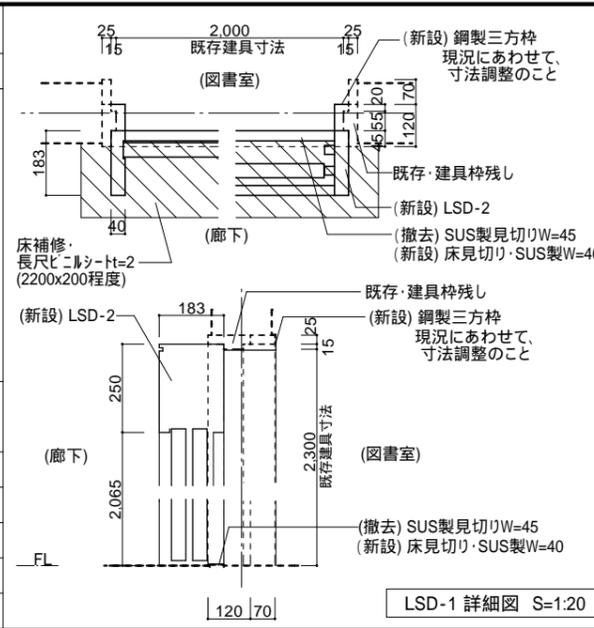
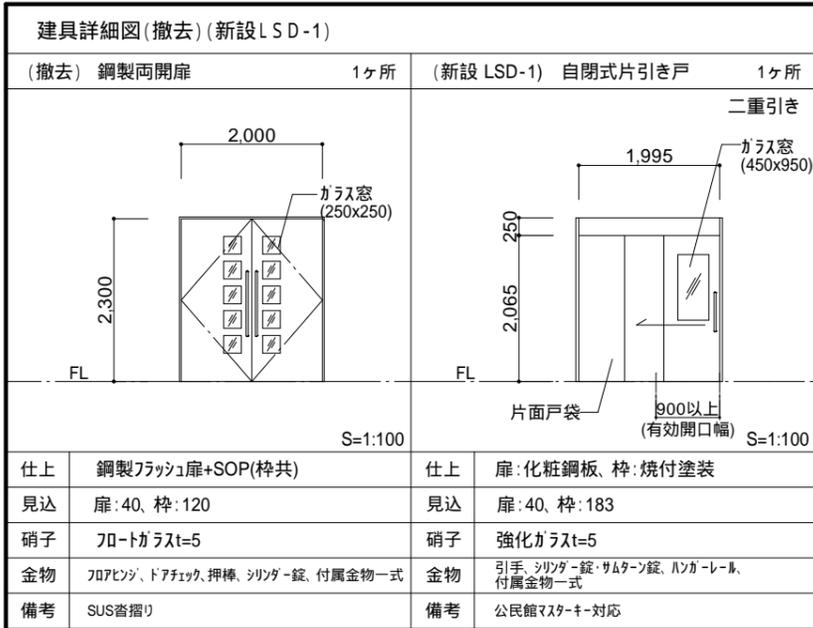
図書室(改修後) B

図書室 【改修】		階数: 1階
床	下地	珪藻土ゴテ
	仕上げ	タイルカーペットt=6.5敷き
巾木	ビニル巾木 H=100	【新設】
壁	下地	コンクリート + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	ビニルクロス張り
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	吸音板 t=9 + EP塗装
廻縁	塩化ビニル製	
備考	特記なき下地、仕上げは再使用とする。	



図書室(改修後) C

図書室(改修後) D



家具リスト

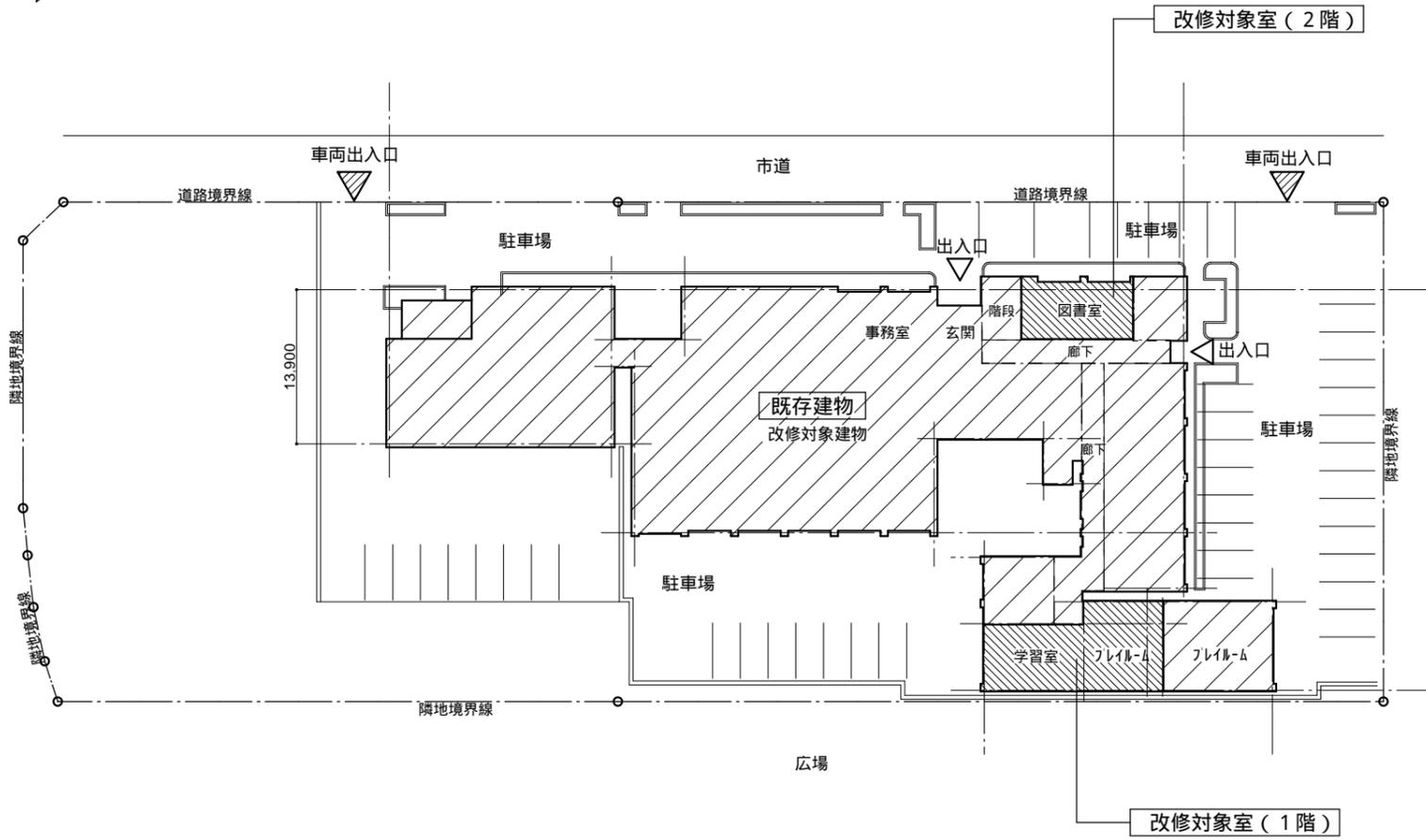
(特記事項1) 下記内容は、本工事とする。

- ・工事開始前、再使用家具の工事範囲外指定位置への運搬、及び一時保管。
- ・工事開始前、撤去家具の撤去処分。
- ・工事完了後、再使用家具の指定位置への運搬、及び再設置(床固定共)。
- ・工事完了後、成田公民館からの移設家具の運搬、及び設置。

(特記事項2) 下記内容は、別途工事とする。

- ・新設家具の購入、運搬、設置。
- ・図書・備品類の移設、再設置。

No.	区分			名称	台数	幅	奥行 (下)	奥行 (上)	高さ	備考
	再使用 (移設無)	再使用	撤去							
1				木製書架 (片面2連5段)	3	1,800	330	240	1,730	上下分割可
2	1台	4台		木製書架 (片面2連3段)	5	1,800	330	240	1,100	上下分割可
3				カラーボックス (木製)	2	450	290		900	
4				木製書架 (片面2連2段)	4	1,800	330	240	790	
				上部、本棚 (両面2連1段)	2	1,800	480		300	
				上部、本棚 (両面2連1段)	2	1,800	480		300	
5				木製書架 (片面2連2段)	2	1,800	330	240	790	
				上部、本棚 (両面2連1段)	1	1,800	480		300	
6				木製書架 (片面2連5段)	1	1,800	330	240	1,740	上下分割可
7				木製書架 (片面6段)	2	910	295		2,115	
8				木製書架 (両面2連5段)	2	1,800	650	450	1,720	上下分割可
9				鋼製書架 (両面5段)	1	930	490		1,905	木目化粧シート貼
10				鋼製書架 (両面5段)	2	960	480		1,870	木目化粧シート貼
11				鋼製書架 (両面6段)	1	960	480		1,870	木目化粧シート貼
12				鋼製書架 (両面6段)	1	2,700	485		2,130	グレー色
13				鋼製棚 (引違い戸付)	2	1,760	400		880	2段重ね
14				木製棚	1	1,030	450		1,500	
15				木製棚	1	1,800	480		1,800	上下分割可
16				上部、本棚	2	900	240		300	
17				木製書架 (片面2段)	1	1,760	480		870	
18				木製書架 (片面3段)	1	1,800	230		1,100	
19				鋼製書架 (片面7段)	1	805	250		1,815	
20				鋼製ワゴン	1	800	320		1,130	可動式
21				鋼製テーブル (椅子4脚共)	1	1,800	900		700	
22				鋼製テーブル (椅子4脚共)	1	1,500	900		700	
23				木製端末台	1	600	480		800	
(その他)										
			○	FF暖房機	2	585	390	-	1,750	図書室
			○	縦型ブラインド	1	7,200	-	-	1,850	図書室
			○	縦型ブラインド	1	4,700	-	-	1,850	図書室

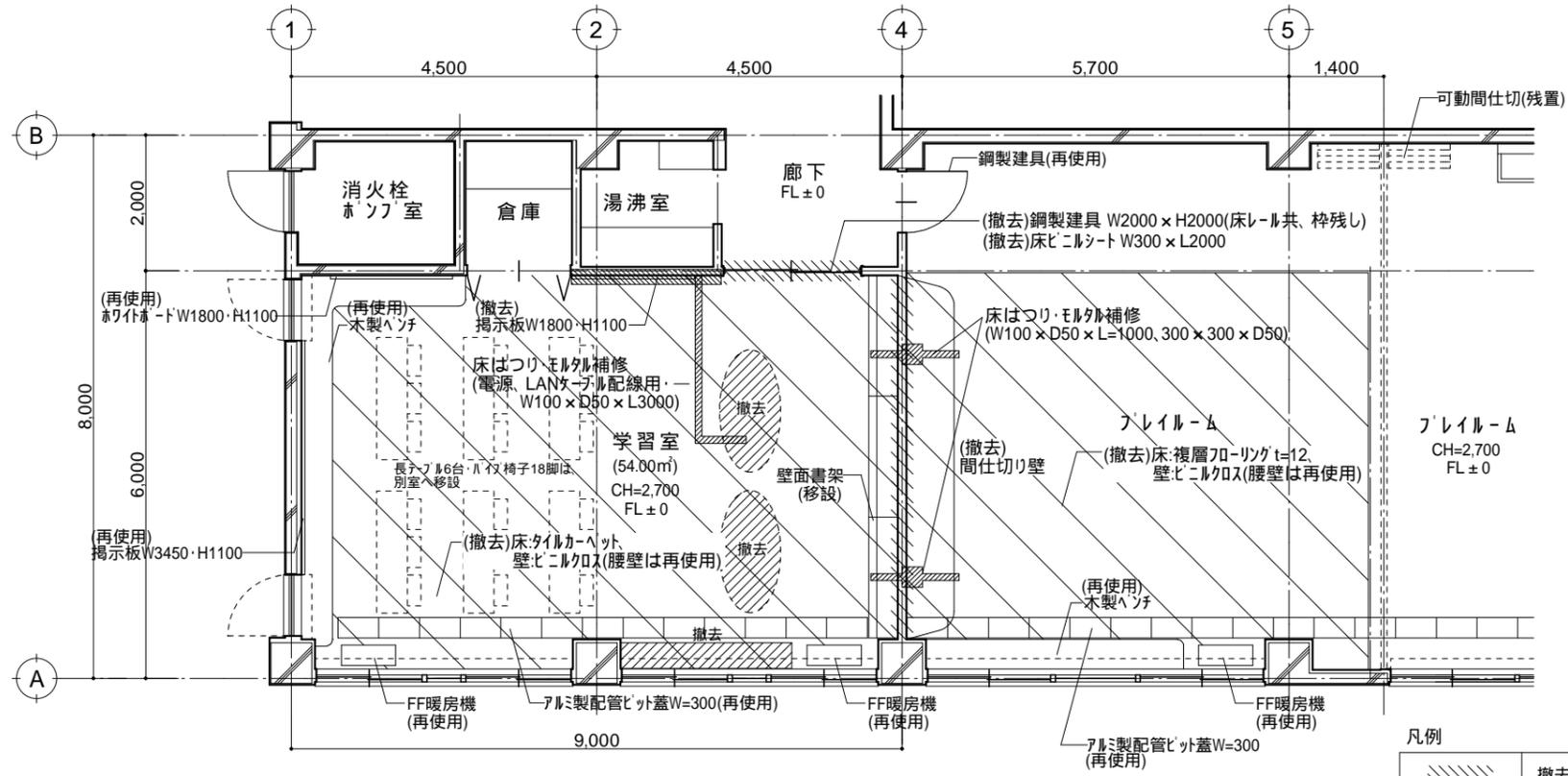


配置図 S=1:600



敷地の位置

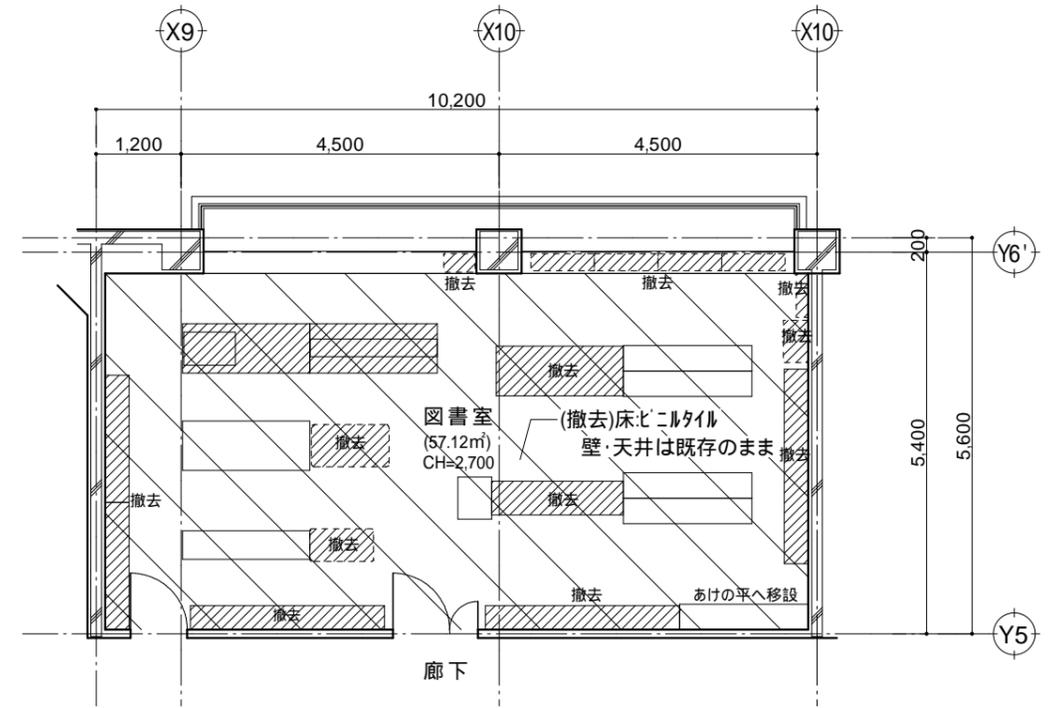
案内図



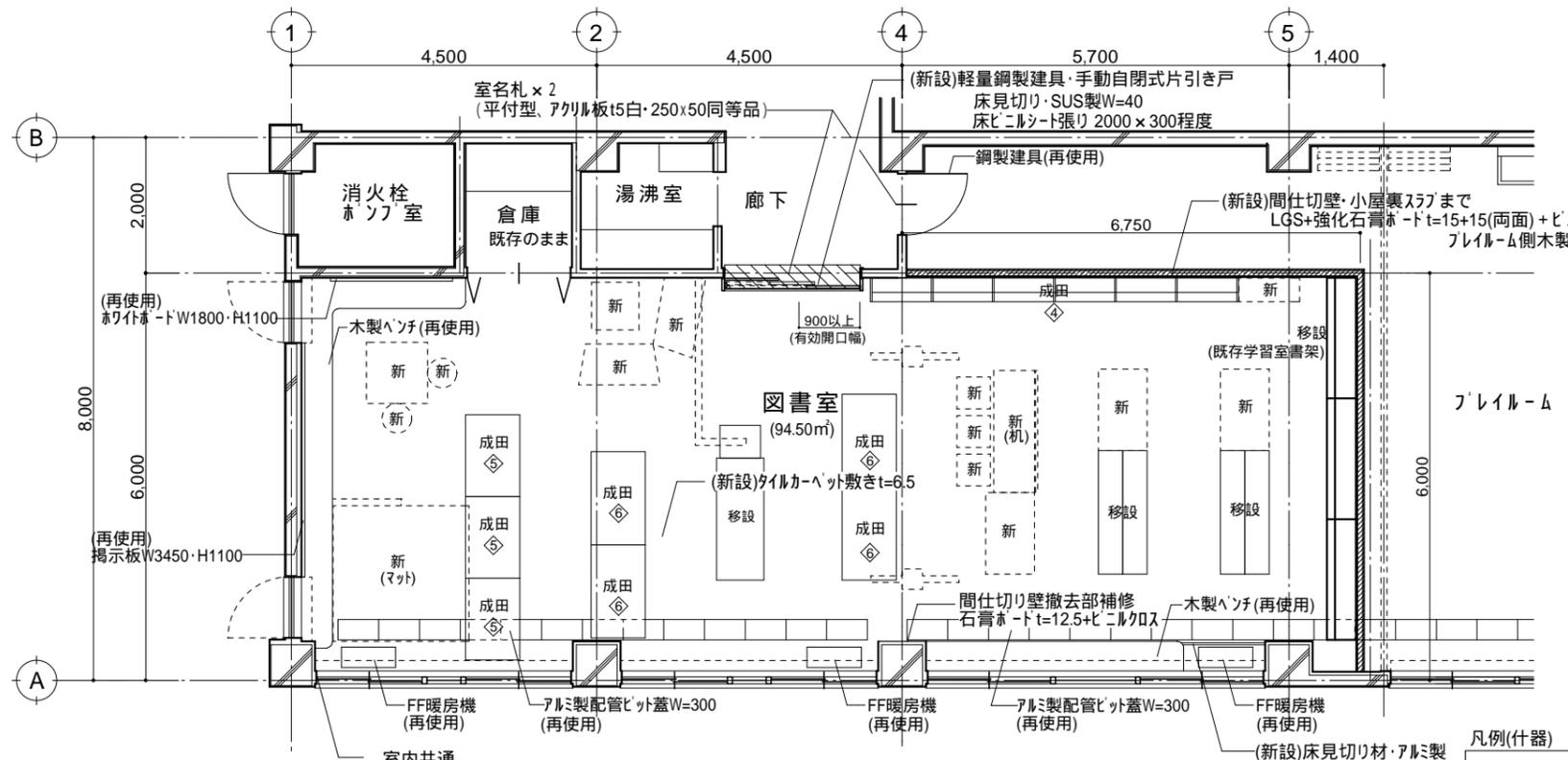
学習室・ブレイルーム 平面図(改修前)

凡例

	撤去部分を示す
	撤去什器を示す(本工事区分)



図書室(2F) 平面図(改修前)



図書室 平面図(改修後)

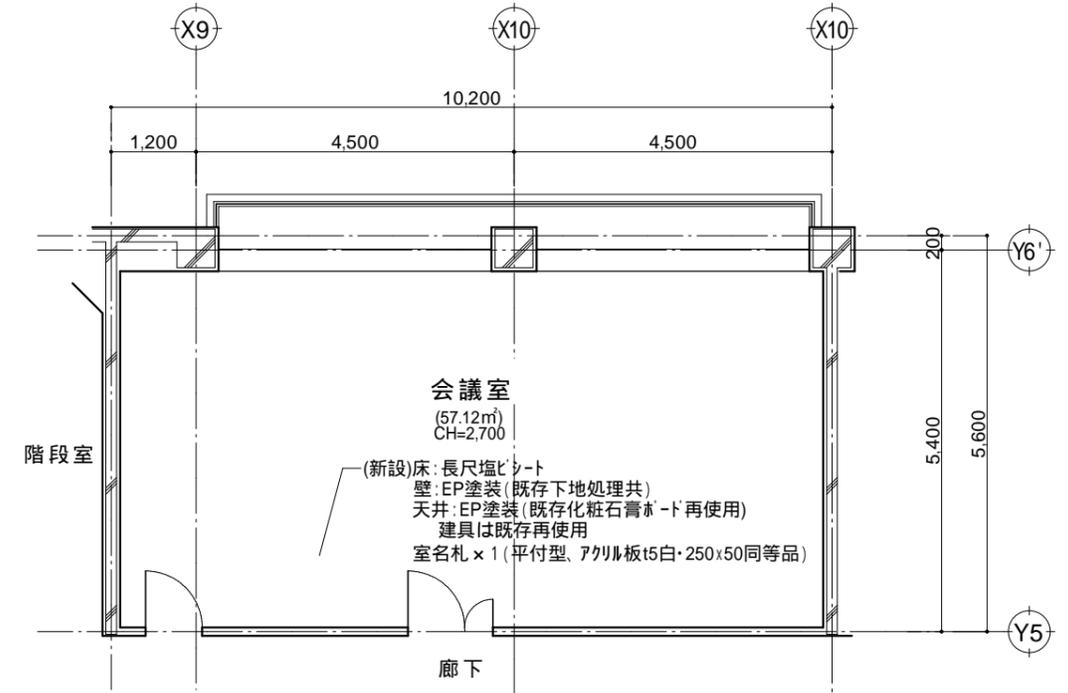
壁: ビニルクロス
天井: 既設ロック化粧板、補修

凡例

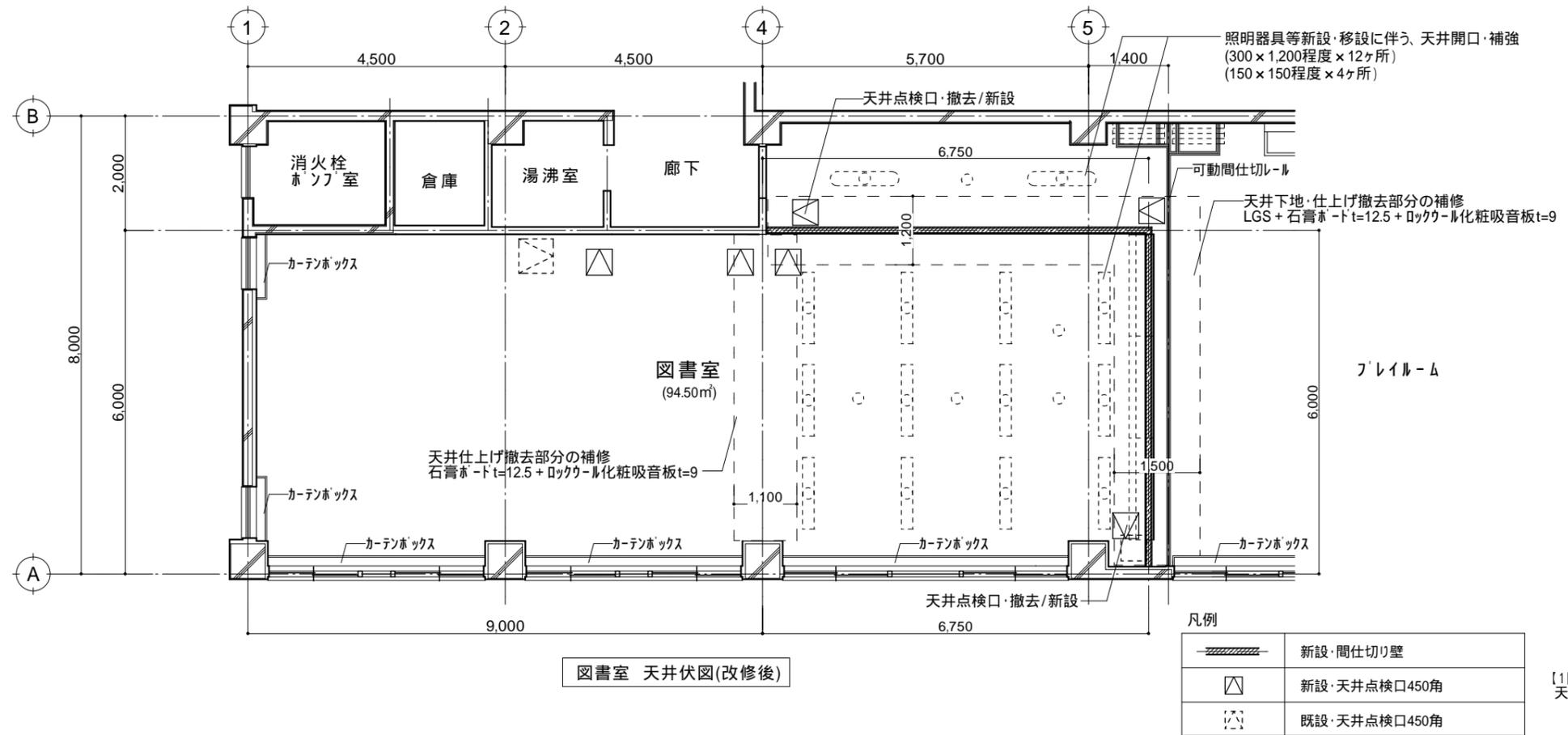
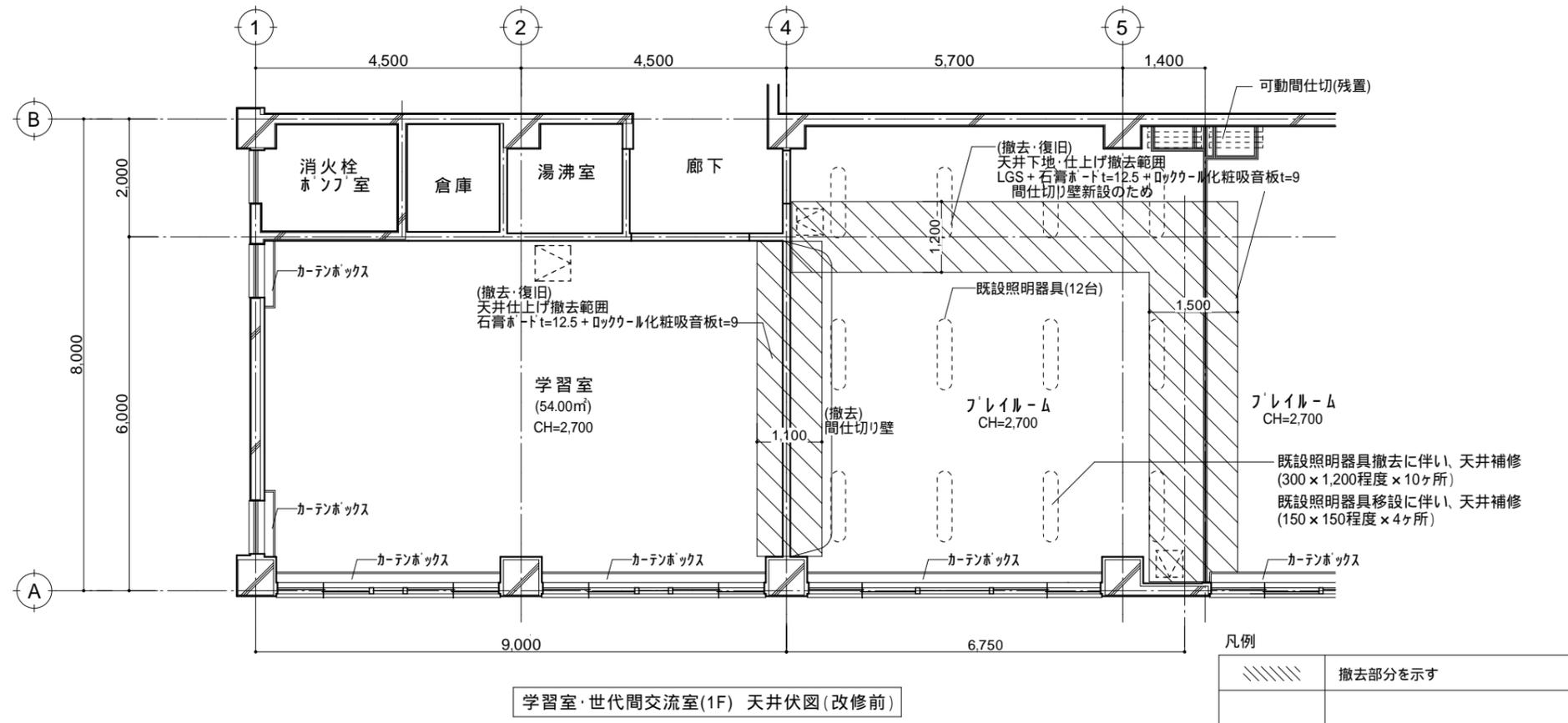
	新設・間仕切り壁
--	----------

凡例(什器)

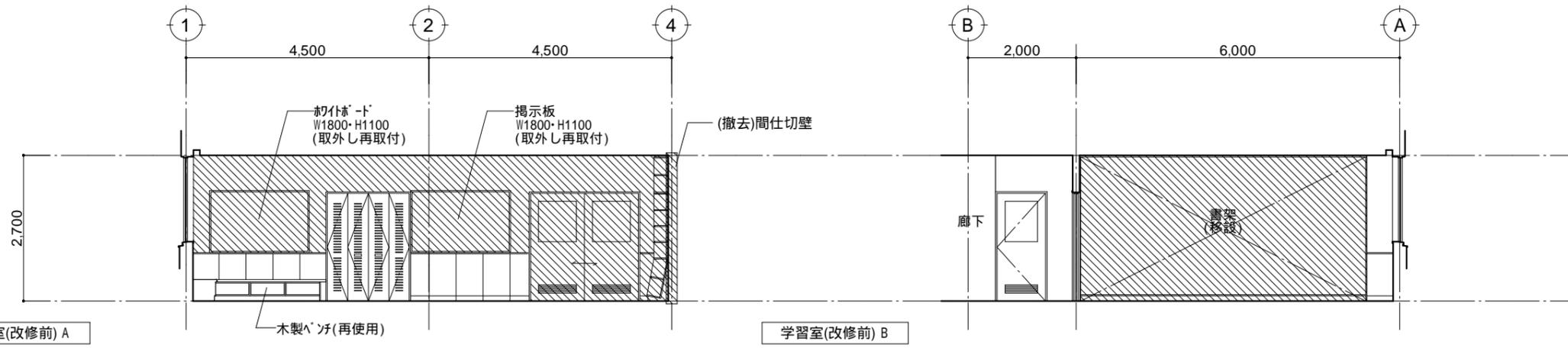
移設	既設什器の室内移設(本工事)
成田	成田公民館・図書室より移設(本工事)
新	新規購入什器(別途工事)



会議室(2F) 平面図(改修後)

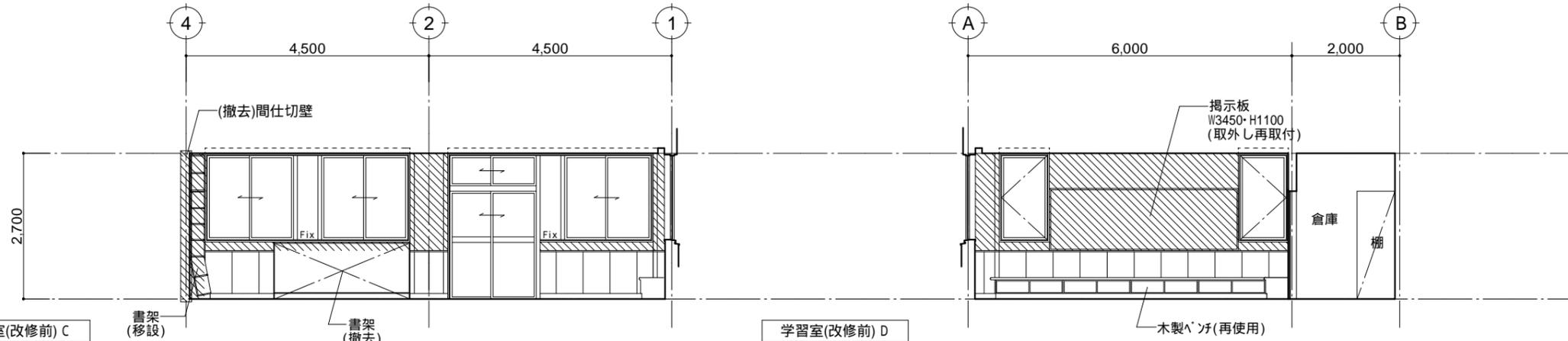


[1階事務室受け付近]
天井点検口2ヶ所設置 (電気弱電設備、配線工事のため)



学習室(改修前) A

学習室(改修前) B



学習室(改修前) C

学習室(改修前) D



プレイルーム(改修前) A

プレイルーム(改修前) B



プレイルーム(改修前) C

プレイルーム(改修前) D

学習室 (既存)		階数: 1階
床	下地	コンクリート金ゴテ
	仕上げ	タイルカーペット t=6.5敷き (撤去)
巾木	硬質塩ビ 合成木材 H=100	
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ビニルクロス張り (撤去) (腰壁) 硬質塩ビ 合成木材
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5 (一部撤去)
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板 t=12(不燃) (一部撤去)
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

・特記なき下地、仕上げは再使用とする。

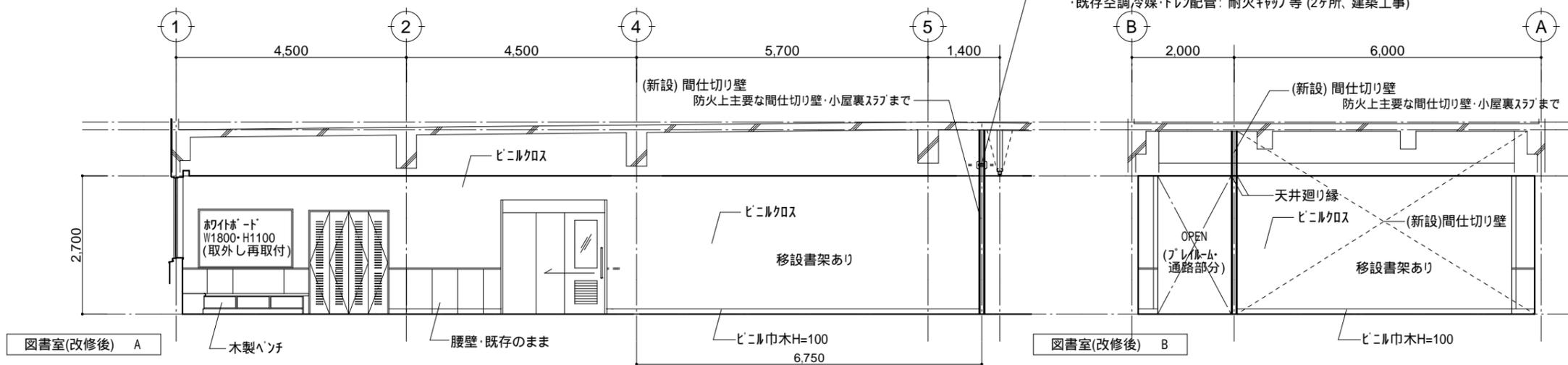
凡例	
	撤去部分を示す

プレイルーム (既存)		階数: 1階
床	下地	コンクリート金ゴテ
	仕上げ	複合フローリング t=12張り (撤去)
巾木	硬質塩ビ 合成木材 H=100	
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ビニルクロス張り (撤去) (腰壁) 硬質塩ビ 合成木材
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5 (一部撤去)
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板 t=12 (一部撤去)
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

特記なき下地、仕上げは再使用とする。

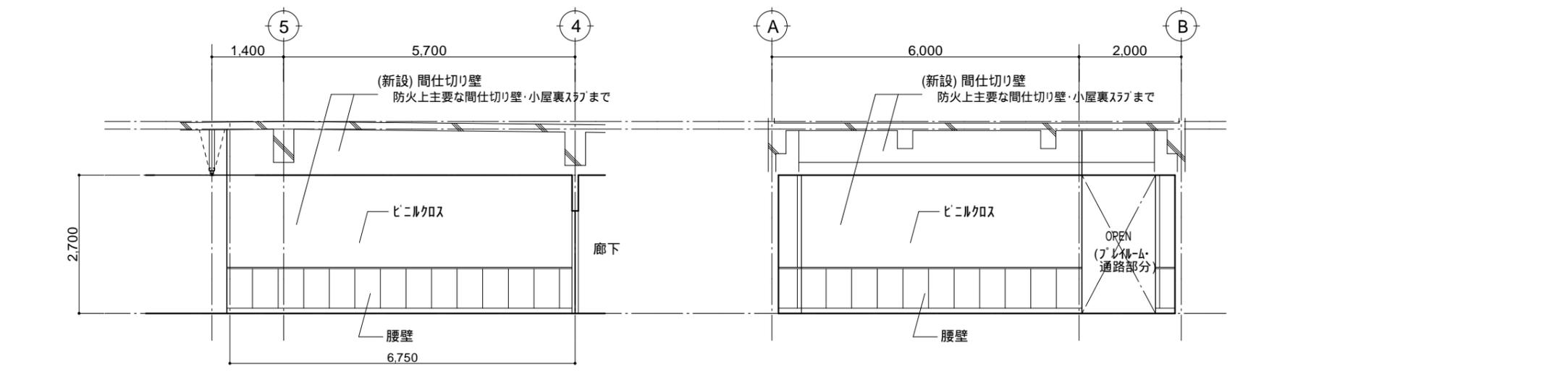
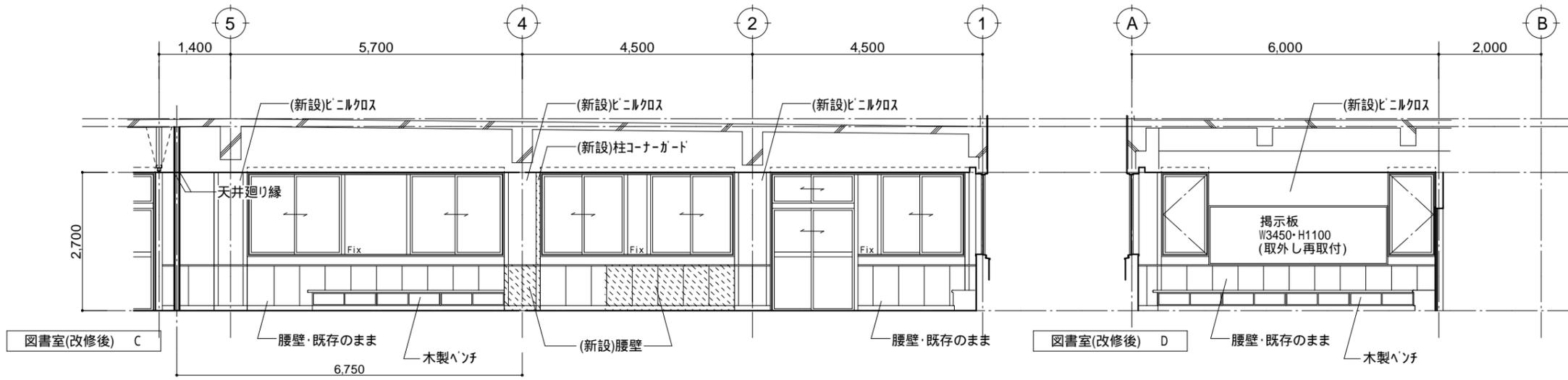
凡例	
	撤去部分を示す

防火区画貫通処理(国土交通大臣認定仕様)
 既存電灯配線: 耐火ハネ等(別途、電気工事)
 既存空調冷媒・ドレン配管: 耐火キャップ等(2ヶ所、建築工事)



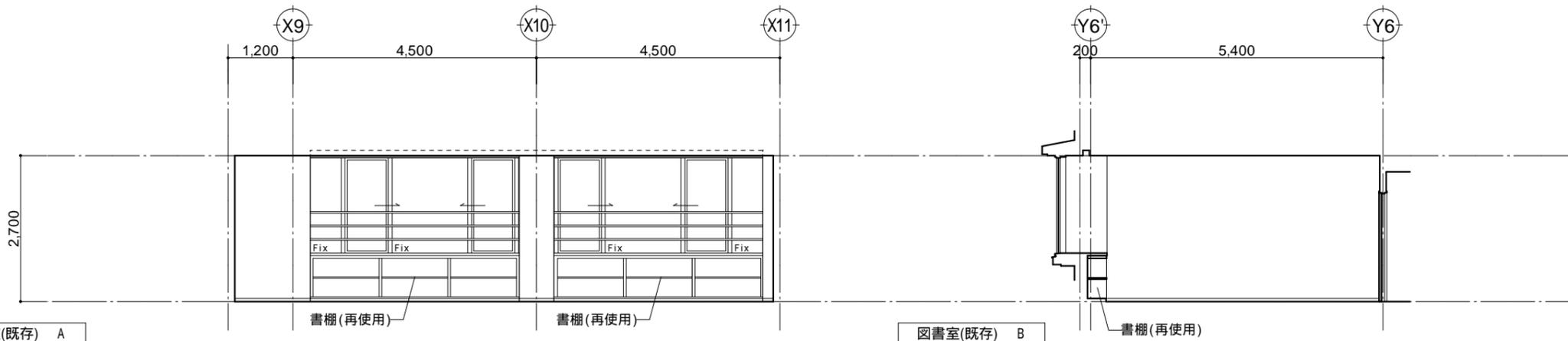
図書室【改修】		階数: 1階
床	下地	珪藻土金ゴテ
	仕上げ	(既存プレイルーム部分)珪藻土ベタ材 【新設】
巾木	硬質塩ビ合成木材 H=100	【腰壁部・新設】
	ビニル巾木 H=100	【新設】
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS 下地 + 石膏ボード t=12.5 LGS + 強化石膏ボード t=15+15(両面) 防火上主要な間仕切り壁 【新設間仕切り壁】
	仕上げ	ビニルクロス張り(不燃) 【新設】 (腰壁)硬質塩ビ合成木材 【一部新設】
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=12.5 【一部補修】
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板 t=9 【一部補修】
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

特記なき下地、仕上げは再使用とする。



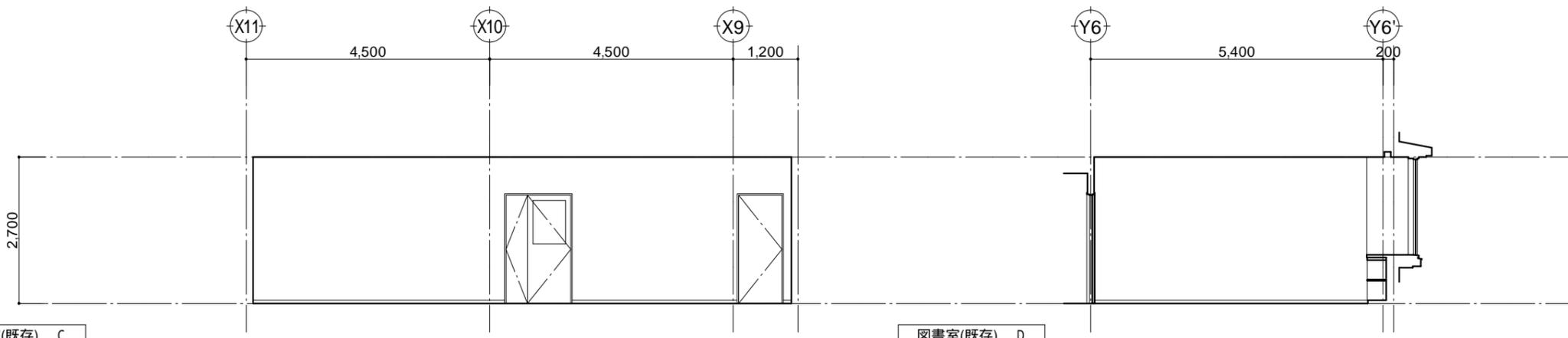
プレイルーム【新設間仕切り壁廻り改修】		階数: 1階
床	下地	コンクリート金ゴテ
	仕上げ	複合フローリング t=12張り
巾木	硬質塩ビ合成木材 H=100 【新設】	
	下地	コンクリート(GL) / LGS 下地 + 石膏ボード t=12.5 LGS + 強化石膏ボード t=15+15(両面) 防火上主要な間仕切り壁 【新設間仕切り壁】
壁	仕上げ	ビニルクロス張り(不燃) 【新設】 (腰壁)硬質塩ビ合成木材 【新設】
	天井	下地 LGS + 石膏ボード t=12.5 【一部補修】 仕上げ ロックウール化粧吸音板 t=9 【一部補修】
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

特記なき下地、仕上げは再使用とする。



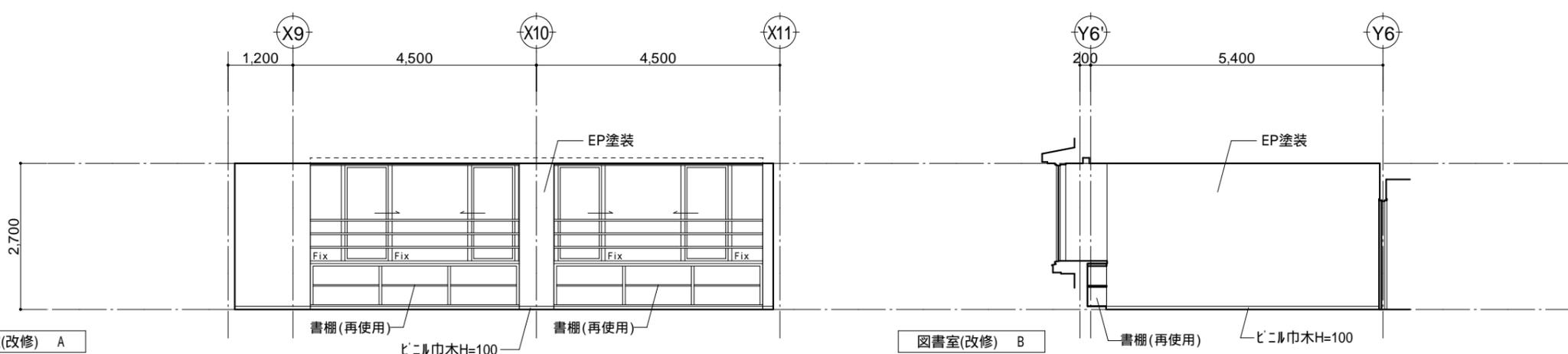
図書室(既存) A

図書室(既存) B



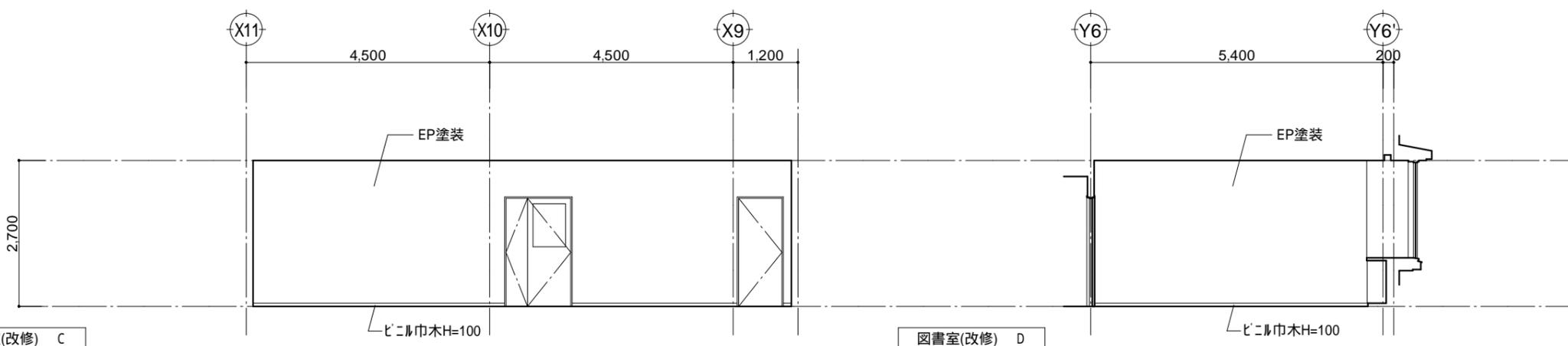
図書室(既存) C

図書室(既存) D



図書室(改修) A

図書室(改修) B

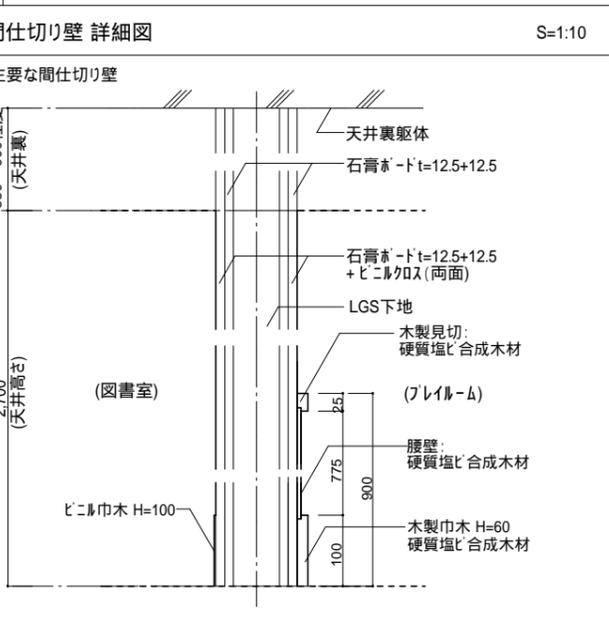
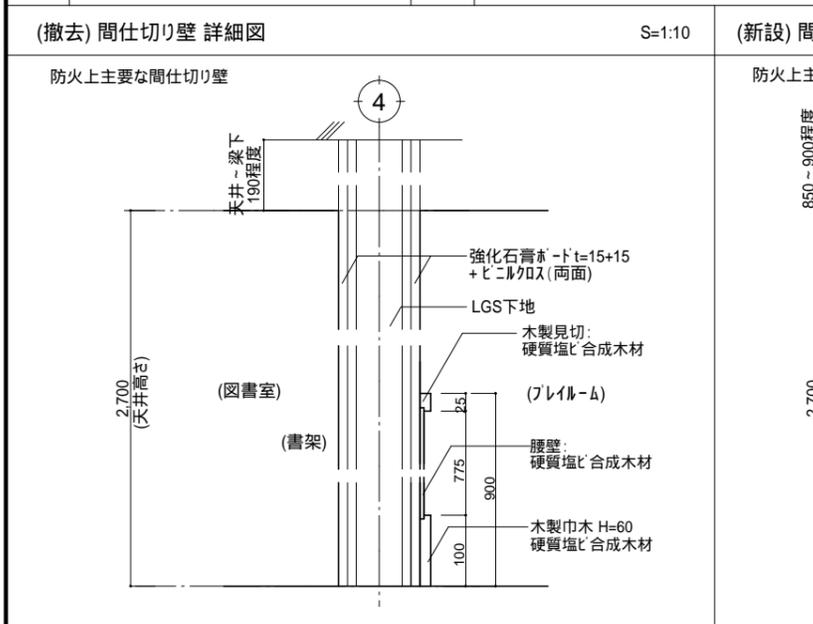
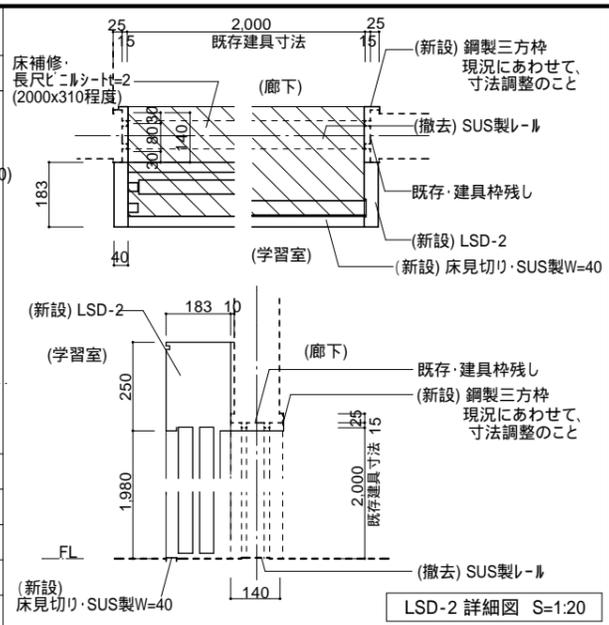
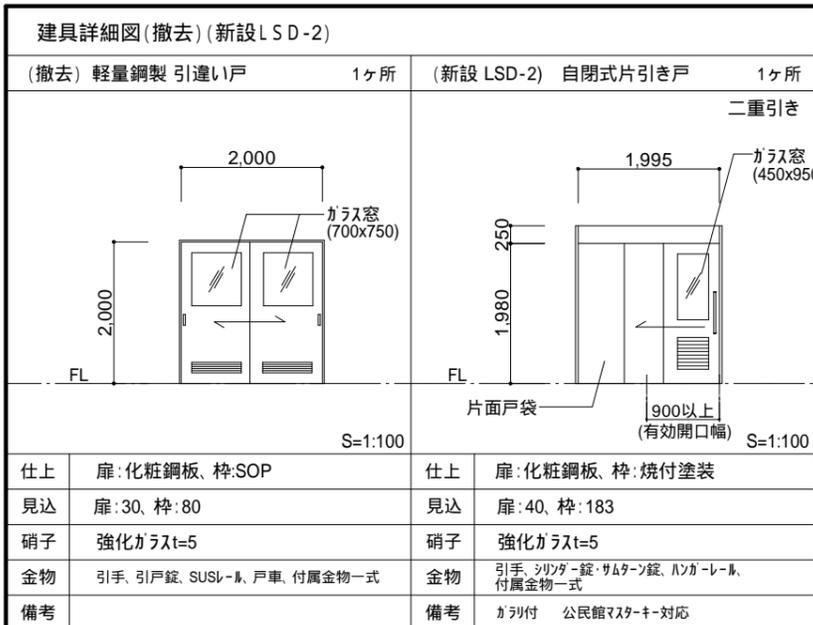


図書室(改修) C

図書室(改修) D

図書室 (既存)		階数: 2階
床	下地	珪藻土金ゴテ
	仕上げ	ビニルタイルt=2張り (撤去)
巾木	ビニル巾木 H=60 (撤去)	
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	EP塗装
天井	下地	LGS
	仕上げ	化粧石膏ボード t=9.5
廻縁	塩化ビニル製	
備考	特記なき下地、仕上げは再使用とする。	

会議室 【改修】		階数: 2階
床	下地	珪藻土金ゴテ
	仕上げ	長尺ビニルシートt=3張り 【新設】
巾木	ビニル巾木 H=60 【新設】	
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	EP塗装 【全面塗装】
天井	下地	LGS
	仕上げ	化粧石膏ボード t=9.5 + EP塗装 【全面塗装】
廻縁	塩化ビニル製	
備考	特記なき下地、仕上げは再使用とする。	

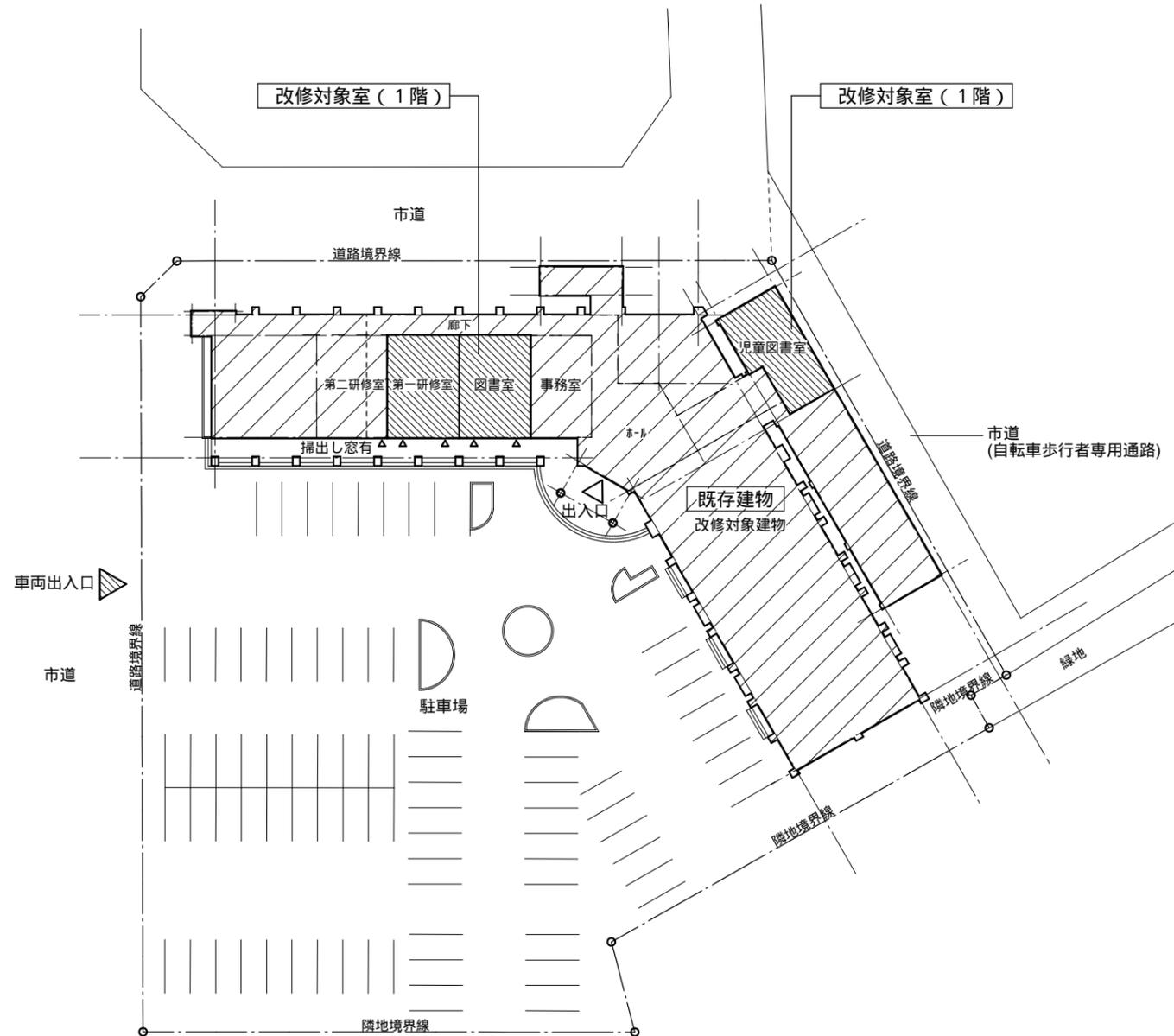


家具リスト

(特記事項1) 下記内容は、本工事とする。
 ・ 工事開始前、再使用家具の工事範囲外指定位置への運搬、及び一時保管。
 ・ 工事開始前、撤去家具の撤去処分。
 ・ 工事完了後、再使用家具の指定位置への運搬、及び再設置(床固定共)。
 ・ 工事完了後、成田公民館からの移設家具の運搬、及び設置(床固定共)。

(特記事項2) 下記内容は、別途工事とする。
 ・ 新設家具の購入、運搬、設置。
 ・ 図書・備品類の移設、再設置。

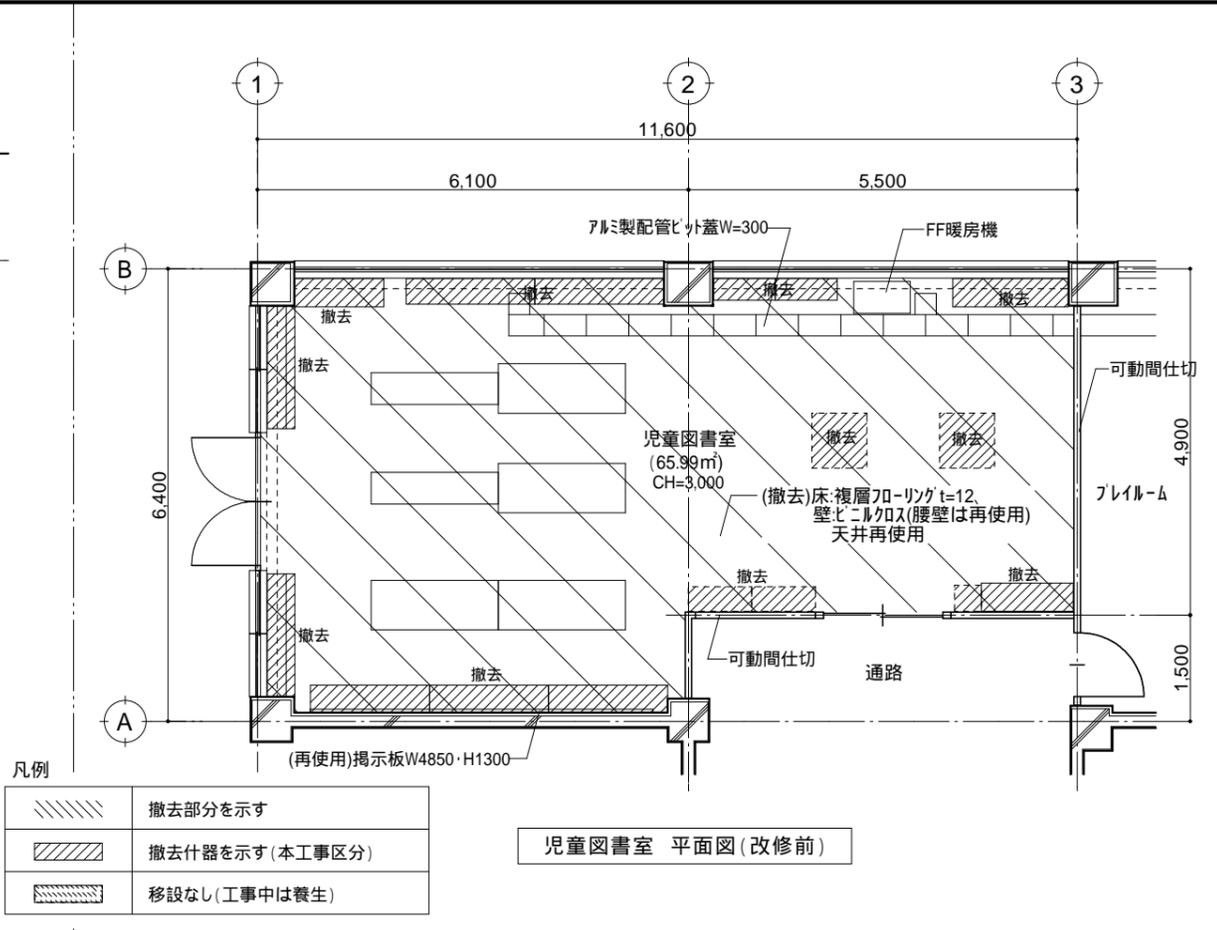
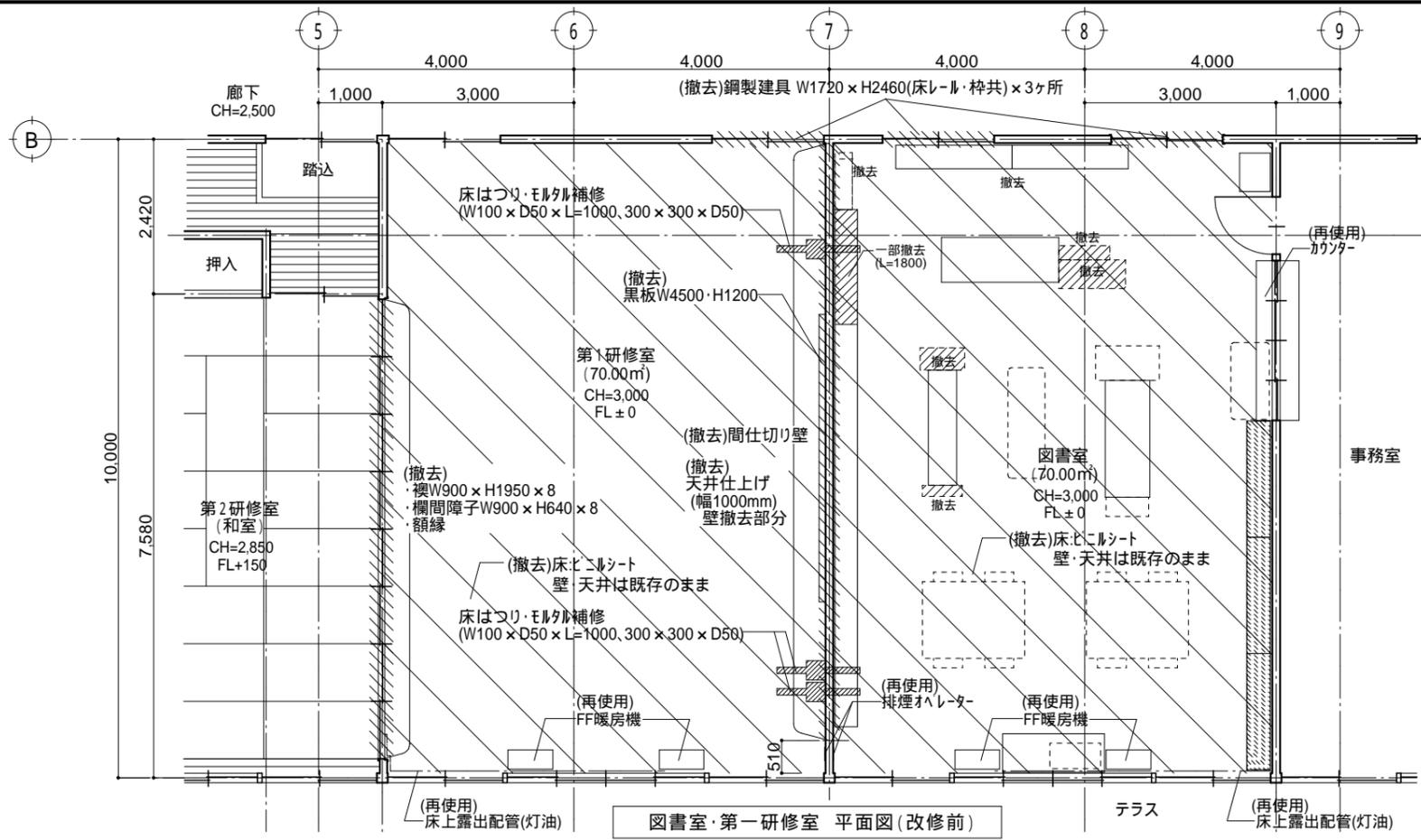
No.	区分			名称	台数	幅	奥行(下)	奥行(上)	高さ	備考
	再使用(移設無)	再使用	撤去							
1				鋼製書架 (片面3連6段)	3	2,750	340		2,160	
2				木製書架 (片面2連6段)	1	1,820	360	225	1,820	あけの平公民館へ移設
3				木製雑誌棚	1	600	350		800	
4				木製書架 (片面4段)	1	625	170		925	
5				造作書架 (片面3連2段)	2	3,900	310		915	
6				本棚 (1段)	4	900	240		300	
7				本棚 (1段)	1	445	265		325	
8				木製書架 (片面2連5段)	2	1,800	340	234	1,800	
9				木製書架 (両面2連2段)	1	1,800	700	485	720	
10				上部、本棚 (1段)	1	730	470		250	
11				木製書架 (両面2連2段)	1	1,800	700	405	745	
12				上部、本棚 (1段)	1	1,800	250		250	
13		1台	1台	木製書架 (両面2連3段)	2	1,800	700	400	1,010	
14				木製書架 (両面2連4段)	1	1,800	400	400	1,440	
15				木製書架 (片面2連6段)	4	1,820	360	230	1,820	
16				木製書架 (両面2連4段)	1	1,800	480		1,460	
17				木製端末台	1	600	480		800	
18				テーブル	1	1,100	600		320	
19				ソファベンチ	1	900	460		280	
(その他)										
				掲示板	1	1,800	-	-	1,100	学習室
				掲示板	1	1,800	-	-	1,100	学習室
				ホワイトボード	1	3,450	-	-	1,100	学習室



配置図 S=1:600

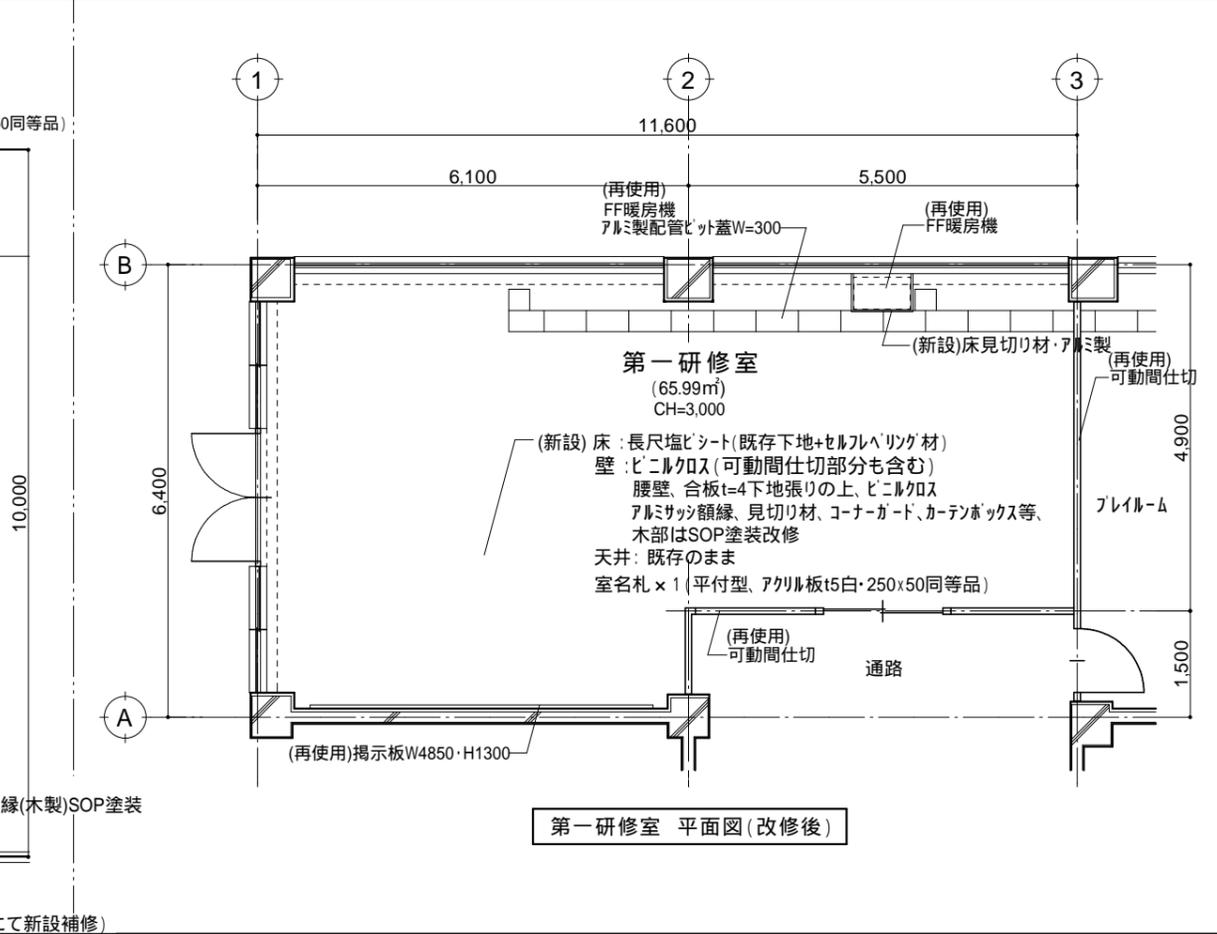
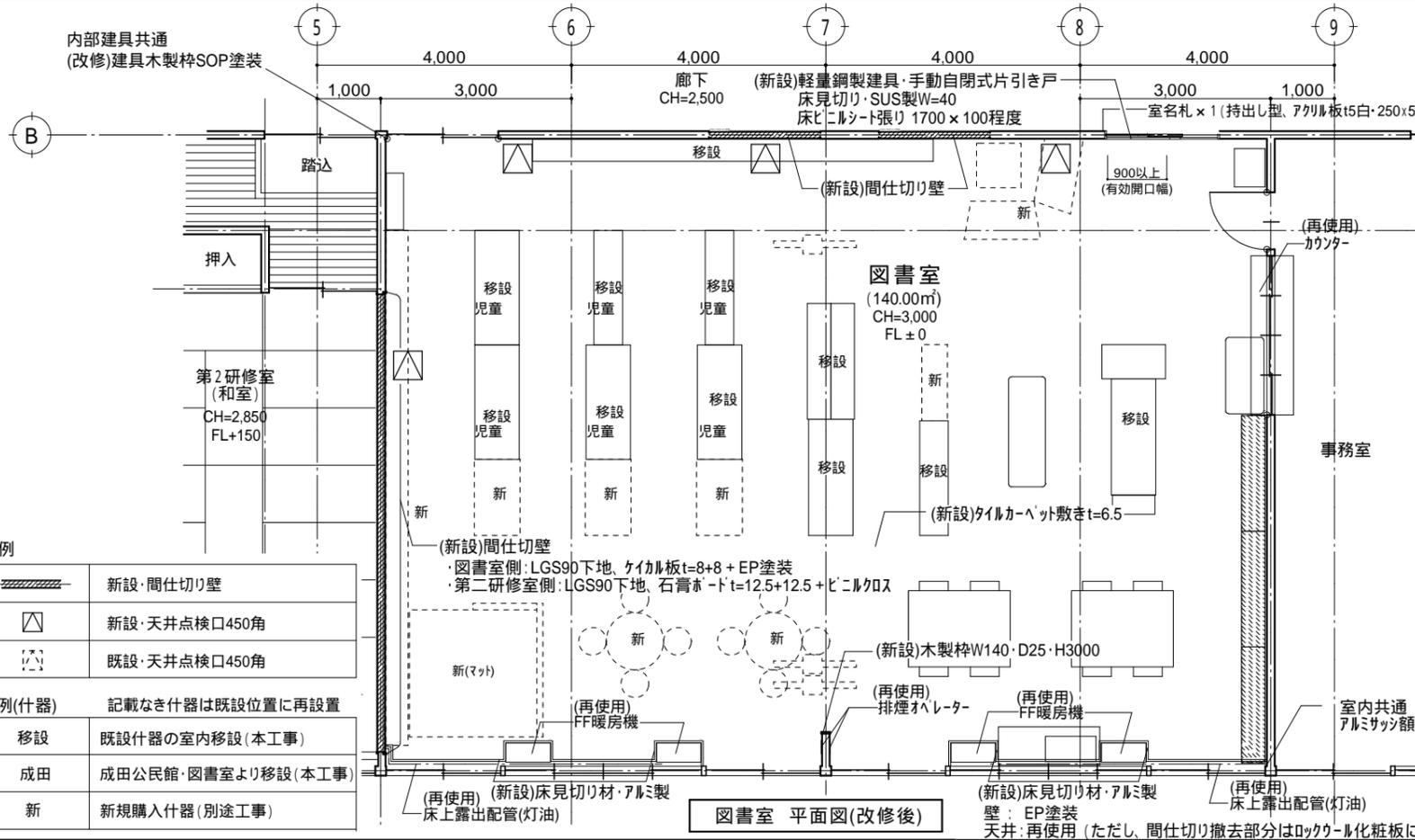


案内図



凡例

	撤去部分を示す
	撤去什器を示す(本工事区分)
	移設なし(工事中は養生)

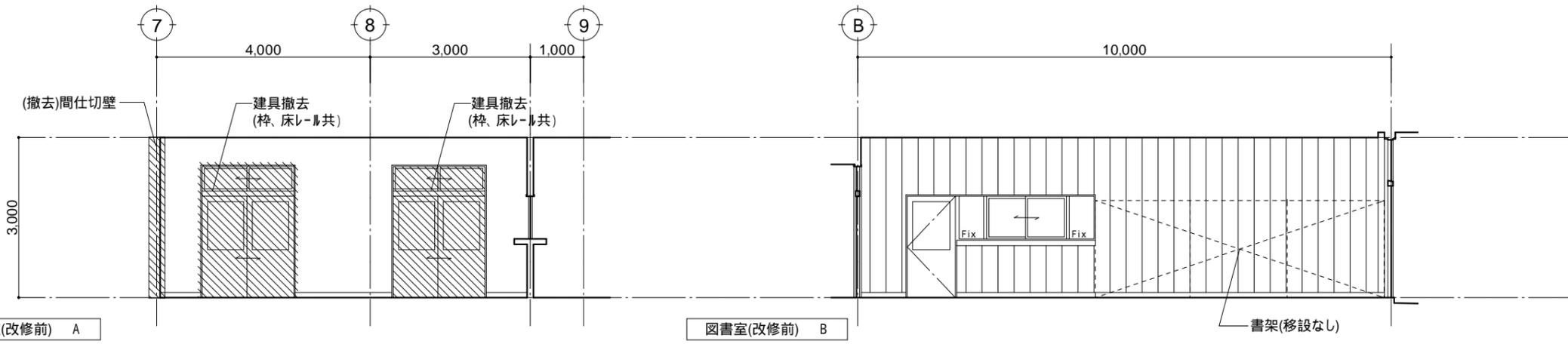


凡例

	新設・間仕切り壁
	新設・天井点検口450角
	既設・天井点検口450角

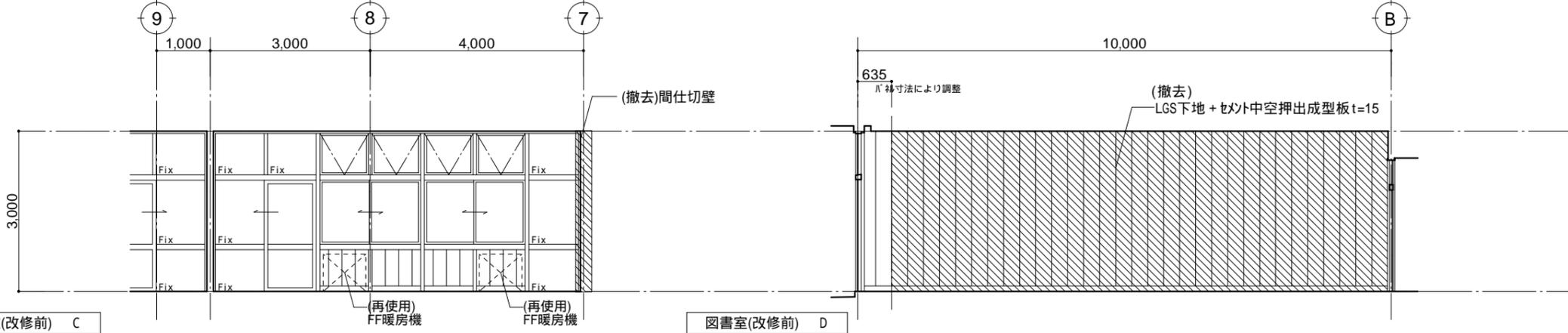
凡例(什器)

	記載なき什器は既設位置に再設置
	移設 既設什器の室内移設(本工事)
	成田 成田公民館・図書室より移設(本工事)
	新 新規購入什器(別途工事)



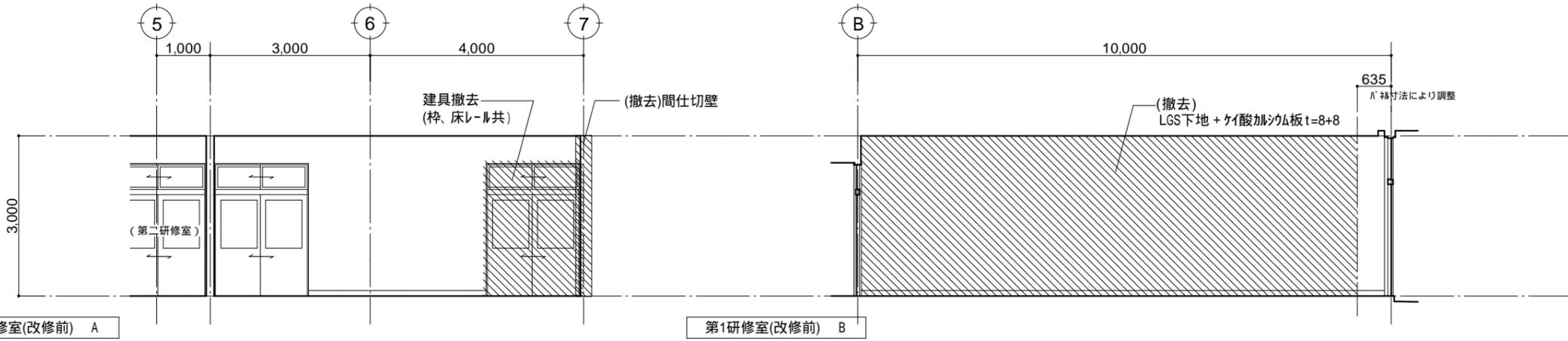
図書室(改修前) A

図書室(改修前) B



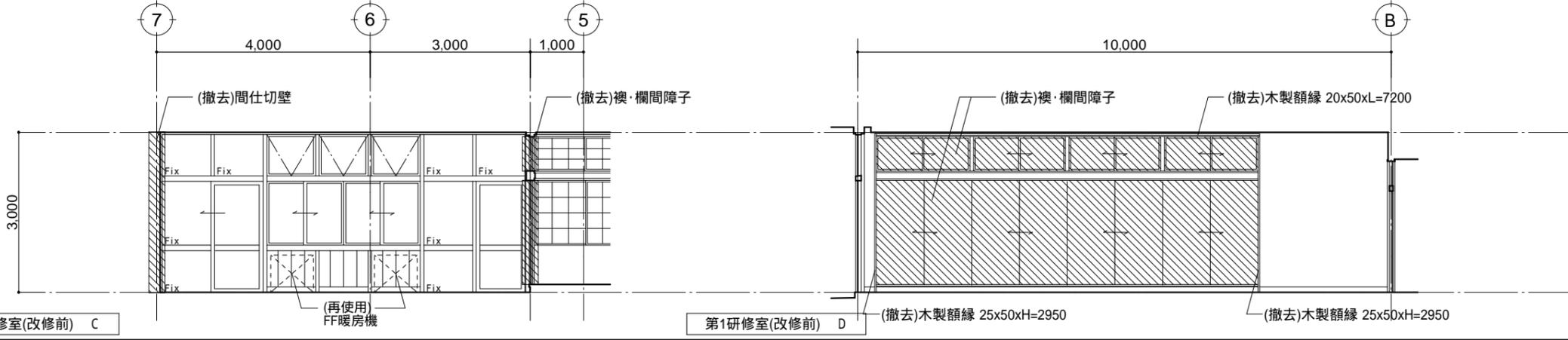
図書室(改修前) C

図書室(改修前) D



第1研修室(改修前) A

第1研修室(改修前) B



第1研修室(改修前) C

第1研修室(改修前) D

図書室 (既存)		階数: 1階
床	下地	珪藻土
	仕上げ	長尺塩ビシート t=2.5
巾木	ビニル巾木 H=100	
壁	下地	LGS下地 + ケイ酸加珪藻土板 t=8+8 (一部撤去)
		LGS下地 + セメント中空押出成型板 t=15 (一部撤去)
	仕上げ	VE塗装
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板 t=9
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

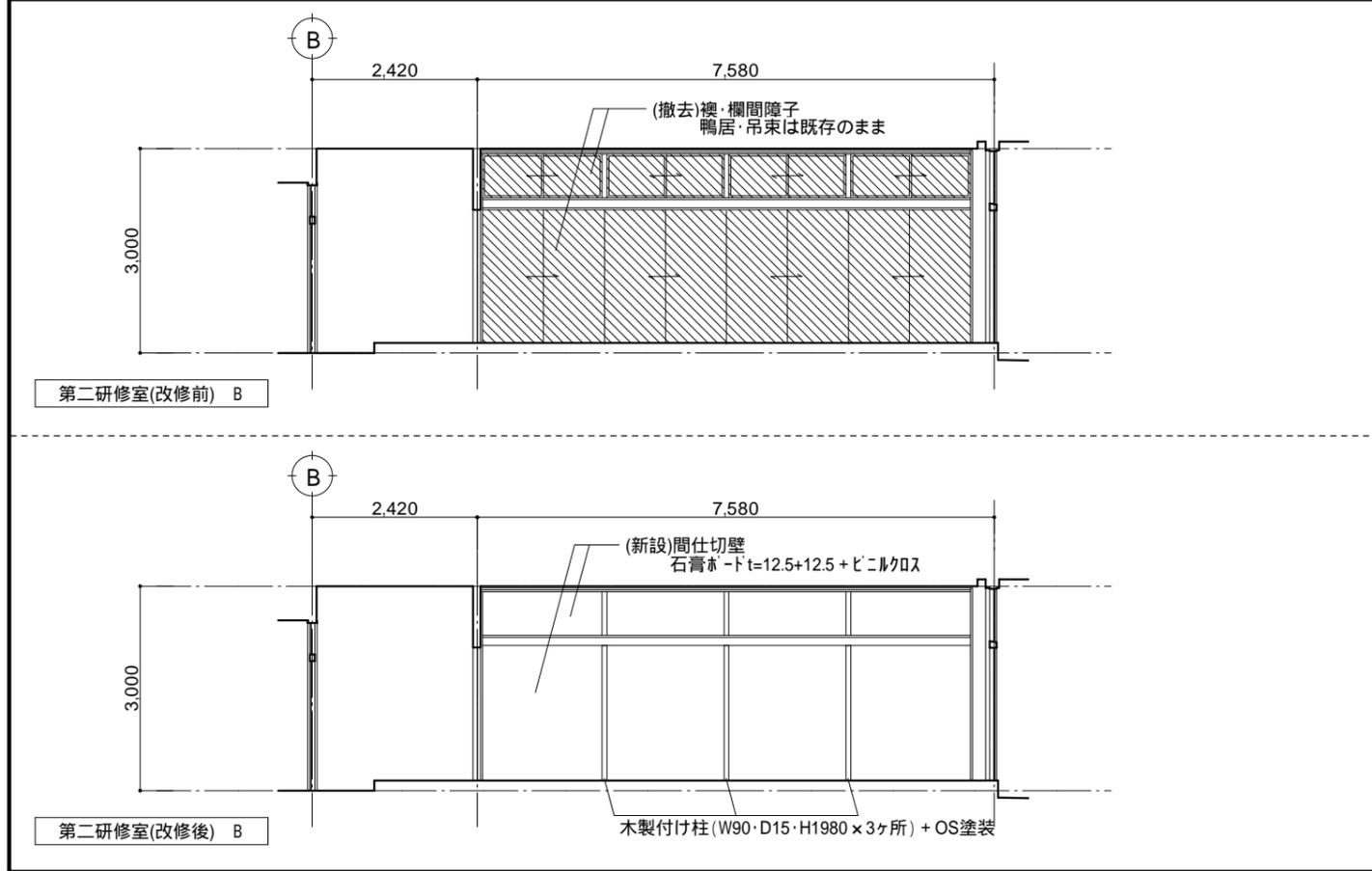
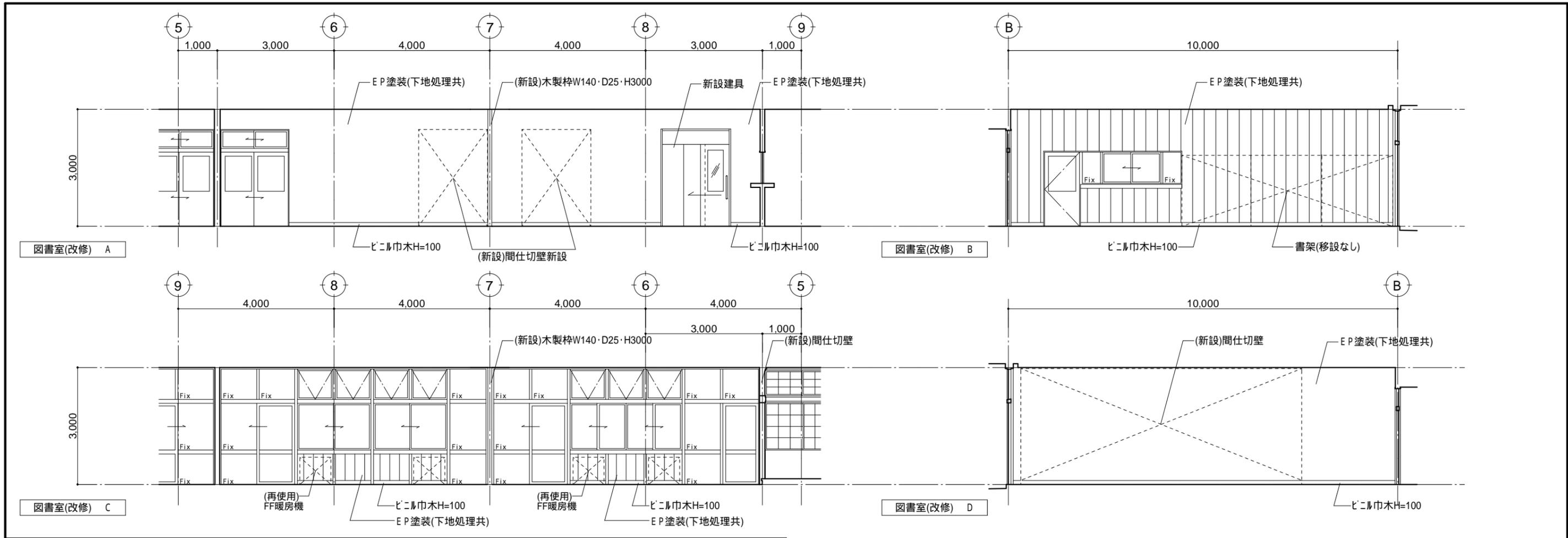
特記なき下地、仕上げは再使用とする。

凡例	
	撤去部分を示す

第1研修室 (既存)		階数: 1階
床	下地	珪藻土
	仕上げ	長尺塩ビシート t=2.5
巾木	ビニル巾木 H=100	
壁	下地	LGS下地 + ケイ酸加珪藻土板 t=8+8 (一部撤去)
		LGS下地 + セメント中空押出成型板 t=15
	仕上げ	VE塗装
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板 t=9
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

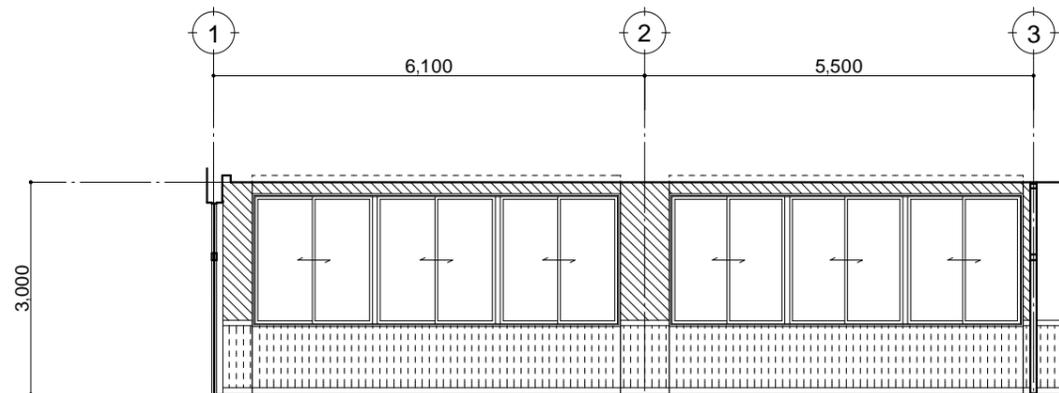
特記なき下地、仕上げは再使用とする。

凡例	
	撤去部分を示す

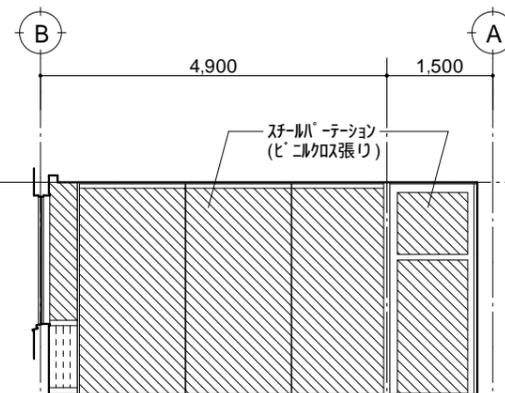


図書室【改修】		階数：1階
床	下地	珪藻土金ゴテ
	仕上げ	タイルカーペットt=6.5敷き 【新設】
巾木	ビニル巾木 H=100 【新設】	
壁	下地	LGS下地 + ケイ酸加珪藻土板t=8+8
		セメント中空押出成型板t=15
	仕上げ	LGS + ケイ酸加珪藻土板t=8+8 【新設】
天井	下地	LGS + 石膏ボードt=9.5 【補修】
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板t=9 【補修】
廻縁	塩化ビニル製	
備考	・天井は、間仕切り壁撤去に伴う一部撤去復旧とする。	

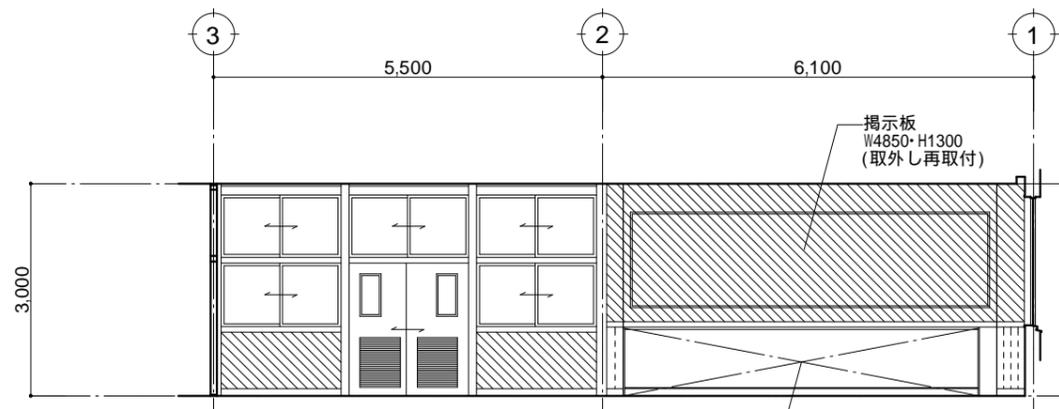
特記なき下地、仕上げは再使用とする。



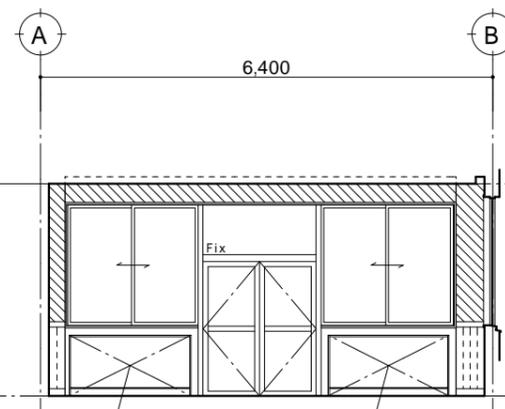
児童図書室(改修前) A



児童図書室(改修前) B



児童図書室(改修前) C

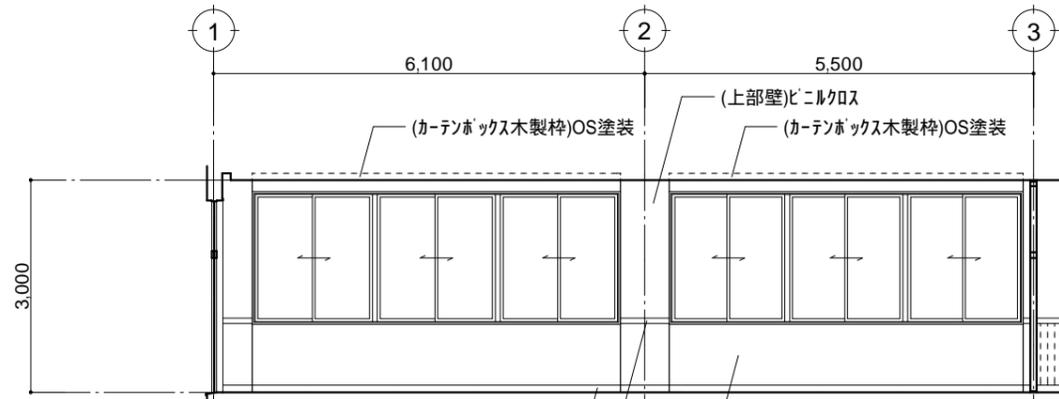


児童図書室(改修前) B

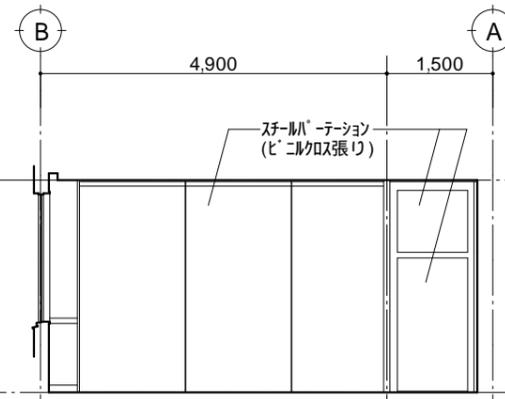
児童図書室 (既存)		階数: 1階
床	下地	コンクリート金ゴテ
	仕上げ	複層フローリング t=15張り
巾木	木製巾木 H=100 + OS塗装	
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ビニルクロス張り (撤去) (腰壁)難燃天然木化粧合板 t=9張り
天井	下地	LGS
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板 t=9(直張り)
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

特記なき下地、仕上げは再使用とする。

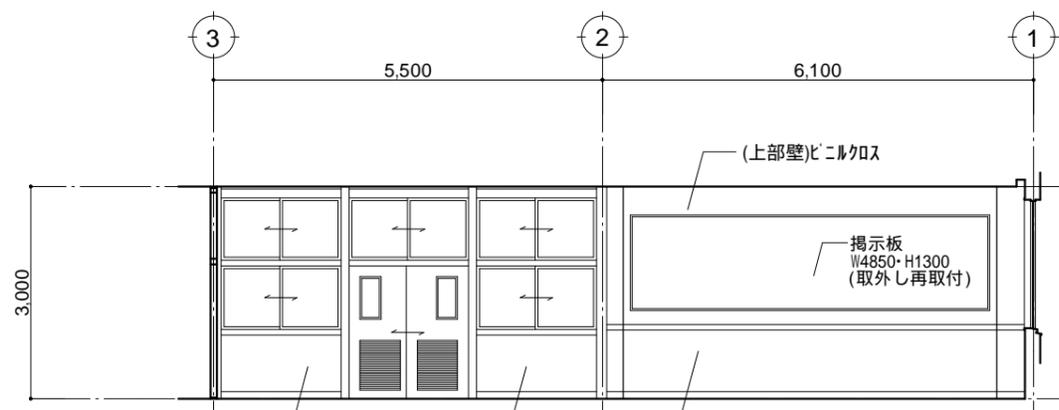
凡例	
	撤去部分を示す



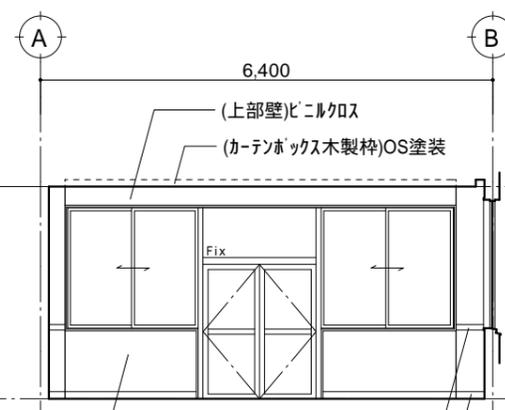
児童図書室(改修後) A



児童図書室(改修後) B



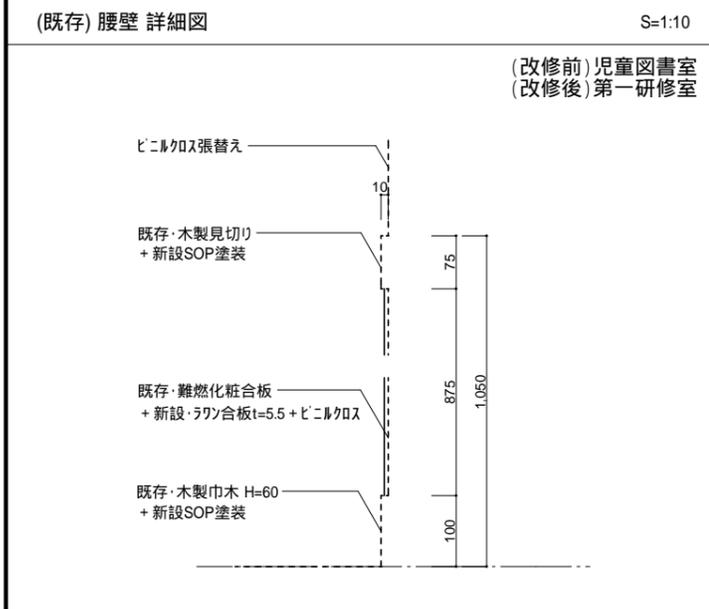
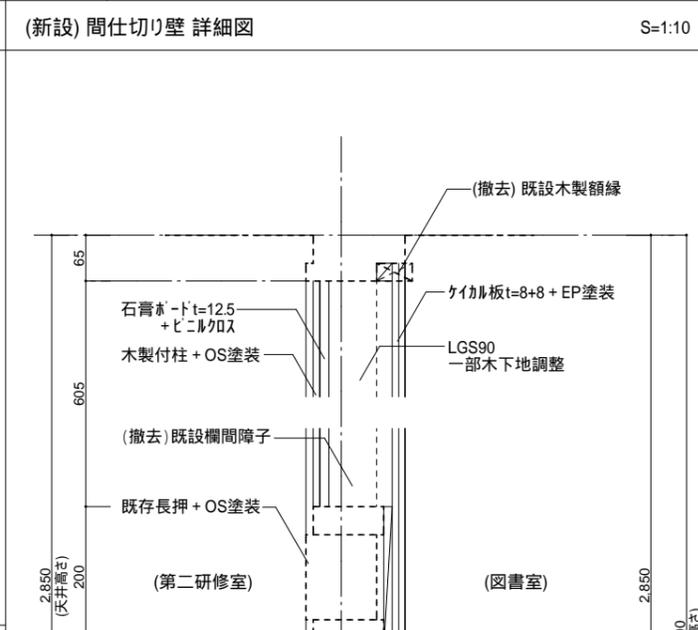
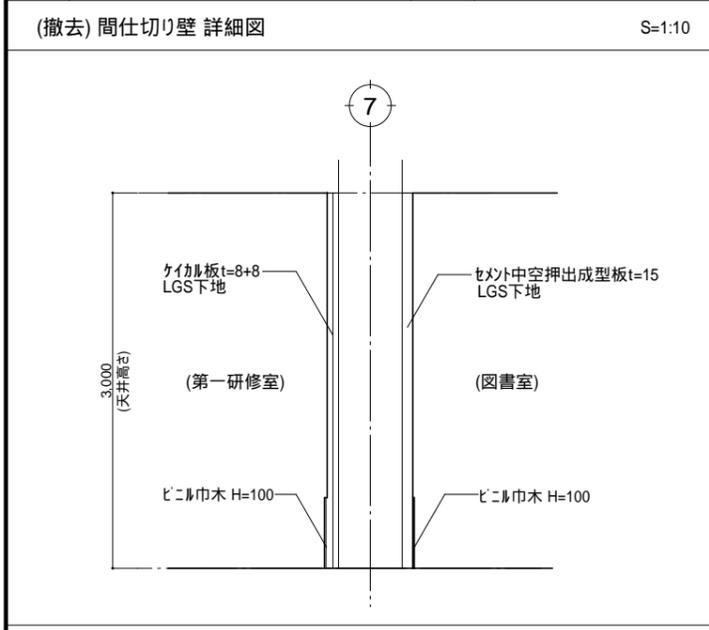
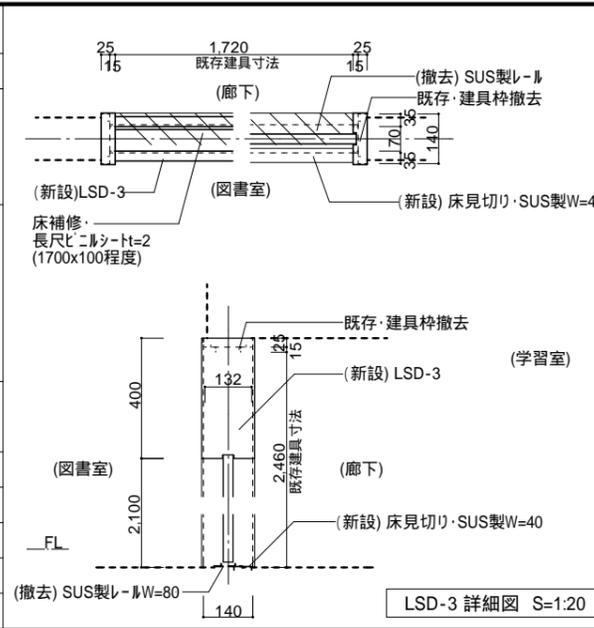
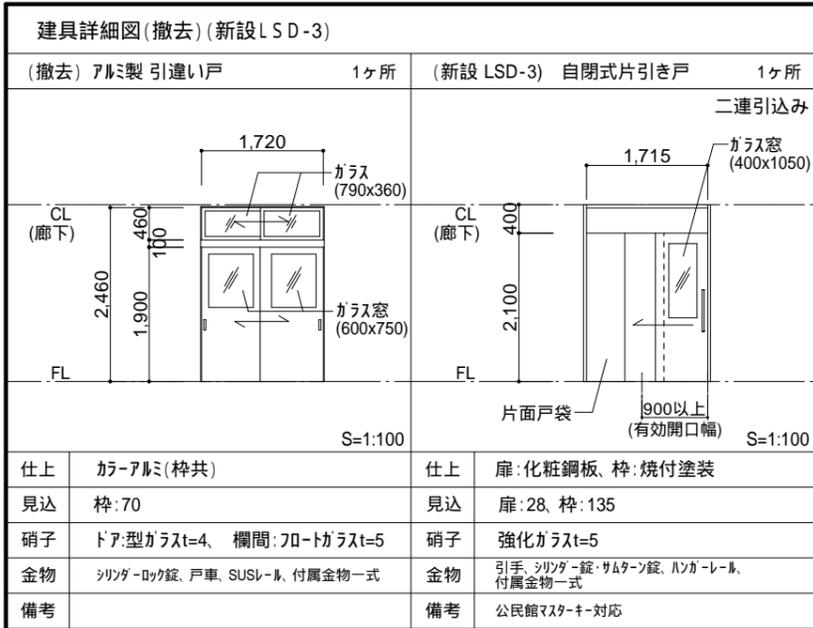
児童図書室(改修後) C



児童図書室(改修後) B

第一研修室 【改修】		階数: 1階
床	下地	珪藻土金ゴテ
	仕上げ	珪藻土フローリング材 【新設】
巾木	木製巾木 H=100 + OS塗装 【塗装改修】	
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	(上部壁)ビニルクロス張り 【新設】 (腰壁)難燃天然木化粧合板 t=9張り 難燃合板 t=4下地の上、ビニルクロス張り 【新設】
天井	下地	LGS
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板 t=9(直張り)
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

特記なき下地、仕上げは再使用とする。

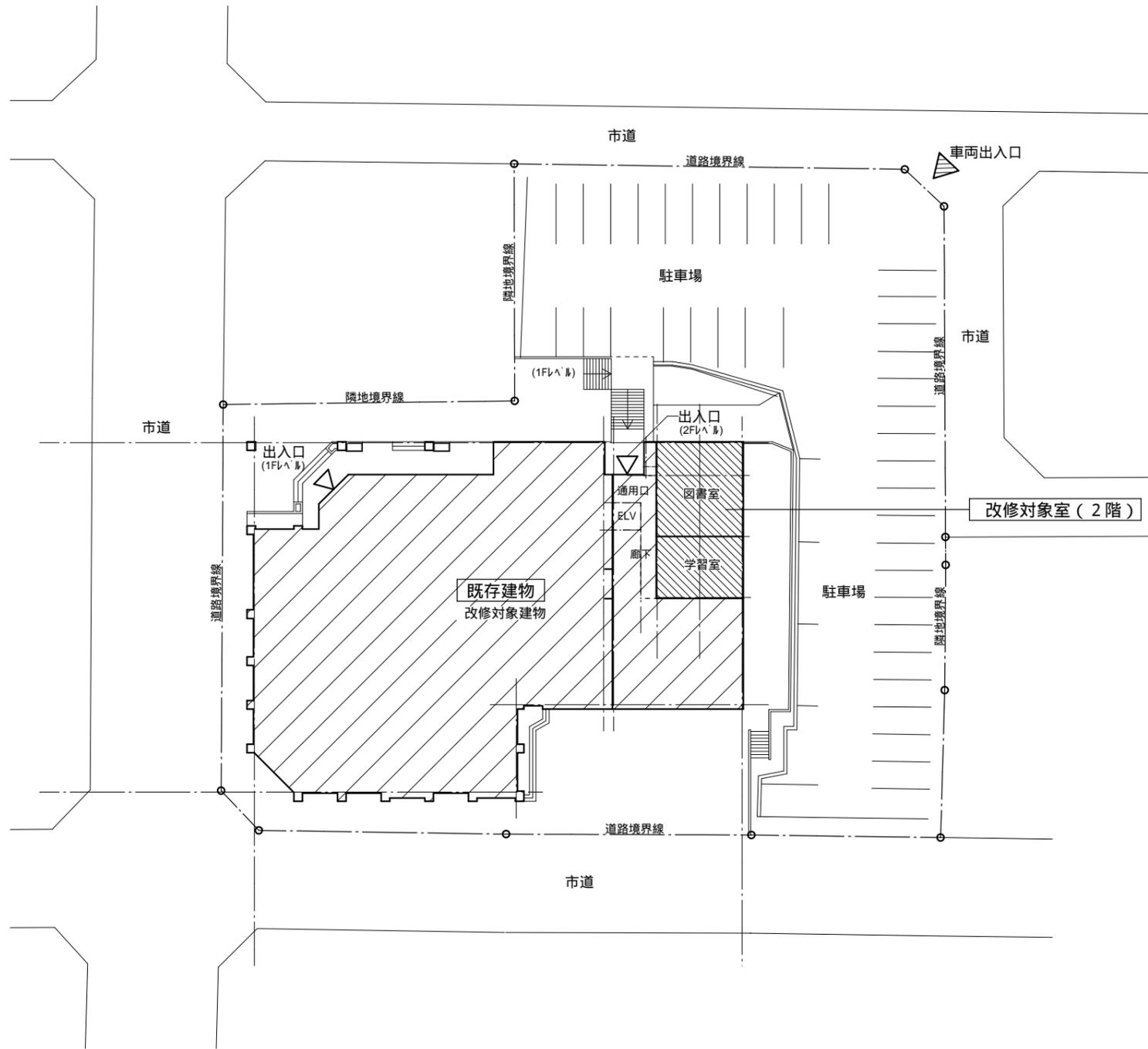


家具リスト

(特記事項1) 下記内容は、本工事とする。
 ・工事開始前、再使用家具の工事範囲外指定位置への運搬、及び一時保管。
 ・工事開始前、撤去家具の撤去処分。
 ・工事完了後、再使用家具の指定位置への運搬、及び再設置(床固定共)。
 ・工事完了後、成田公民館からの移設家具の運搬、及び設置(床固定共)。

(特記事項2) 下記内容は、別途工事とする。
 ・新設家具の購入、運搬、設置。
 ・図書・備品類の移設、再設置。

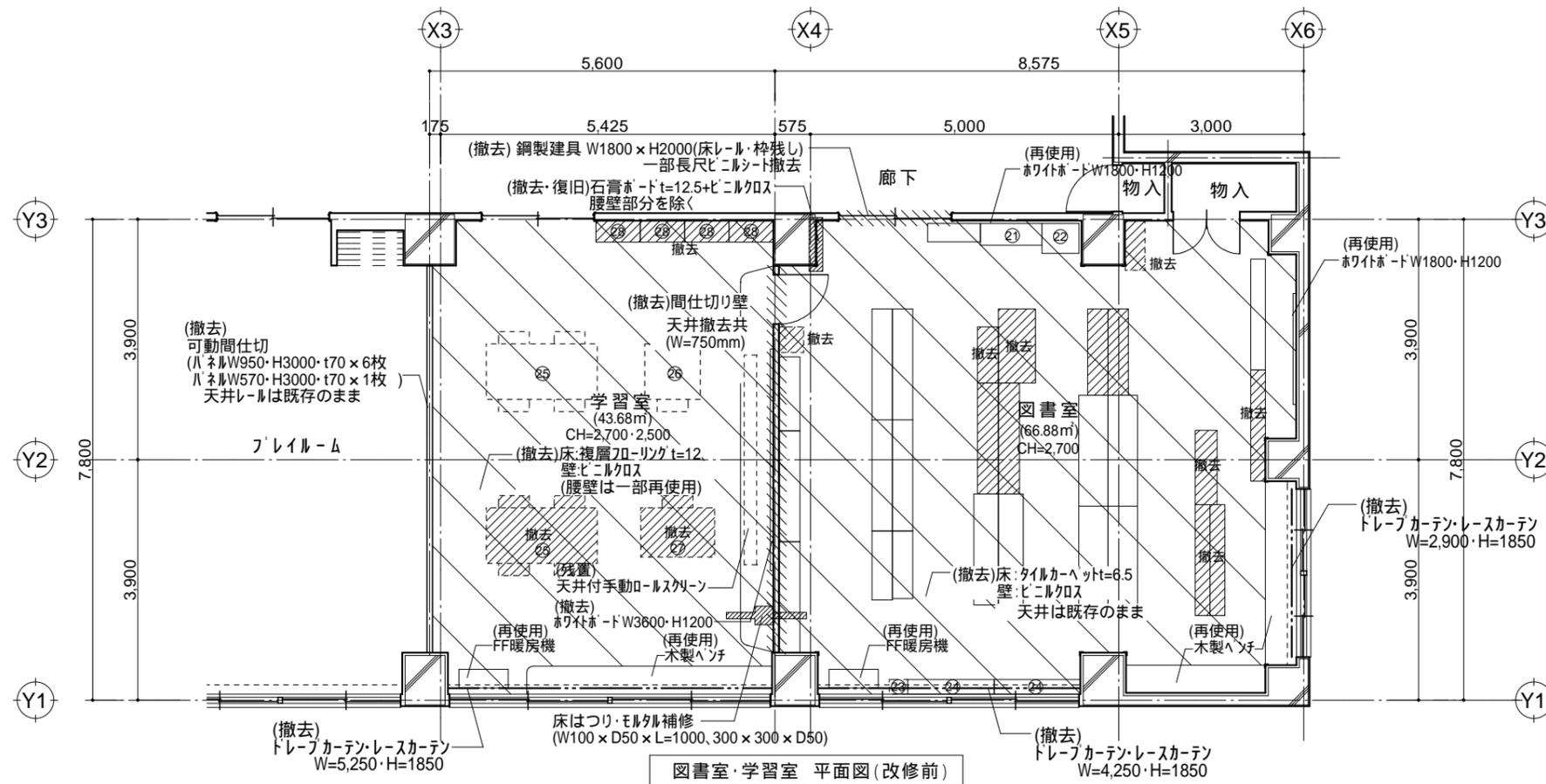
No.	区分			名称	台数	幅	奥行(下)	奥行(上)	高さ	備考
	再使用(移設無)	再使用	撤去							
既存・図書室(1階)										
1			○	鋼製書架 (片面9連8段)	1	8,100	350		2,520	幅1800分撤去処分
2				カラーボックス (木製)	1	890	270		450	
3				カラーボックス (木製)	1	990	270		430	
4	3台	2台		木製書架 (片面2連6段)	5	1,820	370	230	1,820	
5				木製書架 (両面2連4段)	1	1,835	700	420	1,450	
6				木製書架 (両面2連4段)	1	1,805	445		1,150	
7				鋼製書架 (キャスター付き)	1	700	350		990	
8				本棚 (両面5段)	1	625	170		930	文庫用
9				木製書架 (両面2連4段)	1	1,830	700	405	1,100	上2段オープン式
10				鋼製可動書架 (キャスター付き)	1	1,100	540		950	
11				本棚 (オープン)	1	1,045	450		900	
12				本棚 (オープン)	1	800	220		1,140	
13				木製端末台	1	600	480		800	
14				テーブル	1	1,200	600		600	
15				新聞架	1	670	300		900	
16				テーブル	2	1,600	1,200		705	
17				ベンチ	1	1,730	580		370	
18				木製机 (引出し付)	1	1,800	600		700	
19				木製紙芝居棚	1	795	400		400	
既存・児童図書室(1階)										
1				木製書架 (片面3連2段)	1	1,630	400		860	
2				木製書架 (片面2連2段)	1	1,300	400		860	
3				鋼製可動書架 (キャスター付き)	1	380	370	230	865	
4				木製ベンチ	2	900	350		360	
5				ソファ	2	780	780		370	
6				木製書架 (片面3段)	2	875	305		945	
7				木製書架 (片面2連3段)	2	1,820	360	260	975	
8				木製書架 (片面3連2段)	1	1,255	400		860	
9				木製書架 (片面2連3段)	2	1,730	390	265	980	
10				木製書架 (片面2連3段)	3	1,685	380	250	980	
11				木製書架 (両面2連3段)	2	1,800	700	400	1,100	
12				木製書架 (両面2連3段)	2	1,800	450		1,150	
13				木製書架 (両面2連4段)	2	1,800	700	400	1,100	上2段オープン式
(その他)										
				黒板	1	4,500	-	-	1,200	第一研修室
			○	掲示板	1	4,350	-	-	1,300	児童図書室



配置図 S=1:500

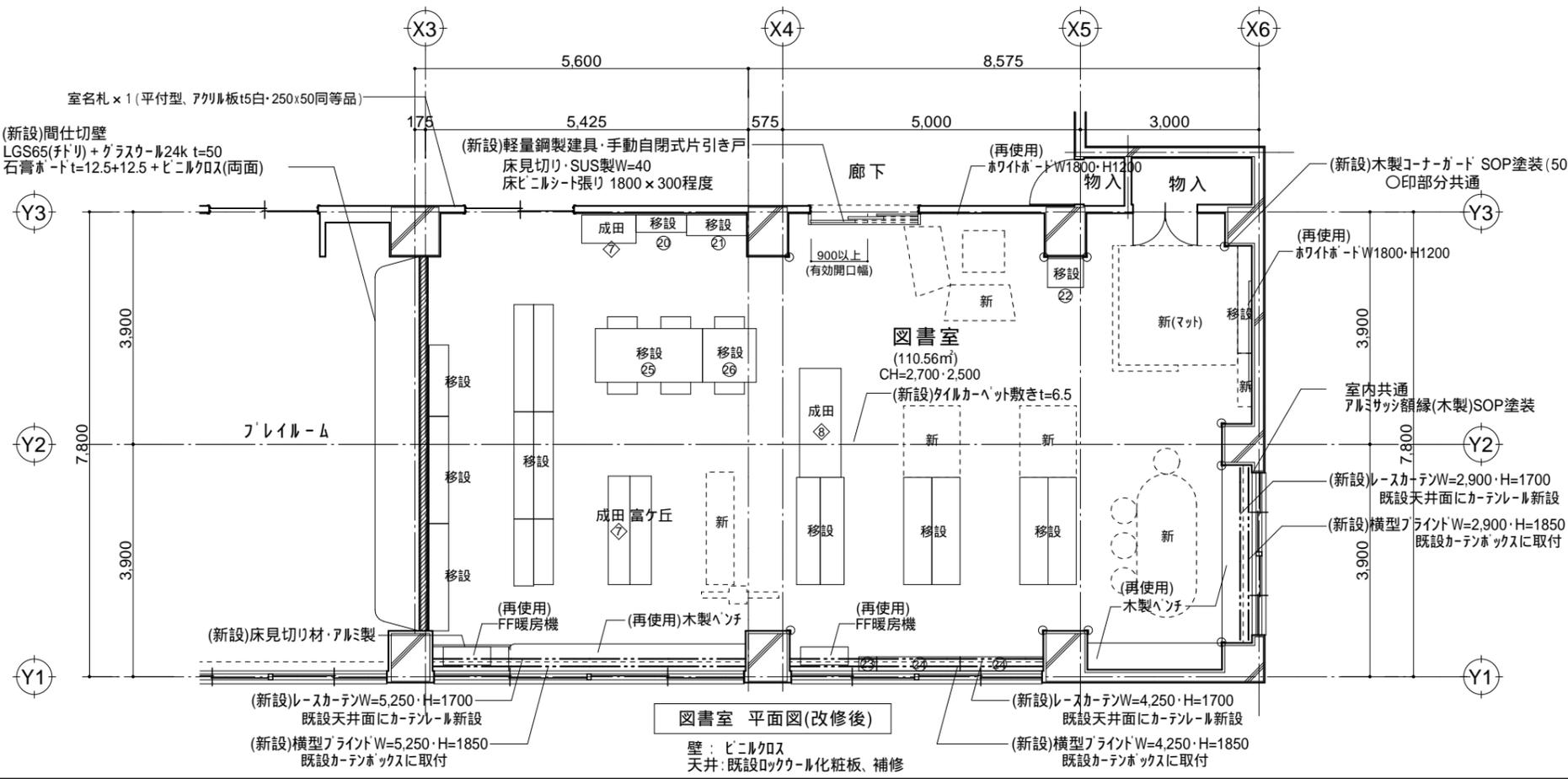


敷地の位置
案内図



凡例

	撤去部分を示す
	撤去什器を示す(本工事区分)

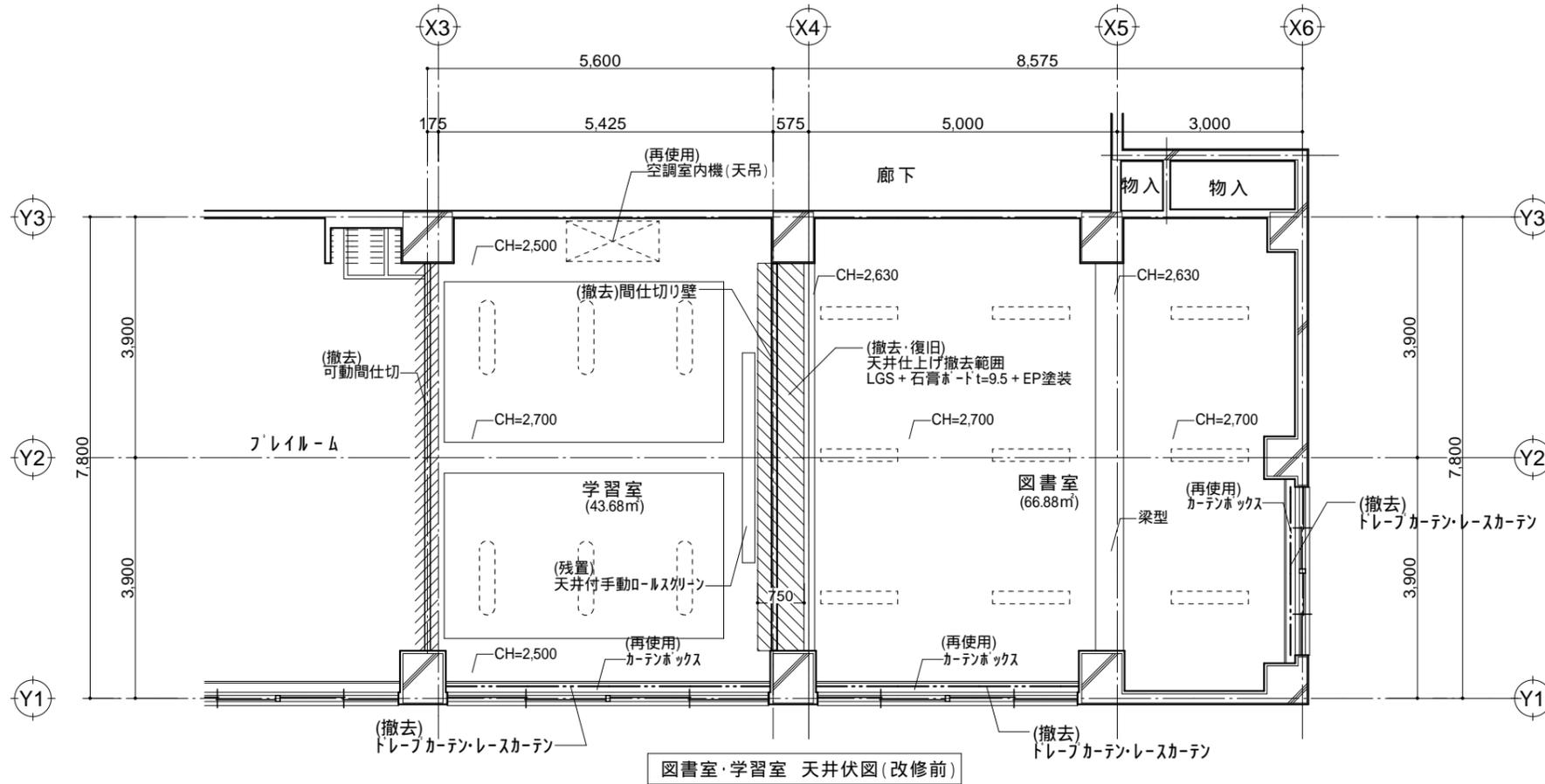


凡例

	新設・間仕切り壁
	新設・天井点検口450角

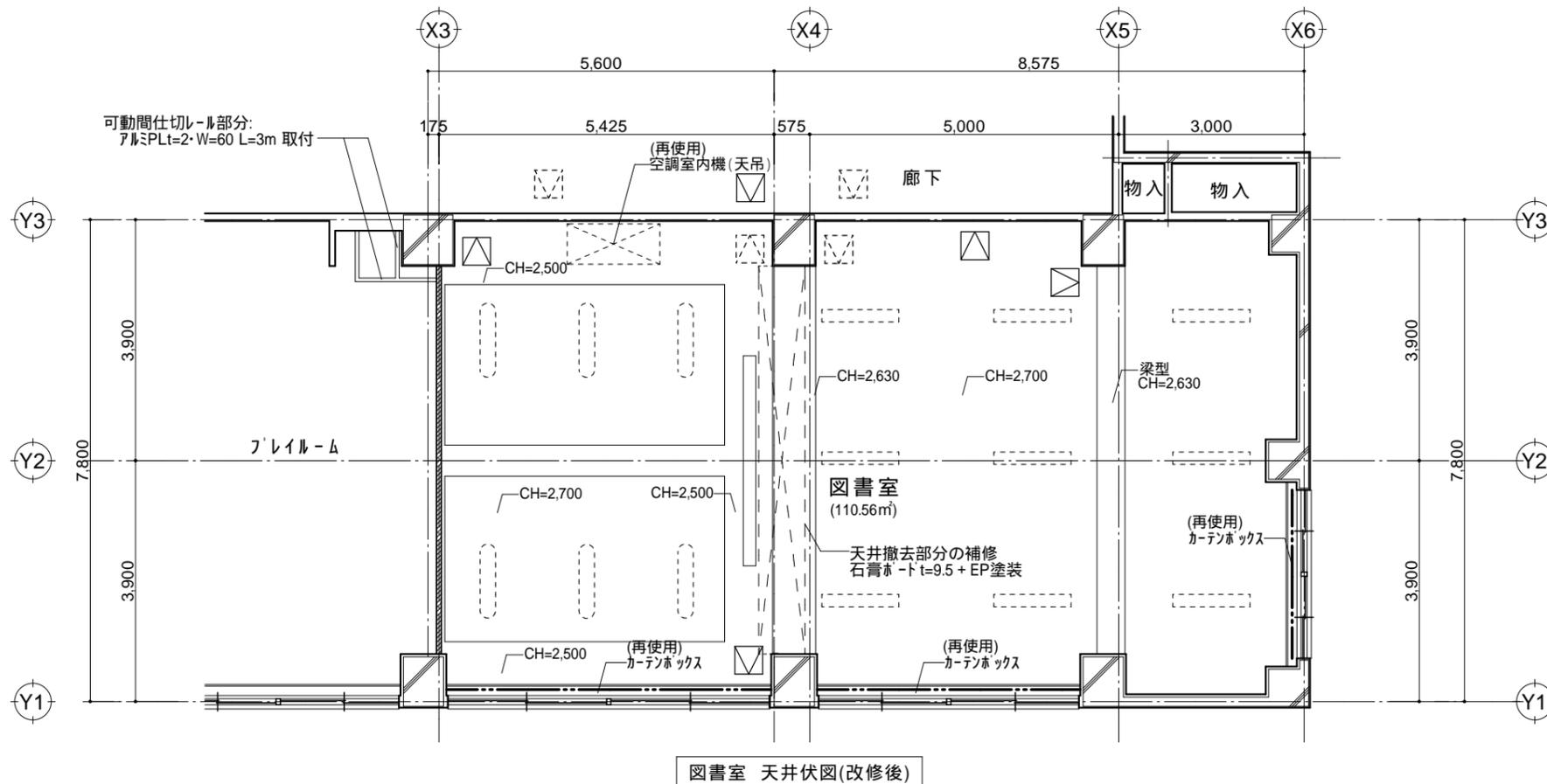
凡例(什器)

記載なき什器は既設位置に再設置	
移設	既設什器の室内移設(本工事)
成田	成田公民館・図書室より移設(本工事)
富ヶ丘	富ヶ丘公民館・図書室より移設(本工事)
新	新規購入什器(別途工事)



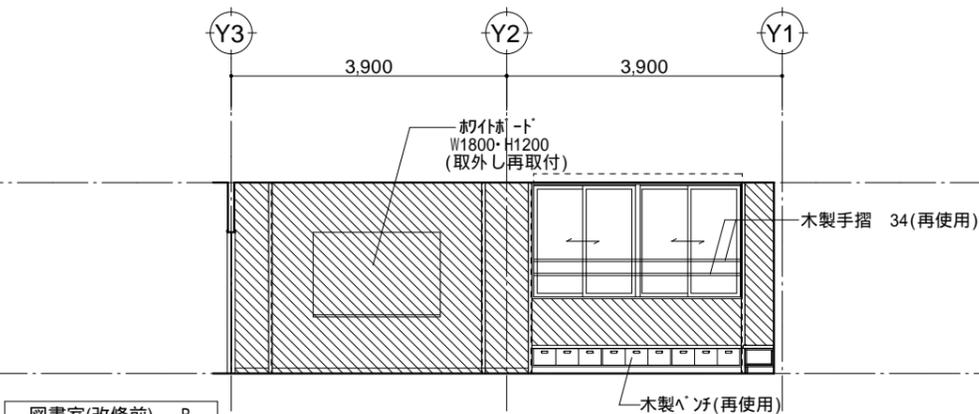
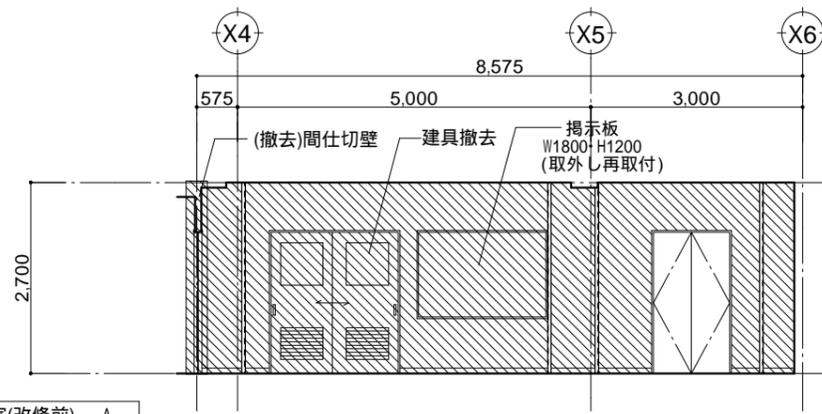
凡例

	撤去部分を示す
--	---------



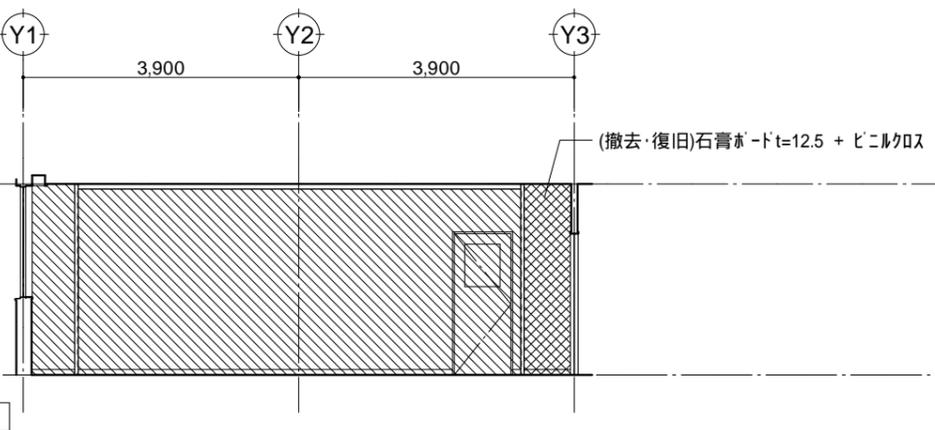
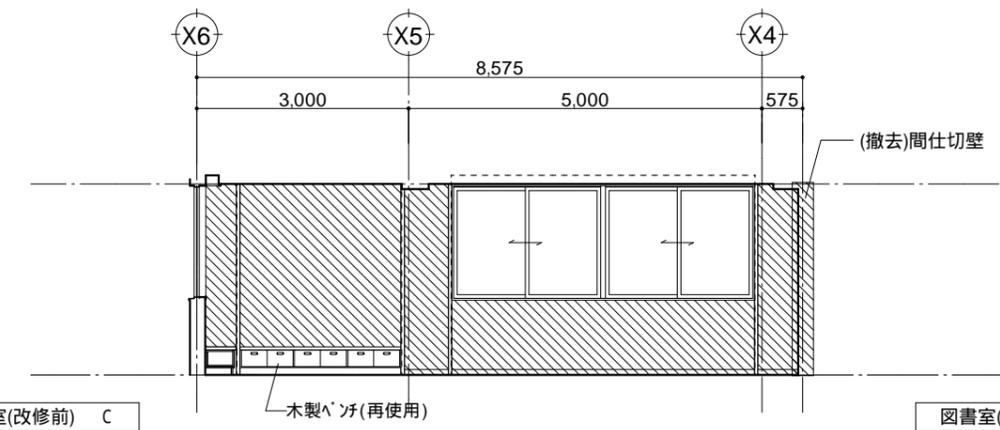
凡例

	新設・間仕切り壁
	新設・天井点検口450角
	既設・天井点検口450角



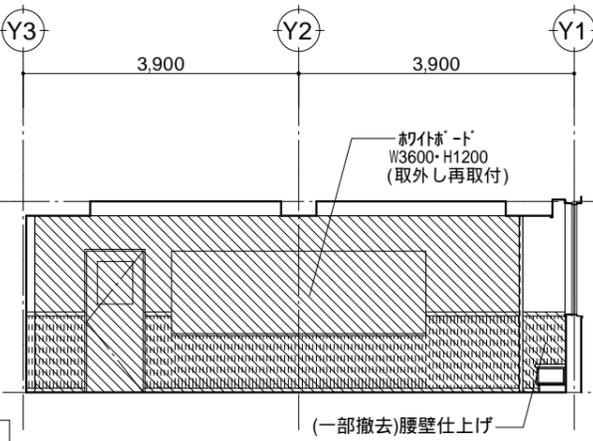
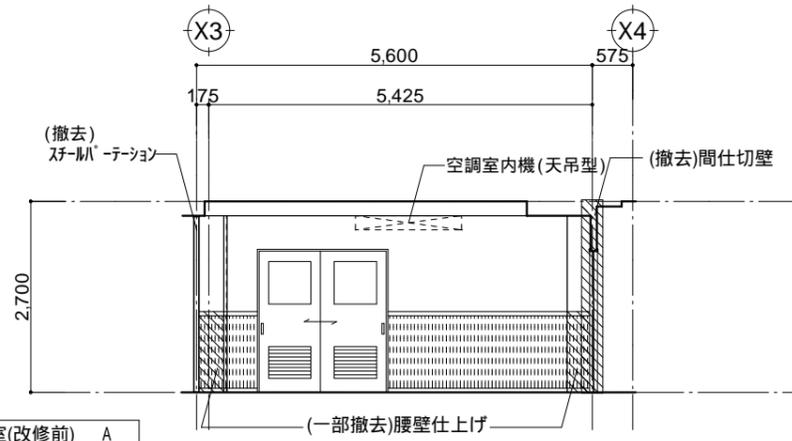
図書室(改修前) A

図書室(改修前) B



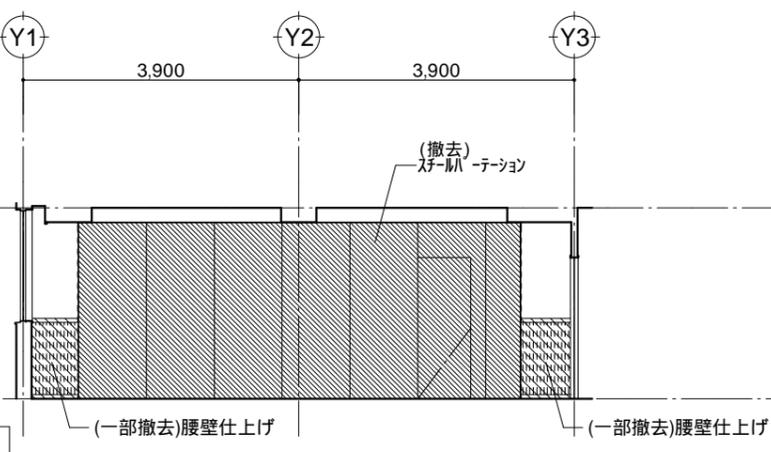
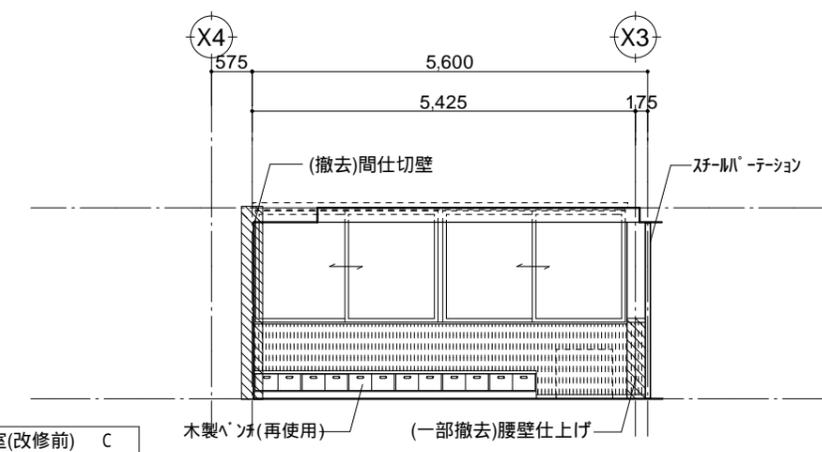
図書室(改修前) C

図書室(改修前) D



学習室(改修前) A

学習室(改修前) B



学習室(改修前) C

学習室(改修前) D

図書室 (既存)		階数: 2 階
床	下地	コンクリート金ゴテ
	仕上げ	タイルカーペットt=6.5 (撤去)
巾木	ビニル巾木 H=75 (撤去)	
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS + 石膏ボード t=12.5 (一部撤去)
	仕上げ	ビニルクロス張り (撤去)
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板 t=9
天井 (下り部分)	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5 (一部撤去)
	仕上げ	EP塗装 (一部撤去)
廻縁	塩化ビニル製	
備考	・天井は、間仕切り壁撤去に伴う一部撤去復旧とする。	

特記なき下地、仕上げは再使用とする。

凡例

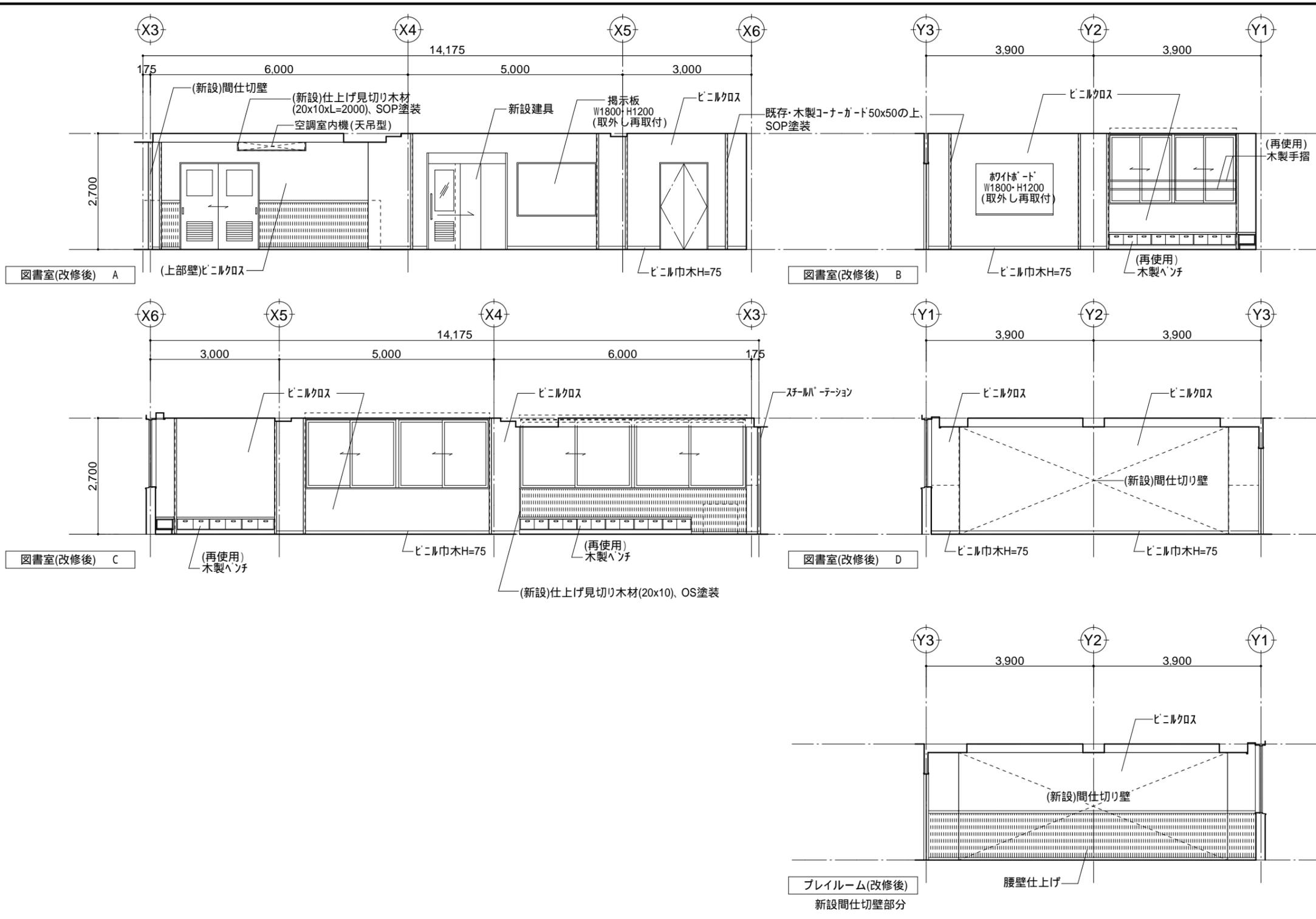
	撤去部分を示す
--	---------

学習室 (既存)		階数: 2 階
床	下地	コンクリート金ゴテ
	仕上げ	複層フローリング t=15直貼り (撤去)
巾木	MDF・天然木化粧シート貼 H=60	
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ビニルクロス張り (撤去) (腰壁)天然木化粧合板 t=5.5 (一部撤去)
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ロックウール化粧吸音板 t=9
天井 (下り部分)	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5 (一部撤去)
	仕上げ	EP塗装 (一部撤去)
廻縁	MDF・天然木化粧シート貼・35x9	
備考	・天井は、間仕切り壁撤去に伴う一部撤去復旧とする。	

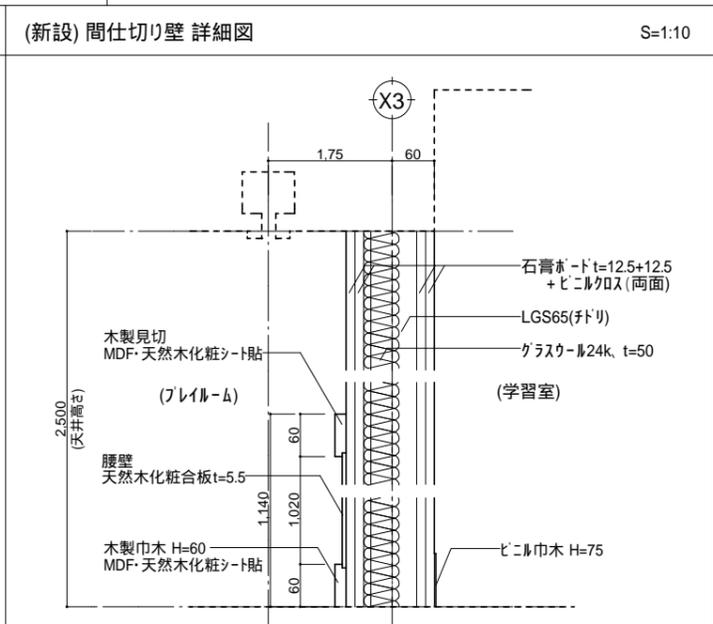
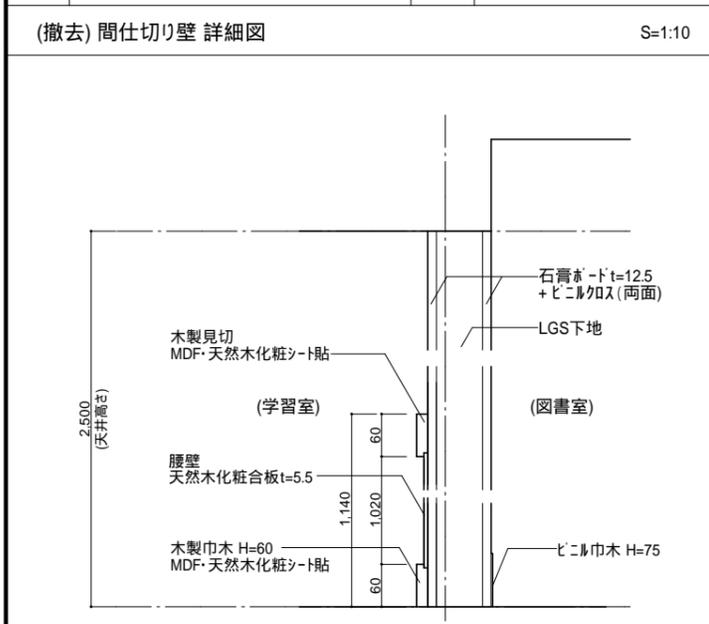
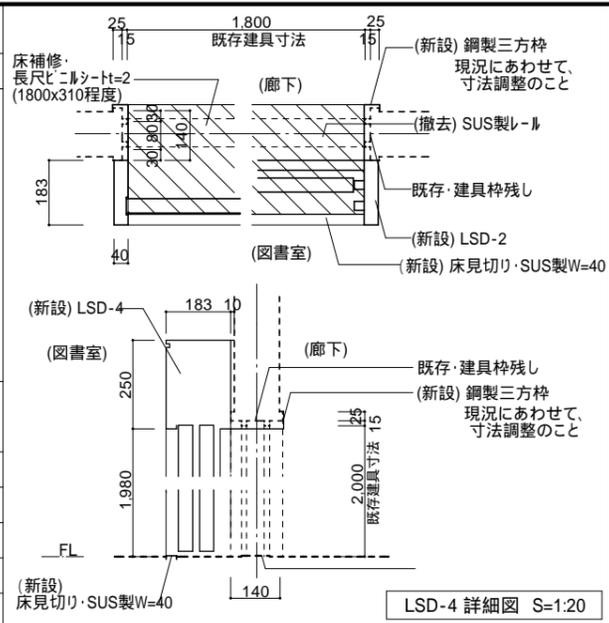
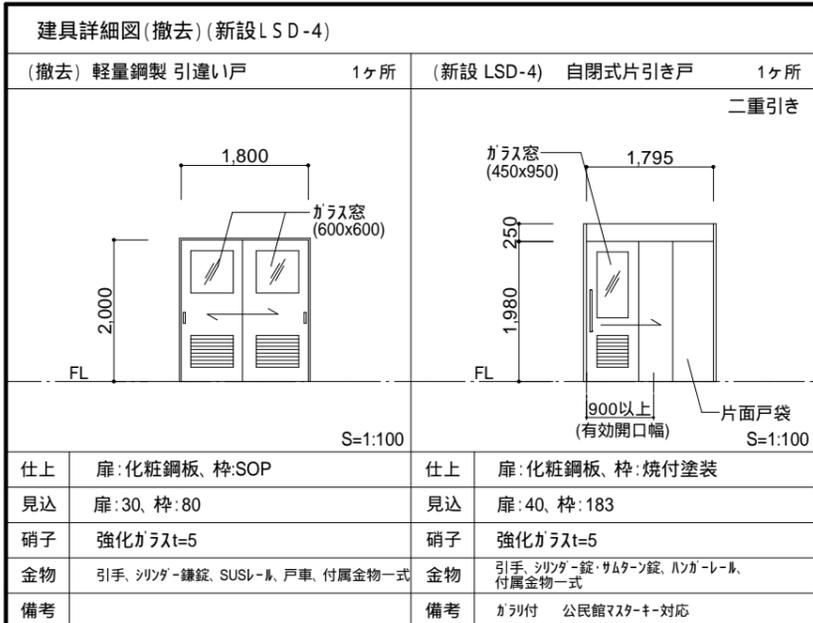
特記なき下地、仕上げは再使用とする。

凡例

	撤去部分を示す
--	---------



図書室【改修】		階数：2階
床	下地	コンクリート金ゴテ (既存学習室) 塩化ビニル材 【新設】
	仕上げ	タイルカーペットt=6.5 【新設】
巾木	ビニル巾木 H=75	【新設】
	MDF・天然木化粧シート貼 H=60	一部再使用 一部新設(ブレイルーム側間仕切り壁)
壁	下地	コンクリート(GL) / LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ビニルクロス張り 【新設】 (腰壁)天然木化粧合板 t=5.5 一部再使用 一部新設(ブレイルーム側間仕切り壁)
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ロックワール化粧板 t=9
天井(下り部分)	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5 【補修】
	仕上げ	EP塗装 【補修】
廻縁	塩化ビニル製	MDF・天然木化粧シート貼・35x9
備考	特記なき下地、仕上げは再使用とする。	

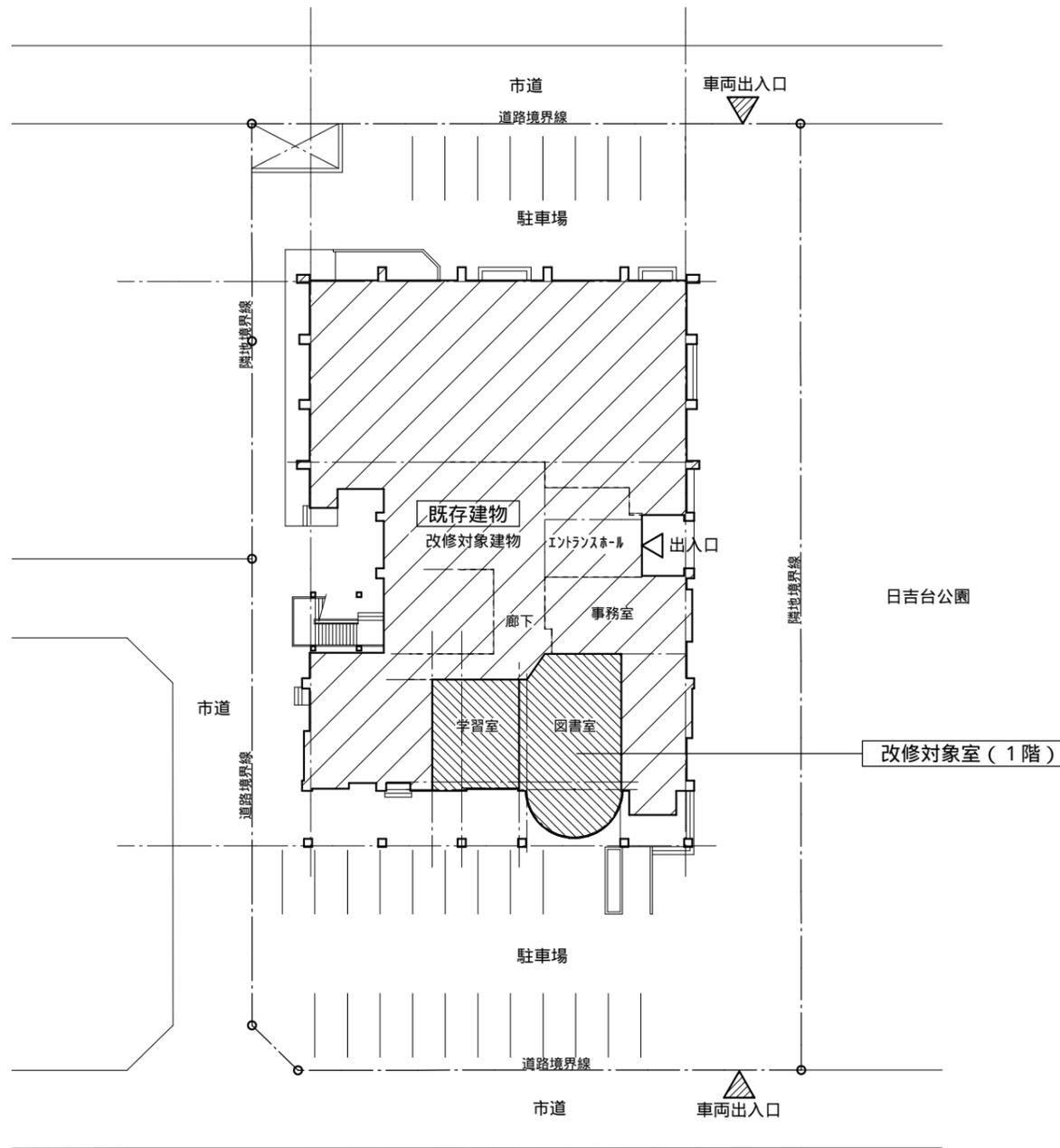


家具リスト

(特記事項1) 下記内容は、本工事とする。
 ・工事開始前、再使用家具の工事範囲外指定位置への運搬、及び一時保管。
 ・工事開始前、撤去家具の撤去処分。
 ・工事完了後、再使用家具の指定位置への運搬、及び再設置(床固定共)。
 ・工事完了後、成田公民館からの移設家具の運搬、及び設置(床固定共)。

(特記事項2) 下記内容は、別途工事とする。
 ・新設家具の購入、運搬、設置。
 ・図書・備品類の移設、再設置。

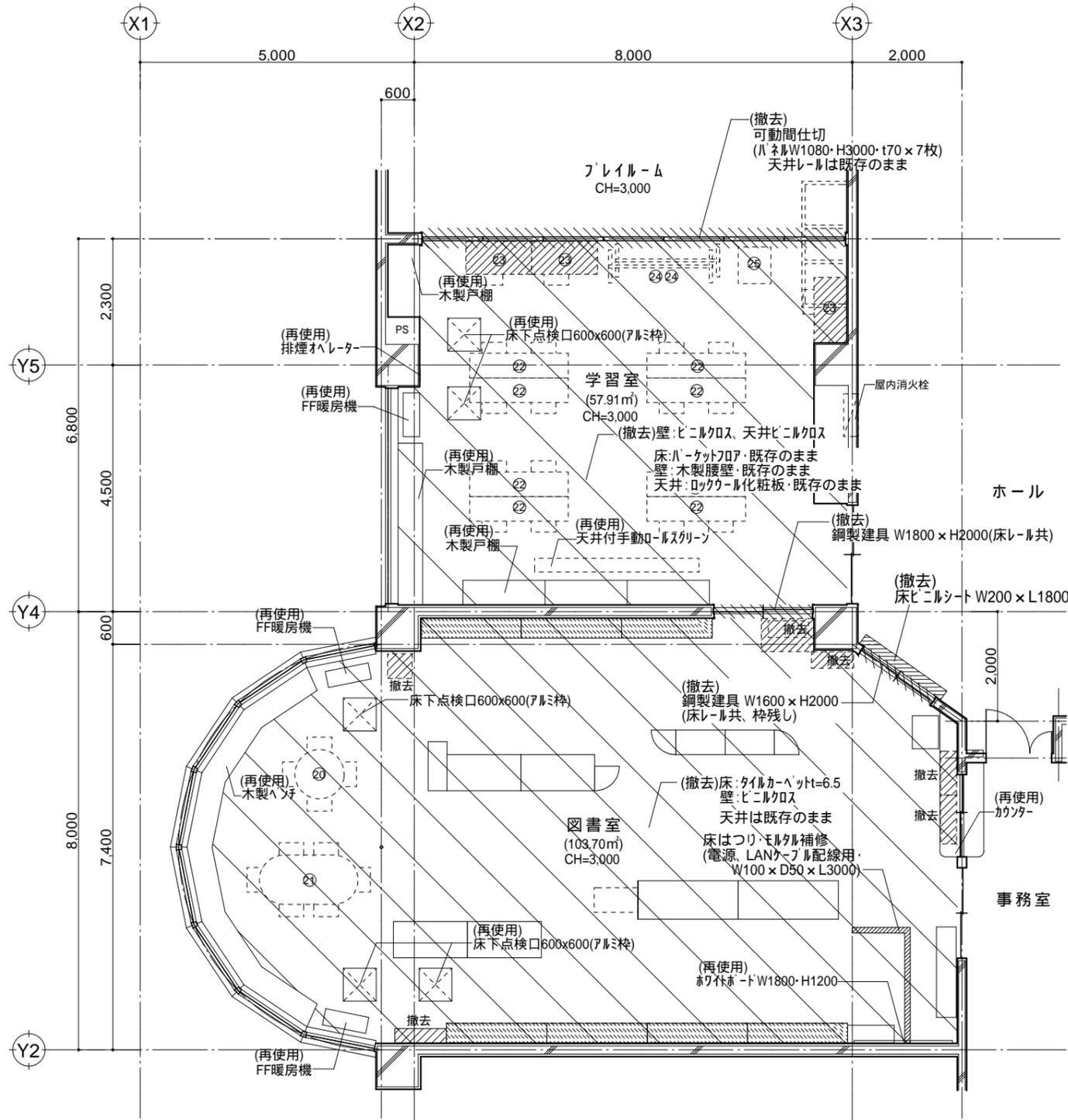
No.	区分			名称	台数	幅	奥行(下)	奥行(上)	高さ	備考
	再使用(移設無)	再使用	撤去							
既存・図書室(2階)										
1				カラーボックス	1	415	390		1,010	
2				木製書架 (片面2連6段)	1	1,200	330	240	2,080	3分割可
3				木製書架 (片面2連6段)	6	1,800	330	240	2,080	3分割可
4				木製書架 (片面2連6段)	1	1,120	330	240	2,080	3分割可
5				木製書架 (片面2連6段)	1	1,000	330	240	2,080	3分割可、側面に調整部材あり
6				木製書架 (片面3連4段)	1	910	340	80	1,270	上部5段オープン式
7				事務机	1	1,200	600		710	スチールデスク
8				木製書架 (片面2連3段)	2	1,800	340	240	1,140	
9				木製書架 (片面2連5段)	2	1,800	400	270	1,395	
10				木製書架 (片面2連2段)	2	1,400	330	240	790	
11				木製書架 (両面1段)	1	1,330	475		375	10番書架の上部
12				木製書架 (片面2連2段)	4	1,800	400	270	790	
13				木製書架 (両面1段)	2	1,800	475		375	12番書架の上部
14				木製書架 (片面2連2段)	1	1,205	355	325	930	キャスター付
15				木製書架 (片面2連2段)	2	1,800	240		940	
16				木製書架 (両面1段)	1	1,800	475		325	15番書架の上部
17				木製棚 (両面2連)	1	900	405		485	キャスター付
18				鋼製書架 (片面3段・可動)	1	800	320		1,080	キャスター付
19		1台	1台	木製書架 (片面2連3段)	2	1,800	240		945	
20				木製書架 (片面2連6段)	1	855	295		1,800	白色
21				木製書架	1	1,000	350	195	1,135	
22				木製端末台	1	600	480		800	
23				木製書架 (片面3段)	1	300	235		940	
24				木製書架 (片面2連3段)	2	1,400	235		940	
既存・学習室(2階)										
25		1台	1台	テーブル (椅子4脚)	2	1,800	900		700	
26				テーブル (椅子2脚)	1	900	900		700	
27				事務机 (椅子1脚)	1	1,200	800		650	スチールデスク
28				木製棚	4	720	350		1,065	
(その他)										
			○	ホワイトボード	2	1,800	-	-	1,200	図書室
			○	ホワイトボード	1	3,600	-	-	1,300	学習室
			○	ドレープカーテン・レースカーテン	1	4,250	-	-	1,850	図書室
			○	ドレープカーテン・レースカーテン	1	2,900	-	-	1,850	図書室
			○	ドレープカーテン・レースカーテン	1	5,250	-	-	1,850	学習室
			○	可動間仕切(スチール製・t=70mm)	6枚	960	70	-	2,480	学習室



配置図 S=1:500



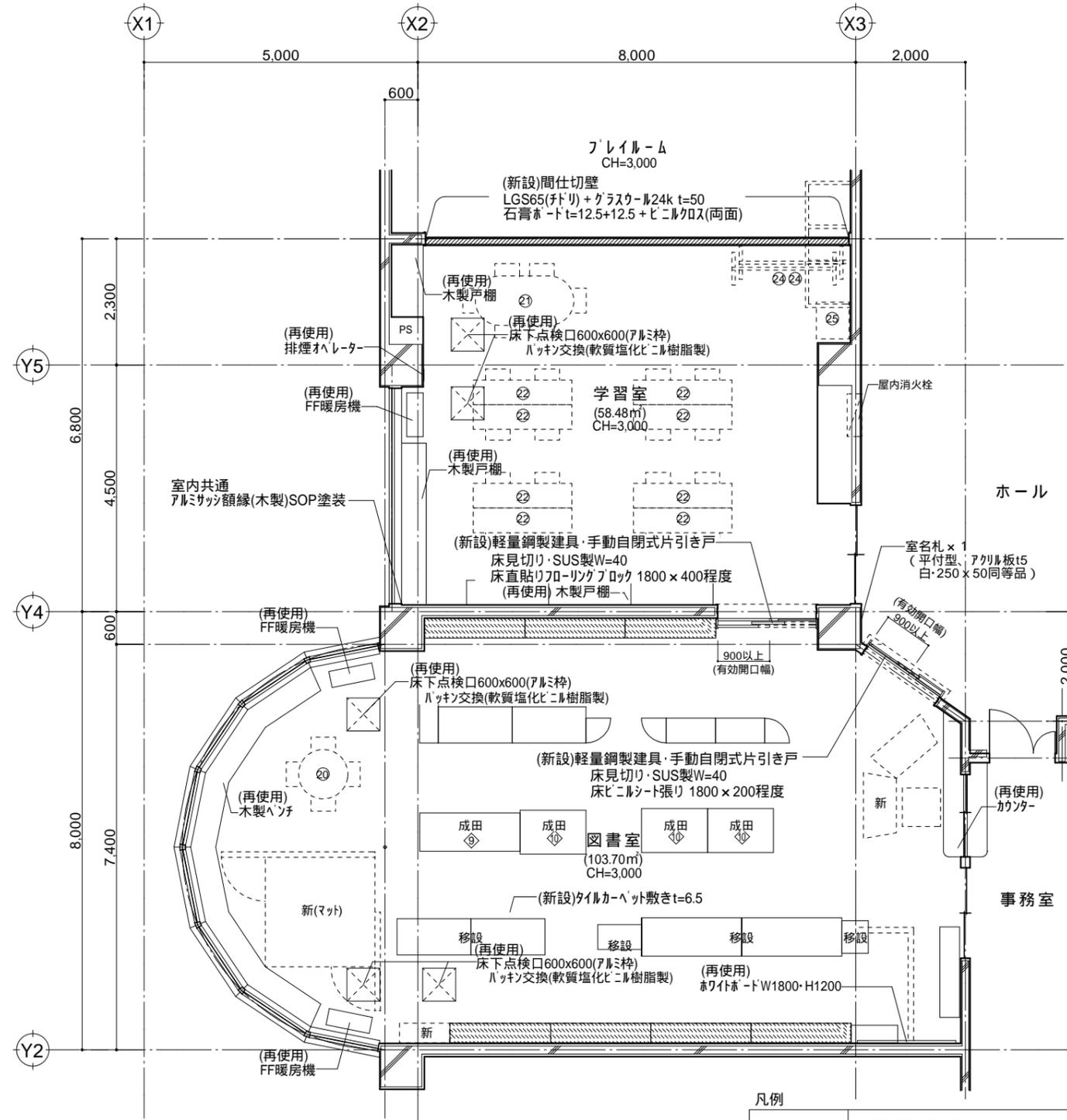
案内図



図書室・学習室 平面図(改修前)

凡例

	撤去部分を示す
	撤去什器を示す(本工事区分)
	移設なし(工事中は養生)



図書室・学習室 平面図(改修後)

凡例

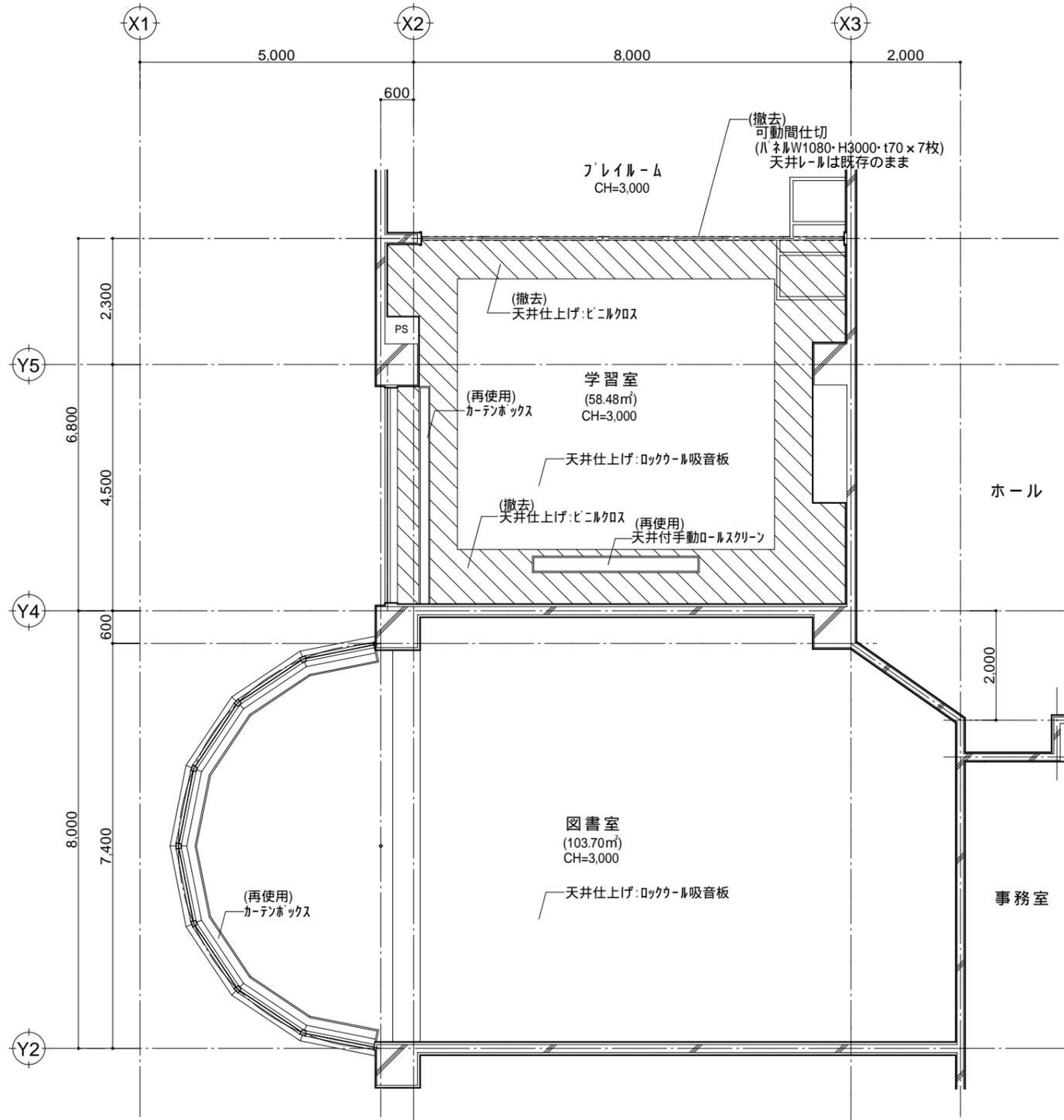
	新設・間仕切り壁
	新設・天井点検口450角
	既設・天井点検口450角

凡例(什器)

	記載なき什器は既設位置に再設置
移設	既設什器の室内移設(本工事)
成田	成田公民館・図書室より移設(本工事)
新	新規購入什器(別途工事)

(学習室) 壁:ビニクロス(腰壁・再使用)
天井:ビニクロス(ロック-ル化粧板・再使用)

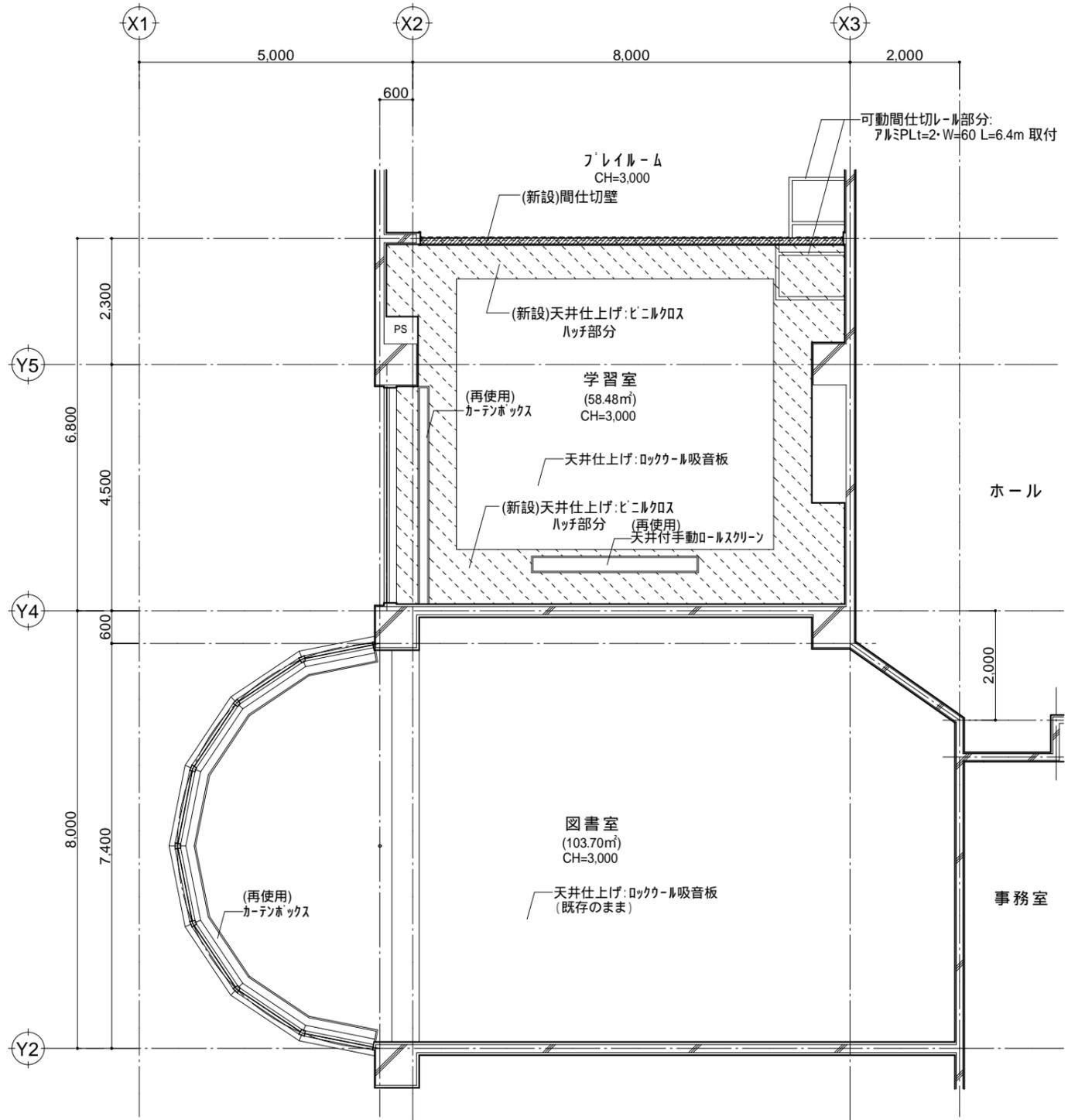
(図書室) 壁:ビニクロス
天井:ビニクロス
(既設ロック-ル化粧板は、再使用)



既存図書室・学習室 天井伏図

凡例

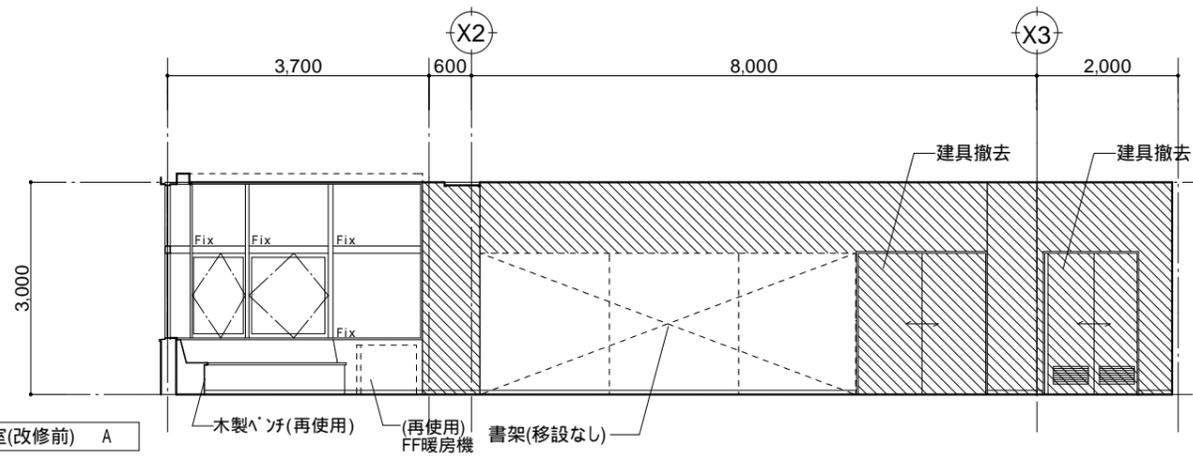
	撤去部分を示す
--	---------



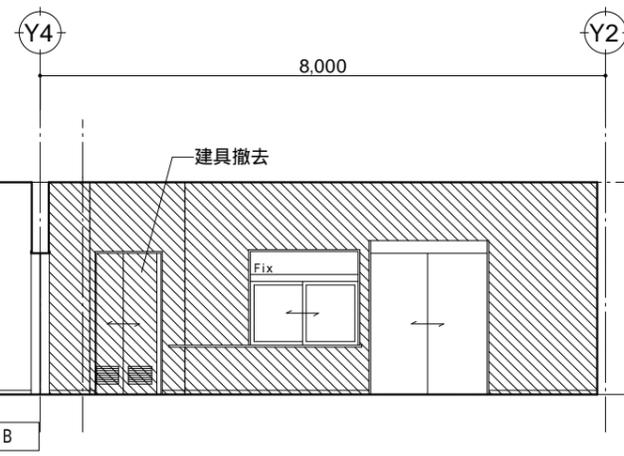
改修天井伏図(図書室・学習室)

凡例

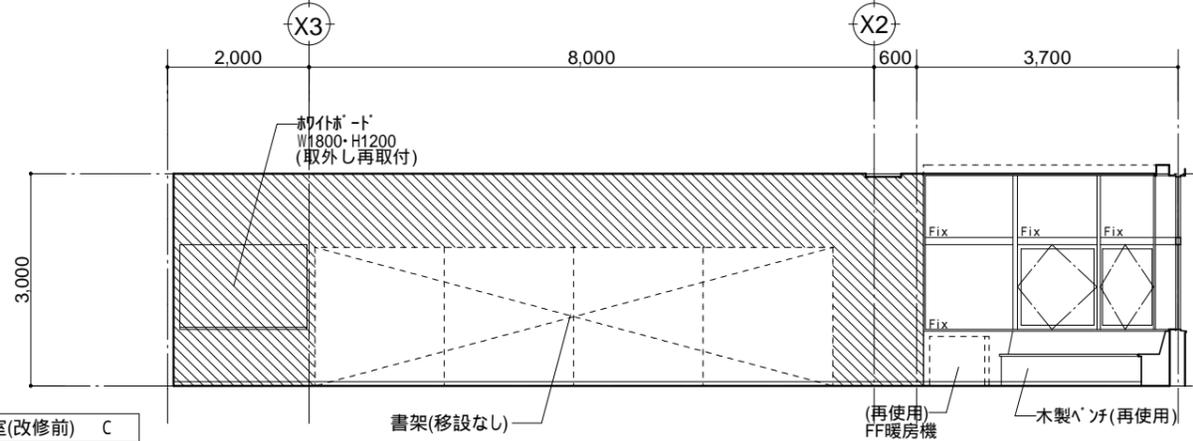
	新設・間仕切り壁
	新設・天井点検口450角
	既設・天井点検口450角



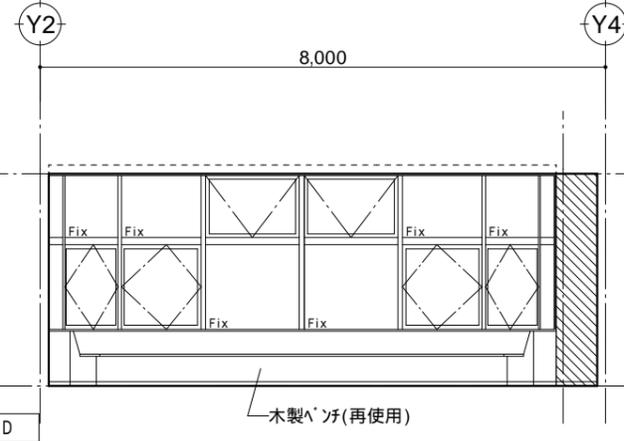
図書室(改修前) A



図書室(改修前) B



図書室(改修前) C

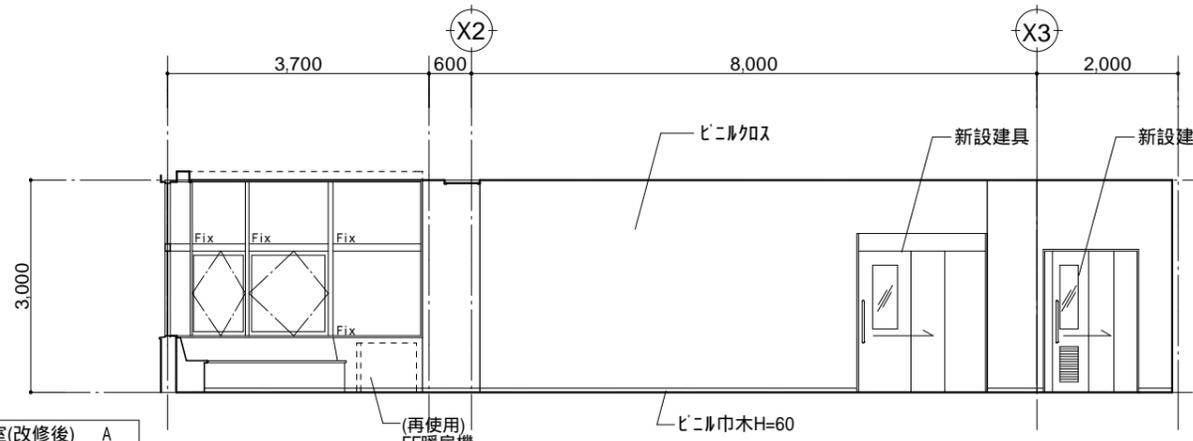


図書室(改修前) D

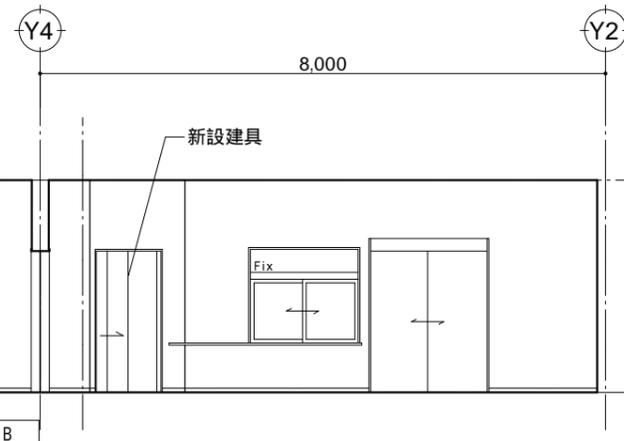
図書室 (既存)		階数: 1階
床	下地	珪藻土
	仕上げ	タイルカーペットt=6.0 (撤去)
巾木	ビニル巾木 H=60	(撤去)
壁	下地	コンクリート(GL)/LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ビニルクロス張り (撤去)
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	吸音板 t=12
廻縁	塩化ビニル製	
備考	特記なき下地、仕上げは再使用とする。	

凡例

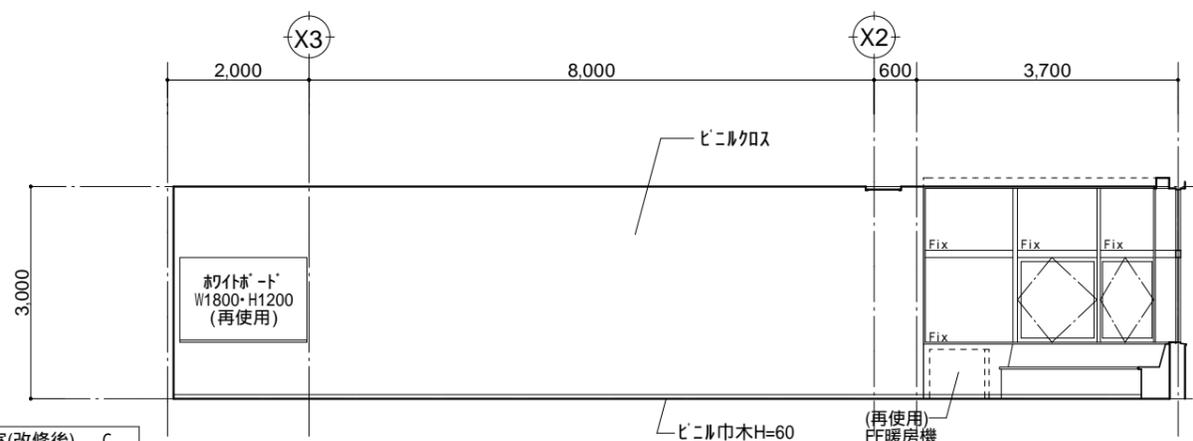
	撤去部分を示す
--	---------



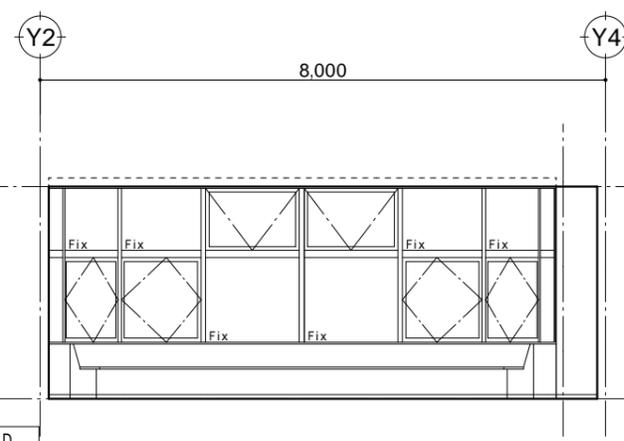
図書室(改修後) A



図書室(改修後) B

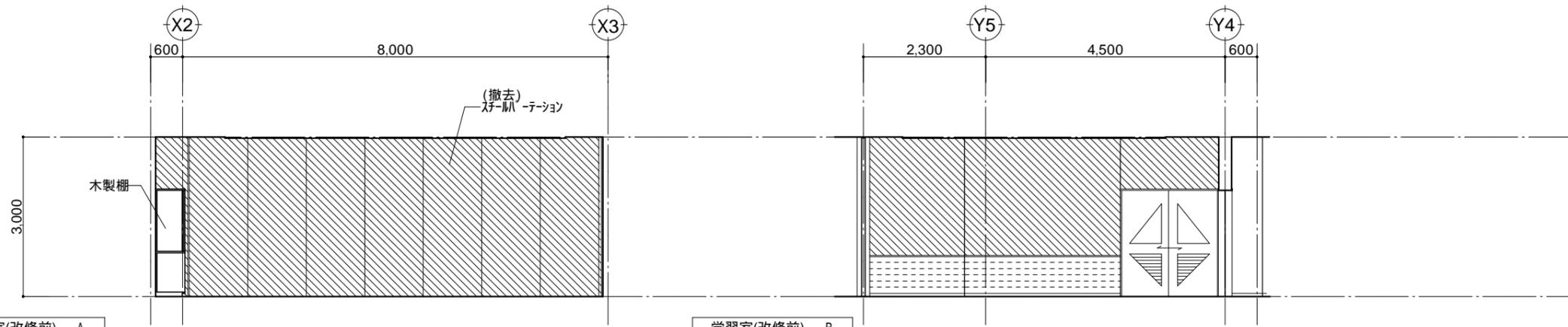


図書室(改修後) C



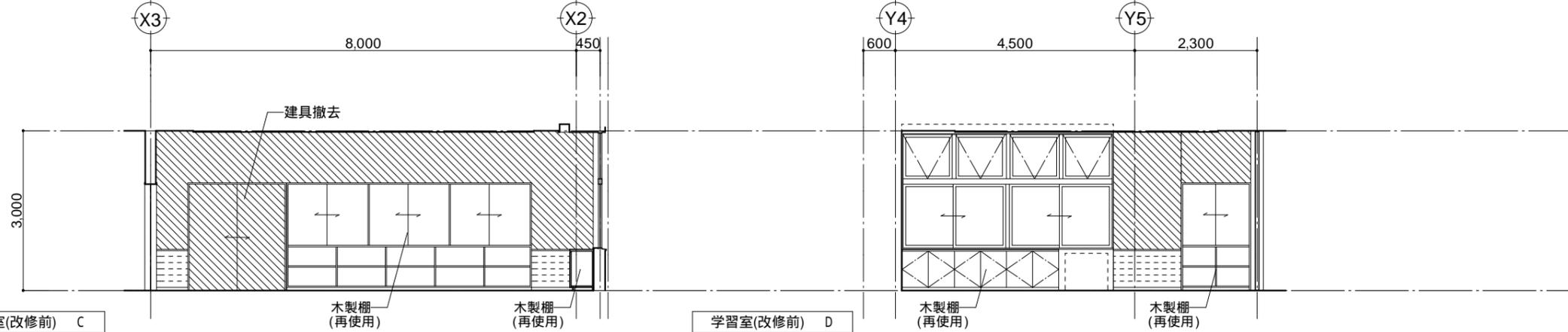
図書室(改修後) D

図書室 【改修】		階数: 1階
床	下地	珪藻土
	仕上げ	タイルカーペットt=6.5張り 【新設】
巾木	ビニル巾木 H=60	【新設】
壁	下地	コンクリート(GL)/LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ビニルクロス張り 【新設】
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	吸音板 t=12
廻縁	塩化ビニル製	
備考	特記なき下地、仕上げは再使用とする。	



学習室(改修前) A

学習室(改修前) B

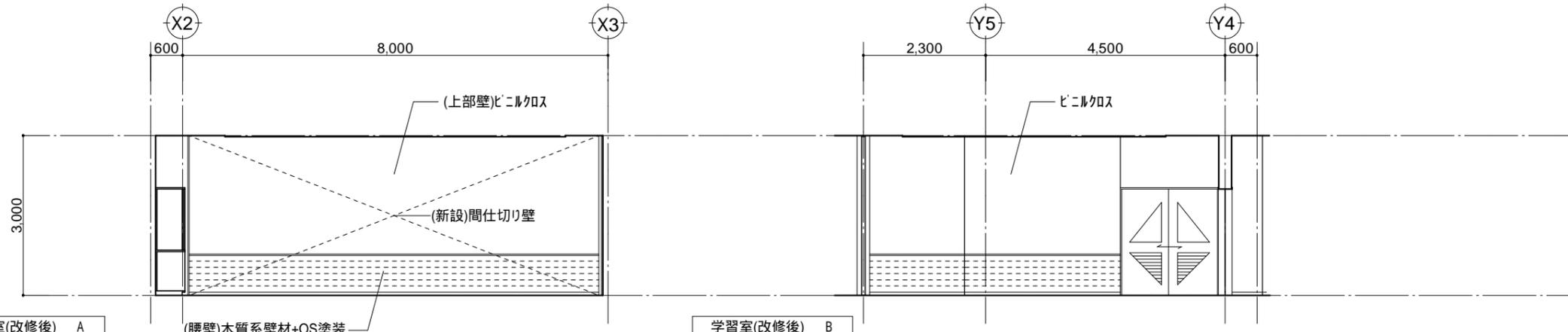


学習室(改修前) C

学習室(改修前) D

学習室 (既存)		階数: 1階
床	下地	珪藻土金ゴテ
	仕上げ	直貼用70-リソグ' プ' ロック303x303x12
巾木	木製巾木H=60 + OSV塗装	
壁	下地	コンクリート(GL)/LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ビニルクロス張り (撤去) (腰壁)木質系壁材 + OSV塗装
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	吸音板 t=12 (撤去) ビニルクロス張り
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

特記なき下地、仕上げは再使用とする。

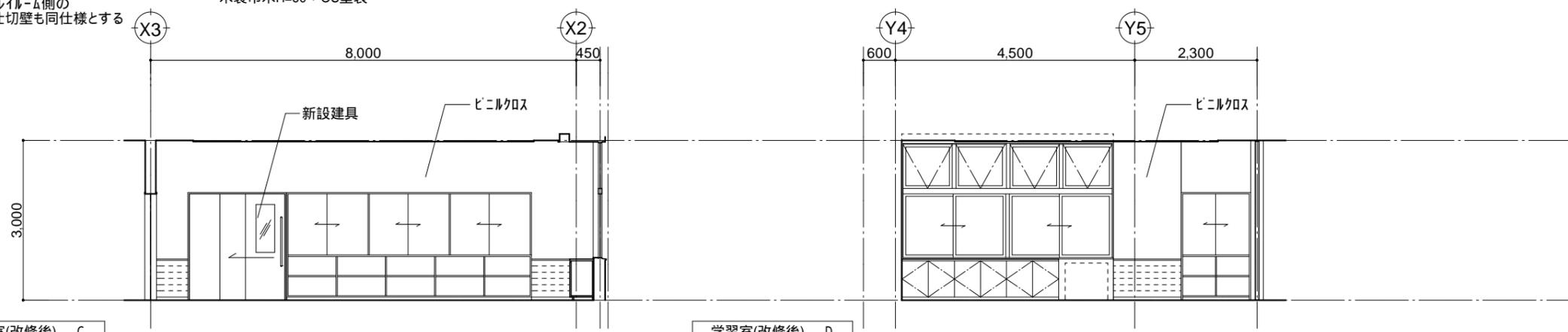


学習室(改修後) A

学習室(改修後) B

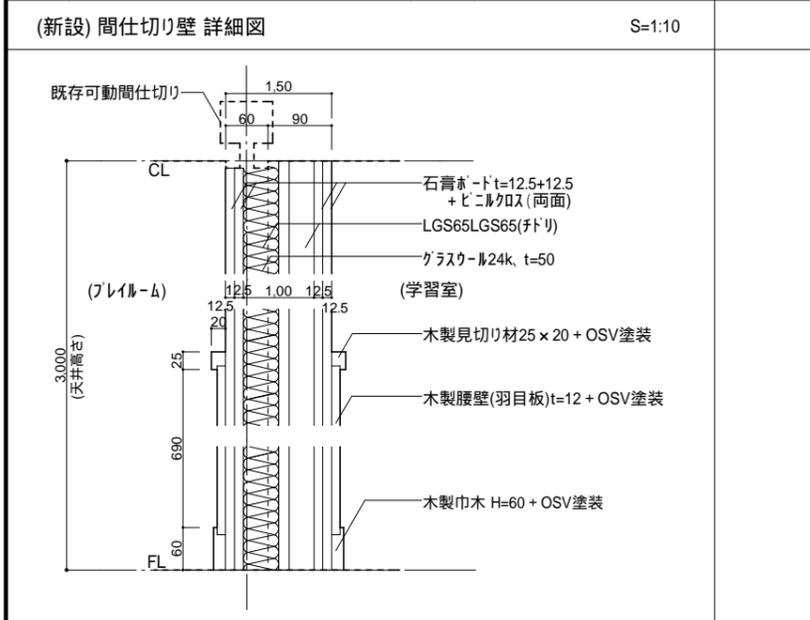
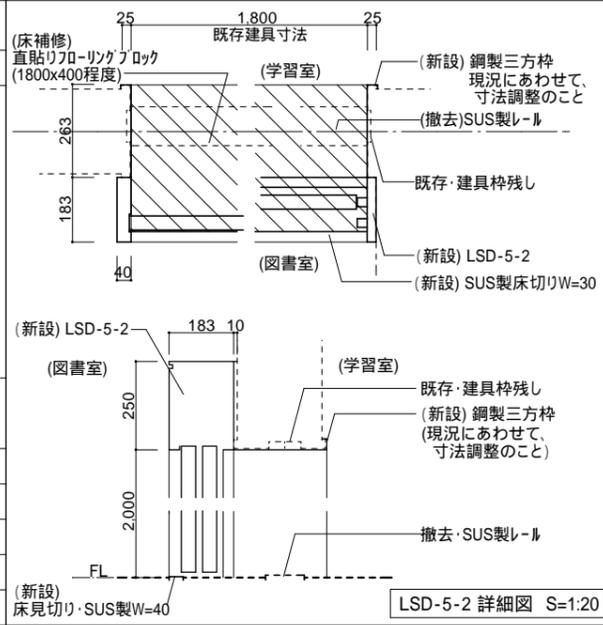
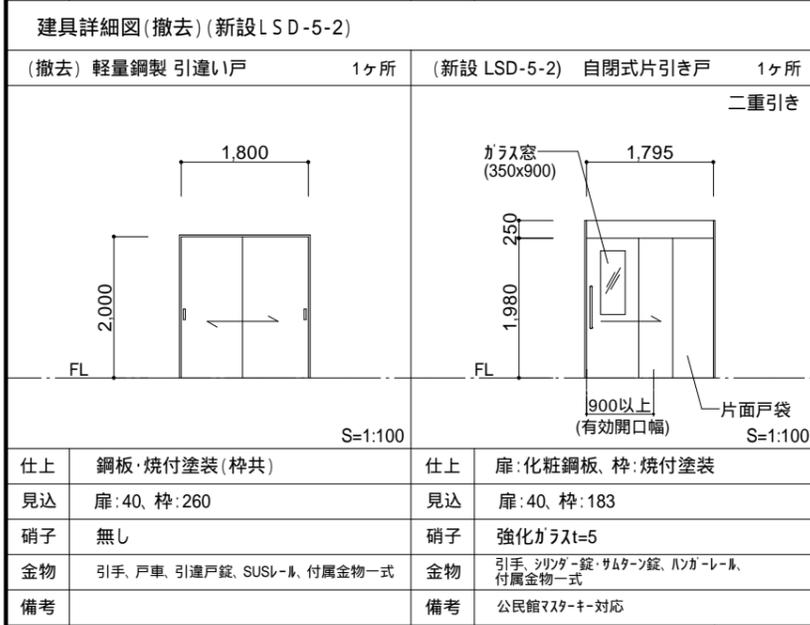
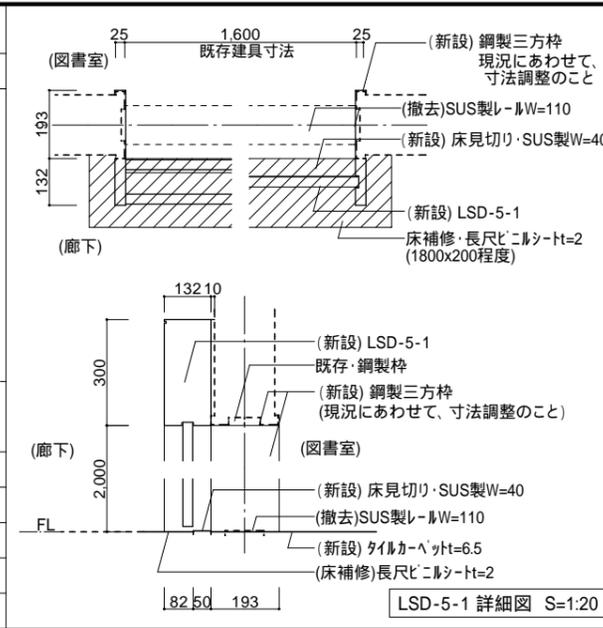
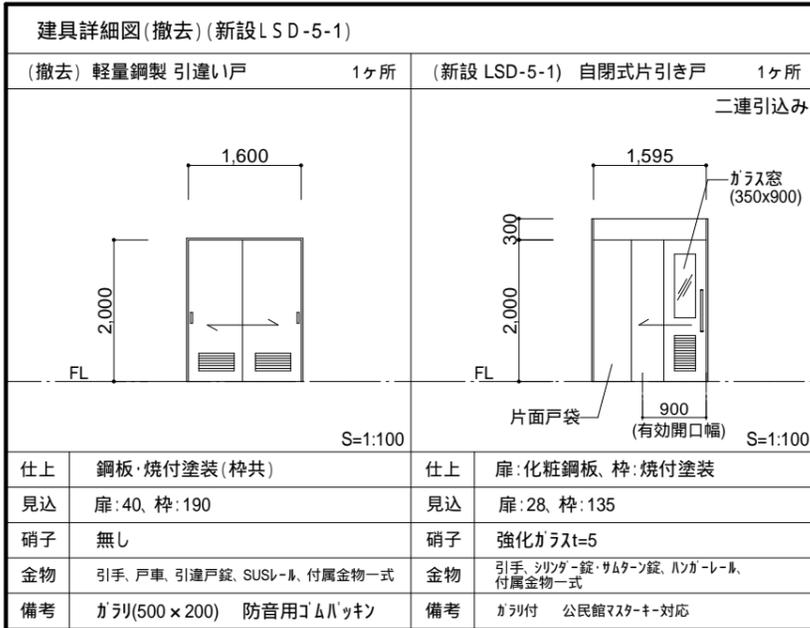
学習室 【改修】		階数: 1階
床	下地	珪藻土金ゴテ
	仕上げ	直貼用70-リソグ' プ' ロック303x303x12
巾木	木製巾木H=60 + OSV	
壁	下地	コンクリート(GL)/LGS + 石膏ボード t=12.5
	仕上げ	ビニルクロス張り 【新設】 (腰壁)木質系壁材 + OSV塗装 【一部新設】
天井	下地	LGS + 石膏ボード t=9.5
	仕上げ	吸音板 t=12 (新設) ビニルクロス張り
廻縁	塩化ビニル製	
備考		

特記なき下地、仕上げは再使用とする。



学習室(改修後) C

学習室(改修後) D



家具リスト

(特記事項1) 下記内容は、本工事とする。
・工事開始前、再使用家具の工事範囲外指定位置への運搬、及び一時保管。
・工事開始前、撤去家具の撤去処分。
・工事完了後、再使用家具の指定位置への運搬、及び再設置(床固定共)。
・工事完了後、成田公民館からの移設家具の運搬、及び設置(床固定共)。

(特記事項2) 下記内容は、別途工事とする。
・新設家具の購入、運搬、設置。
・図書・備品類の移設、再設置。

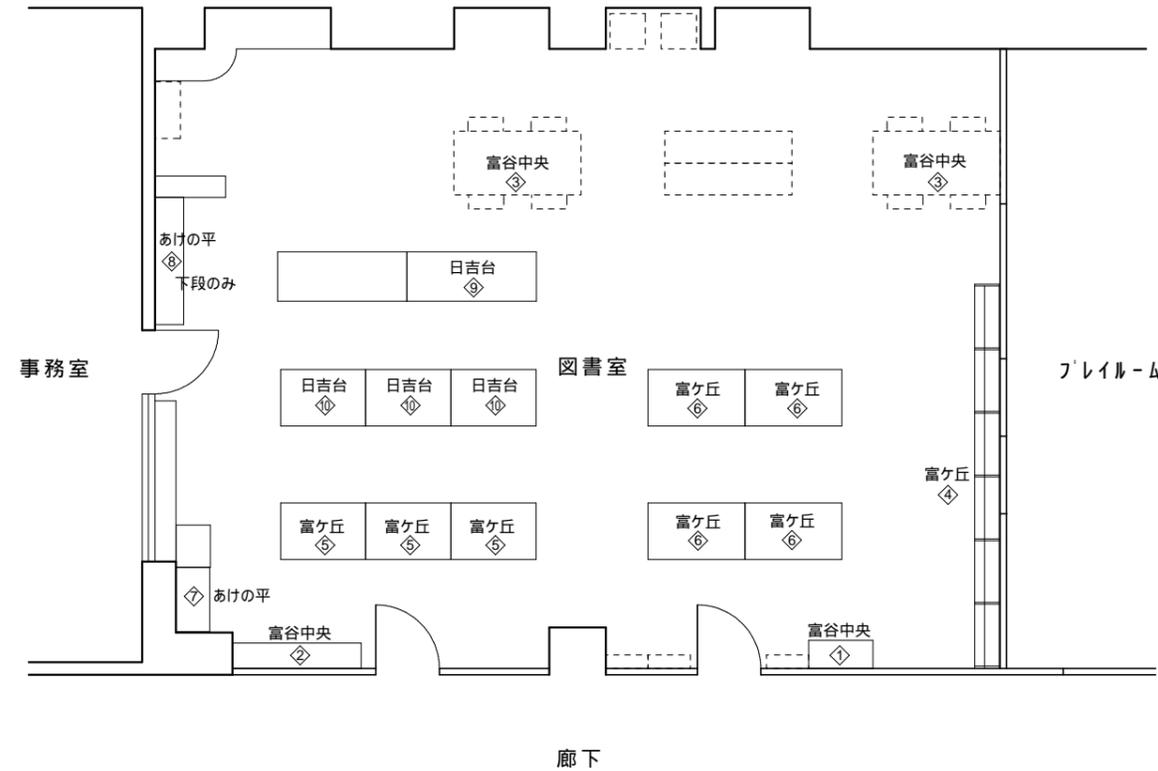
No.	区分			名称	台数	幅	奥行(下)	奥行(上)	高さ	備考
	再使用(移設無)	再使用	撤去							
既存・図書室(1階)										
1				木製書架 (片面2連6段)	2	1,830	360	220	2,005	2分割可
2				木製書架 (片面2連6段)	1	1,655	360	220	2,005	2分割可
3				木製棚	1	960	600		890	
4				書棚	1	735	300		350	(製作?)
5				鋼製書架 (オープン3段)	1	735	300		350	
6				木製端末台	1	600	480		800	
7				書棚	1	800	290		500	
8				カラーボックス	1	890	290		440	
9				木製書架 (片面2連6段)	1	1,650	360	220	2,000	2分割可
10				書棚	2	850	320		350	
11				木製書架 (片面2連6段)	3	1,830	360	220	1,965	2分割可
12				木製書架 (片面2連6段)	1	1,830	360	220	2,005	2分割可
13				鋼製書架 (片面6段)	1	940	260		2,155	
14				木製書架 (両面2連3段)	4	1,350	660		1,100	
15				木製書架 (片面3段・可動)	1	800	320		1,080	キャスター付
16				木製書架 (両面2連3段)	2	1,830	700	400	1,100	
17				木製書架 (3段・扇型)	3	450	450		1,050	
18				木製書架 (両面3段)	2	900	450		1,050	
19				書棚	1	900	340		450	
20				丸テーブル (椅子4脚)	1	900	900		580	
21				楕円テーブル (椅子6脚)	1	1,800	900		700	
既存・図書室(1階)										
22				長机 (パイプ椅子2脚)	8	1,800	450		700	
23				事務机 (パイプ椅子1脚)	3					
24				ホワイトボード (可動式)	2					
25				コピー機	1					
(その他)										
		○		ホワイトボード	1	1,800	-	-	1,200	図書室
			○	可動間仕切(スチール製・t=70mm)	7枚	1,100	70	-	2,980	学習室

家具リスト

(特記事項1) 下記内容は、本工事とする。
 ・各公民館工事完了後、成田公民館からの移設家具の運搬、設置。

(特記事項2) 下記内容は、別途工事とする。
 ・移設対象外の家具の移設。
 ・新設家具の購入、運搬、設置。
 ・図書・備品類の移設、再設置。

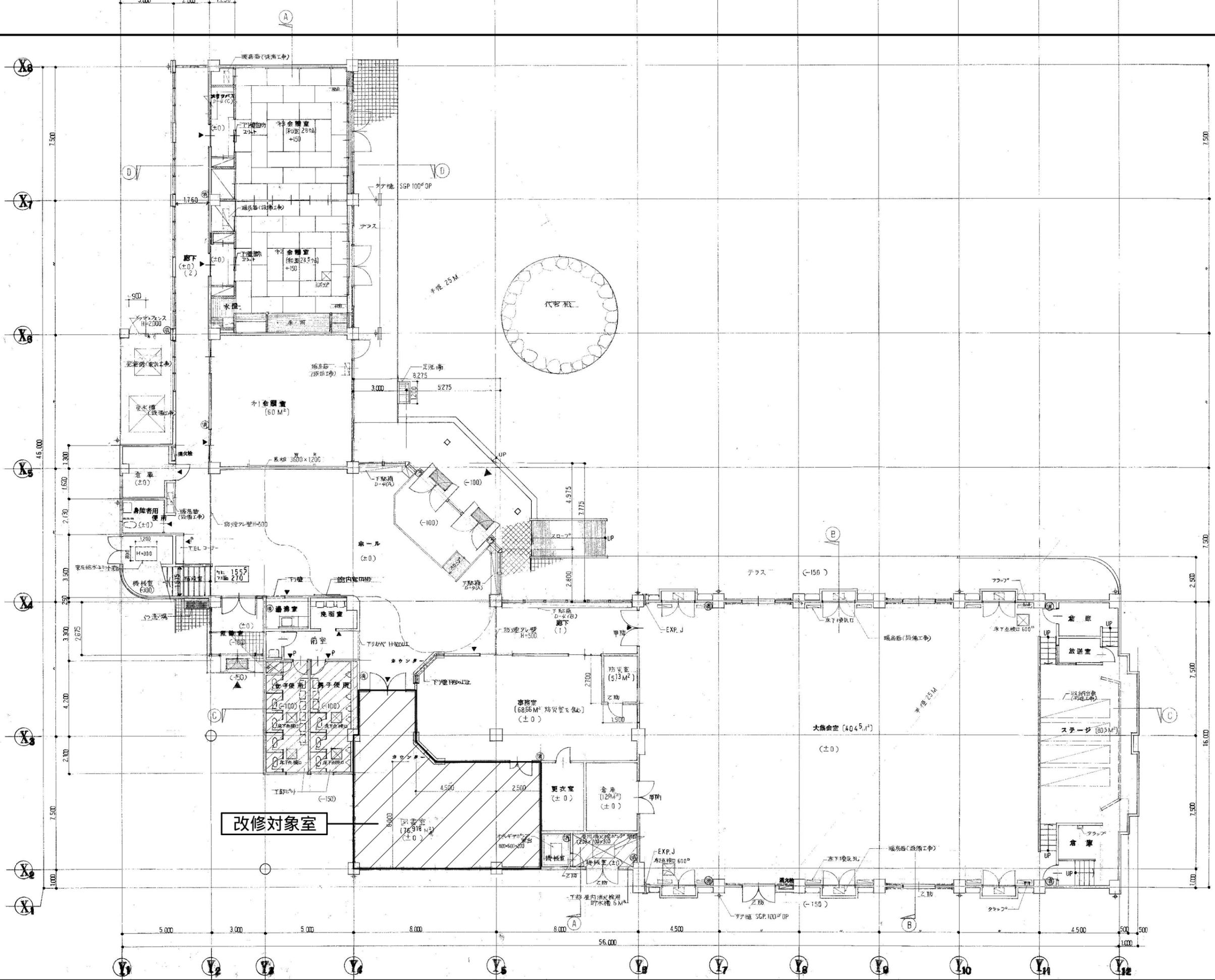
No.	移設先の公民館	名称	台数	幅	奥行(下)	奥行(上)	高さ	備考
1	富谷中央公民館	木製書架 (片面5段)	1	910	400	240	1,800	
2	富谷中央公民館	木製書架 (片面2連5段)	1	1,820	360	230	1,815	
3	富谷中央公民館	テーブル (椅子4脚)	2	1,800	900		700	
4	富ヶ丘公民館	木製書架 (片面6連5段)	1	5,435	350	210	1,750	
5	富ヶ丘公民館	木製書架 (両面3連3段)	6	1,200	800	550	1,090	
6	富ヶ丘公民館	木製書架 (両面3連3段)	4	1,370	800	550	1,090	
7	あけの平公民館	木製書架 (片面5段)	1	910	475		1,140	
8	あけの平公民館	木製書架 (片面5段)	1	1,800	410		2,900	下段H2000のみ移設
9	日吉台公民館	木製書架 (両面3連3段)	1	1,830	700	420	1,100	
10	日吉台公民館	木製書架 (両面3連3段)	3	1,200	800	550	1,090	



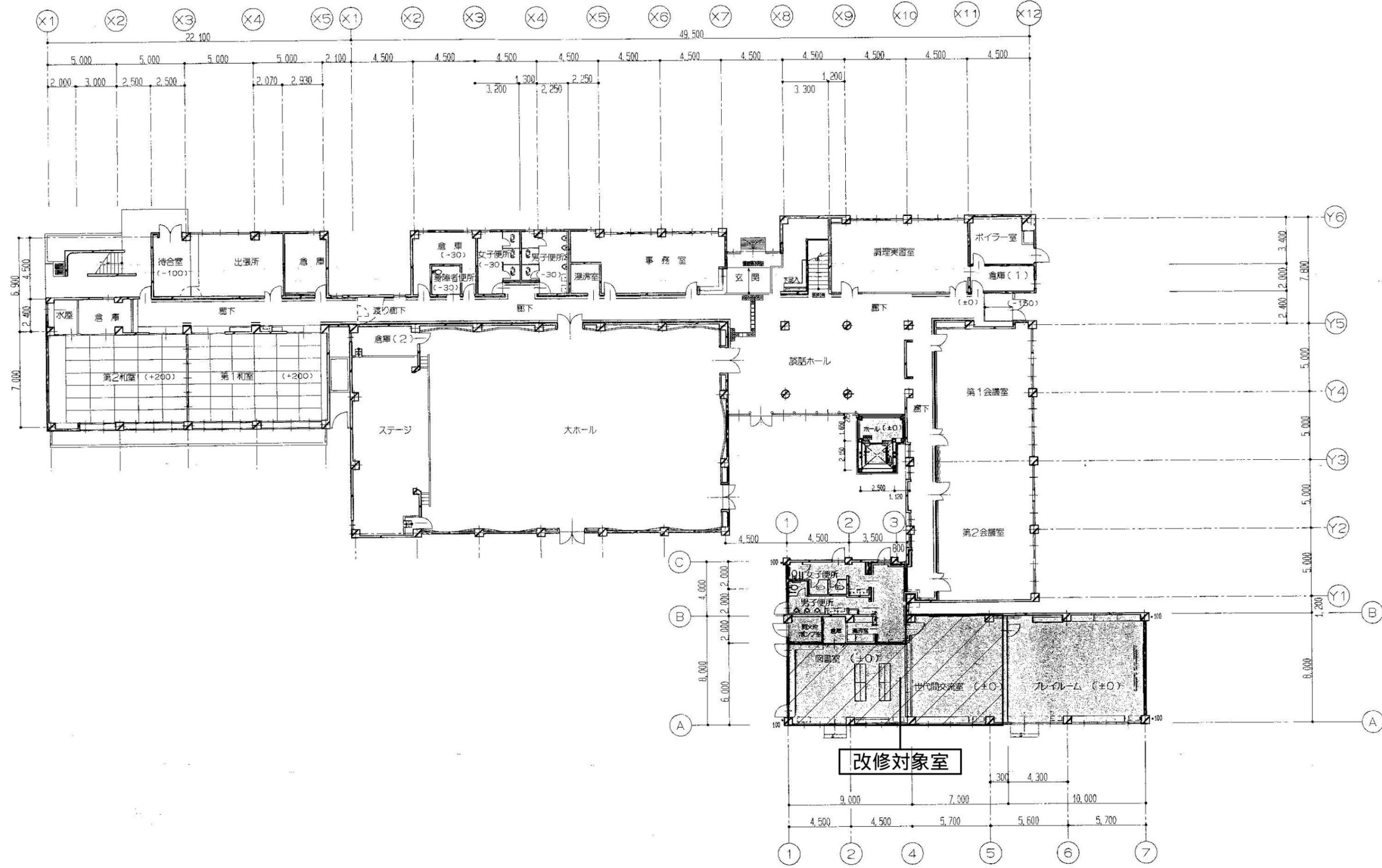
既存図書室 平面図

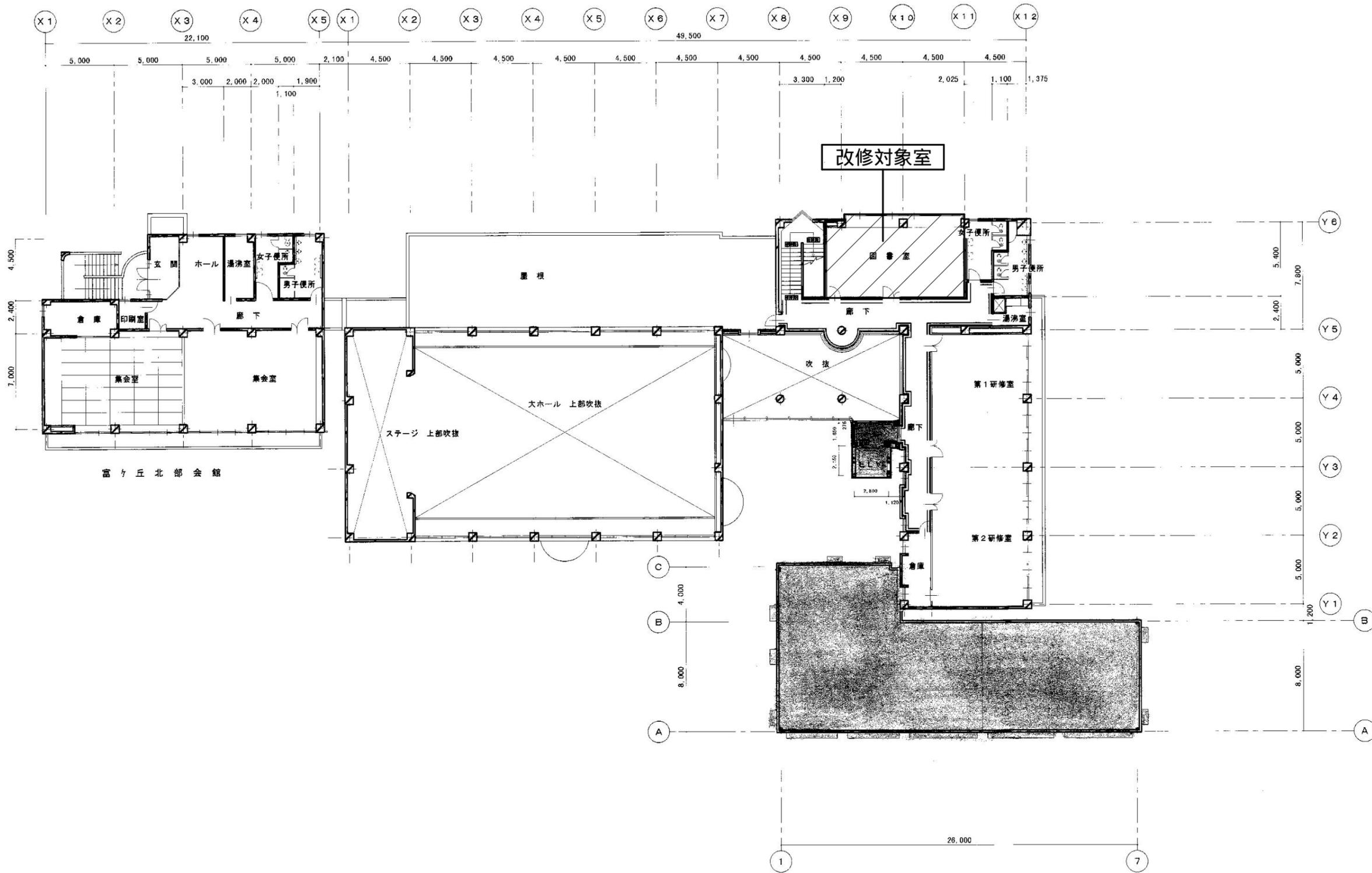
凡例(什器)

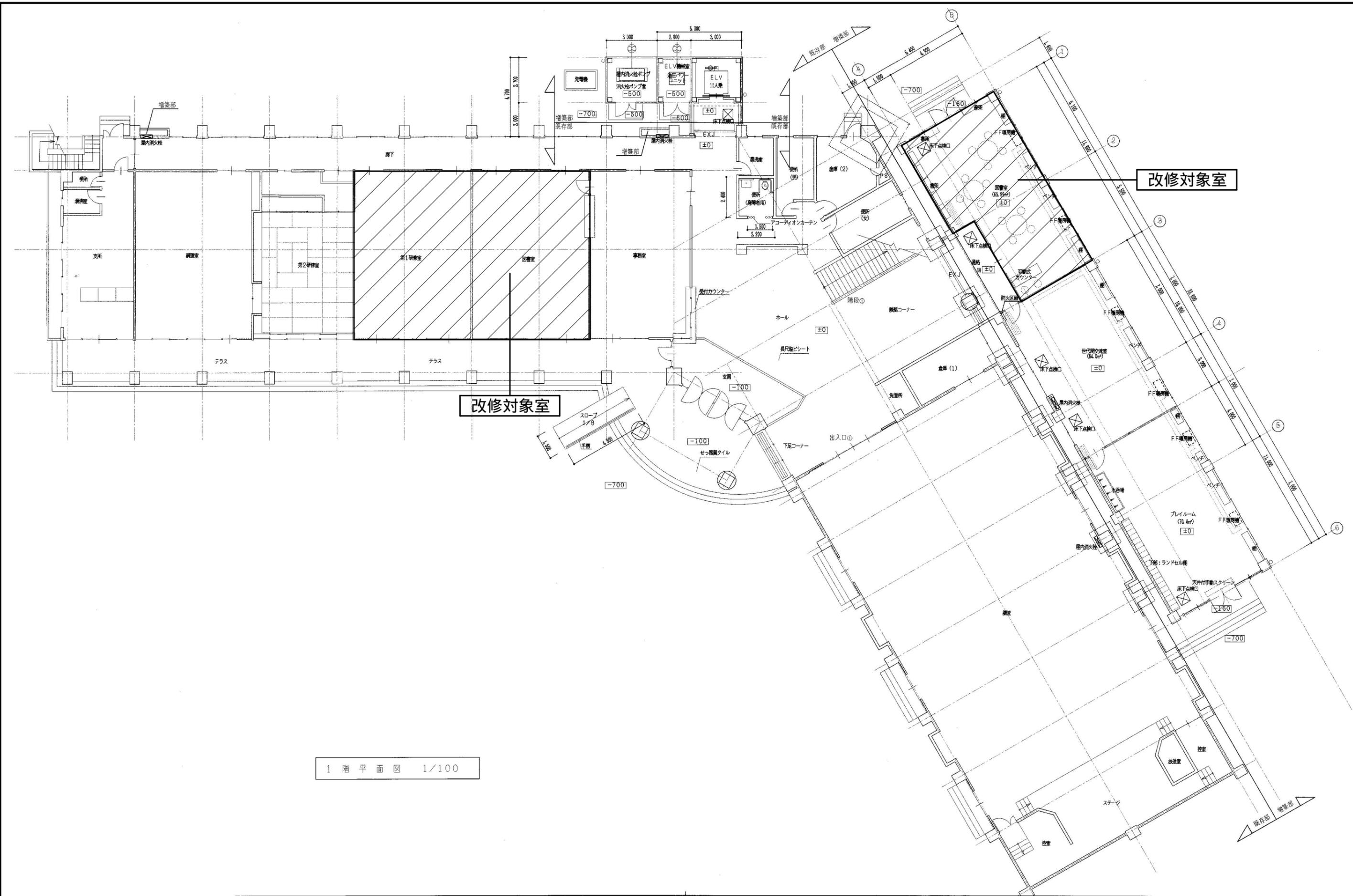
富谷中央	移設先の公民館を示す
特記なき什器は既存のままとする	



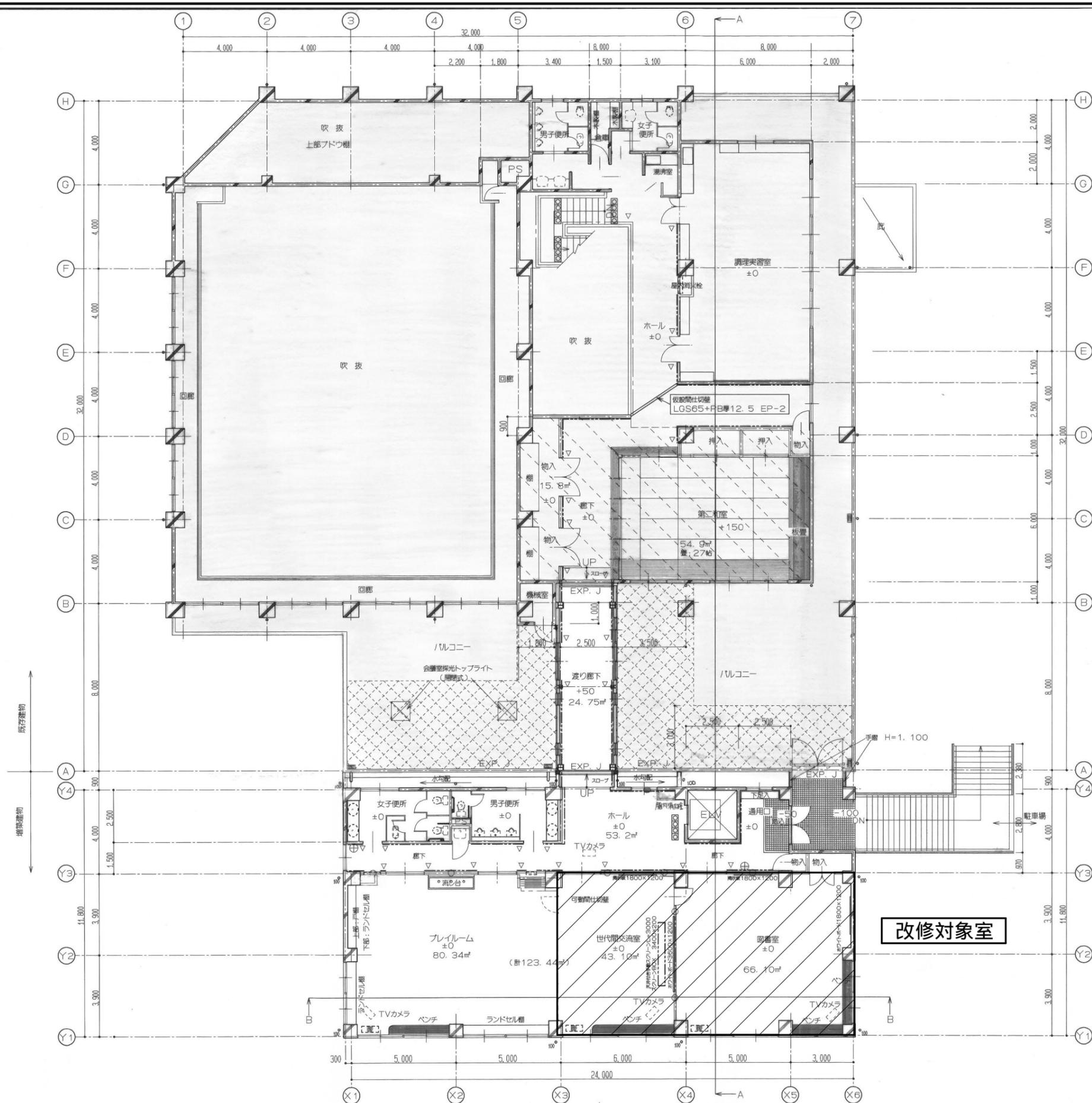
改修対象室





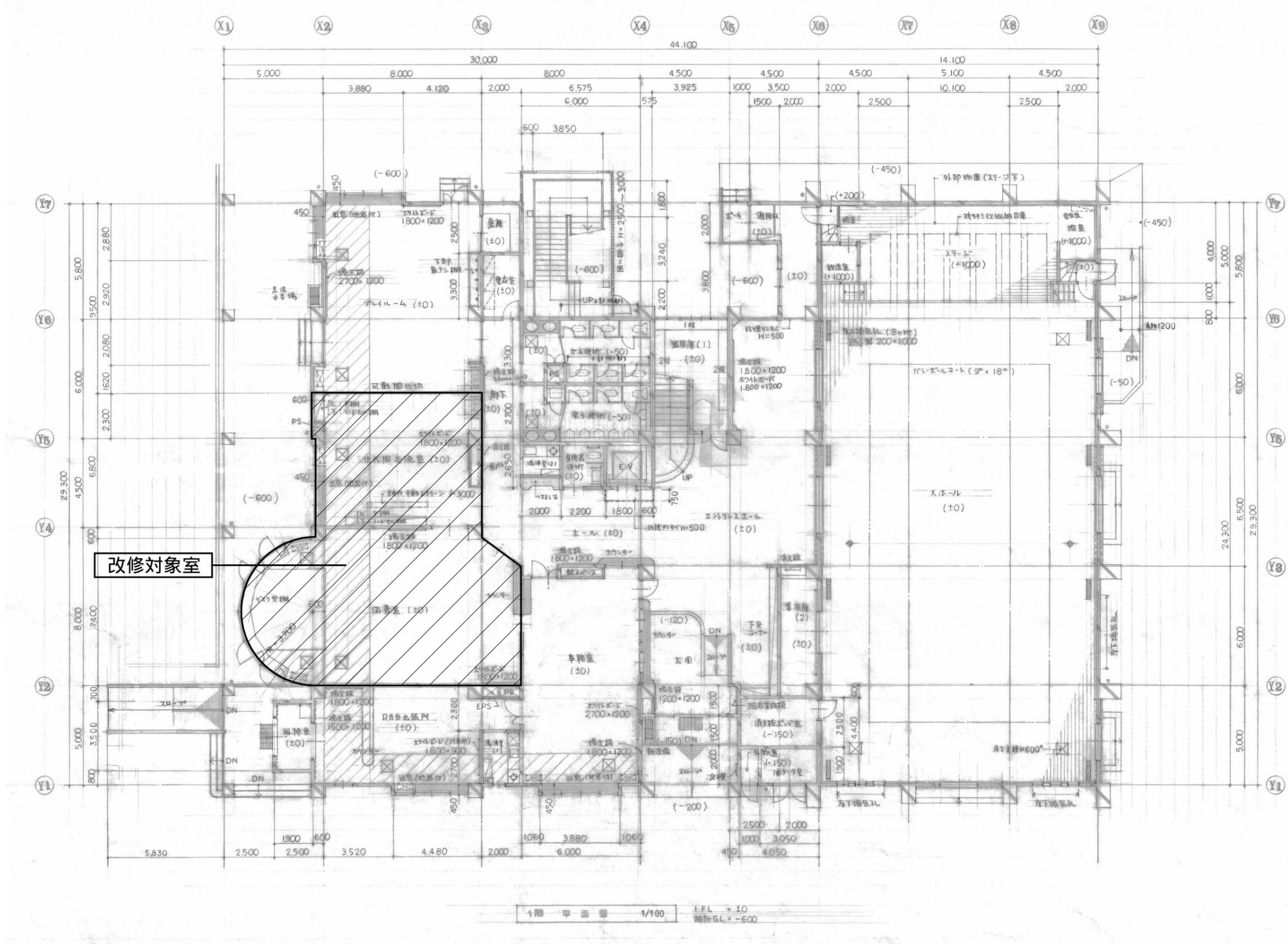


1 階 平 面 図 1/100



- コンクリート壁
- コンクリートブロック壁 W=120
- LGS壁
- 木軸壁
- 防火上主要な間仕切り壁又は、防火区画 コンクリート壁
- 防火上主要な間仕切り壁又は、防火区画 LGS壁
- PB厚9+PB厚12.5+LGS65+PB厚12.5+PB厚9.5(防火第184号)
- 配管ピット
- 縦樋 配管用炭素鋼管φ100 SOP
- 消火器ボックス スチール焼付塗装アクリル扉タイプ 文字表示ステッカー付
- 300角合成ゴム製点字タイル 厚2 注意喚起用
- 300角合成ゴム製点字タイル 厚2 誘導用
- 300角せっ器質点字タイル 厚5 注意喚起用
- 手摺: 半硬質合成樹脂(木調タイプ) φ34 既設受金物共、キックプレート: W=200特殊硬質樹脂
- 手摺点字プレート
- 屋上防水補修範囲(W=1,000範囲)
- 階段目かくし用ポリカーボネートプレート厚5
- 床仕上げ: 磁器質タイル100角
- 既存便所手摺新設(大便器用は取上げ手摺、多目的手摺)
- 改修箇所は現場打ち合わせとする
- 1階男子便所 1ヶ所
- 2階男子便所 1ヶ所
- 1階女子便所 1ヶ所
- 2階女子便所 1ヶ所
- 今回工事改修部分
- 既存建物

2階平面図 1/100



改修対象室

1階 平面図 1/100 1.F.L. = ±0 階下GL = -600

電気設備改修工事特記仕様書【令和6年4月版】
1. 工事概要
1. 工事名称 令和7年度富谷市各公民館図書室改修工事
2. 工事場所
3. 建物概要
4. 工事項目
5. 指定部分
6. 概成工期
7. 特記仕様
8. 特記事項
9. 特記事項
10. 特記事項
11. 特記事項
12. 特記事項
13. 特記事項
14. 特記事項
15. 特記事項
16. 特記事項
17. 特記事項
18. 特記事項
19. 特記事項
20. 特記事項
21. 特記事項
22. 特記事項

23. 他工事との工事区分
24. 保温、結露防止
25. 電線類
26. 合成樹脂製可とう管
27. 二種金属製可とう管
28. 電線本数、管路など
29. インサート
30. 呼び線
31. フラッシュプレート
32. フロアプレート・ベース
33. ハンドホール蓋
34. 支持金物、固定金物
35. あと施工アンカー
36. 接地種の種別・表示等
37. 総合調整
38. 塗装工事
39. 山留め
40. 舗装工事
41. はつり
42. 再使用機器
43. 撤去後の補修等
44. アスベスト
45. 有害物質の取り扱い

1. 工事範囲
2. 受電部
3. 避雷導線
4. 接地種
5. 測定用補助接地種
6. 電線方式
7. 引込ケーブル
8. 配電盤
9. 高圧機器類
10. 変圧器
11. 高圧用コンデンサ
12. リアクトル
13. 測定用補助接地種
14. 交流無停電電源装置
15. 工事範囲
16. 形式
17. 発電機
18. 原動機
19. 燃料
20. 太陽光発電装置
21. 系統連系
22. 電話交換機
23. 電話機への配線
24. ローテーションアウトレット
25. 保安用接地種
26. 1. 工事範囲及び施工方法
27. 構内情報通信設備
28. 情報表示設備
29. 映像・音響設備
30. 拡声設備
31. 誘導支援設備
32. テレビ共同受信設備
33. テレビ電波障害
34. 監視カメラ設備
35. 駐車管理設備
36. 防犯・入室管理設備
37. 1. 工事範囲
38. 2. 電気方式
39. 3. 施工方法
40. 4. 警報機
41. 5. 電磁障害用押印
42. 6. 機器への接続
43. 7. 電動機等の接地
44. 8. 連相用コンデンサ
45. 9. 電気自動車用充電装置

1. 工事範囲
2. 監視制御対象設備
3. 表示操作盤
4. 監視制御装置
5. 配管
6. 配線
7. 機器類
8. 動力設備
9. 受変電設備
10. 発電設備
11. 火災報知設備
12. 警報機
13. 自立形
14. 組み込み機器
15. 構成機器
16. グラフィックパネル
17. 内部ディスプレイ
18. 操作パネル
19. 監視操作装置
20. 信号処理装置
21. 伝送装置
22. 分散処理装置
23. 中央処理装置
24. 補助処理装置
25. 記録装置
26. 電源装置
27. 機用印字装置
28. インクジェット式
29. 写真式
30. 1. 工事範囲
31. 2. 電気方式
32. 3. 布設方法
33. 4. 柱上機器
34. 5. 高圧ケーブルの端末処理
35. 6. その他
36. 7. 外灯設備
37. 8. 低下対策
38. 9. 準備配管
39. 1. 工事範囲
40. 2. 用途
41. 3. 施工方法
42. 4. 種別・用途
43. 1. 特記事項
44. 2. 特記事項
45. 3. 特記事項
46. 4. 特記事項
47. 5. 特記事項
48. 6. 特記事項
49. 7. 特記事項
50. 8. 特記事項
51. 9. 特記事項
52. 10. 特記事項
53. 11. 特記事項
54. 12. 特記事項
55. 13. 特記事項
56. 14. 特記事項
57. 15. 特記事項
58. 16. 特記事項
59. 17. 特記事項
60. 18. 特記事項
61. 19. 特記事項
62. 20. 特記事項
63. 21. 特記事項
64. 22. 特記事項
65. 23. 特記事項
66. 24. 特記事項
67. 25. 特記事項
68. 26. 特記事項
69. 27. 特記事項
70. 28. 特記事項
71. 29. 特記事項
72. 30. 特記事項
73. 31. 特記事項
74. 32. 特記事項
75. 33. 特記事項
76. 34. 特記事項
77. 35. 特記事項
78. 36. 特記事項
79. 37. 特記事項
80. 38. 特記事項
81. 39. 特記事項
82. 40. 特記事項
83. 41. 特記事項
84. 42. 特記事項
85. 43. 特記事項
86. 44. 特記事項
87. 45. 特記事項
88. 46. 特記事項
89. 47. 特記事項
90. 48. 特記事項
91. 49. 特記事項
92. 50. 特記事項
93. 51. 特記事項
94. 52. 特記事項
95. 53. 特記事項
96. 54. 特記事項
97. 55. 特記事項
98. 56. 特記事項
99. 57. 特記事項
100. 58. 特記事項
101. 59. 特記事項
102. 60. 特記事項
103. 61. 特記事項
104. 62. 特記事項
105. 63. 特記事項
106. 64. 特記事項
107. 65. 特記事項
108. 66. 特記事項
109. 67. 特記事項
110. 68. 特記事項
111. 69. 特記事項
112. 70. 特記事項
113. 71. 特記事項
114. 72. 特記事項
115. 73. 特記事項
116. 74. 特記事項
117. 75. 特記事項
118. 76. 特記事項
119. 77. 特記事項
120. 78. 特記事項
121. 79. 特記事項
122. 80. 特記事項
123. 81. 特記事項
124. 82. 特記事項
125. 83. 特記事項
126. 84. 特記事項
127. 85. 特記事項
128. 86. 特記事項
129. 87. 特記事項
130. 88. 特記事項
131. 89. 特記事項
132. 90. 特記事項
133. 91. 特記事項
134. 92. 特記事項
135. 93. 特記事項
136. 94. 特記事項
137. 95. 特記事項
138. 96. 特記事項
139. 97. 特記事項
140. 98. 特記事項
141. 99. 特記事項
142. 100. 特記事項
143. 101. 特記事項
144. 102. 特記事項
145. 103. 特記事項
146. 104. 特記事項
147. 105. 特記事項
148. 106. 特記事項
149. 107. 特記事項
150. 108. 特記事項
151. 109. 特記事項
152. 110. 特記事項
153. 111. 特記事項
154. 112. 特記事項
155. 113. 特記事項
156. 114. 特記事項
157. 115. 特記事項
158. 116. 特記事項
159. 117. 特記事項
160. 118. 特記事項
161. 119. 特記事項
162. 120. 特記事項
163. 121. 特記事項
164. 122. 特記事項
165. 123. 特記事項
166. 124. 特記事項
167. 125. 特記事項
168. 126. 特記事項
169. 127. 特記事項
170. 128. 特記事項
171. 129. 特記事項
172. 130. 特記事項
173. 131. 特記事項
174. 132. 特記事項
175. 133. 特記事項
176. 134. 特記事項
177. 135. 特記事項
178. 136. 特記事項
179. 137. 特記事項
180. 138. 特記事項
181. 139. 特記事項
182. 140. 特記事項
183. 141. 特記事項
184. 142. 特記事項
185. 143. 特記事項
186. 144. 特記事項
187. 145. 特記事項
188. 146. 特記事項
189. 147. 特記事項
190. 148. 特記事項
191. 149. 特記事項
192. 150. 特記事項
193. 151. 特記事項
194. 152. 特記事項
195. 153. 特記事項
196. 154. 特記事項
197. 155. 特記事項
198. 156. 特記事項
199. 157. 特記事項
200. 158. 特記事項
201. 159. 特記事項
202. 160. 特記事項
203. 161. 特記事項
204. 162. 特記事項
205. 163. 特記事項
206. 164. 特記事項
207. 165. 特記事項
208. 166. 特記事項
209. 167. 特記事項
210. 168. 特記事項
211. 169. 特記事項
212. 170. 特記事項
213. 171. 特記事項
214. 172. 特記事項
215. 173. 特記事項
216. 174. 特記事項
217. 175. 特記事項
218. 176. 特記事項
219. 177. 特記事項
220. 178. 特記事項
221. 179. 特記事項
222. 180. 特記事項
223. 181. 特記事項
224. 182. 特記事項
225. 183. 特記事項
226. 184. 特記事項
227. 185. 特記事項
228. 186. 特記事項
229. 187. 特記事項
230. 188. 特記事項
231. 189. 特記事項
232. 190. 特記事項
233. 191. 特記事項
234. 192. 特記事項
235. 193. 特記事項
236. 194. 特記事項
237. 195. 特記事項
238. 196. 特記事項
239. 197. 特記事項
240. 198. 特記事項
241. 199. 特記事項
242. 200. 特記事項
243. 201. 特記事項
244. 202. 特記事項
245. 203. 特記事項
246. 204. 特記事項
247. 205. 特記事項
248. 206. 特記事項
249. 207. 特記事項
250. 208. 特記事項
251. 209. 特記事項
252. 210. 特記事項
253. 211. 特記事項
254. 212. 特記事項
255. 213. 特記事項
256. 214. 特記事項
257. 215. 特記事項
258. 216. 特記事項
259. 217. 特記事項
260. 218. 特記事項
261. 219. 特記事項
262. 220. 特記事項
263. 221. 特記事項
264. 222. 特記事項
265. 223. 特記事項
266. 224. 特記事項
267. 225. 特記事項
268. 226. 特記事項
269. 227. 特記事項
270. 228. 特記事項
271. 229. 特記事項
272. 230. 特記事項
273. 231. 特記事項
274. 232. 特記事項
275. 233. 特記事項
276. 234. 特記事項
277. 235. 特記事項
278. 236. 特記事項
279. 237. 特記事項
280. 238. 特記事項
281. 239. 特記事項
282. 240. 特記事項
283. 241. 特記事項
284. 242. 特記事項
285. 243. 特記事項
286. 244. 特記事項
287. 245. 特記事項
288. 246. 特記事項
289. 247. 特記事項
290. 248. 特記事項
291. 249. 特記事項
292. 250. 特記事項
293. 251. 特記事項
294. 252. 特記事項
295. 253. 特記事項
296. 254. 特記事項
297. 255. 特記事項
298. 256. 特記事項
299. 257. 特記事項
300. 258. 特記事項
301. 259. 特記事項
302. 260. 特記事項
303. 261. 特記事項
304. 262. 特記事項
305. 263. 特記事項
306. 264. 特記事項
307. 265. 特記事項
308. 266. 特記事項
309. 267. 特記事項
310. 268. 特記事項
311. 269. 特記事項
312. 270. 特記事項
313. 271. 特記事項
314. 272. 特記事項
315. 273. 特記事項
316. 274. 特記事項
317. 275. 特記事項
318. 276. 特記事項
319. 277. 特記事項
320. 278. 特記事項
321. 279. 特記事項
322. 280. 特記事項
323. 281. 特記事項
324. 282. 特記事項
325. 283. 特記事項
326. 284. 特記事項
327. 285. 特記事項
328. 286. 特記事項
329. 287. 特記事項
330. 288. 特記事項
331. 289. 特記事項
332. 290. 特記事項
333. 291. 特記事項
334. 292. 特記事項
335. 293. 特記事項
336. 294. 特記事項
337. 295. 特記事項
338. 296. 特記事項
339. 297. 特記事項
340. 298. 特記事項
341. 299. 特記事項
342. 300. 特記事項
343. 301. 特記事項
344. 302. 特記事項
345. 303. 特記事項
346. 304. 特記事項
347. 305. 特記事項
348. 306. 特記事項
349. 307. 特記事項
350. 308. 特記事項
351. 309. 特記事項
352. 310. 特記事項
353. 311. 特記事項
354. 312. 特記事項
355. 313. 特記事項
356. 314. 特記事項
357. 315. 特記事項
358. 316. 特記事項
359. 317. 特記事項
360. 318. 特記事項
361. 319. 特記事項
362. 320. 特記事項
363. 321. 特記事項
364. 322. 特記事項
365. 323. 特記事項
366. 324. 特記事項
367. 325. 特記事項
368. 326. 特記事項
369. 327. 特記事項
370. 328. 特記事項
371. 329. 特記事項
372. 330. 特記事項
373. 331. 特記事項
374. 332. 特記事項
375. 333. 特記事項
376. 334. 特記事項
377. 335. 特記事項
378. 336. 特記事項
379. 337. 特記事項
380. 338. 特記事項
381. 339. 特記事項
382. 340. 特記事項
383. 341. 特記事項
384. 342. 特記事項
385. 343. 特記事項
386. 344. 特記事項
387. 345. 特記事項
388. 346. 特記事項
389. 347. 特記事項
390. 348. 特記事項
391. 349. 特記事項
392. 350. 特記事項
393. 351. 特記事項
394. 352. 特記事項
395. 353. 特記事項
396. 354. 特記事項
397. 355. 特記事項
398. 356. 特記事項
399. 357. 特記事項
400. 358. 特記事項
401. 359. 特記事項
402. 360. 特記事項
403. 361. 特記事項
404. 362. 特記事項
405. 363. 特記事項
406. 364. 特記事項
407. 365. 特記事項
408. 366. 特記事項
409. 367. 特記事項
410. 368. 特記事項
411. 369. 特記事項
412. 370. 特記事項
413. 371. 特記事項
414. 372. 特記事項
415. 373. 特記事項
416. 374. 特記事項
417. 375. 特記事項
418. 376. 特記事項
419. 377. 特記事項
420. 378. 特記事項
421. 379. 特記事項
422. 380. 特記事項
423. 381. 特記事項
424. 382. 特記事項
425. 383. 特記事項
426. 384. 特記事項
427. 385. 特記事項
428. 386. 特記事項
429. 387. 特記事項
430. 388. 特記事項
431. 389. 特記事項
432. 390. 特記事項
433. 391. 特記事項
434. 392. 特記事項
435. 393. 特記事項
436. 394. 特記事項
437. 395. 特記事項
438. 396. 特記事項
439. 397. 特記事項
440. 398. 特記事項
441. 399. 特記事項
442. 400. 特記事項
443. 401. 特記事項
444. 402. 特記事項
445. 403. 特記事項
446. 404. 特記事項
447. 405. 特記事項
448. 406. 特記事項
449. 407. 特記事項
450. 408. 特記事項
451. 409. 特記事項
452. 410. 特記事項
453. 411. 特記事項
454. 412. 特記事項
455. 413. 特記事項
456. 414. 特記事項
457. 415. 特記事項
458. 416. 特記事項
459. 417. 特記事項
460. 418. 特記事項
461. 419. 特記事項
462. 420. 特記事項
463. 421. 特記事項
464. 422. 特記事項
465. 423. 特記事項
466. 424. 特記事項
467. 425. 特記事項
468. 426. 特記事項
469. 427. 特記事項
470. 428. 特記事項
471. 429. 特記事項
472. 430. 特記事項
473. 431. 特記事項
474. 432. 特記事項
475. 433. 特記事項
476. 434. 特記事項
477. 435. 特記事項
478. 436. 特記事項
479. 437. 特記事項
480. 438. 特記事項
481. 439. 特記事項
482. 440. 特記事項
483. 441. 特記事項
484. 442. 特記事項
485. 443. 特記事項
486. 444. 特記事項
487. 445. 特記事項
488. 446. 特記事項
489. 447. 特記事項
490. 448. 特記事項
491. 449. 特記事項
492. 450. 特記事項
493. 451. 特記事項
494. 452. 特記事項
495. 453. 特記事項
496. 454. 特記事項
497. 455. 特記事項
498. 456. 特記事項
499. 457. 特記事項
500. 458. 特記事項
501. 459. 特記事項
502. 460. 特記事項
503. 461. 特記事項
504. 462. 特記事項
505. 463. 特記事項
506. 464. 特記事項
507. 465. 特記事項
508. 466. 特記事項
509. 467. 特記事項
510. 468. 特記事項
511. 469. 特記事項
512. 470. 特記事項
513. 471. 特記事項
514. 472. 特記事項
515. 473. 特記事項
516. 474. 特記事項
517. 475. 特記事項
518. 476. 特記事項
519. 477. 特記事項
520. 478. 特記事項
521. 479. 特記事項
522. 480. 特記事項
523. 481. 特記事項
524. 482. 特記事項
525. 483. 特記事項
526. 484. 特記事項
527. 485. 特記事項
528. 486. 特記事項
529. 487. 特記事項
530. 488. 特記事項
531. 489. 特記事項
532. 490. 特記事項
533. 491. 特記事項
534. 492. 特記事項
535. 493. 特記事項
536. 494. 特記事項
537. 495. 特記事項
538. 496. 特記事項
539. 497. 特記事項
540. 498. 特記事項
541. 499. 特記事項
542. 500. 特記事項
543. 501. 特記事項
544. 502. 特記事項
545. 503. 特記事項
546. 504. 特記事項
547. 505. 特記事項
548. 506. 特記事項
549. 507. 特記事項
550. 508. 特記事項
551. 509. 特記事項
552. 510. 特記事項
553. 511. 特記事項
554. 512. 特記事項
555. 513. 特記事項
556. 514. 特記事項
557. 515. 特記事項
558. 516. 特記事項
559. 517. 特記事項
560. 518. 特記事項
561. 519. 特記事項
562. 520. 特記事項
563. 521. 特記事項
564. 522. 特記事項
565. 523. 特記事項
566. 524. 特記事項
567. 525. 特記事項
568. 526. 特記事項
569. 527. 特記事項
570. 528. 特記事項
571. 529. 特記事項
572. 530. 特記事項
573. 531. 特記事項
574. 532. 特記事項
575. 533. 特記事項
576. 534. 特記事項
577. 535. 特記事項
578. 536. 特記事項
579. 537. 特記事項
580. 538. 特記事項
581. 539. 特記事項
582. 540. 特記事項
583. 541. 特記事項
584. 542. 特記事項
585. 543. 特記事項
586. 544. 特記事項
587. 545. 特記事項
588. 546. 特記事項
589. 547. 特記事項
590. 548. 特記事項
591. 549. 特記事項
592. 550. 特記事項
593. 551. 特記事項
594. 552. 特記事項
595. 553. 特記事項
596. 554. 特記事項
597. 555. 特記事項
598. 556. 特記事項
599. 557. 特記事項
600. 558. 特記事項
601. 559. 特記事項
602. 560. 特記事項
603. 561. 特記事項
604. 562. 特記事項
605. 563. 特記事項
606. 564. 特記事項
607. 565. 特記事項
608. 566. 特記事項
609. 567. 特記事項
610. 568. 特記事項
611. 569. 特記事項
612. 570. 特記事項
613. 571. 特記事項
614. 572. 特記事項
615. 573. 特記事項
616. 574. 特記事項
617. 575. 特記事項
618. 576. 特記事項
619. 577. 特記事項
620. 578. 特記事項
621. 579. 特記事項
622. 580. 特記事項
623. 581. 特記事項
624. 582. 特記事項
625. 583. 特記事項
626. 584. 特記事項
627. 585. 特記事項
628. 586. 特記事項
629. 587. 特記事項
630. 588. 特記事項
631. 589. 特記事項
632. 590. 特記事項
633. 591. 特記事項
634. 592. 特記事項
635. 593. 特記事項
636. 594. 特記事項
637. 595. 特記事項
638. 596. 特記事項
639. 597. 特記事項
640. 598. 特記事項
641. 599. 特記事項
642. 600. 特記事項
643. 601. 特記事項
644. 602. 特記事項
645. 603. 特記事項
646. 604. 特記事項
647. 605. 特記事項
648. 606. 特記事項
649. 607. 特記事項
650. 608. 特記事項
651. 609. 特記事項
652. 610. 特記事項
653. 611. 特記事項
654. 612. 特記事項
655. 613. 特記事項
656. 614. 特記事項
657. 615. 特記事項
658. 616. 特記事項
659. 617. 特記事項
660. 618. 特記事項
661. 619. 特記事項
662. 620. 特記事項
663. 621. 特記事項
664. 622. 特記事項
665. 623. 特記事項
666. 624. 特記事項
667. 625. 特記事項
668. 626. 特記事項
669. 627. 特記事項
670. 628. 特記事項
671. 629. 特記事項
672. 630. 特記事項
673. 631. 特記事項
674. 632. 特記事項
675. 633. 特記事項
676. 634. 特記事項
677. 635. 特記事項
678. 636. 特記事項
679. 637. 特記事項
680. 638. 特記事項
681. 639. 特記事項
682. 640. 特記事項
683. 641. 特記事項
684. 642. 特記事項
685. 643. 特記事項
686. 644. 特記事項
687. 645. 特記事項
688. 646. 特記事項
689. 647. 特記事項
690. 648. 特記事項
691. 649. 特記事項
692. 650. 特記事項
693. 651. 特記事項
694. 652. 特記事項
695. 653. 特記事項
696. 654. 特記事項
697. 655. 特記事項
698. 656. 特記事項
699. 657. 特記事項
700. 658. 特記事項
701. 659. 特記事項
702. 660. 特記事項
703. 661. 特記事項
704. 662. 特記事項
705. 663. 特記事項
706. 664. 特記事項
707. 665. 特記事項
708. 666. 特記事項
709. 667. 特記事項
710. 668. 特記事項
711. 669. 特記事項
712. 670. 特記事項
713. 671. 特記事項
714. 672. 特記事項
715. 673. 特記事項
716. 674. 特記事項
717. 675. 特記事項
718. 676. 特記事項
719. 677. 特記事項
720. 678. 特記事項
721. 679. 特記事項
722. 680. 特記事項
723. 681. 特記事項
724. 682. 特記事項
725. 683. 特記事項
726. 684. 特記事項
727. 685. 特記事項
728. 686. 特記事項
729. 687. 特記事項
730. 688. 特記事項
731. 689. 特記事項
732. 690. 特記事項
733. 691. 特記事項
734. 692. 特記事項
735. 693. 特記事項
736. 694. 特記事項
737. 695. 特記事項
738. 696. 特記事項
739. 697. 特記事項
740. 698. 特記事項
741. 699. 特記事項
742. 700. 特記事項
743. 701. 特記事項
744. 702. 特記事項
745. 703. 特記事項
746. 704. 特記事項
747. 705. 特記事項
748. 706. 特記事項
749. 707. 特記事項
750. 708. 特記事項
751. 709. 特記事項
752. 710. 特記事項
753. 711. 特記事項
754. 712. 特記事項
755. 713. 特記事項
756. 714. 特記事項
757. 715. 特記事項
758. 716. 特記事項
759. 717. 特記事項
760. 718. 特記事項
761. 719. 特記事項
762. 720. 特記事項
763. 721. 特記事項
764. 722. 特記事項
765. 723. 特記事項
766. 724. 特記事項
767. 725. 特記事項
768. 726. 特記事項
769. 727. 特記事項
770. 728. 特記事項
771. 729. 特記事項
772. 730. 特記事項
773. 731. 特記事項
774. 732. 特記事項
775. 733. 特記事項
776. 734. 特記事項
777. 735. 特記事項
778. 736. 特記事項
779. 737. 特記事項
780. 738. 特記事項
781. 739. 特記事項
782. 740. 特記事項
783. 741. 特記事項
784. 742. 特記事項
785. 743. 特記事項
786. 744. 特記事項
787. 745. 特記事項
788. 746. 特記事項
789. 747. 特記事項
790. 748. 特記事項
791. 749. 特記事項
792. 750. 特記事項
793. 751. 特記事項
794. 752. 特記事項
795. 753. 特記事項
796. 754. 特記事項
797. 755. 特記事項
798. 756. 特記事項
799. 757. 特記事項
800. 758. 特記事項
801. 759. 特記事項
802. 760. 特記事項
803. 761. 特記事項
804. 762. 特記事項
805. 763. 特記事項
806. 764. 特記事項
807. 765. 特記事項
808. 766. 特記事項
809. 767. 特記事項
810. 768. 特記事項
811. 769. 特記事項
812. 770. 特記事項
813. 771. 特記事項
814. 772. 特記事項
815. 773. 特記事項
816. 774. 特記事項
817. 775. 特記事項
818. 776. 特記事項
819. 777. 特記事項
820. 778. 特記事項
821. 779. 特記事項
822. 780. 特記事項
823. 781. 特記事項
824. 782. 特記事項
825. 783. 特記事項
826. 784. 特記事項
827. 785. 特記事項
828. 786. 特記事項
829. 787. 特記事項
830. 788. 特記事項
831. 789. 特記事項
832. 790. 特記事項
833. 791. 特記事項
834. 792. 特記事項
835. 793. 特記事項
836. 794. 特記事項
837. 795. 特記事項
838. 796. 特記事項
839. 797. 特記事項
840. 798. 特記事項
841. 799. 特記事項
842. 800. 特記事項
843. 801. 特記事項
844. 802. 特記事項
845. 803. 特記事項
846. 804. 特記事項
8

【工事概要】

- ・内装・床仕上げやり替え(天井は既設のまま)。

【電気工事概要】

- ・電気工事内容については【凡例】を参照の事。
- ・配線は図示以外の記載無き配線は既設のままとする。

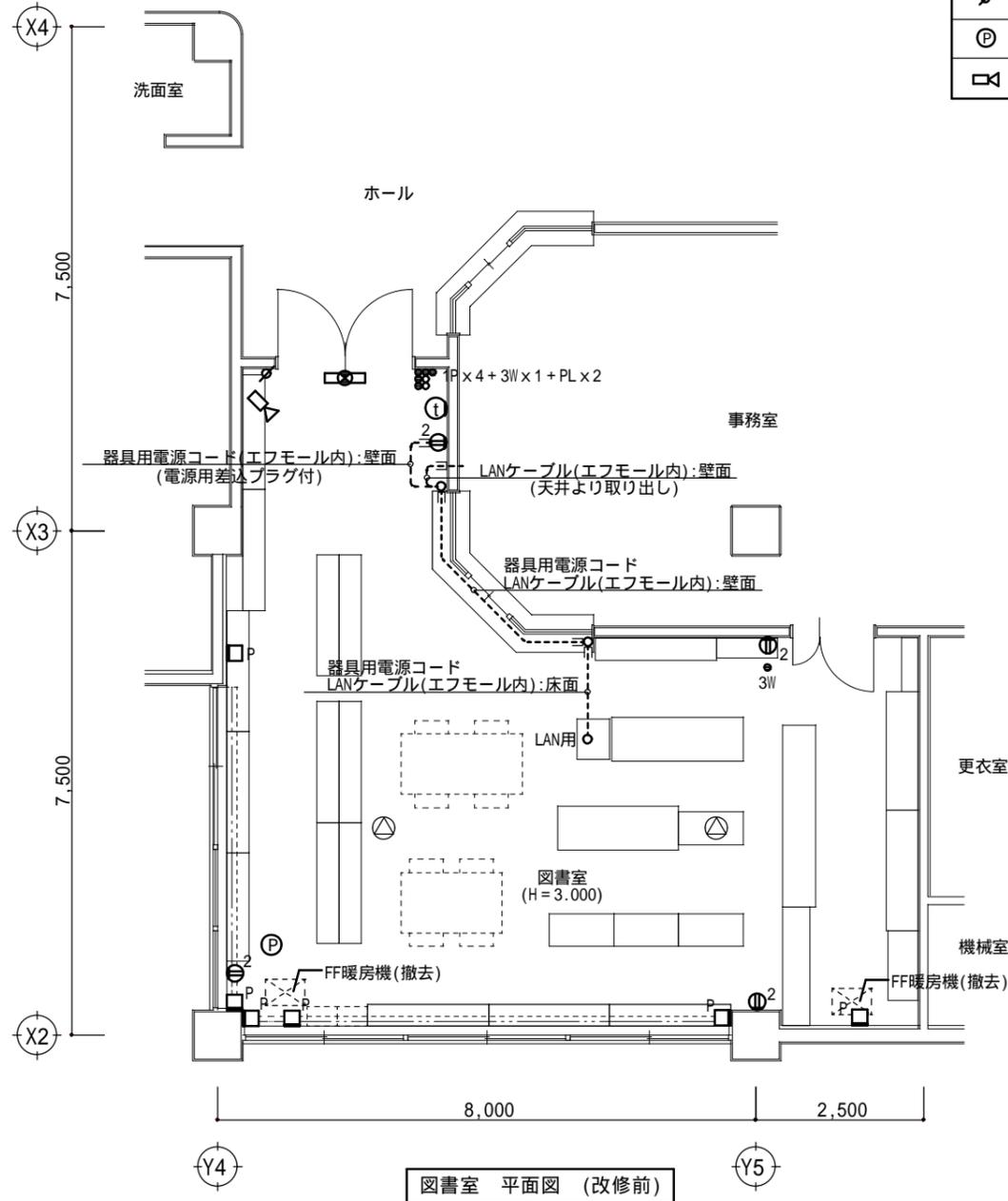
【機器凡例】

記号	名称	摘要	改修前	改修後
☑	誘導灯	中型(FL20W)・壁掛型	取外し	再取付
⊗	埋込スイッチ	1P×4+3路用×1+PL×2 ネーム付・位置表示付	撤去	新設
●3W	埋込スイッチ	3路用×1 位置表示付	撤去	新設
Ⓜ2	埋込コンセント	2P15A×2	撤去	新設
□P	アウトレットボックス	ブランク(ノズル)プレート	撤去	新設
Ⓜ	インターホン	12局用 壁掛型	取外し	再取付
⊙	天井スピーカ	埋込型 丸 3W SC4H1-3V0-M	撤去	新設
⊘	アッテネータ	埋込型 3W V-3S	撤去	新設
Ⓜ	パッシュボタン	委託業者と工事中の動作確認打合せ	既設のまま	既設のまま
📷	監視カメラ	委託業者と工事中の動作確認打合せ	既設のまま	既設のまま

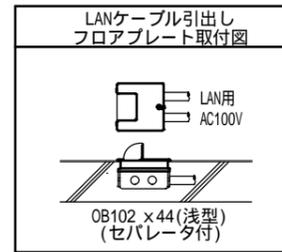
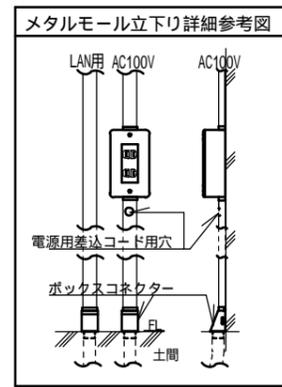
1. プレートは金属プレートとしすべて新設とする。
(既設ノズルプレートもすべてブランクプレートとする)
2. 誘導灯、インターホンは動作確認・清掃の上再取付とする。

【配線凡例】

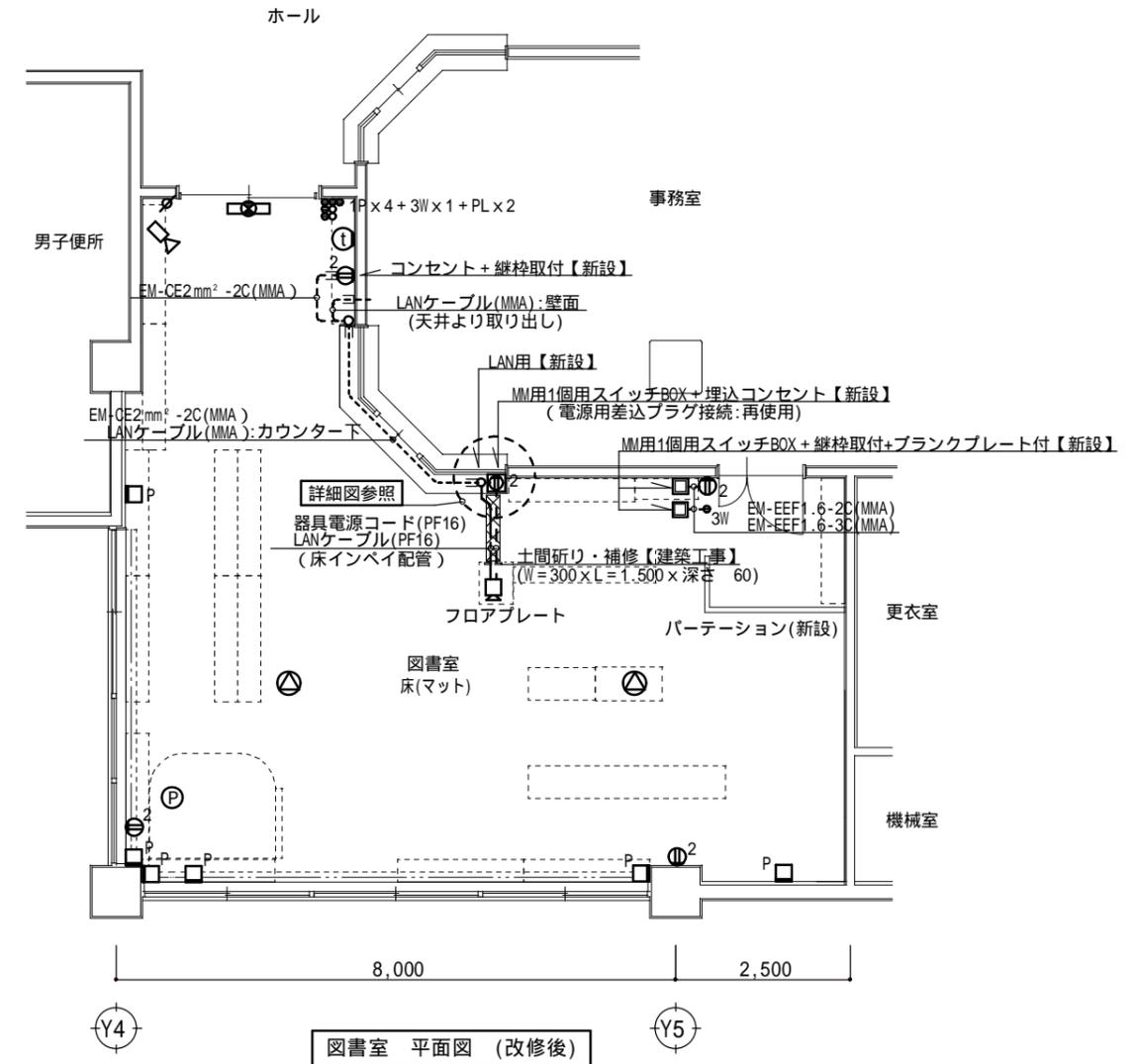
記号	種別・摘要	種別・摘要
------(改修前)	器具用電源コード(エフモール内)	器具用電源ケーブル:再使用 モール:撤去
------(改修前)	LANケーブル(エフモール内)	LANケーブル:再使用 モール:撤去
----(改修後)	器具用電源コード(PF16)	器具用電源コード:再使用 (PF16):床インベイ配管:新設
----(改修後)	LANケーブル(PF16)	LANケーブル:再使用 (PF16):床インベイ配管:新設
------(改修後)	LANケーブル(MMA)	LANケーブル:再使用 (MMA):一種金属線び:新設
------(改修後)	EM-CE2mm ² -2C(MMA)	EM-CE2mm ² -2C(MMA) (MMA):一種金属線び:新設



図書室 平面図 (改修前)



改修前 → 改修後



図書室 平面図 (改修後)

富谷中央公民館

【工事概要】

- ・プレールーム(一部)を図書室に変更。
- ・プレールームと図書室の間仕切り壁を撤去と間仕切り壁を新設。
- ・併合するプレールーム部分の天井張替・内装もやり替え)。

【電気工事概要】

- ・プレールーム改修部分の照明器具(LED器具)へ更新とプレールームへの通路部分も改修。
- 又、停電時対応照明器具、スピーカ、感知器及び各スイッチの移設・再取付を行う。
- ・LAN端末機とコンセント新設。
- ・プレールーム間の新設間仕切りを貫通部分の配線は防火区画貫通処理を施すこと。
- ・電気工事内容については【凡例】を参照の事。

【特記事項】

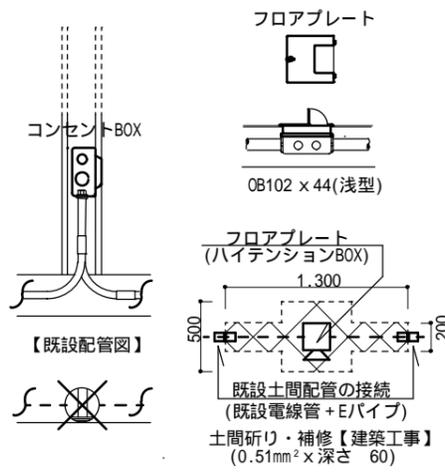
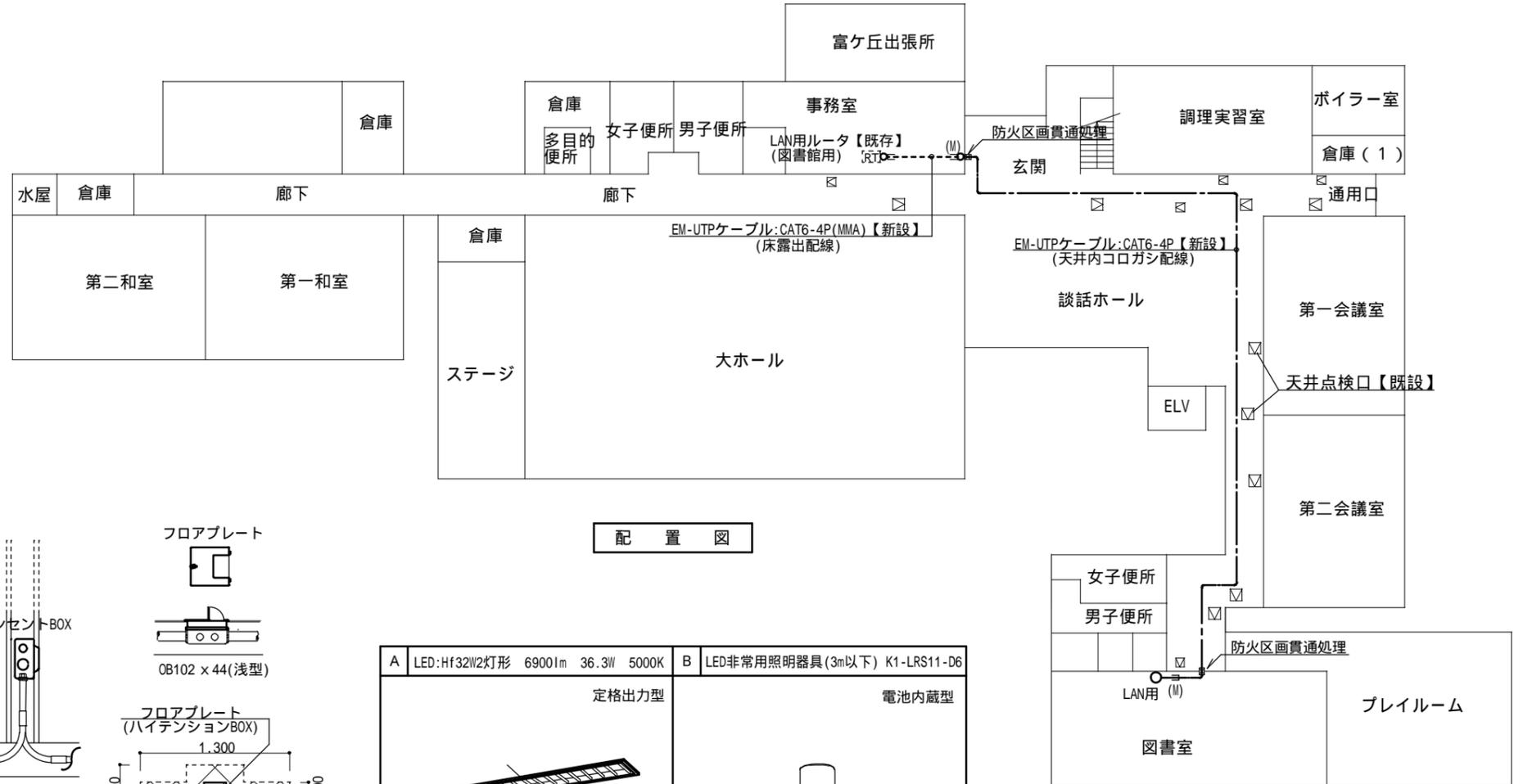
- ・機械警備と監視カメラ等の委託業者と工事中の動作確認等は打合せの事。
- ・工事中で図示無き機器・配線等の多少工事が生じた場合も工事範囲内とする。
- 又、室名変更に伴い、事務室内の管理用機器の名称変更も工事内とする。
- (表示方法は事務員の指示による)

【機器凡例】

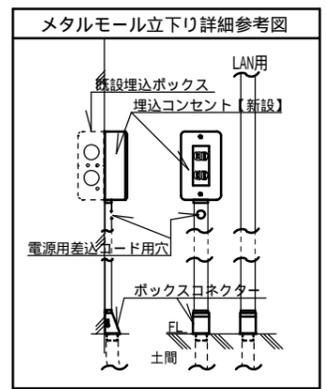
記号	名称	摘要	改修前	改修後
☐	誘導灯(LED・中型)	リニューアルプレート付	取外し	再取付
⊙	停電用照明器具	埋込型 100	取外し	移設・再取付
●	非常照明器具	埋込型 100 電池内蔵型	取外し	移設・再取付
⊙	埋込スイッチ	1P15A×5 1P15A(PL付)×1 1P15A×1 G:非常停電用	取外し	移設・再取付
⊙	埋込スイッチ	1P15A×5 1P15A(PL付)×1	プレートのみ 取外し	プレートのみ 再取付
●	埋込スイッチ	3P15A×1 3路用 金属プレート	—	新設
⊙	埋込コンセント	2P15A×2 G:非常停電用	プレートのみ 取外し	プレートのみ 再取付
⊙	天井スピーカ	埋込型 150	取外し 既設のまま	移設再取付 既設のまま
⊙	アッテネータ	埋込型 3W	プレートのみ 取外し	プレートのみ 再取付
⊙	アッテネータ	埋込型 3W	取外し	移設・再取付
☐	LAN用	LAN用ボックス	新設	端末機移設
⊙	内線電話機	壁掛(卓上)兼用	取外し	移設・再取付
⊙	ノズルプレート	電話ケーブル引出し	—	新設
⊙	ノズルプレート	電話ケーブル引出し	取外し	移設・再取付
✂	サイクル扇・操作スイッチ	天井取付 30cm 2台	取外し	公民館へ返納
✂	サイクル扇・操作スイッチ	埋込型(壁掛型)	取外し	再取付 公民館へ返納
⊙	空調機コントロールSW	埋込型(壁掛型)	取外し	再取付 移設再取付
⊙	パッシュブセンサ	委託業者と工事中の動作・取付打合せ	取外し	移設・再取付
☐	監視カメラ	委託業者と工事中の動作・取付打合せ	取外し	移設・再取付
⊙	テレビ端子	埋込型	プレートのみ 取外し	プレートのみ 再取付
⊙	時計(乾電池式)	壁掛型	取外し	再取付
☐	自火報感知器	露出型	取外し 既設のまま	移設・再取付 既設のまま
☐	ジョイントボックス	適合OB(VE製)	—	新設
☐	埋込コンセント	2P15A×2	取外し	撤去
☐	フロアボックス	OB102×44(浅型)	—	新設

【配線凡例】

記号	種別	摘要
☐	LAN用	LAN用ボックス
☐	アッテネータ	ケーブル メタルモール・(PF16)【新設】 端末機位置変更
☐	空調機コントロールSW	メタルモール【新設】 機器再取付立上り天井面へ



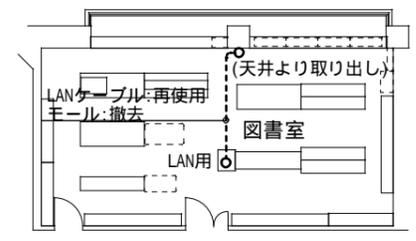
配管取付詳細図



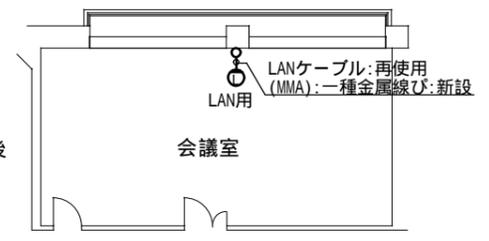
配置図

A	B
LED:Hf32W2灯形 6900lm 36.3W 5000K	LED非常用照明器具(3m以下) K1-LRS11-D6
定格出力型	電池内蔵型
ルーバー:鋼板製	
埋込穴220×1235	埋込穴 60

照明器具参考姿図

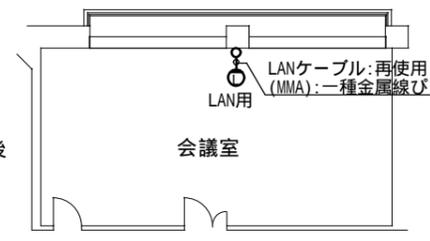


図書室 平面図(改修前)



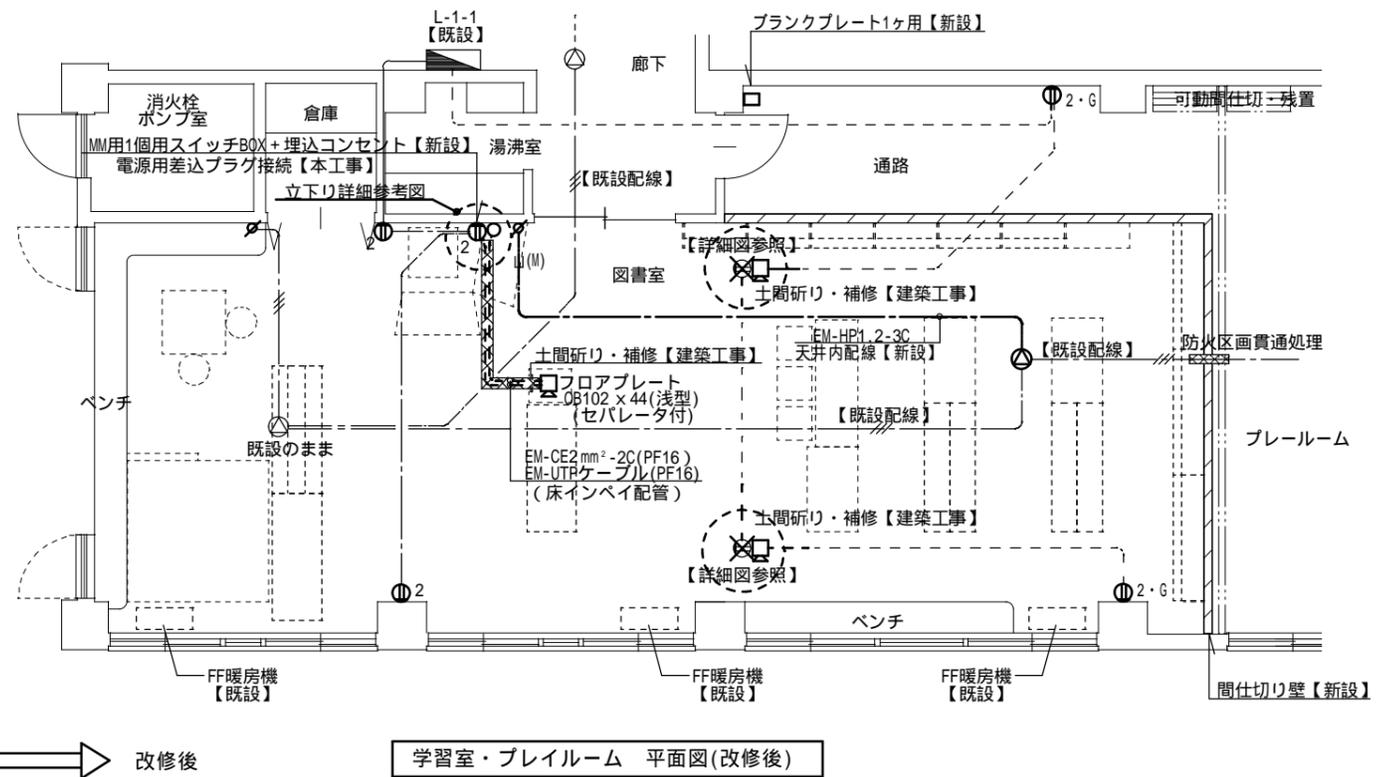
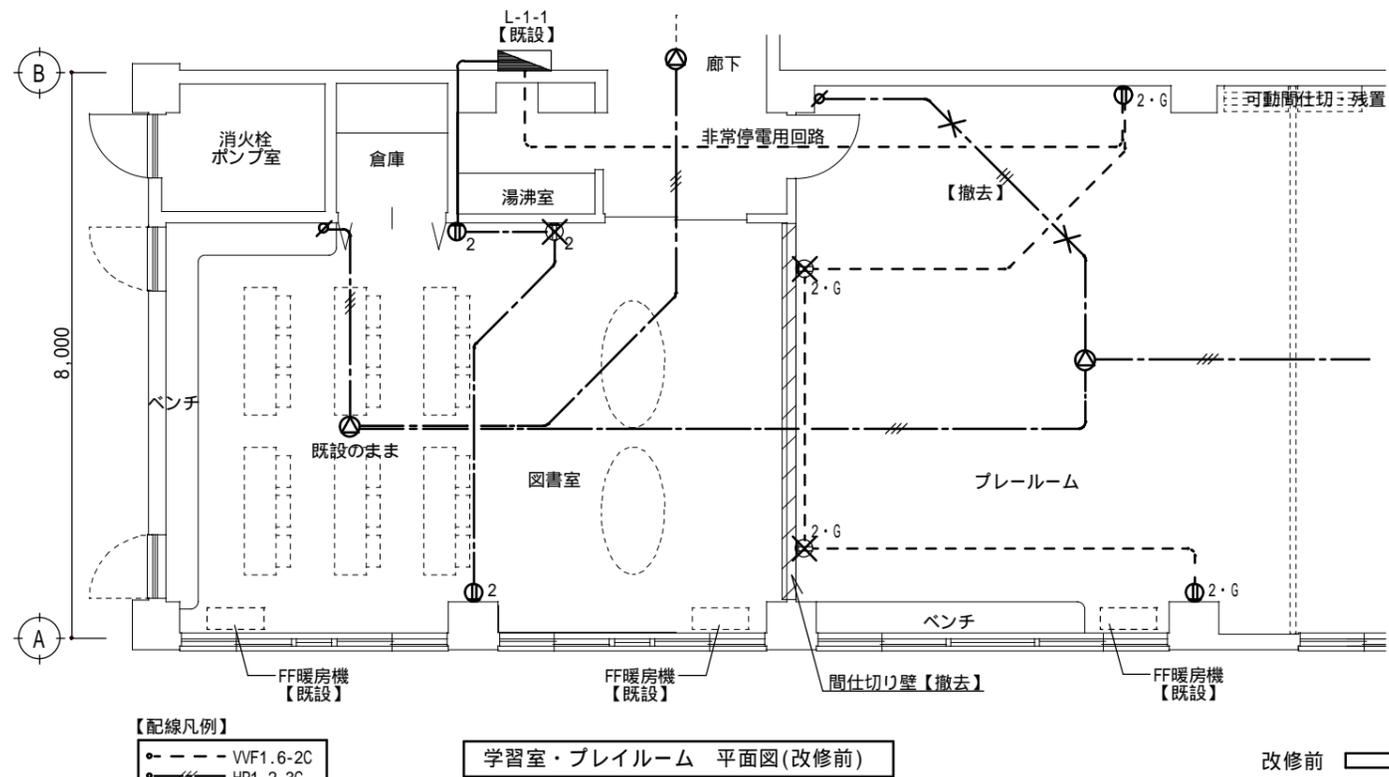
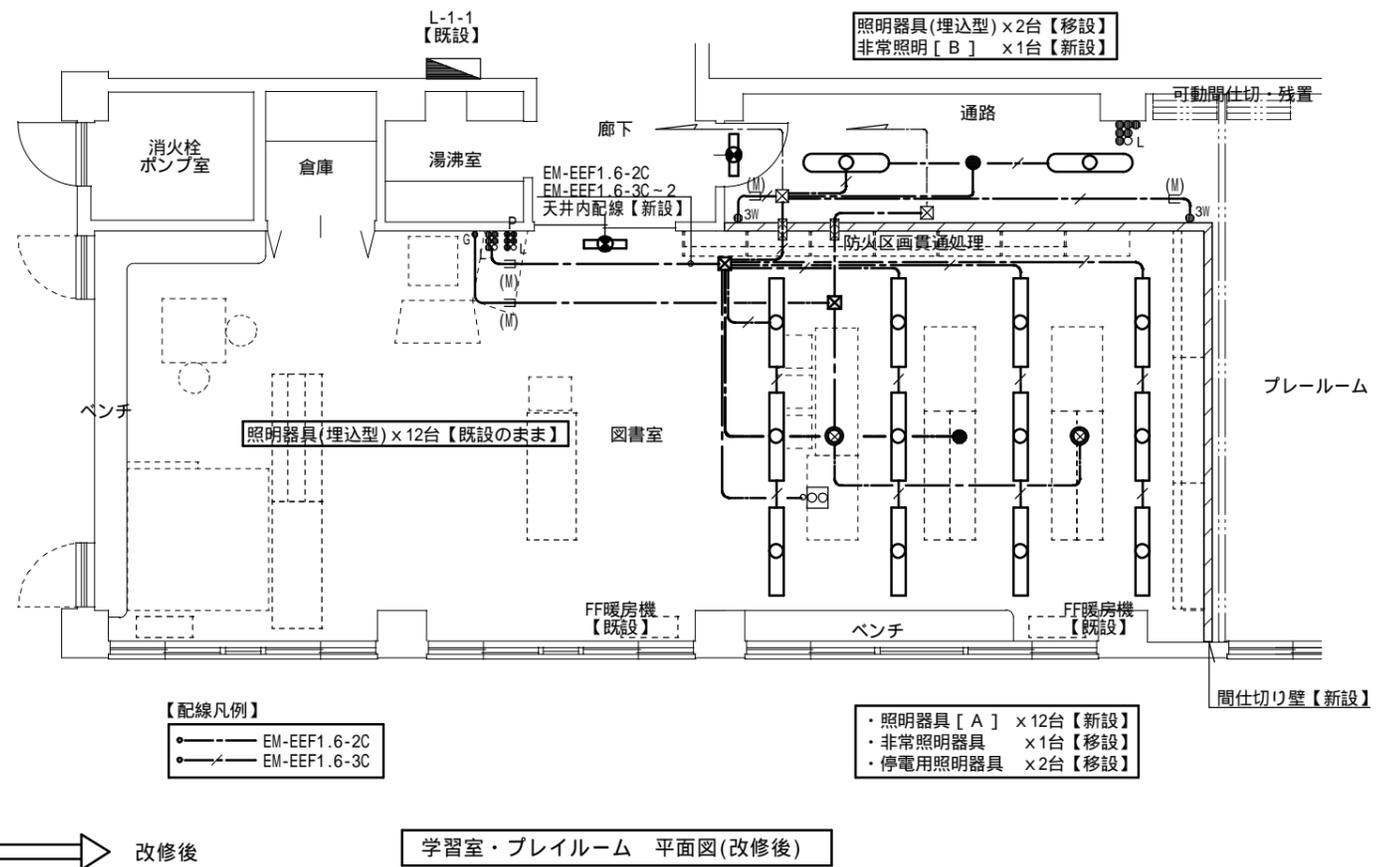
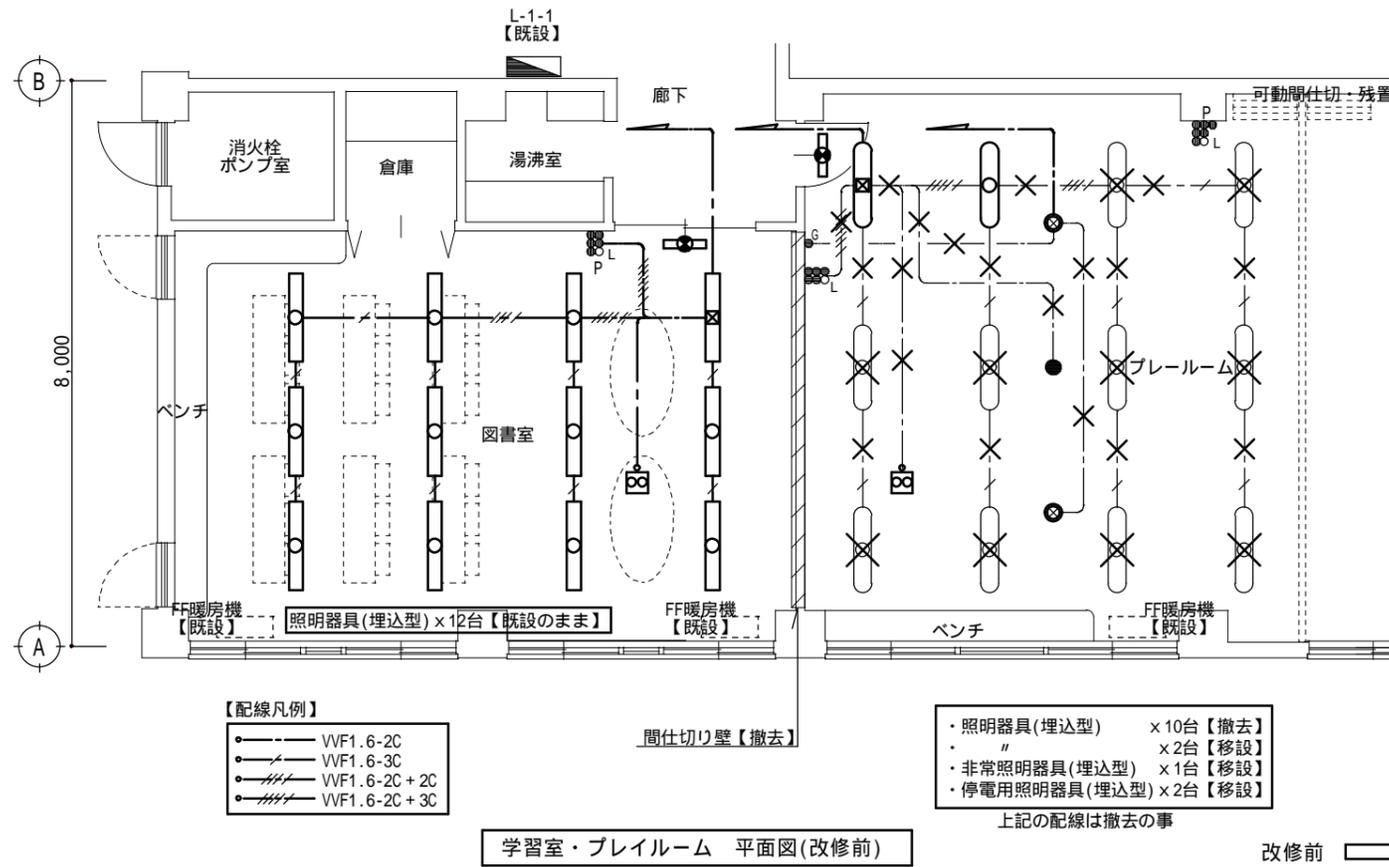
図書室 平面図(改修後)

改修前 → 改修後

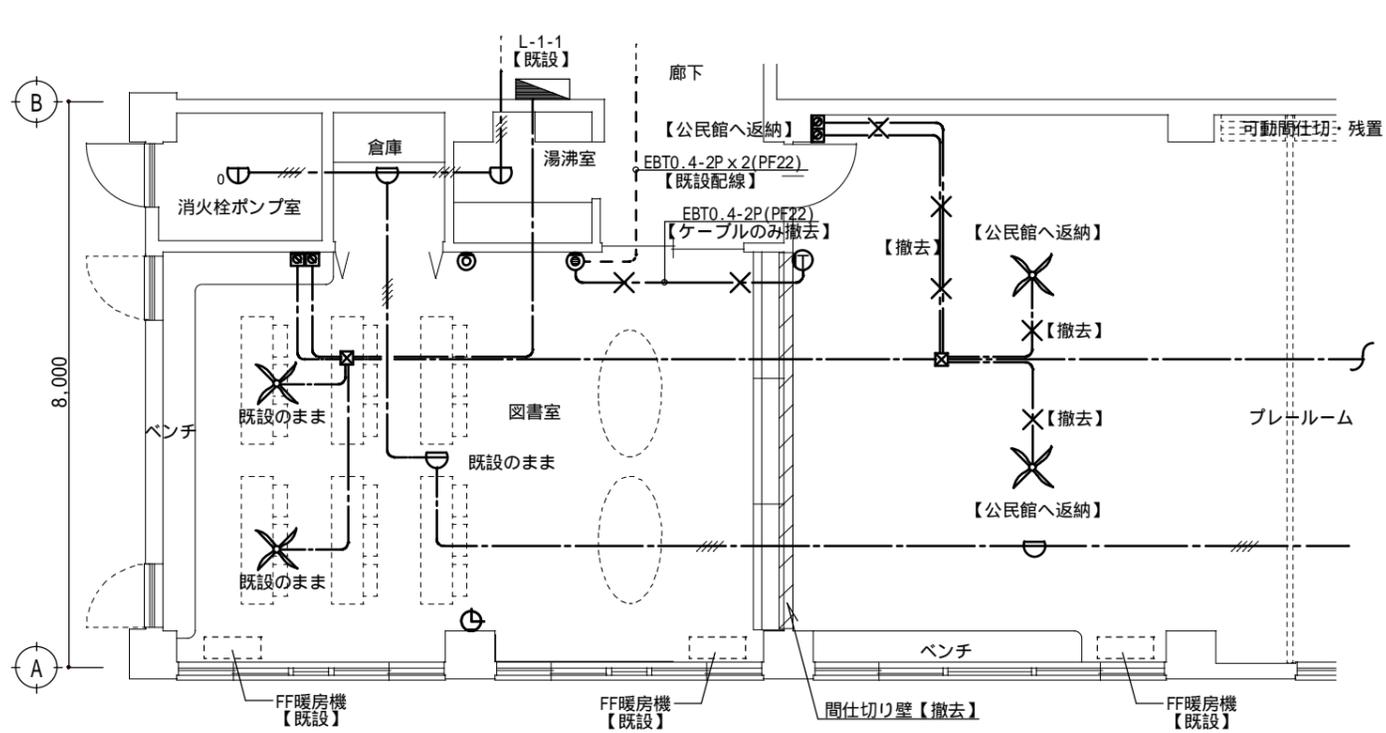


会議室 平面図(改修後)

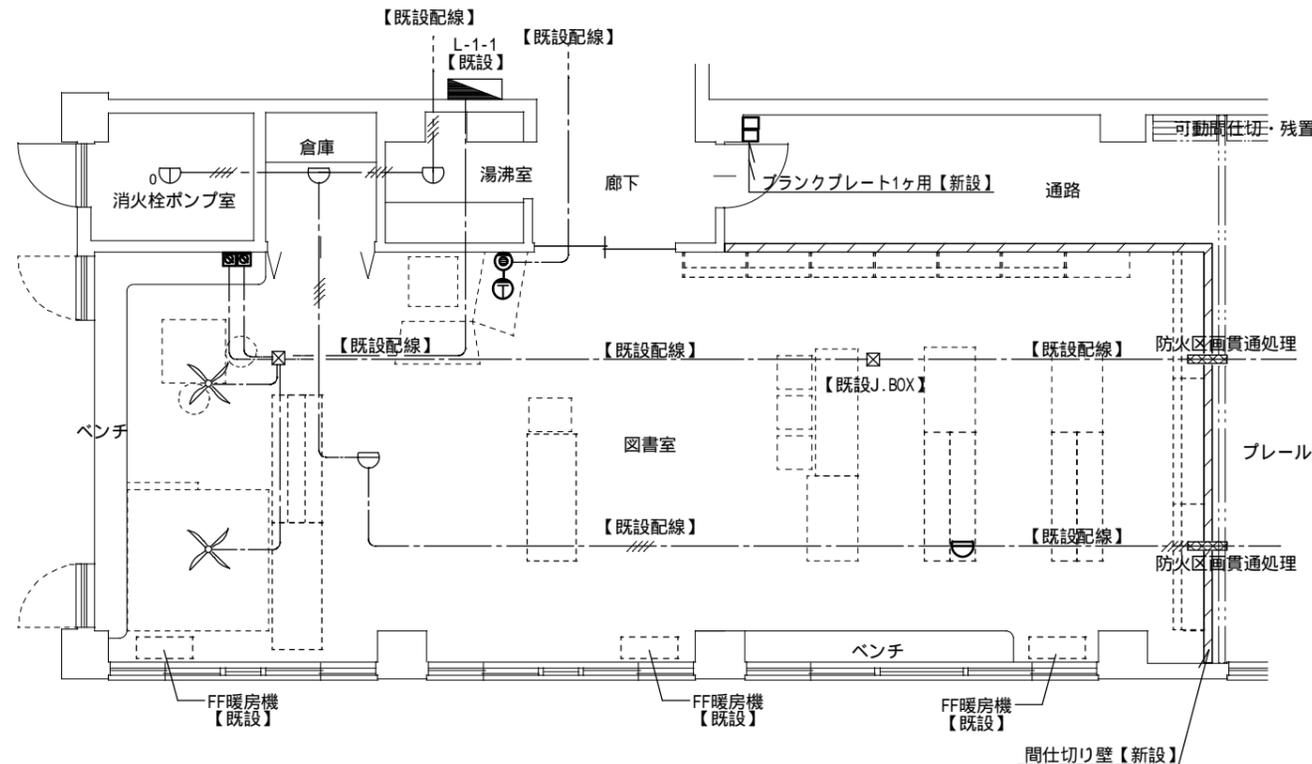
富ヶ丘公民館



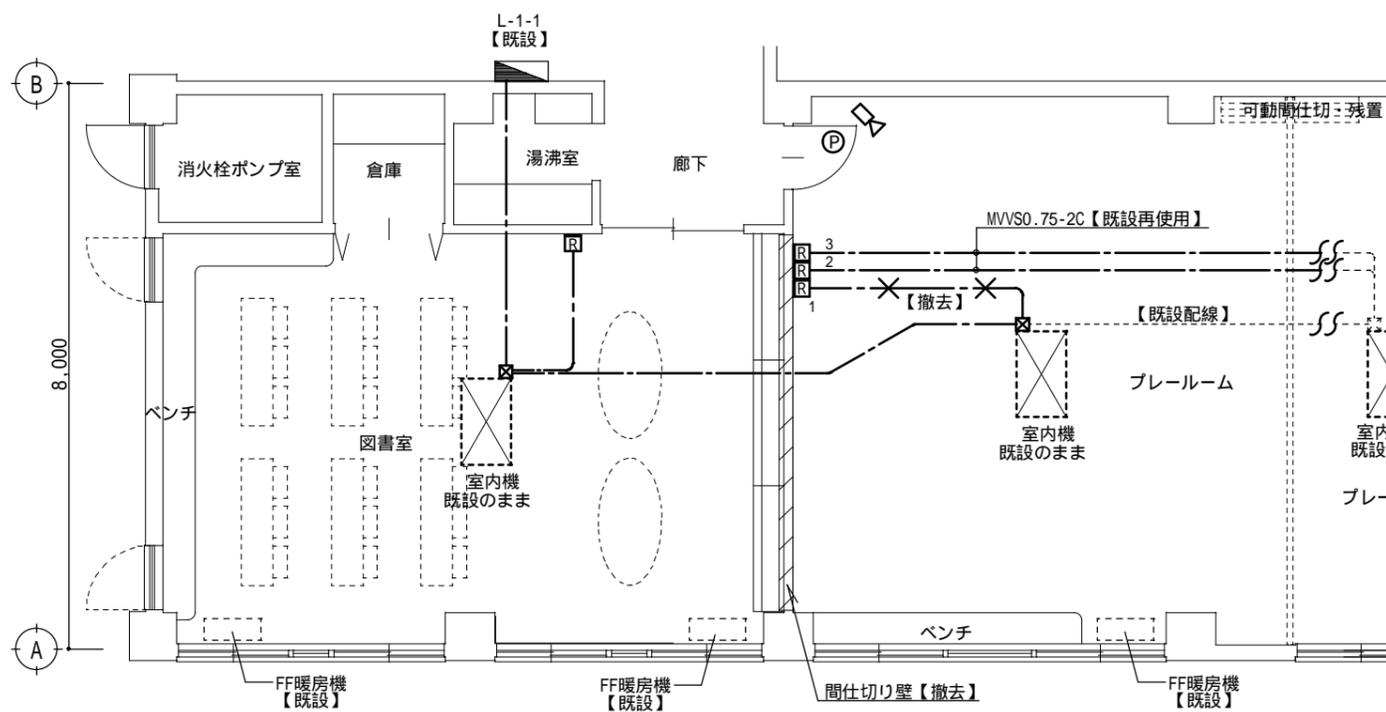
富ヶ丘公民館



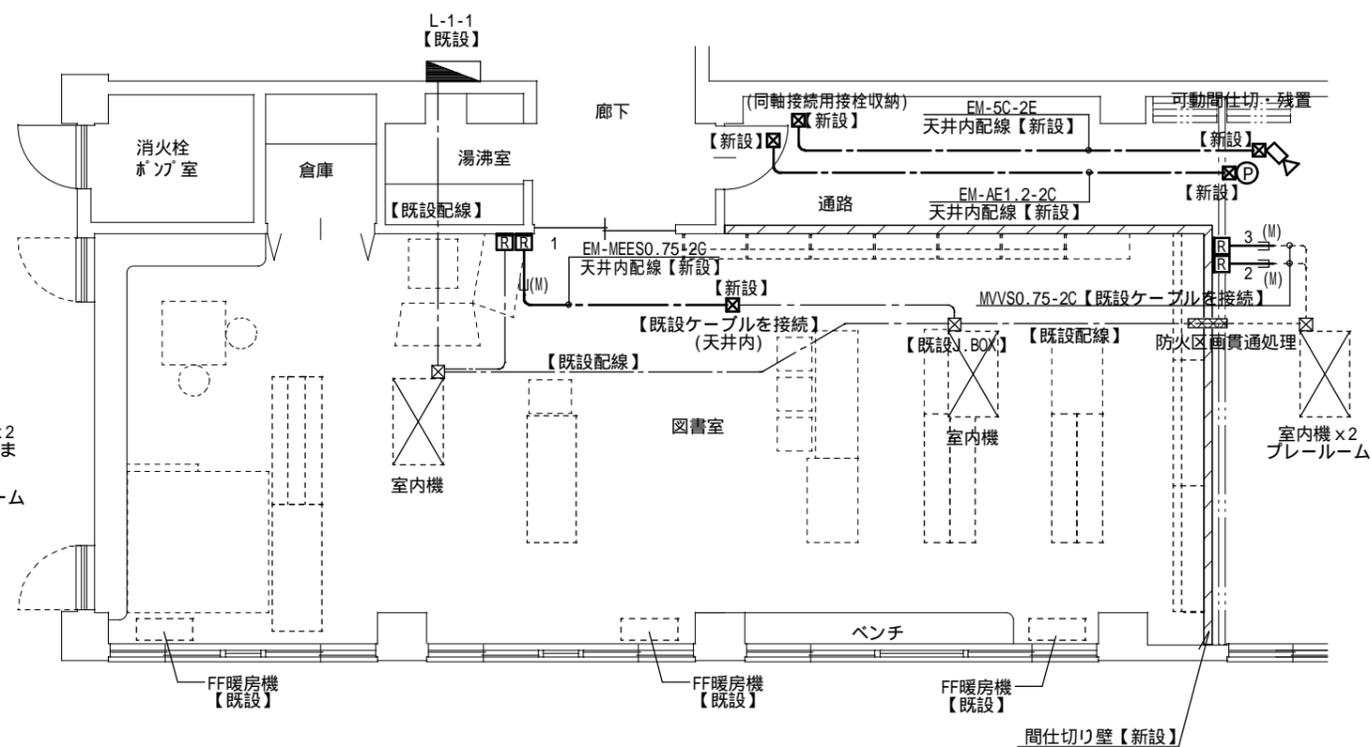
学習室・ブレイルーム 平面図(改修前)



学習室・ブレイルーム 平面図(改修後)



学習室・ブレイルーム 平面図(改修前)



学習室・ブレイルーム 平面図(改修後)

富ヶ丘公民館

【工事概要】

- ・第一研修室を図書室に室名変更。
- ・第一研修室と図書室の間仕切り壁・建具を撤去。
- ・内装：壁：塗装替え(天井は既設のまま)。

【電気工事概要】

- ・現図書室のクロス張替に伴い配線器具、弱電機器と各スイッチ類の取外し・再取付とする。
- ・第一研修室の各スイッチ類を現図書室へ移設及びLAN端末機位置の変更とコンセント新設。
- ・電気工事内容については【凡例】を参照の事。

【特記事項】

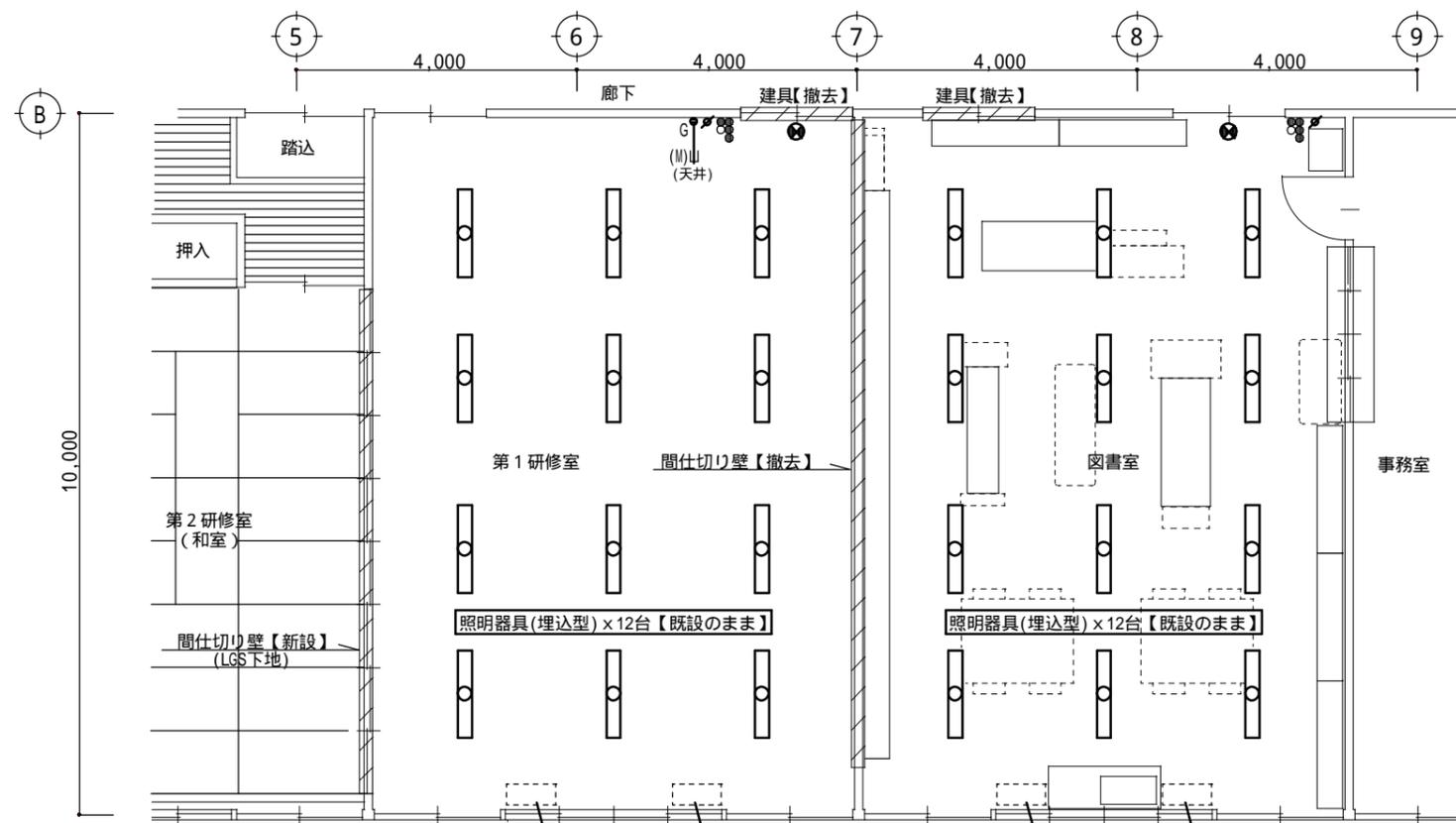
- ・機械警備と監視カメラ等の委託業者と工事中の動作確認等は打合せの事。
 - ・工事中で図示無き機器・配線等の多少工事が生じた場合も工事範囲内とする。
- 又、室名変更に伴い、事務室内の管理用機器の名称変更も工事内とする。
(表示方法は事務員の指示による)

【機器凡例】

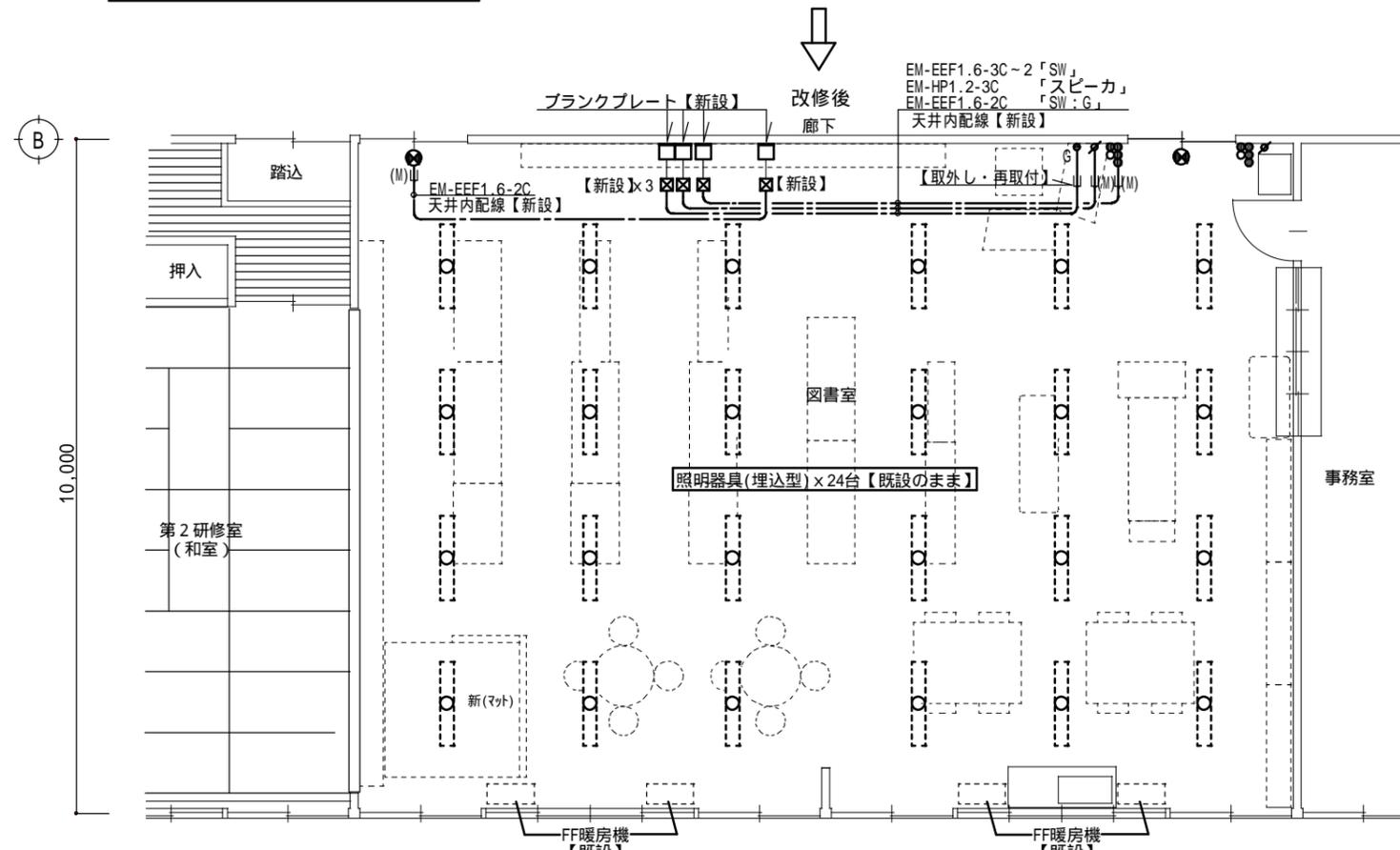
記号	名称	摘要	改修前	改修後
●	誘導灯	中型(LED)・壁掛型	取外し	再取付 移設再取付
●	埋込スイッチ 照明・換気扇用	1P15A×4 1P15A×1	取外し	プレートのみ 移設・再取付
●G	埋込スイッチ	G:非常停電用	取外し	移設・再取付
②	埋込コンセント	2P15A×2 G:非常停電用	取外し	再取付 移設再取付
Ⓜ	フロアコンセント	2P15A×1	既設のまま	既設のまま
Ⓜ	アッテネータ	埋込型 3W	取外し	再取付 移設再取付
①	ノズルプレート	埋込型 LAN用	新設	端末機移設
①	電話機	壁掛型	取外し	移設・再取付
Ⓜ	空調機コントロールSW	埋込型	取外し	移設・再取付
Ⓜ	時計(乾電池式)	壁掛型	取外し	再取付
Ⓜ	埋込コンセント	2P15A×2	取外し	撤去
Ⓜ	時計(乾電池式)	壁掛型	取外し	撤去 公民館へ返納
Ⓜ	テレビ端子	埋込型 既設配管研り・接続	取外し	撤去
Ⓜ	フロアボックス	同軸ケーブル接続用接収収納	—	新設
Ⓜ	ジョイントボックス	適合OB(VE製)	—	新設

【配線凡例】

記号	種別	摘要
●(M)	埋込スイッチ	ケーブル メタルモール(取外し・再取付) 立上り天井面へ
②・G(M)	埋込コンセント	ケーブル メタルモール(取外し・再取付) 立上り天井面へ
Ⓜ(M)	空調機コントロールSW	ケーブル メタルモール(取外し・再取付) 立上り天井面へ
①(M)	電話機	ケーブル メタルモール【新設】機器再取付立上り天井面へ
①LAN用(M)	LANケーブル(MMA)	ケーブル メタルモール【新設】端末機位置変更
---(改修前)	LANケーブル (エフモール内)	LANケーブル:再使用 モール:撤去
---(改修後)	LANケーブル(MMA)	LANケーブル:再使用 (MMA):一種金属線ひ:新設

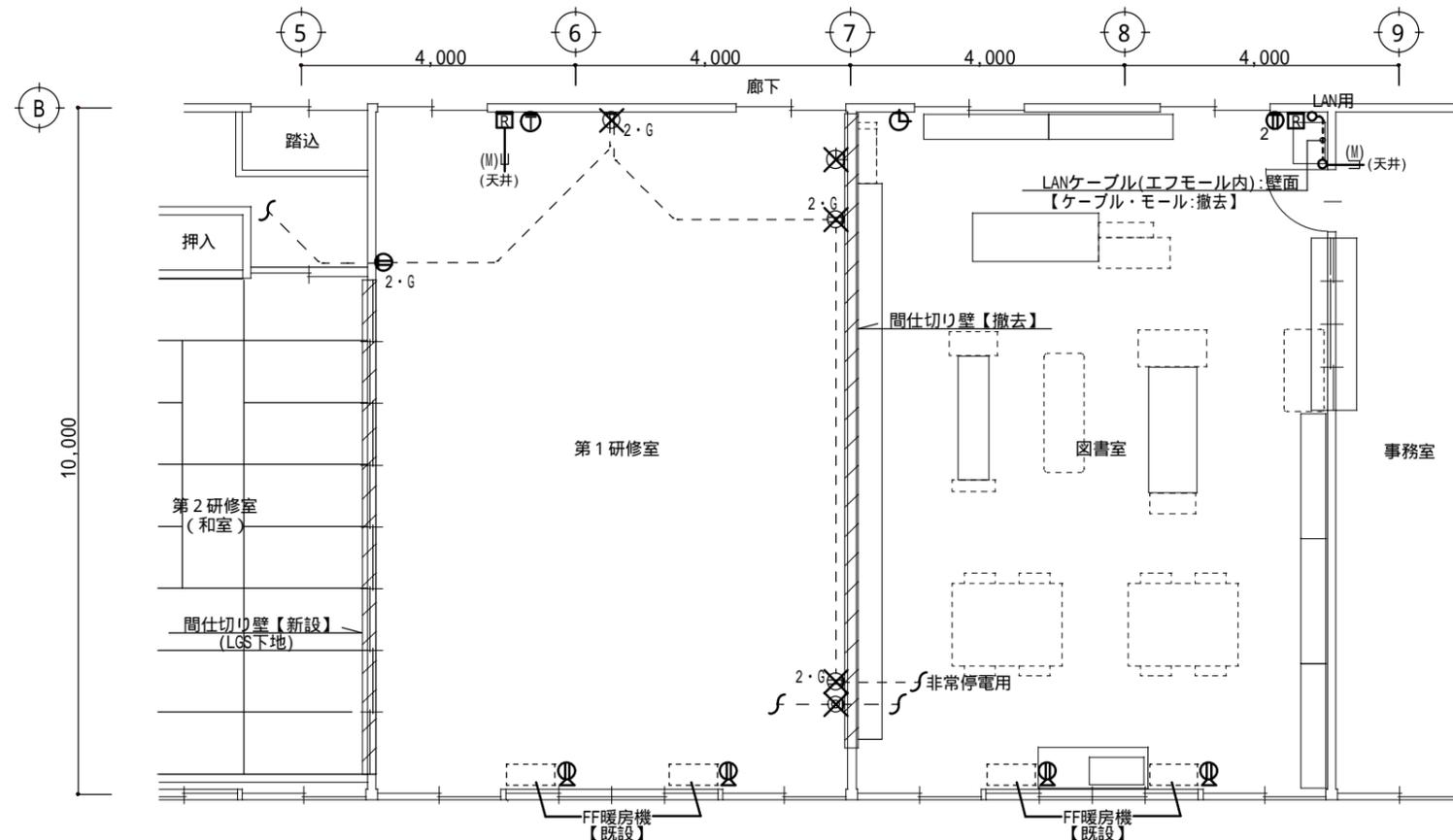


図書室・第一研修室 平面図(改修前)

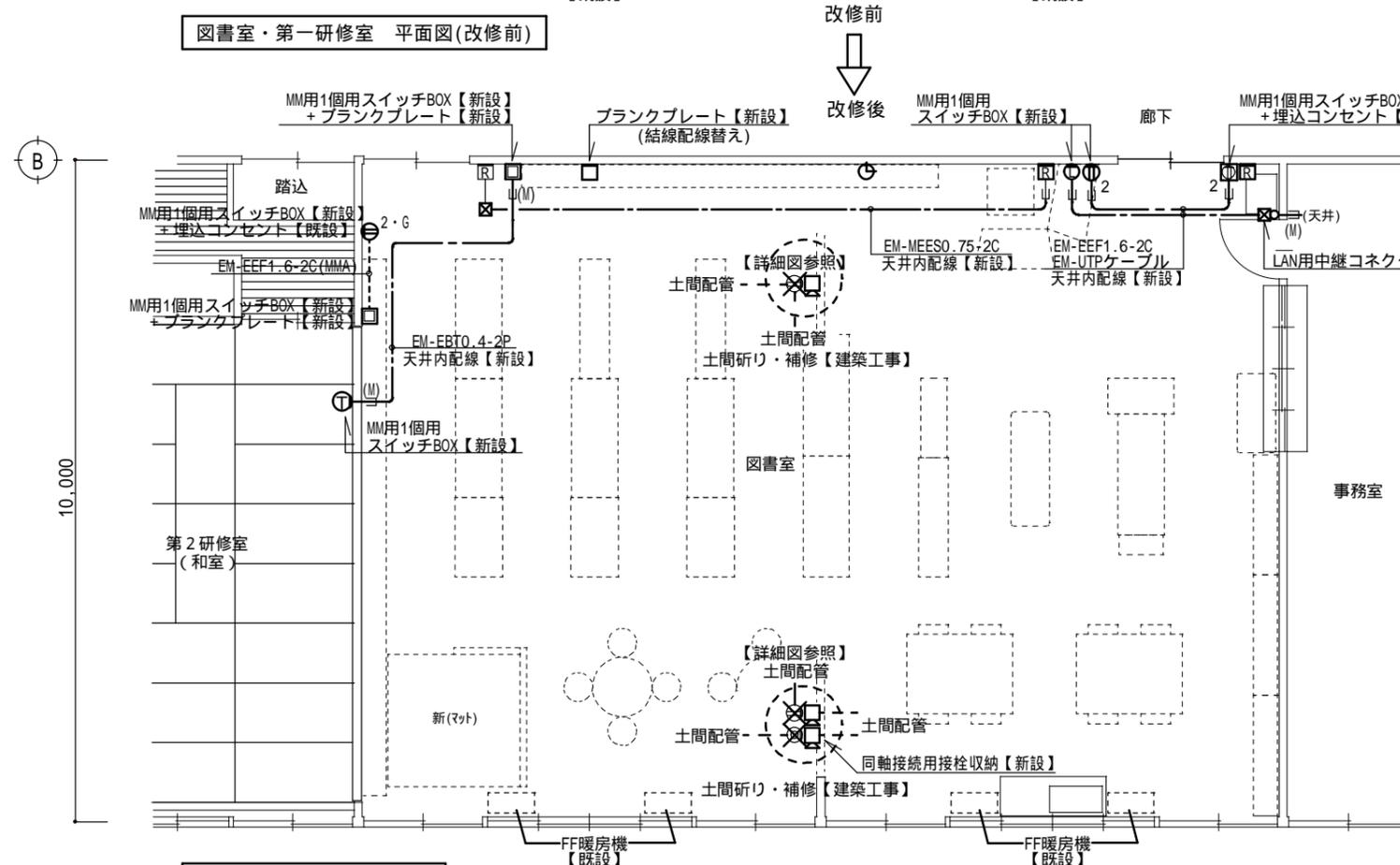


図書室 平面図(改修後)

東向陽台公民館



図書室・第一研修室 平面図(改修前)



図書室 平面図(改修後)

【工事概要】

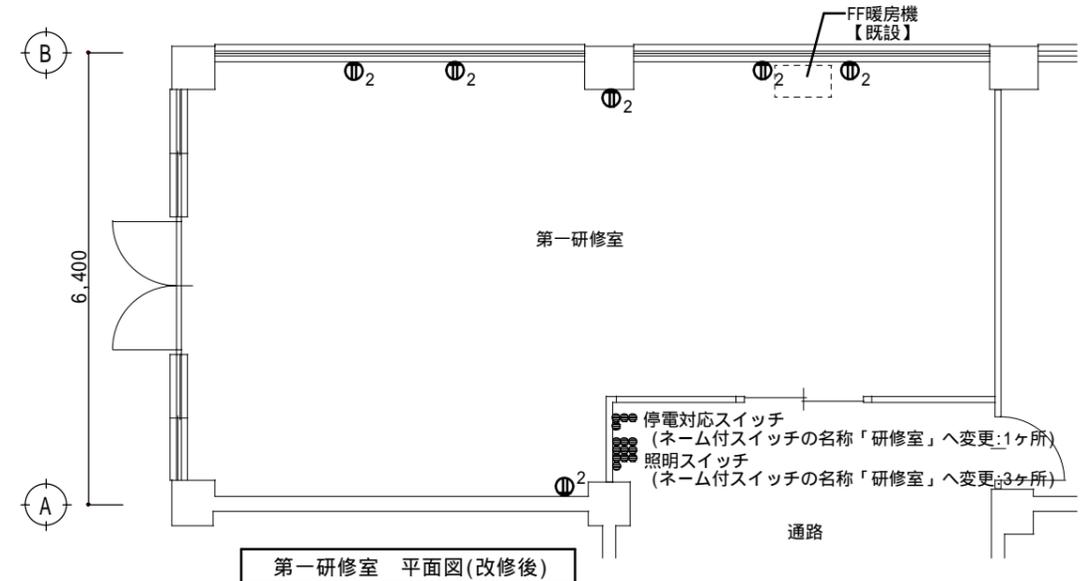
- ・児童図書館から第一研修室へ用途変更。
- ・内装：壁：クロス張替(天井は既設のまま)。

【特記事項】

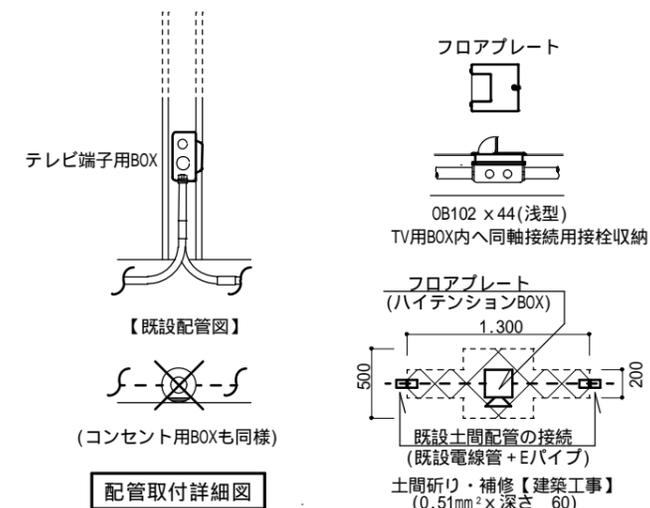
- ・機械警備と監視カメラ等の委託業者と工事中の動作確認等は打合せの事。
- ・工事で図示無き機器・配線等の多少工事が生じた場合は工事範囲内とする。又、室名変更に伴い、事務室内の管理用機器の名称変更も工事内とする。(表示方法は事務員の指示による)

【機器凡例】

記号	名称	摘要	改修前	改修後
Ⓜ ₂	埋込コンセント	2P15A×2	プレートのみ 取外し	プレートのみ 再取付



第一研修室 平面図(改修後)



配管取付詳細図

東向陽台公民館

【工事概要】

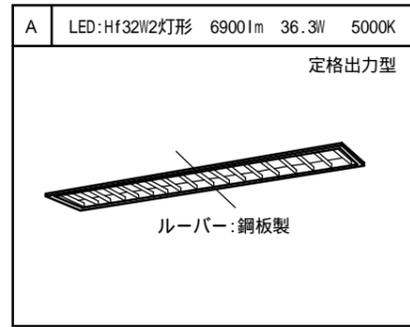
- ・学習室を図書室に室名変更。
- ・学習室と図書室の間仕切り壁を撤去。
- ・内装:壁:クロス張替(天井は既設のまま)。

【電気工事概要】

- ・現図書室の照明器具9台をLED器具に更新(埋込枠は既設を利用)
- ・現図書室のクロス張替に伴い配線器具、弱電機器と各スイッチ類の取外し・再取付とする。
- ・学習室の各スイッチ類を現図書室へ移設。尚、配線は種別・本数は既設仕様に合わせる事。
- ・電気工事内容については【凡例】を参照の事。

【特記事項】

- ・学習室の撤去:子時計とインターホンは公民館へ動作確認・清掃の上返納の事。
 - ・機械警備と監視カメラ等の委託業者と工事中の動作確認等は打合せの事。
 - ・工事で図示無き機器・配線等の多少工事が生じた場合も工事範囲内とする。
- 又、室名変更に伴い、事務室内の管理用機器の名称変更も工事内とする。
(表示方法は事務員の指示による)



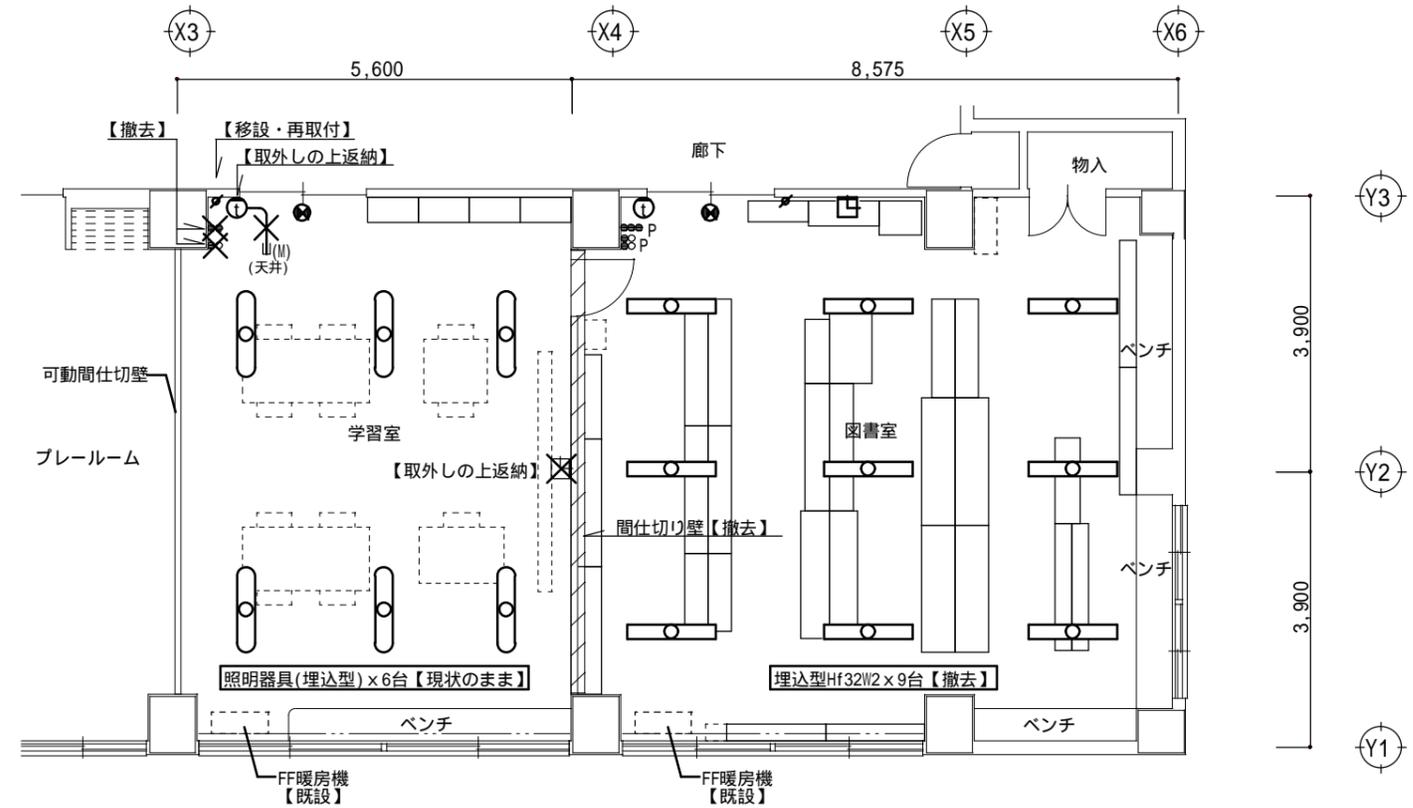
照明器具参考姿図

【機器凡例】

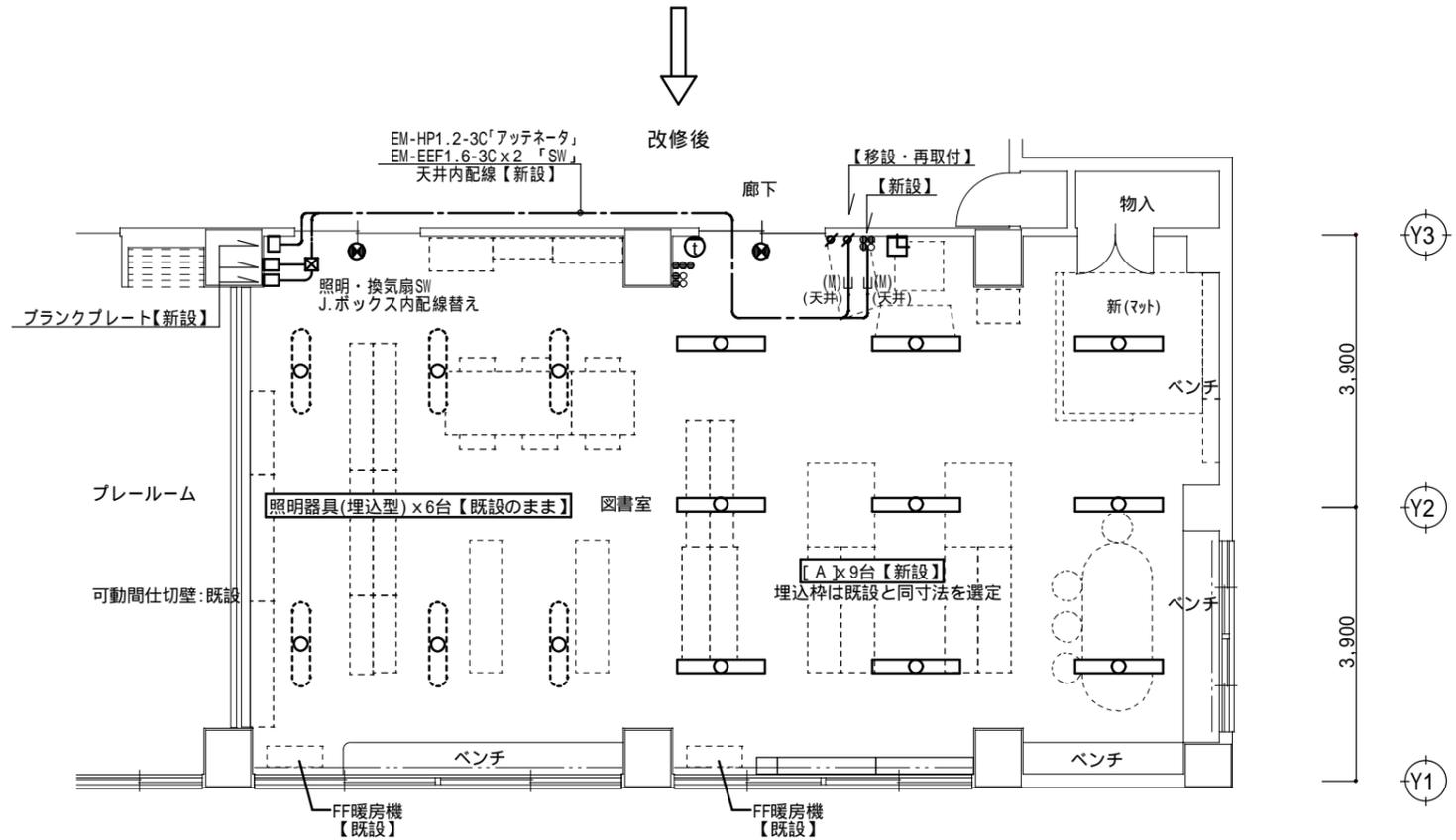
記号	名称	摘要	改修前	改修後
●	誘導灯	中型(LED)・壁掛型	取外し	再取付
Ⓟ	埋込スイッチ 照明・換気扇用	1P15A x 3 1P15A x 2 + PL x 2	プレートのみ 取外し	プレートのみ 再取付
Ⓢ	埋込スイッチ 照明・換気扇用	1P15A x 3 + PL x 1 金属プレート	—	新設
①	インターホン	12局用 壁掛型	取外し	再取付 公民館へ返納
Ⓜ	アッテネータ	埋込型 3W	取外し	再取付
Ⓛ	電気時計(子時計)	壁掛型 角形	取外し	再取付 公民館へ返納
Ⓧ	ジョイントボックス	適合0B(VE製)	—	新設
Ⓧ	埋込スイッチ 照明・換気扇用	1P15A x 2 1P15A x 1 + PL x 1	取外し	撤去

【配線凡例】

記号	種別	摘要
Ⓜ (天井)	インターホン	メタルモール(撤去)し、機器は公民館へで返納
Ⓜ (天井)	空調機コントロールSW	ケーブル メタルモール(取外し・再取付) 立上り天井面へ



改修前 図書室・学習室 平面図(改修前)



改修後 図書室 平面図(改修後)

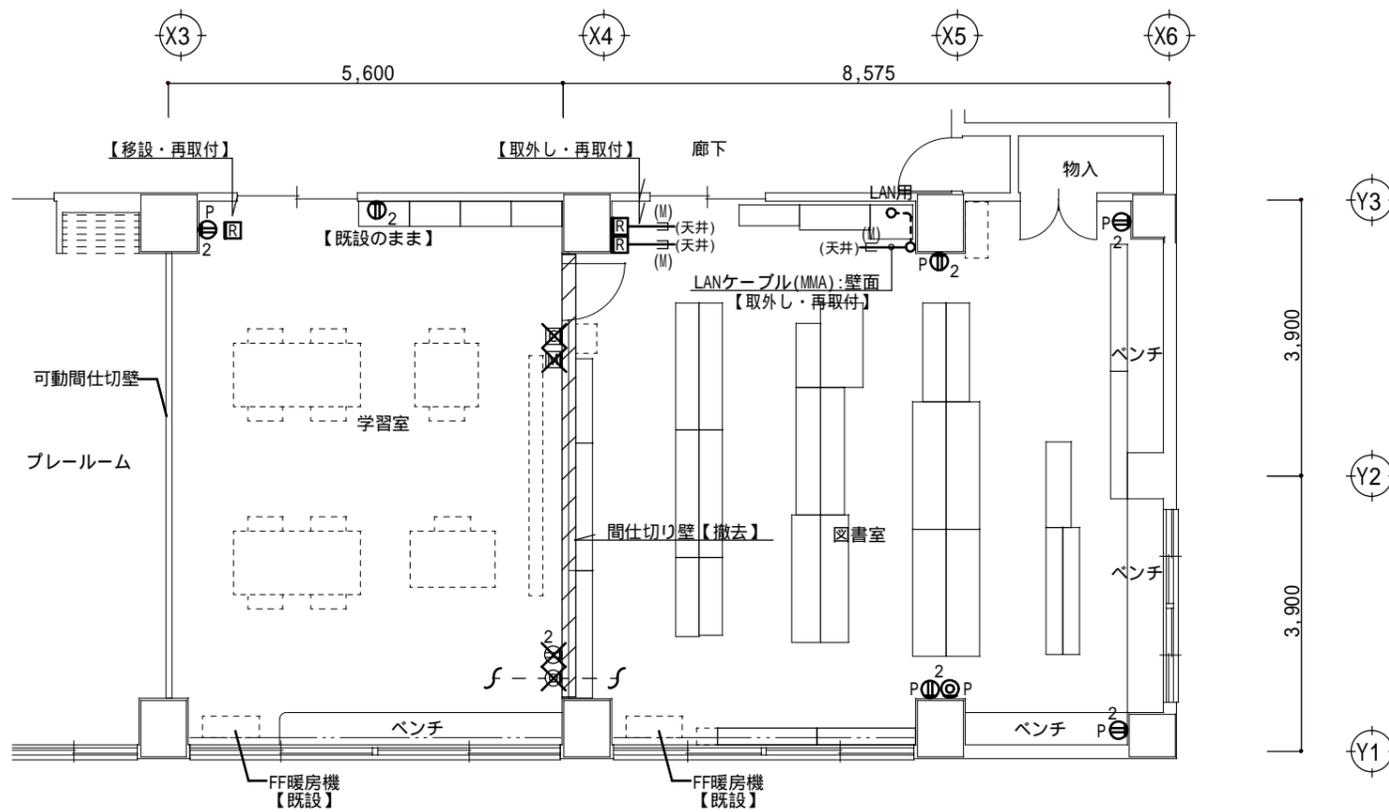
あけの平公民館

【機器凡例】

記号	名称	摘要	改修前	改修後
Ⓜ ₂	埋込コンセント	2P15A×2	取外し	再取付
Ⓜ ₂	空調機コントロールSW	埋込型(壁掛型)	取外し	再取付 移設再取付
PⓂ ₂	埋込コンセント	2P15A×2	プレートのみ 取外し	プレートのみ 再取付
PⓂ	テレビ端子	埋込型	プレートのみ 取外し	プレートのみ 再取付
Ⓜ ₂	埋込コンセント	2P15A×2	取外し ケーブルは天井内テーピング	撤去
Ⓜ	電源カットリレー	埋込型	取外し ケーブルは天井内テーピング	撤去
Ⓜ	マイクコンセント	埋込型	取外し	撤去
Ⓜ	電気時計(子時計)	壁掛型 角形	取外し	公民館へ返納
Ⓜ	テレビ端子	埋込型 既設配管研り・接続	取外し	撤去
□	フロアボックス	同軸ケーブル接続用接収納	—	新設

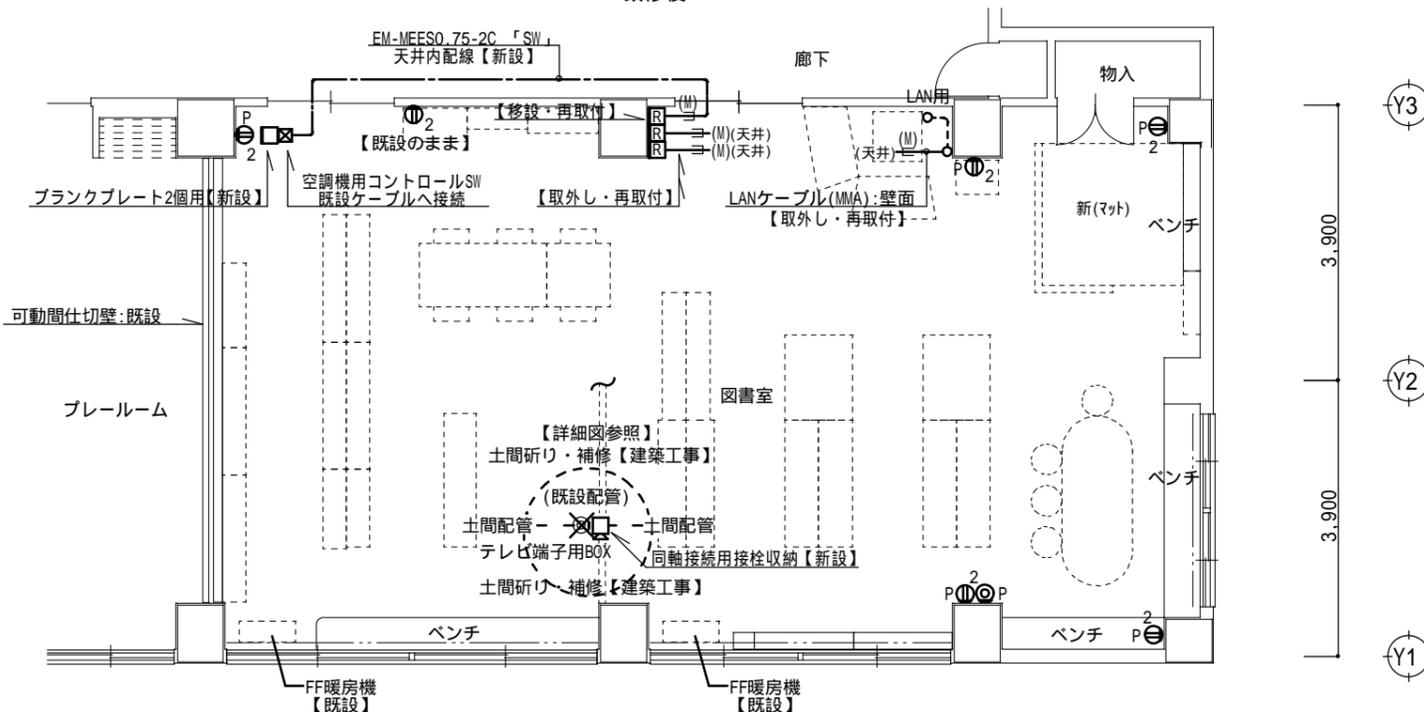
【配線凡例】

記号	種別	摘要
LAN用 (M) (天井)	LANケーブル(MMA)	LANケーブル メタルモール(取外し・再取付) 立上り天井面へ
Ⓜ (天井)	空調機コントロールSW	メタルモール(取外し・再取付) 立上り天井面へ

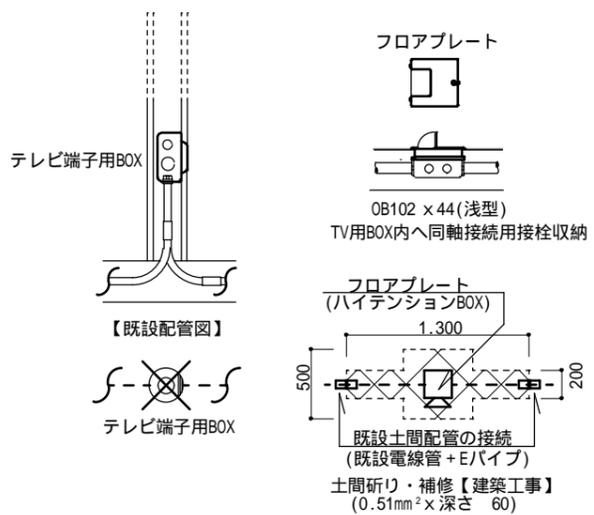


図書室・学習室 平面図(改修前)

改修後



図書室 平面図(改修後)



テレビ配管取付詳細図

あけの平公民館

【工事概要】

- ・内装:壁:クロス張替(天井と学習室の木模様腰壁は既設のまま)。

【電気工事概要】

- ・図書室の既設照明器具8台をLED器具に更新。
- ・図書室・学習室のクロス張替に伴い配線器具、弱電機器と各スイッチ類の取外し・再取付とする。
- ・LAN端末機の位置変更とコンセント新設。
- ・電気工事内容については【凡例】を参照の事。

【特記事項】

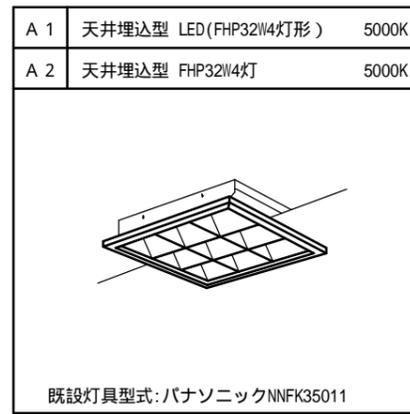
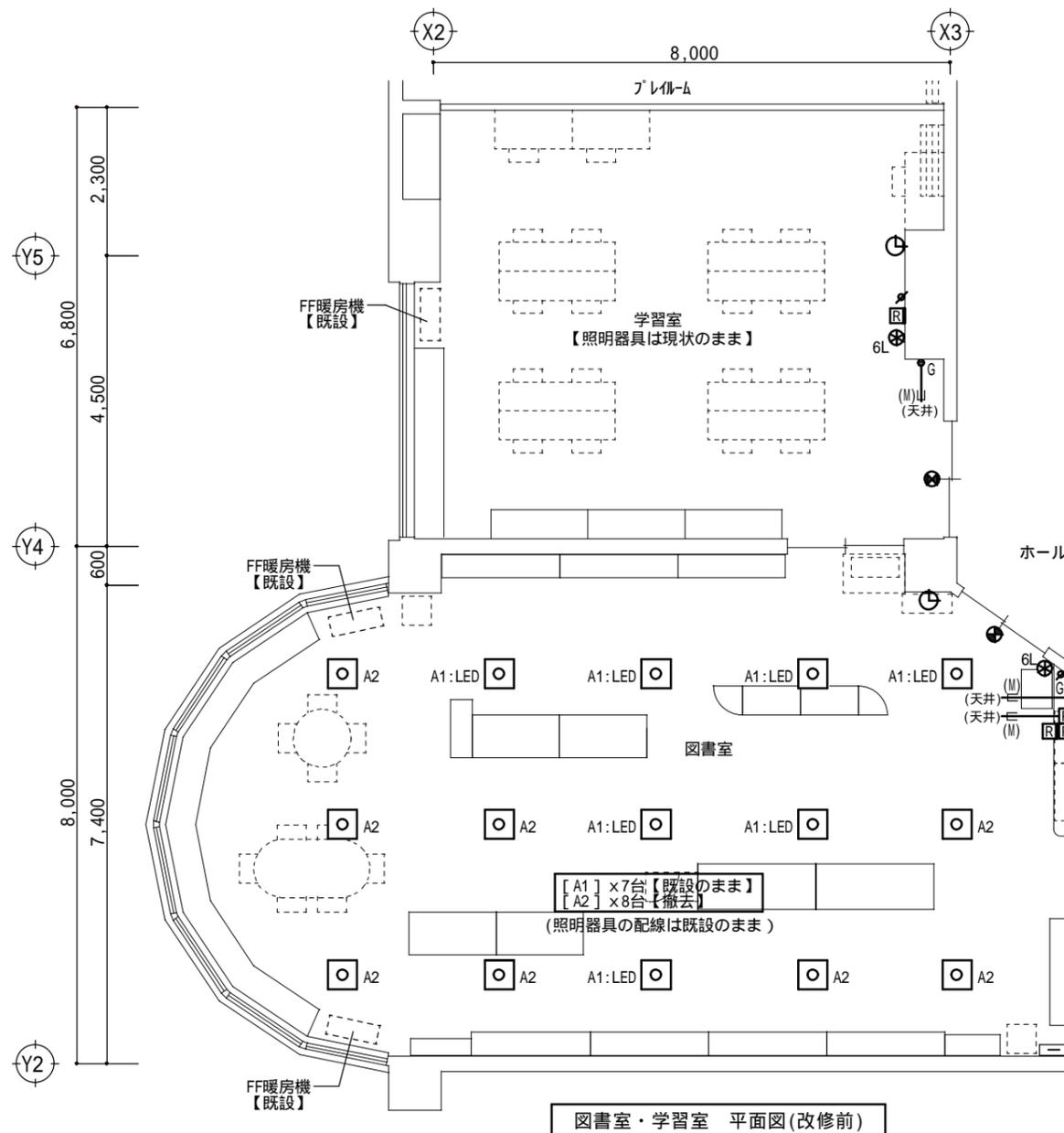
- ・機械警備と監視カメラ等の委託業者と工事中の動作確認等は打合せの事。
 - ・工事で図示無き機器・配線等の多少工事が生じた場合も工事範囲内とする。
- 又、室名変更に伴い、事務室内の管理用機器の名称変更も工事内とする。
(表示方法は事務員の指示による)

【機器凡例】

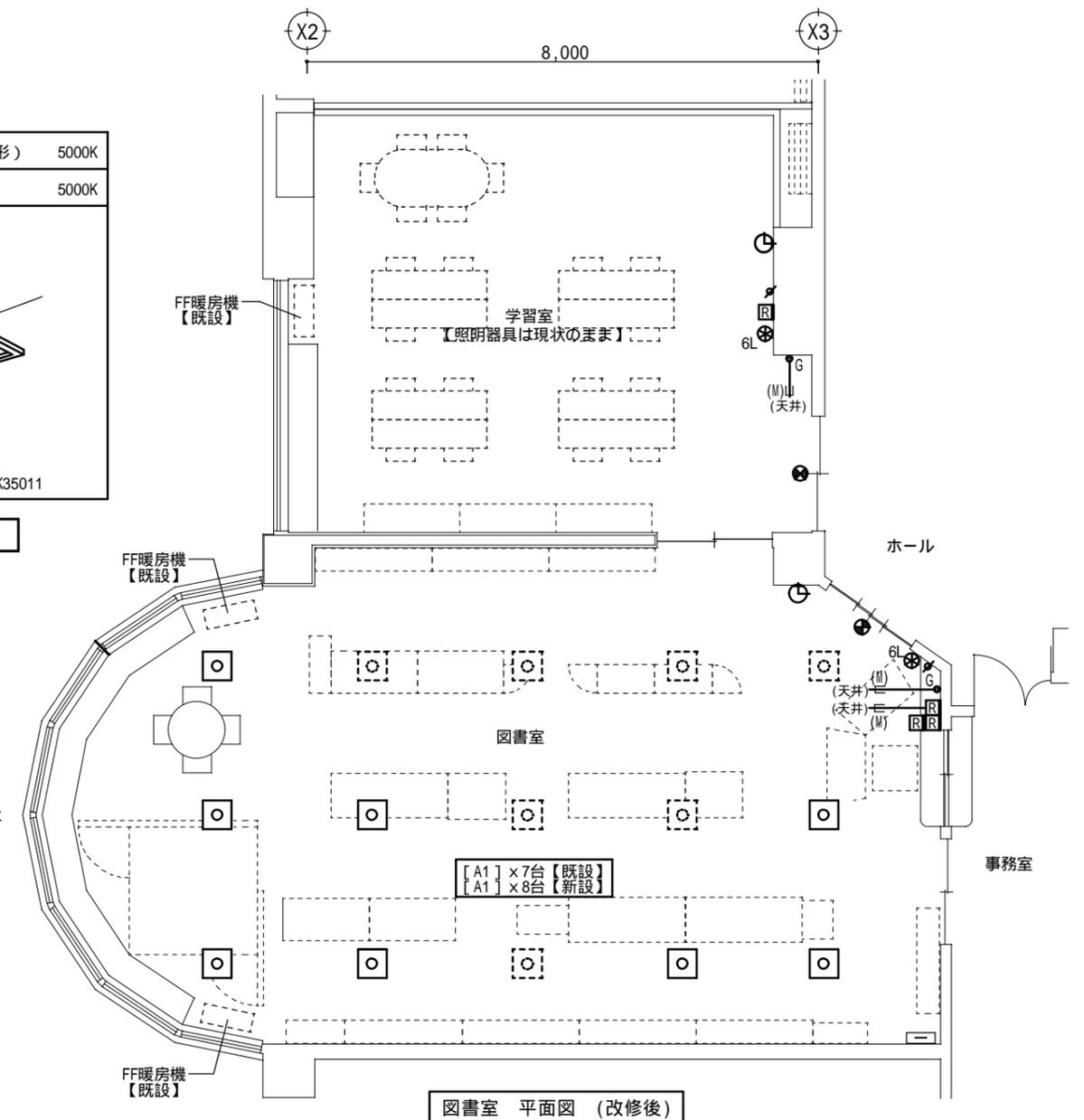
記号	名称	摘要	改修前	改修後
●	誘導灯	中型(LED)・壁掛型	取外し	再取付
⊕6L	埋込セレクトスイッチ	6回路用	プレートのみ 取外し	プレートのみ 再取付
●G	埋込スイッチ	G:非常停電用	取外し	再取付
Ⓜ	空調機コントロールSW	埋込型	取外し	再取付
⌚	電気時計(子時計)	壁掛型 300	取外し	再取付
⚡	アッテネータ	埋込型 3W	取外し	再取付

【配線凡例】

記号	種別	摘要
G (M) (天井)	埋込スイッチ	ケーブル メタルモール(取外し・再取付) 立上り天井面へ
Ⓜ (M) (天井)	空調機コントロールSW	ケーブル メタルモール(取外し・再取付) 立上り天井面へ



改修前 → 改修後



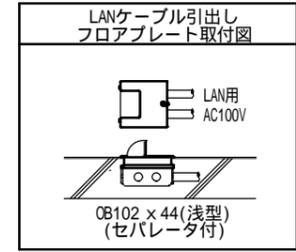
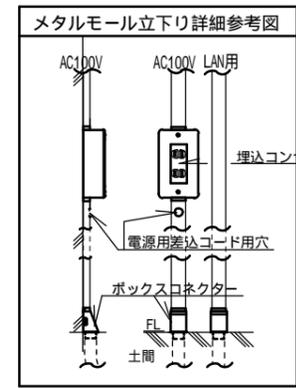
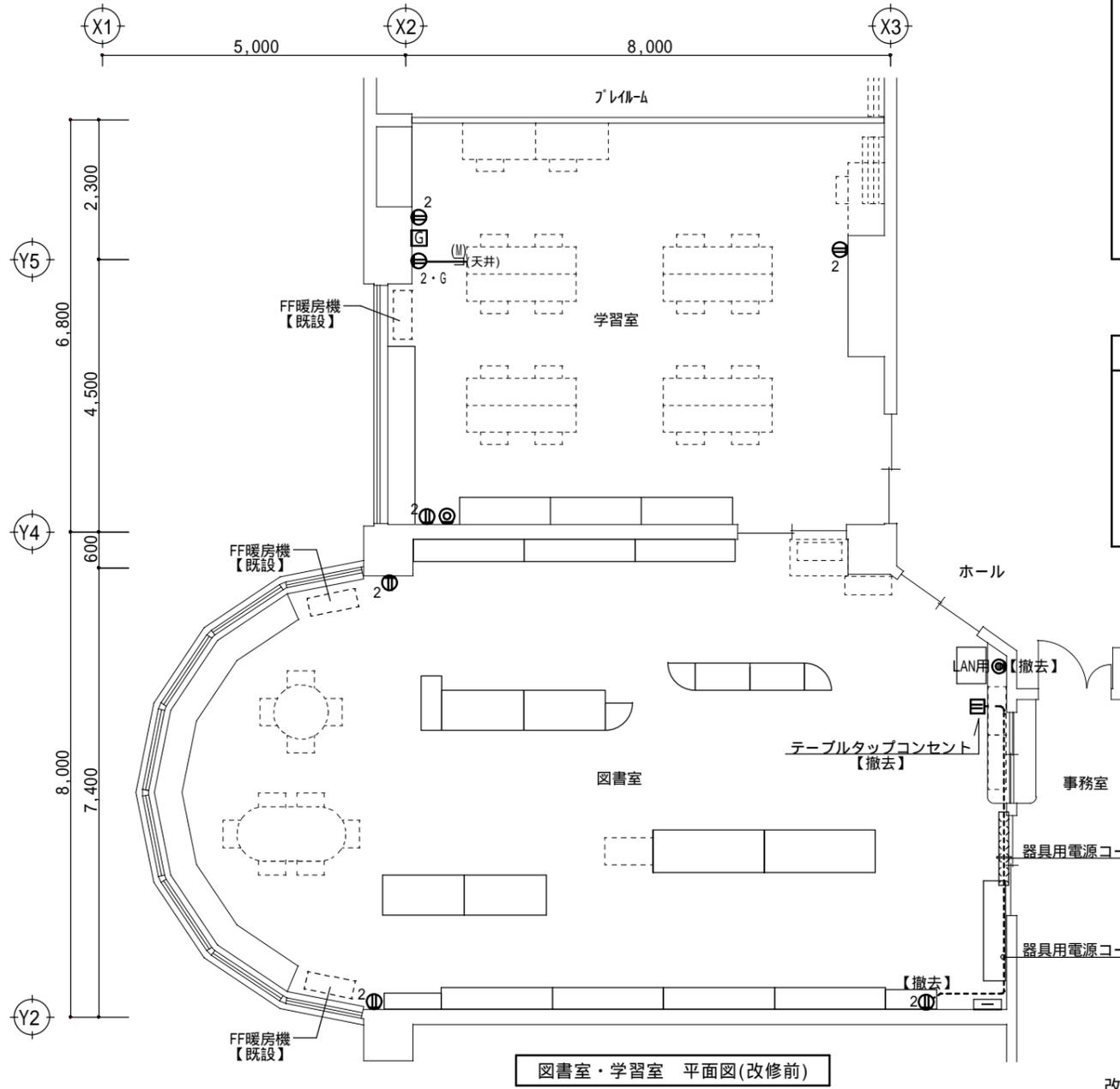
日吉台公民館

【機器凡例】

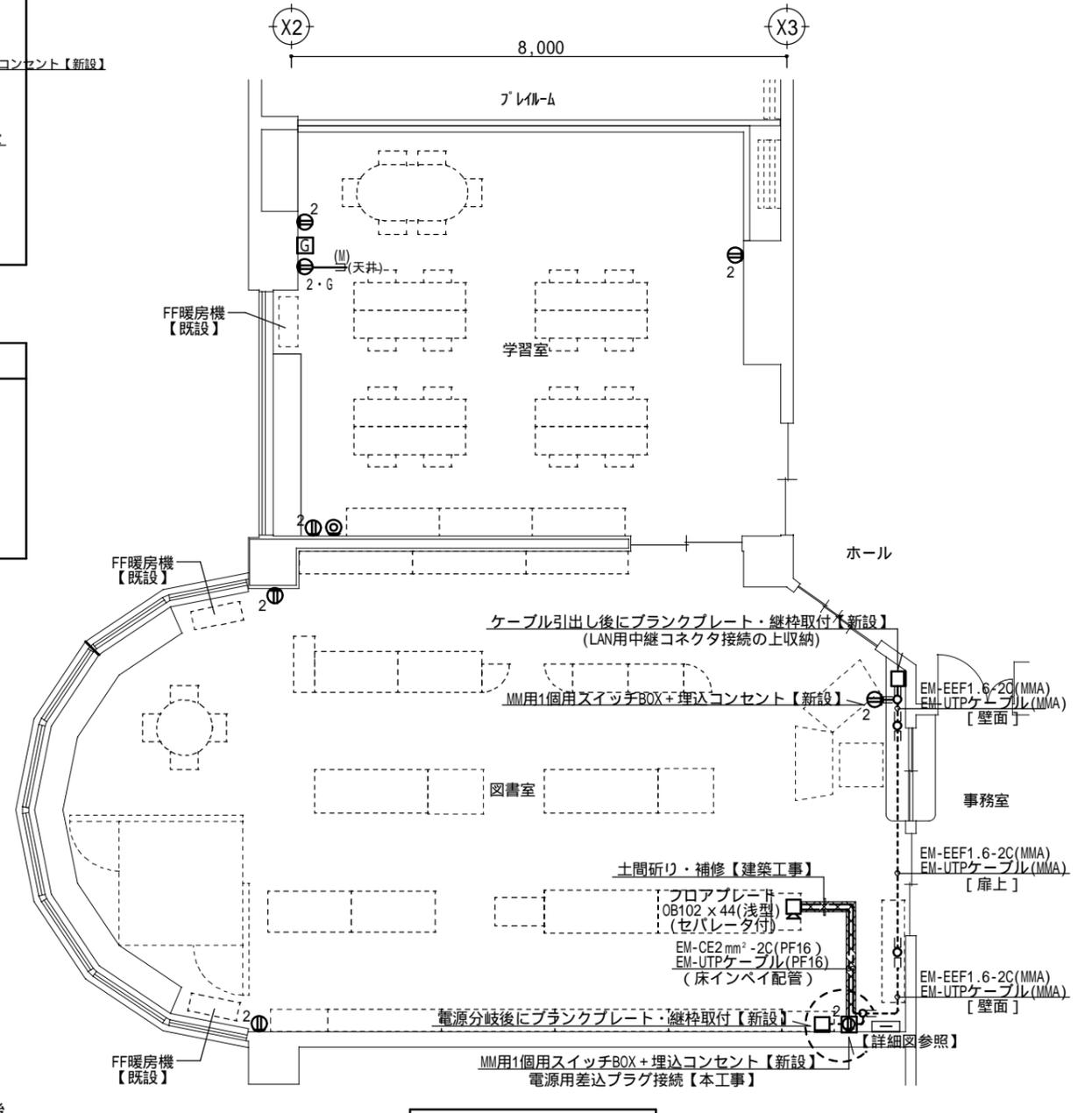
記号	名称	摘要	改修前	改修後
① ₂ ・G	埋込コンセント	2P15A x 2 G:非常停電用	取外し	再取付
① ₂	埋込コンセント	2P15A x 2	取外し	再取付
① ₂	埋込コンセント	2P15A x 2	既設のまま	既設のまま
⊙	テレビ端子	埋込型	既設のまま	既設のまま
⊠	ガス漏れ検知器	露出型	既設のまま	既設のまま
⊙	ノズルプレート	埋込型 LAN用	取外し	撤去 端末機移設
⊠	端子盤	埋込型	扉のみ取外し	扉のみ再取付

【配線凡例】

記号	種別	摘要
① ₂ ・G (M)	埋込コンセント	ケーブル メタルモール(取外し・再取付) 立上り天井面へ
LAN用	LANケーブル	ケーブル メタルモール・(PF16)【新設】 端末機位置変更



改修前 → 改修後



日吉台公民館